言語

中村俊定文庫
文庫 18
15

△亀戸法輿連一哥禁句

鶏　庭鳥

左遷　右　家鶏　久附鳥

此外まだ多くあるべし

敬白三宝大神祇而言　夫天満天神云
普天崇敬之霊神菅家祖宗之聖廟也
元是臣殘須文道大祖也虔波九流普並
百家賢才越仁明智勝世故参三古掌萬
機終天文威德覆天満天神九神力自在而
霊験揚焉也嗚呼西海都茂興寺距延
聖廟化翰北辺朝日寺如柏仁記或公録数
距梅於蒼海萬里陰或姿顕星稲於夜
十本奇瑞発其元神天満大神之利益霊夫
濟度無辺也故官位禄随興除病奉願
祈就中唱之道人表其誠心倫其敬実
如之於行願参三昊不成就圓満於諸道執能
莫不連其潤源依之貴賤広知雲集道
俗運帯如仍疑信敬仰異童貞鑑施
利生乃至法界梅香高遍云云

右構式者俊常恩寺殿御作

二十五徳

不行利佛位　不意更変前　不親為智音
不問顕秘書　不嘲除喫難　不詐叶神慮
不祈延寿命　不耕識田地　不蓄取金玉
不怖無恵念　不迷旦四時　一替道理神
不神合乾神　不龍渡海　不智理諸事
不節遊花　不出言本　不貴交高官
不旅致遠近　不愛朋心中　不住見名所
不搭道浮世　不作陸詩歌　不取数事来
不願悔無典

二十九世界

一発心一千　一与雑行一千　一天食天酒一千　修之者
一乞食賜一千　一天眼明一千　得之者

△亀戸法樂連哥禁句

鶏　庭ゝ鳥

左遷　古　家鶏　久附鳥

出火　土ヒ天ヒ又ハ又ヒ

敬白　功三室太小神祇而言　夫天満天神云
普天崇敬之霊神菅家祖宗之聖廟也
元是臣統領文道大祖也廣渡九流普垂
百家賢才或仁明智勝世故登三台堂萬
機終示大改威德顯天満天神九神力自在而
霊験揚焉也嗚呼西海西都安樂寺點地定
聖廟北闕北辺朝日寺卜勘若仁記或以詠歌
飛梅於蒼海萬里波濤或於誓詞星招於夜

△亀戸法楽連哥禁句

鶏　庭鳥

右

左遷　家鶏　夕附鳥

歩き　走る　飛ぶ

敬白功三室太小神祇而言　夫天満天神云
普天崇敬之霊神菅家祖宗之聖廟也
元是臣統領文道大祖也廣渡九流普垂
百家賢才敦仁明智勝世故参三吉堂萬
機終示大改威德顕天満天神凡神力自在而
霊験揚焉也嗚呼西海西都安楽寺聖地定
聖廟北闕北辺朝日寺鄰拒仁記或以詠歌
飛梅於蒼海高里波濤或誓詞呈柏於夜
十本奇瑞尋其元神天照大神云利益廣大
濟度無辺也故官位福禄随楽除病無余酬
祈就中唱文道之表其参社虔名徳倫其敬實
如之於功願望莫不成就圓満於諸道藝能
莫不達其淵源依之貴賤上下如雲集道
俗運歩如市仍疑信致渇仰異垂冥鑑施
利生乃至法界梅香高遍云ニ

右構式者　後常恩寺殿御作

二十五德

不行利佛位　不慈恵受別　不親為招音
不問顕秘書　不禦除嶮難　不詣叶神慮
不祈延寿命　不耕識田地　不蓄敬金玉
不拂無悪念　不迂直四時　禁追鬼神
不神合乾坤　不龍渡山海　不習理諸事
不節遊花　不知古今　不貴交高官
不旅致遠近　不嘗明中　不住見名所
不捨遁浮世　不作吟詩歌　不取数草木
不願得安楽

二十五禁

一殺生　一不善行　一不飲酒
一不食五辛　一不食五葷　一不食五穀

一萬句之度　一言修行之事
一連歌之事　一連歌偏執
に云ふ事　一扇宮きうふく
一座席　一猿楽　将文盛　あふ盛
一好月を花とする
一人の句を聖時隙せとそ移行る後人我を
さきに句を　一曲の句を成上よ物きは付
恋　一花文供養
一年　一為尊　一去席名
一人の句を聖時音曲の板をを
して出たとする　記の間の句板
作り　一其ふみふ彼会の
一用意の会拍伊丑年
一執筆成越て技会
一人の句を技会
一能と云意欲者
一我が人の句を
一力出りて表成事
一歌の後云て吟
古体と大概不可
長享三年八月日　珠玉斎宗祇判

△連歌作之事
一重白・物名・五色・人名・有忘無心・吉凶
一三名・四養念・三四言・自地・無意作
一心合・一言三心

△
一三句直　付雪月花
一出合速迫　但声先次第
一諸礼遅延　古條如件
年号　其花押

太神宮法楽千句
第一　何船
朝
四方海
雲
四方海
高田
宗長
山奉言八月切十句中ヨリ追加迫ア三近恐其席ニ相置し

伊

いと安らぬいも収せ　いきこそいさき
朝いちとのいくらう　百殺よ二ツ斗
病也寝の字二打氏　表氏　移の字
の而ってそ　行
△いろいれてちくの内　又別二ツ
イロ　匂太秋の季を　詞の一
色　野山の一梢の季を草の一也但本の
色と草の錦かれて秋よ紅色
二ツも有物の一に打　結と秋冬
方氏　先ずも　紅ふかまり　絶
結ふる色八世外し
秋色よのうし

一い

△色草　秋の色よの草

△色鳥

○伊

一い　いと安うぬいも收セいきつこそいさとき朝いちとのいんかり百敷ハ二ツ半　病也寝の字ニ打氏書氏　移の字

△ものゝいねてもとの内又別ニ二ツ　匂太秋の季を打ハ二ツ詞の一

一色　野山の一梢の一草のもし但本の色と草の錦トかハれて秋ハ色　二も有物の一に行　佶と秋冬

△色草　秋之色の系

△色鳥　赤紅緋氣色　△色花ろろろ　△色散桔梗匂　△色青黄黒白　紫ホ桃　付てハいつれも

△色草　付てハ匂マ猫

光粉　一ツ取ハ色ハ匂　いろ〳〵ろ〳〵ハ色の字ハ匂

一いろは　母の字ハ倫味く　母ハ打ハ

一岩　イハ　二ツ巖も二ツ内巖ト二ツハ同　窟も二ツの内名所ハ二の内　窟行ハ巷の字を用岩本式

△岩ニ石打　△岩ニ明石高砂イサゴスナゴ洲ホ表但明石高砂　八面ハ匂ハ　△岩ト柏岩ニ内ハ排物柏

△窟　所ニ城峡ハ谷ハ屋ハ表窟戸　△岩船　丹ニ匂緋根ハ　△岩根床　△岩垣所依　△岩枕　△岩橋　迷ハ緋ニ四ツの内葛城の岩　緋ハ打ハ一ツハ

△岩木　高物ハ　△石清水　岩石ニ外　△岩倉一田　表ハ岩内ハ岩間の水を岩清水ト　岩ハ字表を之ハ二も三も

岩ハ字表を之ハ二も三も　△岩一代　盤余一手　石ニ匂　△岩オロス　何佶ハ　岩二

赤子明石洲ホ　匂衣　の外ハ折猛イカリハ格別の　△岩こ

如ハ猛舟佶之ハイカリ出勝　琴を佶ハ

也琴の弱る柱のあるハ　岩二外ハ打ハ

一結肌帯（イハタヨヒ）　岩匂田ニ匂御帯ト別ナル帯一ノ内ニ排惣雑ヒ有リ肌ヲ結ブ有リ子月産ヤ勿下の帯ヨリ長ク表ハ紫ニ裏ハ白ニ

一幼吹（イハケナキ）　イトケナキト出ル子の子ヨリ不猛惟俳童ニトリコウナヰコロヒト匂ハ表其外匂ヒ猛ト猛ニカヒ猛ニ匂ル匂ヒ猛ニ匂ヒ猛ニ匂ヒ猛ニ

仍おく雅楽寮の中に陽の[illegible]
ろくの内一ツ

一柳一萩の内一ツ皆似物貴美
とくするの[illegible]

△糸竹　糸ハ琴ニ用ル絃ヲ竹ハ笛管ヲ也
琴ヲも笛ヲも有琴笛
或ハ弾琴ヲとつきてハ色
云ふ伝ヲ成
あり

△糸桜

△糸ニカヒコ来眉ナト
不爆

一最　イト　二ツ打イトゞニ打也面ニ
イトゞハ一ツ今ハ二ツ

一磬　イトナム　何ニテも一ツ宮造ちと依ヲ匂
爆ス

一暇　イトマ　一ツ隙ニ匂間ニ匂イトキ一ツ
暇ニ打ス匂

一厭　イトフ　只一ツ憂ニ三ツ以上二ツ

一親　イトヲシム　只一ツシタシムニ匂非カヤニ
不爆愛又の字も書り

一挑　イドム　只一ツアラソフ　イソフ　キソフ　戦
イサカフホツれも　苗匂

一市　イチ　只ト新ト二ツ住吉イ室イ
月事ハ南ハとこ匂住吉
室市ハ彦秋ハ室市ア
住吉ア　ハ新ニ戒
市の神　蜚　姫　ニ打　市ニ
内ヨリクセイチヒ　軸ニ　市ビノ
マタキニ依ヲ不爆

△市姫

一早速　イチハヤキ　只一ツ早ニ表ハヤニ匂
マタキニ依ヲ不爆

一櫟　イチヰ　雑木ハ位ニ不爆匂ヨリ

一逸師　イチシ　説ト有蘆陸草ハ草月
ニ入テ羊歯ト書イチコ
蕨ハ又ちゝき
拾ヲ花春トも
イチシロクヒ一内ヒルキ
表知ニ匂

一掲焉　イチヒルシ

二文字　表カヘスヘヒニ委し
一志浦ちと新ヲも
表し

一入ノ字　匂ハ身ヲ入幾入ヲと
不爆入佗山ちと新
匂

△入日　一ツ指入日打ヲ入又有合ト名
と特匂斜し被ハヤヲ入日月
打ん　△入江ニ入めゝ浪　△入アヤニ
表ん
波不爆匂
△入紋　入ニ匂表ん
イリアヤ
奥ニ玉入
一ツ浦ニ打入也相ハも
匂日没ト書日ノ字ニ不
爆特ニ匂逢相合ニ皆匂
入相ヲて陸奥ヲ逢相ト苗
亞ヲもあり
一内ニ存ハ
○公一カヘ一ヒも

一晩鐘　イヌ　只一ツ狩場ノも一内ニ存ハ
亞ヲもあり

一犬　○公一カヘ一ヒも　唐犬ん

△犬むしゐ 一ノ内心 又城 雁匂 △犬櫻
一蓼 ちゝの内一ツ犬ニ打ゝく也

△犬上三犬女浦 ちとハ表ゝて立 又匂ニ不煙ニ

△薬ケカセル獣 ことせし犬ニ匂假馬 二字ゝ志賀ニ賀人
ふ強ゝ ゝ

△聲ゝあゝ犬 変ゝ打不付 狩ユ犬ト信匂
△犬追者 狩ニ匂斗カ雑也
一ゝ入ニ匂 元ゝニ匂

一容

一臭 ウヨト出ゝ鱗 サイイサナ ちゝ
ゝ打臭ノ名ゝ ゝ右ゝ ゝ 当世
ゝ ゝ

一いか 匂太 何の字の訛ニ匂イ
カサマ イカ、イカニイカナラン
おノゝ

一いゝも 表も

一いゝん 一ツいゝ
又ゝ 世ゝ

一いゝ斗 一ツ

一いゝゐもん 一ツイカセト又一ツ有
世ゝ表ニ打ニ
△いゝゐもん ト上ハ
ゝ

なゝ下ゝも
おゝゝん △いゝゐん ト下ゝ上ハ不ニ

一いつ 匂太 何の字の訛ニ匂

一ゝつゝ 二ツ

一ゝつこ 一ツ

一ゝつち 一ツ ゝつこ ゝつゝ ゝつち
世ゝ表ゝ

一いつゝ 一ツ ゝつゝ

一いつれ 表ゝつゝと
匂ゝれのゝハ

一いつゝ 一ツ三字カナ
ルイニテ表

一ゝつか
二ツ前後の心ゝ ゝ世

一伊香保 香の字ニ匂
ゝきゝ ゝハ

一碇 ハ一舟ゝくて ハ世ゝ 碇ハ ゝあ
岩ハ何ゝあゝ 別物ゝ

一怒 ゝ奥ゝ ゝ忍ゝも
ゝきゝた表ゝ ゝきゝ ゝハ

一鵜 春も

一ツ いつこ いつく いつち 世万表し

一ツ いつる 表いつる と いれのるハ 匂

一ツ 三字カナ ルイニテ表 一ツか

二ツ 前後の心うらてし 世二ツ いつもいつ

一ツ 伊香保 香の字ハ匂 よきハ

一ツ 碇 ハ一舟ゐくてハ世を破ハ ゐまあり 岩ハ何ゐあり 別物し

一ツ 怒 いかる 奥ともるる 怨とも いきまきた表なけき たなろき ちとき ハ世

一ツ 鵤 春ゑ

一ツ 筏 仏ゐ手も 一ツ 舟 船 杉 匂 椽 尾

△筏生 俗 床 床 非 扉 床 二内し

一ツ 雷 鳴神 雷の ゐ ゐ と 出 猪 し 雖 非 乗 両 互 二 行 て

一ツ 屠かき 生 二内し イキ タキ 仏し

一ツ 猛 向 いきん 出 猪 怒 猛 ゐ 匂 ひ ふ も 一内し

一ツ いよ

△弥高山 いよ ゐ ゐ も 表し

一ツ 虎杖 ゐ の ゐ し

一ツ 板 所 一 槁 一 ゐ と 三 以 上 二 ツ し 楣 一 二 内 し 版 神代

△板葺 所 城 二 内 し ゐ と 庵 ゐ も 所 城 二 内 し ゐ と 庵 ゐ も

△一間 所 城 二 内 槁 一 間 ゐ と ハ 扉

△一茨 口 ひ り △一屋 一庇 一戸

屋 し △一 ニ キ 又 タ ガ ー も △一 ニ 引 不 働

打 板 二 内 △一 枕 帳 し 神 今 良 板 ゐ と 用 ゐ る し

一ツ 至 打 し 一 蒲

一ツ いこと と 二ツ 打 働 神

一〻 とゝ詞一ツをと有一甚の字ゝ痛ノ字ニ形畑 甫表ニ

一徒 イタズラ 同上

一懐 イタクノ フトコロ・甫不畑又匂をも

一頂 イタヾキ 一ツ又山いゝうきゝと形 久て有て

一〻づ〻 骨の字ゝれも骨ニ不畑ゝ形 かゝ〻ゝんし

△いゝうきゝの入ハ 妨のゝ見頃 骨ニおゝ又表ニ

△矢の根のゝうゝき 骨ニとゝあり別ゝ不 あり

畑匂ニゝれも骨一ツゝあれも伝 匂ニゝも有

一磯 イワ 只ト新ニ水ゝ水ゝそゝ斗も 二ノ内

△有磯海 ハ磯ニ面ゝ有ニ 委ゝ小餘

後磯ニ内ゝ おゝし

△磯ニ行行ゝ

△磯菜 春ゝ菜一内ゝ

△磯枕 ゝゝ所迷ゝ

△磯屋 迷ゝ峡ゝゝ

一一 秋 ゝ所迷ゝ

△一山 ゝの畑ゝ

一石上 イワノカミ 石ニ表 岩砂ゝ

匂磯ニ匂

一急 イワノリ ゝゝ

ゝゝ人ノ上ゝ只ト二ツ

一いゝそゝき 同ゝ一内急ニ匂

一いゝそゝ 只一ツアラソフ イトム タヽカフホニ匂

一四〻心 イツ 只一ツ厳 ゝる 骨ゝ ゝゝ大切

一五 イツ ゝゝ只一ツ 只一者平

△五十鈴川 ゝノ新ニハ表ゝ

△五種ノ蓮 ゝゝ

△五重塔 ゝゝ

△五百重ノ山 俳 ゝ重跡ゝゝ

△五人浪 三輪ゝ ゝり日吉

一出 イツ 匂太 ゝ表ゝ思出ゝ ゝも匂出も匂

△出日 排れ越 ゝ旭面

△出月 排奇ゝ出日ゝ 月

表温泉ゝ温湯ゝ ゝゝアタカニ不畑

△出湯 出ニ 匂

一産生草 イツマテグサ 雑草 産ゝ生 ゝ系ゝ出搭産 ゝ匂所ゝ

一偽 イツハリ 只一ゝ意ゝ誠ニ匂サチニン 二ノ真ノ字依匂きゝむ

一いそ　尺一ツ厳とする骨ゝゝゝゝゝ大切ゝゝゝゝゝ

一ゝゝゝゝ　尺一ツアラソフキソフ　イトム　タヽカフホニ匂

一五（イツ）　ゝゝイフゝゝきてハ尺一寸百五十

△五十鈴川　お祈ニ表ゝ

△五百重ノ山　俳　△五ノ浪　三箱よりり日吉

ゝゝゝゝゝ

△稲荷　稲ヨ表荷の字ヲ畑秋ヨ
初午ハ二月初ノ午ニ排系ハ四月上ノ卯日
ヤウヤト斗ヨ初午ハ二月ニ稲荷ニ有ル
ヤウヤト斗ヨ初午ハ二月ニ稲荷ニ有ル

△稲負鳥　秋ノ稲ノ内物ニ有ル又
三鳥ノ内ヲ取ルモノ　城ノ
ヤウヤトヤウヤト　稲ニ移

△稲者　有物城秋ノ雁田舎ト出務ノ排雑ノ
稲ニ表ノ

△稲目　ヤウヤト出務府ノ鞘ニ
物モ有ル正目字勾ハ畑ノ
勾稲ニ勾目ニ不畑秋モ

一ツ　ヤウヤト出務
一ツ　ヤウヤハ又ヲ移シ
一ツ　ヤウヤハ又ヲ移シ
一ツ　ヤウヤハ又ヲ移シ

一ツ　ヤウヤト出務
一ツ　ヤウヤト出務
一ツ　ヤウヤト出務

一生（イクル）

△生 命ヨリ死ニ至ル

△生田 ウマルハ生ニ至ル

△生菓 ハ 二ノ内ニ

△生霊 ハ 二ノ内ニ

△生放 ハ 二ノ内ニ

△生贄 ハ 二ノ内ニ

△生洲 ハ 二ノ内ニ

△人の活 ニ人ノ

一幾（イクバク）

一軍（イクサ）

一五十串（イクシ）

一いや 彌（イヤマウ）

一敬（イヤマウ）

一賤（イヤシキ）

一今（イマ）

△今し

△今將

△今め

△今宮

△今

一未（イマダ）

一戒（イマシメ）

一在（イマス）

一池（イケ）

只ト所ニ竹ハ竹ニ佐ハ佐ニ池ノ心ヲ有ル

△庭の一ハ尻ニ心ヲ所絶ル表

△池ニ 度氏大氏 梅氏分

△池の巡 池ノ辺ヲ行有

△池の滝 池の中ノ岐ニ拭

一言（イフ）

句太意ハ二ツ申演宣

訳ヲ言ヒ句ニ諺ノ珍ニ互ニ句

訳ヲ言ヒ句ニ諺ノ珍ニ互ニ句

一不審（イフカシ）

一ツ不思ヒ来 ウタカヒ

アヤシムウヒヒメタキ

ホ依ル句

一伊吹（イフキ）

岐ニ吹句 伊勢

伊勢ホ不遍

行ケ一ツ一芽

一いづせ紀

陶ヒ書 烟ヒ

イヒヒ ヒヒ

一伊駒（イヒコマ）

岐生ニ句駒ニ表

駒ニ句駒ニ表

馬ニモ表ヒ云有

是賞人 モナト 万葉書

出ニ有ヒ姫只一ツ思出

出ニ句ク 月ハヒヒ

只一ツ豪傑ヒ云功表

一いで（イサホシ）

切石万切ヒ

一功（イサリ）

伺 述ヒ蜂 奥付

ホ有ヒ 砂摺 味ヒ

鳥の 表ニ句 火の形ニ

句漁船 ヒて又ヒ 舞 ヒて

一漁（イサリ）

一ツ伺十六の字ニ句

月ヒてハ句 俳徊

月ヒてハ句 俳徊

一十六夜（イサヨイ）

月ヒてハ句 俳徊

ヒて月ヒて表夜の字句

ヒて月ヒて表伝句

ヒて月ヒて表伝句

ヤヒ伝句 句ヒ伝句

一卒川（イサカハ）

二月 和州三輪

ホ川ハ大和ハ有

月ホ

小奥ト書 奥ニ打鮎

表名ヒ奥ハ句

一いさか

一ツいさか句さ

一誘引（イサナフ）

一いさゝゐ

一勇（イサム）

只一ツ

一聊（イサカ）

只一ツ

一いさめ

ヒヒ句 ヒ

ヒヒ句 ヒ

一潔（イサキヨキ）

只一清

一諫（イサム）

只一ツ

表

一ツ命ニ句息ノ法術

一十六夜　青表紙夜の字句
月をてハ名月ハ俳諧
ハ表伝句句定体ハ句

一卒川祭（イサカハマツリ）　二月和州三輪ノ卒川ハ大和ハ有
ヤスム伝句きゝ

一いさか　小集表名ある集ハ句
表名ある集ハ句

一誘引（イサヒ）　句

一いさゝゐ（イサヽ）　いさゝ川　いさゝ波　いさゝ村竹
の内一ツ

一勇（イサム）　只一ツ

一聊（イサカ）　只一ツ

一いさゝめ　ゝ
ゝ

一滝（イサキヨキ）　只一清

一諫（イサム）　只一ツ

表

一息（イキ）　一ツ命ニ句息ノ法ハ
ゝ

一勢（イキホヒ）　一ツ威トモ書

一いきあれ　行ニ句解二内
性ヨリいめる
ゝ

一いき海苔（イキ）　一ツイカルニ表
自ニ句

一癒（イエル）　イエナトの
内一

一いめ人の伏見　ゝ
字の枕詞
カ衍あ
ゝ

進新ゝ夏ニ句人の字ニ句思論
甫進

一忌（イミ）　帋攻怠慢ゝ
伝句四ツも有ル斉ゆも
打きヨハリイモ井ゝ句ゝ
ゝ

△忌竹ー指　ゝ出物ハ夏
帋ゝ忌竹行句　排
ゝ忌竹ハ依句ゝ斉加茂不通ル
葵ハ忌伝句通ル神の祭ハ扇ノ祭
句通ル

△忌コト　ゝ
ル攻ゝ
△違ふを忌　ゝ
ゝ

△忌籠　ゝ
△小忌　ゝ
△大忌　ゝ

一石（イシ）　只一ツ　石ゝ
ゝ打ゝ
ゝ
ゝ

△石 真砂子 洲表ク

△石の柏 岩戸柏水

の柏玉柏 石の柏 岩戸柏ハ岩ニ内玉柏水の柏ハ石ノ内ク 岩戸柏ハ岩ニ内玉柏水の柏ハ石ノ内ク 石岩の外 砂洲ハ表ク

△石の形代 石ノ内形ニ形代ニ表ク

△石の床 一内 雉 鶏 所ニ城

△石ゆ

△石門

△石井

△礎 秋尾 ホハ岩 砂洲ニ表ク

一衣裳ク 匂 去 袖 被 下 紋 帯ハ帯ハ緋

△衣類 △衣裳の色の花

一家 所ノ家 尺一家 風 家の色 家鳩 家つ子 家ハ四ク

△家 栖 隠 家 有 家 匂ク

△一宿屋 菴 を 伝 匂 所

△一桜 本所ニ城 一内

△一風 所ニ城

△一道 道ニ匂

△一ヨ出る 所ニ城 敗ク

△一土産 所ニ城 猪 所

△一つ鳥 所ト

一飯 尺一ツ飯一ツ 南ハ出 一下 オモノニ表

一槭 水用 水門ハイ ク 樋ニ表

一妹 尺一ツ 直 意 股 母子 妹 妹ハ一内 妹ハ一内 妹ハ一内

△家の子 [illegible]

△家の園 只一ツ餉一ツ甫ハ出稽一ト
くカテニ[illegible]オモテニ表

一飯

一槭 用水門ノ
樋ニ表

一妹 只一ツ通意服母子ともる
妹背も一円妹トイモウト
[illegible]

△妹ニ書匂ナニヲ匂ヲ[illegible]

△妹の道

△妹うり 一円狂も表狩表も匂
匂ひ[illegible]

△妹うり門 [illegible]
[illegible]

一芋 秋多し

一精進 生帙依匂改まも[illegible]
[illegible]

一伊勢海 紡ぐ国の名
[illegible]

一鶚 雑カ秋カ

呂

一樓 只一ツ所本匂の内生ツ
高殿ニ又ハ[illegible]
廊ハ別ノ物[illegible]表又匂
只一ツ丹ニ垂ハ[illegible]

一櫓

一緑衫 [illegible]位ニ匂[illegible]
[illegible]の袍

一禄賜 [illegible]

一鹿野苑 改紡 蜚鹿ニ
表ハ[illegible]園ニハ
野ニ匂

一論 論義

一哢 原氏
[illegible]

一六位宿世

一六十巻 天台の書源氏正

呂

波

一葉 木ト木ハ形草ト草ハ形木ト葉ハ句 句

△**若葉** 何ぞ一つ夏く草のわかくハ若く

△**松のと** 仲のと の形のこと

△**葉** 言のと句 言の言のしの形 詞

△**葉ふき** 雑帋高物 名神の内

△**葉度柏** 雑く

△**葉末** 柏句 句枝

一歯固 春く薬 ハ句

一場 ハ一つ場と云て一つ形 庭畑 場と庭場 畑トハ

表く

一灰 ハ一つ火形 句灰 灰と一内

灰さて灰 句

一這入 所作這入門 這入ナドハ形 表う人の

形端山軒 表く夜ま 角半

口の場ハ句

一端 端山 一つこれハ山の合ふ 棟ちと

面山の ハ又アるこれ峯

ふと表 弟の山仲の山

ふと山の形 城ゆと山一内

東ハ面

△**端居** ハ場句 ト已呪

一バ の濁字句去 出布ヲ

三つつき子ふ ハとハ二つ

留り形 ハ句

△**なや** 句去 なやハ不燈

一半 夜ま角一ふ むちきハ句

半ニ句 場の名ある ハ編

二内く

ハ一倫 怀く 親ふ

形ふ

一母 文字ハ句

△**悟の母** 悠く親の類ニ面句ト毛佛の

名

△**後の母** 坂の祝 出雲く

形 ハ一つ悼 関ハ形

一つ悼

墨神

一悼 一つ秋 散円 花江 句

形森ノ山 新ふ れも 一内

秋物く 古 新ハ 雑物ニアラス

とふ流 あ

一柞

一母子 春草 母ふ ふ子ふ

一菴蘆子 子ふ

一箒木 雑高物の部ニ入

一丹 土丹土 句ふ ふ 土表

土丹生の

波

一八

△やや

一半

夜寒用ーすると冷ちき心句半ニ内ハ絶縁のあるハ編二内ハ

一毋

△悟の母 悪ク親の類ニ面白ト云佛の出家ノ故ノ

△後の母 坂の祝ノ

一憚 一ツ憚関ハれりて好

一柞 一ツ秋散ル前紅葉ス句 柞森ノ山新ラシモ一内 秋切ク古新ハ雑物ニアラス

一母子 春草母ニ子ト書

庵藍子

一箒木 雑高物の部ニ入

一土丹 土丹土句ニ土表 小屋ーーーの壁ニ土丹生の 土丹一内生の字ハ庫 蓮ヲ植ル所ハ一の姫黄土ニ元土丹生ト

一蠑 一ツタート一ツ打ツて サカート句ニ

一延 引ニてもと延の字品ニ 延伝句句栄ニ

一鼈 雑魚ニ也春ニと鱉ト書

一蠅 夏の虫 土蠅成神ニ蛆 蛆蠅の外ニ元ニ引伝

一鳩 雑ニ句ニ鳩ト一内 家ニ打雁山鳩山鳩ノ 山鳩色衣山鳩ノ山鳩ノ戒山ニ句

△鳩吹 秋ニ風の音ニ風句鳩一内 伝句笛ニ句笛ハ風ニ不編蛙

△鳩嶺 鳩ニ表雉ハ雉八幡男山ニ

△鳩杖 休ニ蛙 杖鳩打ツて有

一蜂 春虫

一恥 辱慙 神尺一ツ慙ニ三ツ 二内ニ三ツ一の事 ニ内ニ

一蓮 尺一夏迷作用之外ニ 蓮臺ニ蓮の内打ツ

△蓮を焼 夏ニ内物迷 ニ蓮ニ蓮葉

一針 ハリ

何ノ字モ一ツ

一春 ハル

△春風 ノ字句ノ字ノ同季句ノ去三リノ字ノ五ノ字ノ三ノ字ノ二ノ字ノ風ノ字ノ二ツ

一ツ春ノ風ノ字ノ句ノ字ノ有ツキノ字ノ句ノ字ノ又ノ字ノ

△春月 ノ字ノ句ノ字ノ有ツキノ字ノ句ノ字ノ又ノ字ノ

△春乃日 ノ字ノ句ノ字ノ有ツキノ字ノ句ノ字ノ又ノ字ノ

△春雨 ノ字ノ句ノ字ノ有ツキノ字ノ句ノ字ノ又ノ字ノ

△春苗 ノ字ノ句ノ字ノ有ツキノ字ノ句ノ字ノ又ノ字ノ

△春寒 ノ字ノ句ノ字ノ有ツキノ字ノ句ノ字ノ又ノ字ノ

△春ハキノ ノ字ノ句ノ字ノ有ツキノ字ノ句ノ字ノ又ノ字ノ

△春ノ海

一墓（ハカ）　かくしても一ツ休
塚ニ打

一斗（ハカリ）　俗ハカル ハカリコト 不俗
ハトハカリノ色カ〻ル 不俗
按ずるとそうとよろしい

一計（ハカリ）　俗按目
ハカリハカルナト云フて二ツ
打謀ニ打ハカリニ不俗

一秤（ハカリ）　何ともして也一ツハカル
謀ニ匂ヒ斤トモカリ

一謀（ハカリコト）　一ツ斗ニきゝハセ
計ニ打

一ハカナキ　只一意一毎ニ角俗
空（きもの角きゝ）
僧（和字）

一袴（ハカマ）　只一袴ニ城フ六カマニ
きゝハセ伝カ匂又表ニ

一将（ハタ）　二ツ今ともきゝハセ又字ニ伝カ匂
二ツ円将ニ

一旗（ハタ）　一ツ旗指物ノ内 旅ニ旅籠馬
一ツ内幟の字も書 幡ノ
△旗多雲（ハタ）　旗雲雲のゝ
豊旗雲
打之さあり

△帛薄又一ツ有（ハタ）

△帝　打之さあり

一機（ハタ）　一ツ旗よハ別ニふ俗帝不
俗 緋機多雲 依カ又有
一ツ旗ニ表ニ伝カ城 象 桜ヨナ
一ツ岬田ニ匂 排畑守ノ屈 匂ニ
一ツ畠ニ匂 排畑守ノ屈
も雑畠タナツモノホニ打
一打ノ焼ノ
岑 他ノ戒春ニ
一ツ機ニ打幡 旗ニ不俗幡
と一ツ打之直ノ幡ヲ機
きゝ

一畑（ハタ）

一幅（ハタ）

一肌（ハタ）　肌を狩一ツ内 借肌帯ナト
の内又一ツ
二ハタノ衣ニ
行ニ一ツマタラニ打ニ
ハタレ雪ノ霜ホタニ

一班（ハタレ）

一今法（ハタウミリ）　物木也通春之畑津守
トニ云非ニ又雑ニ
夫ノ積ノ
残ノ伝カ

一働（ハタラク）　只一ツ
ウコノ
依カ匂

一機織（ハタヨリ）

秋虫ニ表ハタヨリ虫トスレハ虫ニ打機
織目とも夫ニ目ニて女とも不姫 様ニ表旗 姫
物伝カ只ハタツモノと打ニ二ツ畑ニ
物伝カ只ハ峠物ニ戒
一穀タツモノ打ニ表ニ

一白田（ハタケ）　只一ハタツモノ

一旗籠馬（ハタコ）　旅ニ扉
夫木
旅人の
家歌の

一初（ハツ）　初ハ早ノ字ニ不焼ノ井ニ井ニ井ニモ云ヘル猫ニ新キ初冠ニ初ニ
匂ウサニ云ヘル猫ニ初冠ニ初ニ
匂　△初鳥　春ノ分

△初鳥狩　初物ヲ秋ノ

△初風　雅ノ　△初午　二月帳馬駒ニ表稲

△初子　春ノ招ニ匂物城　△初荒　秋ノ七月

荷糸ハ四月ニ表

△初草　春ノ　△初夏　春ノ　夏ノ

△初汐　夜ノ秋ノ　△初時雨

霜ノ里　ホヤノ

一八ツルヽ字　一ハツカ

一ツヨツヽと云て一ツ一ツ表スコト依ク
匂初ヨリ

一廿日　ハツカ　四ツ廿日ヨリ廿日ヨリ一ツ
ノ内ノ壮丹ノ異名ノ

一拝東師壮　ハツカレノモリ　羽表カ匂カ
和ヲ書キ手ヲ
（ヤハ和二内ノ）

一葉月　ハツキ　葉ノ月ニ匂月ニ匂
八ノ字ニ匂カ

一苦本　ハツキ　初ヲ干掉ヲ掛ラ
ハンノ　排木ノ字ニ
匂

一泊木　ハツキ　船ヲつるヽ木ノ丹結
匂排　ヲ伝ク

一初瀬　ハツセ　啡寺鐘佛嶺ホ結ノ
嘆ノ迫依ク不二浅間
城ノ例ノ唱家体用ノ
路啡初ニ匂　初セ女

△瀬　表　初閉路啡初ニ匂　初セ女
倫ニ表ヨリ

△泊　匂カ　初閉　長谷口ノ泊ハ
閉ヲ　長谷山城ハ紫ノ

大和ノ長谷ハ別所ノ長谷山城ハ紫ノ
居所ノ

一羽　ハネ　只一ツ羽ト一ツ二ツ三ツ
ヲ
鳥ハハ

△羽吹　吹ニ匂ヒ内ノ者羽ヨリ
吹ニ匂ヒ匂ヒ匂ヒ

△羽風　風ニ匂　△羽ノ毛ニ
風ニ匂　匂ヒ生レ

表

△羽衣　羽ノ衣ハ匂
あヽそ立ノ字ハ匂

△羽ノ毛ニ　羽ノ毛ニ
夏ノ小鳥ニ

△羽ノ毛ニ　△毛ニ　毛ノ表
ノハ表

△羽ノ雪　雪ノ
△廿カノキハウツ　雪ノ
△鳥羽ノ雪　雪ノ匂

一花　四ツ折ニ云ヘル
花ノ
匂ハ匂去

△裏ノ脇ヨリ三ノ外ノ
脇ヨリ三ノ外ノ表ハ

△下ノ匂ノ花
匂ヲ
ヒ

△新ノ花
つけて

△花
つけて

△羽ノ
ヒ
ヒ
ヒ
ヒ
ヒ
ヒ
ヒ
ヒ
ヒ
ヒ
ヒ
ヒ

△泊 匂ヵ 物閑 長谷口迄泊ハ
大和ヲ云ふも別所ノ長谷山嶺ノ住々の
居所

一羽 只一ツ羽ト云フ二ツ有ル鳥
羽ハ一ツハ羽ハ三ツ
羽ハ鳥ノ羽ハ虫ノ羽

△羽吹 吹ノ匂ヒ香羽ノ香風ノ匂
風ノ匂

△羽風 風ノ匂 △生物の毛ノ
匂 匂生物ノ毛ノ

△羽衣 あるいは衣ノ字ハ匂
△羽好き 羽ノ好き物 △毛ノ表
夏ノ小鳥ノ好きもの

△羽ちしの雲 名ノ
△廿カ月ノ月ハ四ツ雲の間
△鳥羽の雲 名ノ匂ヒ表ノ
四ツ折 四ツ折ノ花ノ匂ヒ
花ノ匂ヒハ匂ヒ去

一花 △花ノ枝 脇ノ三の外物
花ノ枝ハ匂ヒ去
△下の匂ノ花
花ノ枝ハ匂ヒ去

△花 吉野ノ花ハ不苦
吉野ノ花ハ不苦
つけて花ハ咲ぬ

△花 吉野ノ花ハ不苦
つきてハあり、
不苦

△衍ノ花 つけて花ハ咲ぬ

△花 植物

△花 青葉 俳諧ノ事
△花 斗物ノ花ハ表百顔ノ
匂ヒ表ノ

△花 郎ノ花ハ夏ノ花ハ
夏ノ花ハ

△花凡 高ノ花ハ
高ノ花ハ

△花都 四ツ花物ノ花都ノ
九ツの花ノ花ハ

△花宿 所ノ花ハ宿ノ
所ノ花ハ宿ノ

△花の立 春ノ物ノ
夕立ノ内

△花の立 春ノ物ノ
夕立ノ内

△花の立 春ノ物ノ
夕立ノ内

△花瓶（ゴ）出務ノ物ノ題

△花皿（アカノ）切花

△花を挿す

△花を挿す

△花を挿す物ノ或ハ花を挿す物ノ或ハ花を挿す物ノ或ハ

△花ニ野山ヲ分ル 排句ノ花依句

△花を待る体者場科砌

△花ノ前句

△花ノ月 秋ノ句ニ用ル

△花ノ露 秋ノ句ニ用ル

△花野

△花ノ草 秋ノ句ニ用ル

△花ノ弟枕

△英 花 蘭 花栄 皆ト花物ニ

△他ノ季ノ花 夏ノ句ニ不苦 好ハ他ノ物ニ

△花ノ草菴 花ノ弟枕

△花ノ草 秋ノ句ニ用ル

△花ノ草 秋ノ句ニ用ル

△花ノ草 秋ノ句ニ用ル

一腹 ハラ 何ニテモ一ツ匂フ匂ヒ

△腹赤鞆 ハラアカ 鞆ハ弓ヲ射ル時左ノ手ニ持ツ物也 蛭戒帷 春禁裏也

一兄弟 ハラカラ 只一ツ進帷アニコヲカミオトヽ云ヒ

一懐姙 ハラム 何ニテモ一ツ匂ヒ

一拂 ハラフ 物ヲ拂フ 市場コハ不塵ハリ

一秡 ハラヘ 只一ツ夏迄作用外ノ

△茅輪 夏形代御贖物夏

△秡草 夏一ノ内麻ニ物カ排

△西河桂川 ホノ秡秋ト云ヒ

△豐御秡 夏ノ内麻ニ物カ排

△頃ノ秡 ノ秡

一喰 ハム 只一ツ蝕ル

一拍子 ハウシ 一ツキ

一巴字水 ハモノミツ 三月三日巳日秡

一育 只一ツヤセナニ依ル匂

一吐 ハリ 只一ツ雲月ヲ吐ル

一早 ハヤ 早ク匂ヒ 初急トキ 稲ハサ田早苗モ匂

△早くよそ 早ク見ルヽ

△ハヤリカ 一ツ

△迅風 疾風 速飄 皆疾

△ハヤテ ハヤチ 出雲風ノ名雜

△ハヤフサ 秋の榊一丙

一拍子（キヽハシ）　拍子ちとこ
匂

一巴字水（ヒノモジミツ）　三月三日巳日祓
ちとこ口くち
曲水ハもろ
ながるあハ伝匂を流れもろ
匂

一育（ハグム）　尺一ツヤヒナフニ依匂匂

一吐（ハク）　尺一ツ雲月を吐ろ〻も一内
塵をとくろ〻ハ一向不媚

一早（ハヤ）　ちとこ口くち
トキトクちとこ
初急ちとこ
早匂早稲ロサ田早苗ちとこ
早匂

△早くよそ　早くみーちくみーちくハ
昔のこゝやん昔
古へ四ちよ表し
むかしの字し

△ハヤリカ　一ツ
ハヤリカハヤルトハふきミもやき
ハナヤカナル心ハヤルトハふきミもやき
をみあ〻

△迅風　疾風　速飄　皆理代
ハヤテ　ハヤチ　土佐国の名雅之
風ニ匂迅速

△ハヤテ　ハヤチ　土佐国の名雅之
風ニ匂迅速
早ニ表手ヲをもふハ匂

一隼（ハヤブサ）　秋の秋ちし
隼人ちと伝匂又有七
鶴尼書

一林（ハヤし）　高物し一ツ森有〻
牛の林も一内詞ノ林
華ノ林ハ内一ツ初之天有

物ニ匂

△林鐘　六月排林ニテ
内ノ外ニ初之天
ある鐘ニ外ニ初
之てある防あ〻も

△雲林　新故林ニ表
出雲三ツ
排

△鶴林　尺ト新ト二ツ時し一夕ニ匂
又有一し
かと有一し

一濱（ハマ）　海辺浦ハ不苦
△濱庇　家の庇の
庇ノ極ル半
庇迷し浪岸崩し庇ノ極ル半
ちとハ庇戒む庇一内し
雑草し

△濱木綿　木綿ハ
伊セ能ちよあり木綿ハ
ちと表し尼伝匂

△濱荻　ユフニ初尼伝匂
濱ニ内侍し芦ニ表尼ニ
匂不媚ちと新ニ注匂

一蛤（ハマグリ）　貝ニ初水虫の形し

一勵（ハゲム）　仍て也一ツ

一烈（ハケし）　両風ナトニ人心ニ変し
穴ヒキニ匂

一這（ハフ）　初ちそ二ツハラハ也這
入門初ちそ又有夜這
草ノ延根ハ表匂尼
逾帖　祢冥甘ちと祝
部祝兄祝子子ニ初
付好ち子ニ初

一祝（ハフ）

一肖（ハブク）　あを有略せ〻〻〻
只一ツ羽吹三尚ふ雖

一貌姑射山（ハコヤノヤマ）　雖僊洞の〻〻
山三句箱
〻〻〻〻〻〻

一箱（ハコ）　只一ツ筒と一ツ有と雖も一内笹ニ

△箱鳥　雖ゐ久〻ふ〻〻

△箱根　〻〻も峠箱ニ表〻

△箱崎　峠山〻も名ニ表〻

一葬（ハフリ）　只一表傷〻味ニナル〻
ハウフリ〻も八つ〻ニ
ハフリト三字ニ〻〻て四字
ゐ唱〻

一蓮（ハコウ）　ゐ久〻二ツ

一果（ハテ）　句去果留り初徐
欲ホ不過マ依ク
〻〻リ

△果ノ事果ノ日　大方味一周
長ノ事〻

一間（ハサマ）　二ツ間ニ句

一萩（ハキ）　他季ニ〻〻〻も只一ツ
鹿鳴草ト異名ニ二ツ
ゐ久〻有

△萩の白摺　樓を後〻
物〻

△萩戸ー殿　梵字〻物一内

△里戸　〻〻も萩の〻〻
〻〻ハ萩〻〻〻平人の家〻〻も排
〻〻も所〻〻〻〻平人の保平人の
萩の戸有〻　紅ハ所かん
家ゐハ云
〻〻〻〻
不付ニ〻〻ハ

△萩之戸殿ハ

一脛（ハキ）　行〻〻〻一ツ行騰ニ句
足〻も句〻ニ脛の
例〻れも句

一櫨（ハジ）　行〻〻〻秋ゐ〻〻拖引神
素〻一種ニ〻引ニ〻〻〻
〻〻

一階（ハシ）　只一扉　階一内イヴレ
〻ハ〻〻も表所階月

只一端面ハ井所城
居ニ打

一端（ハシ）　只一新一桟一〻の浮も
天の〻〻〻の内ハ上四ツ

一橋（ハシ）　峠雖〻

△桟　峠雖〻

△〻の浮橋天の一ー株城
△〻〻　雖峠〻宇治ハ不陸
名所ニ城いやし

△橋ニ道路句道ニ橋城

△〻〻句物〻ハ階尼の〻〻

△橋船　お城馬駒不雖

△〻〻〻〻〻〻

△萩 芝 桂 野ハ

一脛（ハギ） 行ても一ツ行騰に匂
足も匂ふ 陰の
例るも匂

一櫨（ハジ） 行ても秋あん梔弓神
来ん一種にくゝ弓に
ても

一階（キザハシ） 只一扉 階一内イヴ
ハシたるも 表御階日

一端（ハシ） 居ヨリ

一橋（ハシ） 只一新一桟一茂の浮もし
天のくきたの内四上四ツ
△桟 岬 俳ん

△茂の浮橋天のー 桟 桟
△ち 船 畔 桝ん 宇治 名所に 桟 いや 阿
△橋に道路匂道あに橋桟
△新式匂物に八階民のく放
△橋 船 お桟馬駒不媚

一ハシ（ハシ） 半ハシ匂半に

一平サ部（ハシトミ） 屏戸岩に匂
薄一内
拘ふ二ツ馳も先一内
走井ふ表歩足
伝匂匂人の上とく

一走（ハシル）

一薑（ハシカミ） 雑草く

一柱（ハシラ） 屏一ツ霜柱敗ーそ所
氷柱ハふ
剣月ー四ふく御着今
ふハ書 初ウ井に匂

一姑（ハシタ）

一箸鷹（ハシタカ） 久鵰に書く
いまのそ
鶏一ツ

蠅に不媚 鶏 同字カ

一芭蕉（ハセヲ） 秋ふく 彼も秋
枯ハ冬く

一榛（ハシトミ） 雑ふく

一ハフレヌヘキ 溢 日本紀 波布理 古事
孟津に放埒
ナケスツルを おちふれ
ふるち 拾ふん 野槌

仁

一三文字 二万里 二も百も 表

一三留り 匂法腰ノ上ノ方ノみ 一句 二ツ斗

△ふこ 隨意ケ二ホ 留ルよあり

一庭 二ホ 扁ノ只一庭訓一神社 禁庭寺ちとの内一ツ 場一場一ツ

四つの心し 砌も 世ゆ 場 表

△庭古草 表 場 表 夏

△寺ノ庭

△神庭 表 二ハ有

△禁躰神佛ノ庭 所 城

△寮 火ミ打神祭 表 場 砌 表

△潦 海神

△庭も せ 面狭 表

△庭の山 嘴 城ノ

△庭鳥 表 二ハ砌 表

△庭訓 所 城

△庭叩 雞 鶏 庭 表 場

一俄 二ハカ 卒

一三ハメル色 味 淡 公 二ハ又 二ハ色 口 出物

一鳥 巣 表 迷 湖海

一湖海 新 出物 湖 一内 新 城 照 光物 迷 余 古海 一内 入 海 余 古 海 二ハ 物 淡 匂 二ハ 物 淡 匂 表 匂 物 香 匂 表 匂 物 匂 二ハ 物 淡 匂 二ハ 物 淡

仁

一三バメル色 ハホ 二色ロ出物

一鳩 ハホ 巣ヽて新し迷ひ 表ニツウヒトヤハキヽハセ

一湖海 ニホ 新し 出物 湖照一内新城照ニ打 光物迷ナト可結 余古海ちと一内し 日出浦つきあし 湖海と牛八余古浦ると 又マネ方 ニホヒ

一匂 ニホヒ 仁ヽて也 二ツし 物の匂 物ぬられて表匂とかるる ちと右のめ一 タキモノニ匂 匂ツ日敷ると ちるる ちと二ツもてちり 元ハ香の物ニ匂 元ハ仙元元 ニホル 只一ツ仙元元 一ツあり

一似 △似家之 匂仙合の元

△似せ物の元 二ツ牛 西元はあされた 物城元まも揚まも表し自出玉ニ成匂 元の右ょ帝し 元元西元はあり 元の元ちと信匂西元成雪の元ハ 仙せ物元れし 大方西元出し 捧

△似せ物の雪 名ヽあり雪ニ表

△似せ物の雨 只一ツ物ニ城雨ニ 表也別仙物仙依 匂依物本体ニ表ヲ通ニ出ニ本体一ツ 物ハ物きふ又抱きぬハ指別匂ニ

一日和 日ヨリ 日和し表 日ヨリ 日和し表

一ゆゝる よゝふ 本表者ゆゝる ゆゝる八匂太

一贄 ニヘ 蛍城大方帋雅禁中ニ 奉ふハ雛 生一 肢赤一 ちと出二白し百古鳥の早 ハ初カ又打ヒて有て 二ツアメニキ表匂 一ツと有巴ハ三ト八ツ 竹始きハ牛

一新 ニイ

△新草 春し

△新綿 冬し

△彩菜 肩夏

△新堂會 冬し 帋禁し大堂會 相賞會 出物 草の花ハ春木ハ夏 冬一雅し 芝ハ郎名し 越後 新川 物結ちふ

△新菜

△新川 物冬ハ牛一ハ 物結ちふ 新川 物ちふ 冬ハ牛一ハ

雨のふりて川めく

△新枕 亥 奇

△新糸 悪 匂可恒 命く排 排 思ハ非 排 ちハ格別なれども 又ふる

△新鳴る 嶋 きこえ

△みのそうあ

きこえりとそ新田るく

一悪 ニクム

只一ツアレキ匂サカシキ

きこゆそソチムニふ姫

匂ヨトるく 慣 神代

一逃 ニケル

只イニケリとと依りて姫か

遁 依り匂く

一かこそう

只一ツ怨ニ不浄 哇と

伝り匂く 笑 五ムちと

匂く表に

△かこ草

又有表春く

只一掬 世ノ濁ちとも一ツく

一濁 ニゴル

△濁ノ字 ハドガヅデジ

只濁ノ字 スヅボるの

新匂法字 ちと拭ちり

通りそそ匂サカシ

一かて

通りそそ匂サカシ

匂おほ

ちとく

一賑 ニギハフ

只一ツ

一幣 ニギテ

一ツ帙 ミテクラ又サちとミ

ハ布 四手 拭し有

表くれも匂 注連 付ても

ミテクラト 出給く

一ふ

匂去 通りハ表ニ三テニテ 号五ニ匂

道てて頃ちとく

甲斐の根ハ細 谷川な常ちて 坂のハて

通りテ内と是ハれきふ テ二ハのゆて

通りニハ表く

一握 ニギル

一ツ新ハ表之て有

一西 ニシ

△西を別 西迎ホ改く

西一内く

△西の枝 トヨミ出 ニとぶゆハ新く

西朔 宿く新 武 西 長朝 内

一虹 ニジ

一ツ雅従非尾房内お一内く

い残ハ嘆 城 新 姫ちとく

春く宿ハ秘 弥ハめちとと 禮

記十月宿と有ル

一錦 ニシキ

伝くて一ツ 排 忌

ちとせ城 錦 色

紅赤 紅 葉ホ 匂 花ハ

△ふきき木 亥 高の文 表

排 錦一内木く字

匂色ノ字むきひて ハ大ク新く 然ハ 桃く

杉

保

一穂（ホ）　只一つホノカなる穂〳〵　一つなる〳〵大分秋物の穂浪匂なり

△**穂立**　雑穂浪立なりなせる迷城

△**穂屋**　帳の秋の物成

新撰雅部射山条出物

△**一絹**　芦垣〳〵秋の芦の表冬は非尾芦の表あれども芦をもなり〳〵迷匂なり城なり

一帆（ホ）　只一船毎〳〵はせなり　風の匂

一亡（ホロフ）　滅神代

一盆（ボン）　秋悲し

一程（ホド）　匂去り留りはれば〳〵

一ホドロ（ホトトギス）　一つわ〳〵ひよこ云何なりし穂まき〳〵はなり了れば〳〵はなを〳〵出れば〳〵はなを〳〵出れば〳〵はなを〳〵出

過三旬時鳥の句ハ時の字侍て出ス
[illegible]程の字ふるの字侍らハ不苦
△鵑 ニ字ニ侍てハ百ゑん

△時の鳥 ハ先ず[illegible]ハ
ゆゑ押ずてハ鵑ゑん 鶏ゑまきゑ

△四手の田長 沓手鳥 鵑

△初鵑 当附不婚
討く

一邉 おとづれ
アメリ 傍ろ[illegible]ハ匂ワタ
リ不婚 アメリ匂詐キ
アレハ孔本山本ゑ[illegible]ハ面ゑふハ
スマヌ物し

一佛 ホトケ
只一ツの仏佛ゑふて
一打佛の名号皆打
菩薩も打六の字打
雪の山人打 二月別打

△佛ノ別
春ハ今も日ゑ二月の別ろ[illegible]出ル一ツ

△佛生ル 四月 △佛出 雑

△佛兄 八八十歳 △佛御名
唱 冬夜ハ佛唱ハ雑
伝ル冬夜ハ
神不宜付てハ

△佛ノ座 春草
△佛ノ城 冬夜

七種ハ伝ル表ニ佛ニ表 佛ノ御世
ちゝはゝ
ホトヽ

一施 只一ツ

一欲 ホリ
ホリスルハの内一ツ
ホヒ打ハ
ほくま伝ル匂

一堀 ホル
何て[illegible]も一ツ
彫ハ
外ゑ

一彫 ホリ
一ツ五ル
一内ゑ

一外 ホカ
四ツ外 外ゑ表

一火影 カケ
一ツ火串一ツ火ニ表
炎一ツ皆打火ニ打
火ニ委し 鳴神ハ炎火
火ゑ

△火串 夏夜
火ロ一内胸の炎ゑふハ夜 遁一
廣ハ形

一煨 ホダ
榾ニ火ゑ
火火ホ匂
夏夜ゑ
知ル

一螢 火 蠅詞
ヤ神 ホタル
エミ香し 梢ハ不蠅
含ル死ハ

△螢火の
雙ニ城螢の外
丹ニ口ハ
虻ニ

一ホヅエ
主枝のる枝一の内ハ
エミ香し 梢ハ不蠅
含ル死ハ枝ゑ枝ゑ本ハ有

一骨 ホネ
何ろ[illegible]も
只一ツゑ

一鉤 ホグ
只一ツ 憩
鑊世字

一細 四ツ有 細ニ
ホソ 細ハ
禁所 戦
依リ所 句

一蛍
火ホ匂
夏夜ゑ
知ル

蛍火 蛍の夜 殘蛍

一火影

一煥

一螢

一鈬

一細

一ホヅエ

一骨

一洞

一螺

一嚳

一ホヅカ

一本意

一反古

一綻

一鉾

一誇

一小社

一吠 ホエル

一ツ〻ホエルトイフテモ通キカヌ定家モ之ヲ書リ

一欲 ホシ

貪肆 ホシ

一星 ホシ

只一ツ七夕一タヅヽ一星訓ツ

△星を喝 春府天象一内之帝元朝ニ星を降シタマフ

△星に灯す 奉る 伝カ季

一内之奉御燈北斗 秋カマ伝カ

奉長庚燈 夕の方ニ番し

七月 奉北星灯 三月ロ

奉七夕

峯灯 九月

△星月夜 秋府ニ月ニ如ク月ニ匂ヒモ四の月ニ匂ヒ他季の

△星月夜ハ八月ニ匂ヒモ四の月ニ匂ヒ他季の

△星月夜ハ八月ニ匂ヒモ四の月ニ匂ヒ他季の

△星合 七夕の

△星位 漢匂

△星訊フ 眠み府人明星訊

一内

△庶の上も星

一ツ星ハ天象の星ニ

△星つ有し

一手 ホス

螢光 蛍

一重 ヘル

一邉 ベ

邉

字云カタ〻ホトリ傍ホニ匂

春辺昔辺ヲトヽ匂ヒ鳥ノ

匂ヒハ不昭

ホオモキカサナルヽヲハ之匂一重の人ハ

一経 ヘル

ホフル表ホフル

年を経た者を

邉

邉

一邉（ベ）　字去カタ〳〵ホトリ傍ホニ匂アメリ匂反ハキ〳〵ハセ氏春辺昔辺ヲトヨ匂ヘ鳥ノ匂カヘハ不好

一重（ヘ）　ホオモキカサナルニ匂備のくハ文匂一重のくハ文ハホく

一經（ヘル）　ホフル表ホフし古きよ盛年を経たるを経ハきハセ

一経ヲ新舊　経ヲ新ニ盛

一隔（ヘタツル）　ホろそ四ツ

一べタ　一ツ貫くのるくハ海の辺三匂辺の字匂辺三匂

一ゑき　匂去留ハ上下の匂各ツ匂去留上下匂下匂各ニツベラも匂ベラ不好ヒ〳〵

一ゑみ　中ヲそハ匂茶ゑき〳〵し中ヲそハ匂茶ハ云ゑて美ゑ べヒ匂ハ云ゑハ美ゑ

一ゑ〜　中ヲそハ匂茶匂留ハニツベキべヒゆも

一諏（リクタル）　只ツ下ヒと匂ヒ表カ

一諂（ワラフ）　只一ツ腴ヒも

一干　故ニ一ツ古ヒ字ヒ乾ニ匂腴ヒ乾ヒ匂ヒ拍ヒて二尼ウクヒスヒも拍ヒ

登

一戸 屋所の戸ハ尺一之所ニ城の戸一所ニアラス戸一ツトホリトビラ又戸の内一ツ四ツ折之所ニ城所ニ非ス也戸ハ同所ニ二ツも有一ツ向

△模の戸 所ん排

△招の戸 本所ナルヒ物ニ招の一本所排

△桜戸 本所物ニ

△井ノアミ一 排編戸トまゝ井ノ戸ハ分ヲ信ス排所ニ

△柴ノ戸草ノ一 排所ニ

△国戸妻一 口もん きゝ公ハ妻あ戸も出務ニ又一

△扉 口お扉ハ内扇ニまゝ扉ニ表窓門ニ表

△戸指 所城戸窓指与岡依勺与須ト考

△岩一谷一関一室一 所城

萩一里一 沼ノ梵本出務

△天の一 扉世ハ天もも戸ハ時

△戸ニ窓ハ表 △戸ニ鳴一向一 浪

半勾門ニ表皆月一世内一所ニ城も

きゝ八キ

△戸を閉る 戸を開く 盼ヲ非 扉世ハ

△戸を立る 戸を叩く

夜の明る有 迫与新弐勾有

盼あ也扉指与叩くハ

一内戸きゝ又ろ一

一外 ト 北ハトト二迫ハ扉面外衛 表外市

△外山 ハ迫表甫折トヒキ 表ろ

山のまゝ岑ニ和ヒ

稲の又名ん稲ハ

一東呂子 トロ

そろ一勾端秋

一トバ 一ツトコトバニハ扉甫表カツ子ニ与

一帳 トバリ 本所帳ニ表ハ戸ニ

表又勾ニ

一トカリ ト云詞ハ一バカリハ

三字仮名ん

一辺 トモレキ トハ人せ

又ナキニ与ツマレキ依勺与

一轟 トロロク 一ツ車付ろ一

ゑ之胸一ロろ一ダイ先

響きまゝ又ハ一内

一ツトマルる一

与表ともう

一帯 トコホリ

一調 トシラ 物ハ一ツ斗

一届 トシラ 一ツ止ハ

一停 トマル 一ツ止ハ

与ニ依勺与

ニ表ニ

一トバ　一ツトコトバニ打常ニモ打用表カツ子ニ匂

一帳（トバリ）　本所帳ニ表打ヒ戸表又匂ヒ

一トハカリ　トヽ云詞只一バカリハ三字仮名ヽ

一辺（トロリ）　スリナキニ匂ツヽシキ依カ匂

一車輔（トロリ）　一ツ車付ヽ〳〵夕〳〵ヽ悲一ツ内ヽ遠ノ胸ノ口ノ悲ヽ
やきゝゝ泣ヽ泣ヽて声ヽ響ニ匂ヽ一ツトヽルヽとた
匂表ヽもう〳〵

一帯（トコホリ）

一調（トヽノフ）　物ノフリ二ツ斗

一届（トヽノフ）　一ツ止ヽ打

一停（トヽマル）　匂ヒ依カ

一杼（トチ）　秋ヽ迫難ヽ杼指ノ方ヽ表ヒ
八実ヽ成ヽ秋ヽト

一耳（トリ）　打四ツ名耳草ノ川ノ
表耳くと一ツ又鳥ヽと
一ツ打ヽて二ツ　霧ノ咽ノ橋
一内耳表カ
ヽ八打又匂去ノ鳥も有
三名ノ鳥ニ春ノ一ツ鳥獣
一ツ小ノ群ノ〳〵ヽた一ツ小鳥
ヽ〳〵色鳥ノ内一ツ群ヽ打ヽて百千
四ツ心し

一鳥（トリ）

△春ノ鳥　鳥ノ外ニ打ヽて百千鳥ヽ春
鶯鳥ノ群鳥ノ内ニ雲ヽ鳥ノ蝶ノ鳥ヽ
ノ鳥ヽ名ヽ春
△毛ヽ替鳥　夏ヽ鳥ノ内ニ春ヽ
打季ヽ
△鳥　狩ヽノ鳥ノ狩庭ノ都ノ
夜ノ鳥ノ千ノ鶯ノ都ノ
匂去ヽ
△鳥のあゝと〳〵　表峠音
鳥ノ内ノ
ヽる雁ヽ
ヽるヽの引ヽ
△鳥疲　眠伏ヽ塒　夜ノ
時分ヽ
雅ヽ
△鳥の音淀　鳥ノ
△鳥帰　ヽヽ多ヽ
雲ヽ入ノ春雲雀ヽ
匂ノ面カ
△鳥渡　ヽヽ多ヽ秋ノ
朝ノ渡ヽ
ノヽ
△鳥屋　匂ヽ鳥ヽ
打所非鷹ヽ
△鳥ノ空音　大方鶏ノヽ
△鳥ノ羽　鳥打雉ヽ
筆ノヽ
△鳥ノ羽風　羽ノ匂風ノ匂
鳥ノ匂羽表翅匂白鳥ノ
雙ヽ
△鳥部山　野ヽ
匂辺ホトリ匂
△鳥居　鳥ヽ
轉ヽ華表ヽ書文字ヽ不猛

日本のハ△とりくのあ（あくまも）
あくめ（鳥ニ表キ〜〜〜）句ニ嫌戒取ニハル
無名の鳥の外ニ

一遠（トヲキ）句去ヲチ ハルカニ句
トヲキトヨシトヨシテハ
三字仮名ニ△志さる
ちハ只一遠ニ △遠里小野
句避ニ句 里ニ句 扉遠 △遠山峰尾上 山陽高根
の字ニハ句 嶽るとに表又山るもの字 むれ
ひてハ有

一トヲヘ
只一タハ打之て有
南ハ有〜〜〜〜
撓ト書ケ訓タ〜〜〜〜ハ
只一現在のハ林の列ニ
未来のハ啓立の句ハ
のく〜〜立啓のハあり
ほき〜〜〜
只一科ニ打
行ちもろ〜〜

一科（トカ）

一咎（トカヒル）

一トカクシテ トニカクニなると
のロ一つ

一トヨム 只一非談句ニ
動揺とまろ〜〜〜

一豐（トヨ）ニツヰカエタカニ句古説表
△曲水宴會（トヨノアカリ）ハ春之一ノ
△美明 上巳中ノ辰日帳 苹冬之
奇之明ニ句
△ちもの 役日ル
△豐御酒 帳春ニあるもの
春ニ俗も春にあるもの
△豐年ノ国 雅ニ
△美寺 嵯新ニ寺も嵯
一トダエ 只一ツ絶ニ池ニ
句

一トブ ほそ句当り八二ツ

一刈（トツル） おろして二ツ依ロ方ニ句
きハもも閑篁庵
城ム一ロ

一同志（トチル） 只一ツ文字きハ建
同ニあ拡思ーナトセハ
撥句

同字 字きくるの七ツより
月七ツあれて其ハ二ツ
出そのまハ紛と只ト二ツ
△一表 八字ものもも二ハ
字ハ方ものもも今
句去てもちも

一通（トヨ） 達 徹 おろして二ツ通ニハ句

一十（トヨ） 打十度るもよ打十度の
芝荒紛ニ十三表府ニ十
り表十ト十ハ打ハ打

△十津川 十三表ニ津二ロ

一トダエ　旬

一トブ　ほそ〻匂ふり八二ツ

一刈　トツル　ねろりて二ツ依り片三匂
きくはそも岡蓋所
城む一角

一同志　トナル　只一ツ文字きくハ元雖
同こゝろ思ーナトセハ
数匂

一同字　ものの同字なるをわもそ
出るものまハ刷と云と二ツ
△一表　字ハ方ものもそ
匂去てもそ〻

一通　トヨル　達　徹　ねろりて二ツ通ツハ匂

一十　トヨ　れ十度ろ〻よれ十度の
芝荒刷く十三表府く十
り表十トカハれ表

△十津川　十三表く津二向く

一唱　トナフ　何ものも該く

一隣　トナリ　屏山ヨー野（ヨーは所城
四ー本所何そも二ツく

一門波　ナミ　粹ト畑トく巡向一ツく
片匂門三表浪三匂
波波方く世界ハ

波匂い〻

一虎　トラ　匂物く民ち〻ハ百顔ち
ものく寅ハ時ナトハ百貝三す
ニツ匂ものも虎と寅の時ナトニ
れて有ー匂ものく有ー
れて有車ハ巻ものく有ーむ百顔よハ
とらハ

一囚　トラハル　咲一ツ耳匂匂カトリコナト
伝ものちー囚も一向く

一殿　トノ　只一屏波ー所三匂
所三匂

△細ー　ほそ　寺ニ分琴く
ほそ所三城依り琴三

△泉ー　夏く本所く
匂足

△釣ー　本所巡く巡ものり三れものて
有巡三匂ものちく匂ものく
所カ水上ノ釣掛たち
トかく

△高ー　ハ桜の字を書ものれものて有又
ちものく文ーハ有ー雖ーハ
ちものく

△文ー　雖ーちく〻の内
れものて有本所三ハあーも

△爰ー　齊所
所城方

一宿直　トノイ　齊く扉建殿三匂
ー寺ハ論く

一外衛（トノユ）　俳諧殿ニ不煙
外ハ表宿直
中衛ト俗ニハ久有一

一塒（トクラ）　一ツ子クラテト出務
俳

一疾（トク）　ハトキーレ五ニハ
早ニ匂

一解（トク）　ハ説ニ匂ヒ

一徳（トク）　有一無一ヲ
大イトヲ
俗ニ

一毒（トク）　只一ツ

一木賊（トクサ）　雑草ノ刈ハ秋
木ノ字ニキ〳〵ハ

一泊（トマリ）　迷ト只トニツ新ヲモ二ツ
止留ル
一待一山春ノ俳待ハ
一狩一船ノ外ハ又舟
ともしらハ久ヲ有迫用ヒ有トフ

一止（トマル）　四ツトマルト一ツハ停留ヒニ用
ヤムヨ依ハ表

一笘屋（トマヤ）　笘ハ茨ヲ
排トマヲキハ所城

一遂（トケル）　行ヲモ一ツ

一訪（トフラフ）　只一ツ非該吊　神代

一問（トフ）　匂去同人の詞今ハ違ヘ但ハ
又今ハ部代ヲ
訪ニ匂
鳥ニ云ニ化又雲ヲト蛩ヲリ

一飛（トブ）　△飛火俳ヒ
飛ニ匂立ニ匂排板ヲスハ
飛ニ匂立ニ匂　谷ハ久ノ

一桑立（トブサタ）

一床（トコ）　一ツ俗ニ所ヨリ
表ヲ
△蛩の一の一ハ人の借板ニ
ハ俗ニ所ニ城五ニ　△個代床代
の一ヲ俳所ニ城盆床一ハ

一常（トコ）　ヲ詞只トコトハ
可表ヒ常世国ヲ
トハ皆ハ四心ヒトハ表ヒ
ヲ子ニ匂又匂ヒ

△一陰（ホトハ）　△長一俳ヒ
トミヘヲ

△常世国（ハ新国ノ名ヒニ城）　△トコトハ
トコヒハ久ノ又有
トキハ久ノ又有
常世草出務ニカ又有クトニ表夏橘ニハ

△トコヤミ俗ヘ　△トコシナ（トコ表長ト言）
ヲ長の字ニキ〳〵ハ常長ヤ書

一訪（トフラフ）　只一ツ非談帋　神代

一問（トフ）　匂去同人の詞今ハ違ヘ但ク
又今ハ却代ハ
あ
鳥ニ出ニ化又雲ると蟄ル
ぬる一ツ上ニ一ツ打ん

一飛（トフ）　△飛火　雁飛ニ表ス火ニ打ー野
又ハ一是御故火ニ表ス
飛ニ匂立ニ匂排枚ニ
飛ニ匂立ニ匂　谷ノ

一束立（トブサタツ）

一遂

一床　△蟄の一　一打ス在蟄
表ス
蟄ニ夜ニ所ニ城ニ　△個代床　代
打ス　城ニ
の一ツ　雁所ニ城遍床一ツ　△長一　長上ニ

一常（トコ）　ト一ツ表ス常世国ニ
ツ子ニ匂打ス四心ト表ス
ホトトギス匂又匂ス

△一陰　△常世国　非衡国
名ナシ城
トコロ打ス又有
トキハ打ス又有　△常盤　ト表ス夏橘ニ打
常草生移ニ又有

△トコヤミ　夜ス　△トコヤ　△トコシナ（トコ表長ト言）

△常盤　も尺ニ
夏ス

△トコメツラシ　常の字ス表メツラシキ

一野充（トコロ）　正字草薙　春草字
ト八匂ス常ニ表ス

一所（トコロ）　四打ス伏所立所ス匂
余ス
外ス　△伏所立　ト八匂ス常ニ表ス

一常夏（トコナツ）　尺一ツトコニ匂表ス
ト八匂ス常ニ匂
の字匂ス夏ス夏

一迎（トテ）　匂去て留打合も不堪
役名ニ

一時（トキ）　四程打節の打以ちと
伝ク匂時の鳥子現ス
庭鳥ニ
尺一ツ雌

一伽（トギ）

一誌（トメル）　迄ト尺ト二ツ又何ニ
一ツ　シカシ言ハ物
尺一ツ富仲ハ打ス有
是ハ秋稲ニ打

一富（トミ）

一頓の事　とくに早き依り匂ヲ怠ヤカテニ匂クラ井表ヒ匂ヲ

一年トシ　年月の事一身ニ積ル一トセト去年一皆ヲ之ヲ有

△今年　雅年一内ニ今又別ヲ去年　齢ノ年ハ去年ヲ去年モ

△人の年の三十年　四十年

△人の年ニ

△一水　排ヲ

△一の花　今ハ百花ニ用ヒ排アシニハ物

△一の恋　雅ニ宿ヨリ

△一の如　雅海年ノ

△一月　雅ニ月ニ匂アシテハ天象の月ニ

△年越て一

△年繰行一

△年満一木一満

△一の竜一寺一暮一

△年内立春　冬ニ

△年の恋　冬ニ

△一の月　雅ニ月ニ匂アシテハ天象の月ニ

△一の月　雅ニ月ニ匂アシテハ天象の月ニ

△一の月　雅ニ月ニ匂アシテハ天象の月

知

一乳（チ）　伊ノ字ノ下ニ一メノトニ表
童乳根トカ葉ニ書見ハ匂
中ニテ乳カ父母モ書又有表ノ

一血（チ）　伊ノ字
一地（チ）　若ノ第一
夏砂ノ下ニ
二ヤ地獄ハカ
ノ字ノ下ニ路道ニ外
ノ字ノ下ニ輪モ
ノ字ノ下ニ有巻ヨ

一茅（チ）　雅チガヤチハラトモ一ツ
浅ノト一ツ上二ノ一輪モ
二ツ筋ニ表
ノ字ノ下ニ表匂
天地ニ表匂
地震ノ下ニ世間ノ中ニ

△粽　夏チマキ外ノ下ニ有之

一刀自（ジ）　世の恵名ノ
詔ノ女ト出務日本記ノ戸母
素女カ自女能毛集ニ有
置ノ上之女内侍又摂家
ちゝの表ニ付ふを刀自ト

一鵞（トビ）　ノ字ノ下ニ只一ツ
面白を悔ル

一三（モ）　ノ字ノ下ニ匂去共ト
行ノ下ニ諸ノ下ニ
ノ字ノ下ニ

一供（モ）　ノ字ノ下ニ法ノ下ニ
友ニ匂

一伴　尺ノ下ニ表建　壁尺ノ下ニ
友伴ニ表建

一友（トモ）　遍ニ二ツ遍ノ下ニ一ツ供
思同ノ下ニ匂ノ下ニ神
花ノ一月ノ下ニ一ツハ遍ノ
建ノ下ニ

△友待雪春建
△友境　友ニ打建共ノ人ナラハ共ニ
表ノ遍ノ室居トノ
遊女

一鞆（トモ）君

一照（モ）射　荒子打屋打歎打廊ニ打子ライ打ち子ノ間
手出物ノ一ツノ火串ニ火表火あれ
ノ下ニ火串
ノ下ニ一ツ上三
ノ字ノ下ニ
ノ字ノ下ニ
夏俗　肆符の類ニ
用之ニ伝匂火ニ匂
表匂

一燈（トモシビ）　旦ノ下ノ一ハ法ノ一俗ノ下ニ
俗火ノ下ニ

△常一　雁ノ下ニ
雁殺ノ下ニ法ノ外ニ

△花ノ一　雁ノ下ニ
ノ字ノ下ニ外ノ下ニ
ノ字ノ下ニ

△燈籠　灯ニ外ノ下ニ
ノ字ノ下ニ

△枚ノ一燈臺　出猪俗ノ下ニ
ノ字ノ下ニ灯ニハ打
ノ字ノ下ニ

△九ノ数ノ一　七夕ノ
九月三日ノ星ノ
ノ字ノ下ニ

△峯ノ一　九月三日ノ星ノ
星ニ打カ表カ

△茅萱 [illegible]

一千 [illegible]

△千早振 枕詞千ハ早振ハ又匂ヒ千

△千種 雅ノ草ニ匂ヒ多ク世ニ匂ヒ代ニ妻

△千代 [illegible]

△千里 所城道ニ匂ヒ里ニ匂ヒ浪の

△千木 [illegible]

△千入 [illegible]

△千尋 [illegible]

△衛 雅衛ノ外表あつ〻ノ冬ノ百鳥

一小 [illegible]

一縮 [illegible]

一塵 [illegible]

一父 [illegible]

一裨 [illegible]

△千鳥 百鳥

△浣の苑 [illegible]

△紅ノ [illegible]

△玉のノ [illegible]

△ノ支ら神 [illegible]

一散 [illegible]

△心ノ [illegible]

△枕のノ [illegible]

△木のもノ [illegible]

△石木のノ [illegible]

一縮（チヽム）

尺一ツ一チ、ちゝ一ツ
一内くゝバムとゝふ三訓

一塵（チリ）

一ツ一世一身ろの内一ツ
此一ノ内土ハ世ハちゝ
表ヘアク々匂　△一ノ世一ノ身
木へちゝ世ちゝ　△心ノ一ハ城ちゝ
木へちゝ世ちゝ
及ちゝ世ちゝ
ケカレタルちゝ

△枕の一
ハ高くゝ

△浣の塵　変又慧と云ふ塵
△紅一　都のちゝ花一の内ハ都ニ
おくゝ
△玉の一　ちゝ花一の内ハ冬勧
花一の内ハ雪ニ表ヘ出カ
△一吏　神　只花の外ハ
匂太木ト木打カ竹ト草打
木ト草匂竹ト
△一花　ちゝ花ハ伝ちゝ匂
ちゝ花ハ不用
ちゝ花ハ
△木のもゝ　ちゝ花ハ
ちゝ匂又打元
ちゝ花ハ
ちゝ花ハ
ちゝ花ハ

一帳（チヤウ）　扉・屏風・几・も一ツ内トハリ
扎氏表氏カタヒラ付ク〜
カタヒラトー付ク〜

一街（チマタ）　一ツ並ク道の類ヨ勾
チヽ字ヨキ〜ハモ一タキモ
衢阡陌巷ミチ〜ハモミチ〜ノ略語ン

一児（チコ）　一ツ遍子ニ打ク信ク勾氏表
氏ヒチ柏勾児ハ非
もゝノ嬰児ニ打子ニ表

一地獄（ヂコク）　改ク依ク勾ニ走〜
児鶏小鷹ト勾
死出三途川ホ付ク
獄卒又ち〜

一契（チキリ）　亥ヨ三ツ呂ツ以上三ツ
只ハ勾尺ト尺ヒ勾ニ
呂ニ〜も當時ハ四ツ打ん
こヒ勾盟〜も神
誓ト一亥ト立表亥ト
誓ヒ勾ニ〜ヨ勾誓心のか

一軸　行ヨそも一ツ

利

一里（リ）　勾去ち〜ち〜ちの
彩ノ時り煙ち〜ハ
きハモホ〜ハ里留
タ烟ハきハモホ烟ハ
タ〜ち〜ハ〜ハ〜ハモ

一理即（リソク）　佶字タ煙ハ死字ノ心
余准之
〔理即〕ハ〜ち〜ハ〜ハ
又ち〜め亀好集

一律（リツ）　律ハ〜ち〜ハ〜ノ声
ち〜秋呂ツ

一輪廻（リン エ）　ーーせめ〜ーきち〜改ク
めち〜ハ〜ハ〜ハ〜ハ〜ハ
百韻ホ〜ハ〜ハ〜ハ〜ハ〜ハ

一林間林上（リンカン リンシヤウ）　物ん林ハ打ク弁
林間ハ〜ハ〜ハ〜ハ〜ハ〜ハ
ハ〜ハ〜ハ〜ハ〜ハ〜ハ〜ハ

一林鐘（リンシヤウ）　六月百韻ち〜ち〜ハ
物ヨ秀〜ち〜ハ

一臨終（リンジウ）　林勾の上ヨ平ち〜
ヨ字の竹の千勾ヨ
ち〜ハ〜ハ〜ハ〜ハ

一龍膽（リウタン）　秋草ハ百韻ホ〜ち〜ち〜
竜ニ勾ヲ思ヲ四ハ
ユヤヒシヲ弁ヒヒハ出移ち〜ち〜
車打ち〜ち〜ち〜ち〜ち〜ち〜

一流俗（リウゾク）　文字ヨキ〜ハモ一ハ
在字常の字ニち〜
イウニテモリウクヒ云

一流砂川（リウサカハ）　天竺の道ハ新ニ
きハモ伝附百韻
ち〜ち〜ち〜ち〜ち〜ち〜

一龍甲（リヤウモン）　勾ヨち〜ち〜ち〜ち〜
タウ又有ち〜ち〜ち〜ち〜
新ち〜

一理

一律（リツ）

一輪廻（リン エ）

一林間林上（リンカン リンシヤウ）

一林鐘（リンシヤウ）

一臨終（リンジウ）

一龍膽（リウタン）

一流俗（リウゾク）

一流砂川（リウサカハ）

一龍門（リウモン）

一龍顔（リウガン）

一諒闇（リウアン）

一霊鷲山（リウジユセン）

一龍顔涼閣（リウガン リウアン）

奴

一奴文字（ヌ）

一塗（ヌリ）

一味（ヌル）

利

△寢玉　ヌルタマ　一名ぬるゝ　ぬるゝ　ぬるゝ　

一布（ヌノ）　只一段ニあり　調布ハ
打ノ上ニ有又ハ
布ノ尾も打ノ上ニ
△布さらし　雑人排布一反ニ
但と出物
一沼（ヌマ）　只と新と三ツ
二ツ　枠ん
一脱（ヌケ）　ヌケたと云ハ二ツ　樋ハ二ツ
△服（ブク）めくち　雑人迎夏ノ袴ノ裾ハ
ぬえこ鳥ノ上ハ
一鵺（ヌエ）　隠名も

一幣（ヌサ）　手ハ木綿四手ハ
表ハ又打ハ
糸カ機ノ結ノ
只一ん

一津（ヌキ）

一抜手取（ヌキデトリ）　狩相撲ノ紙出物ニ
一ツ文字ハ
二三もハ

一抜書（ヌキカキ）　身をめけてちんぷく
二三もハ

一貫（ヌキ）　ぬかり二ツも有ハ
ハ打ハ依ノ匂カ表カ
貫ハ貫ハ
雁雁スコ

一ぬめり　三字仮名ハ
二ツ

一主（ヌシ）　一ツ雄アレハ

一進（ヌシ）　何ハも只一ツと有て又衢
も有ハ
覆の笠ハ
ハ文

一倫起鳥（ヌスムトリ）　冬ハ雑ハ持ハ
盗ハ打ハ
ハ結ハ春

一盗人（ヌスビト）　ヌスムとの内一ハ
白使緑林ハ出物ニ
只のハ
盗人ハ
賊ハ

ヌーと
匂ん

留

一る留り　匂去ケハ
ハ
ハ

一累卵（ルイラン）　雑人累年ハ
ハ

一瑠璃（ル）　只一ツ依ノ色ハ
青ニ匂ハ
ハ錦の林ハ
ハ

一るく　匂去

一るゝ　コントロ　ルゝこと　ゝ　ゝ　ゝ

△小止 ヨミ勾コサ勾 小ニ小至不勾小
ヨ巻ニ勾

△小山田 ヨテ山田ヲ△小嶋 峡 拵

△小舟 雄

△小野 ヌト 新ニ

△小屋 峠 依ヲ峠

△小忘衣
吉田の小野ヲヨメ
只のいと文新ヨ用ヲ手ヲ
秋冬ニ談ニ小忘の紀ヲ手ヲ
打殺ヲヨの忘ヨハ表カ

△狩場ノ山 拵ハ杣の仮名ヲキハ
ヨハリ 杣ト只ト物ヲ二ツ併ニ勾
オハルハ杣のヲ勾

一終 ヨハリ

一姨捨山 ヲヨ月ヲ

一蛇 ヨロヲ
虫ニ雖ニ百頭ヲ
ヒ白巻ヲモ
虫ノヲレキ

一躍 ヨトル
蛙ヲモ只一角ニ
跳神代

一音 ヨト
勾本考科ノ字法
敲響音音勾

一音信 ヨトワレ
一ツ巻ヲ長ニ世界勾
ヨトニ勾声響敲
キハモ

一乙女 ヨトメ
何ヲモ一円メニ角ニ
帳逼ニ

△乙女子 ハ帳ヲ
逼ニ

△天女逼
天津乙女ノ
女の国の代ヲ
ヲ国成
早苗ヲ国
早ハセ

一遠 ヨチ
二ツ遠逼ニ勾
ヲ乙人 排ニ上拵ニ

一百千返帝 ヨチカヘリナリ
字式逼
鵠ヨリ

一犯 ヨカス
只一侵 神 冐 神

一岡 ヨカ
只ト新ト二峠 丘尼

△岡玉水 説多傳

△一見 冬ニ丈年の夜の
天子ヲキニ平人モ

△一玉水 ヨヨ
物ヲモテハヨタマキニ
物ヲテ二乃ヒ
ヲモハ二の内ニ又二の
ヲモハ木ニ

一及 ヨヨ

一をよすぎ
有ヘ一助及ヨ当
ヲヒ勾ニ

一ヨダマキ
巻ハ多ヨ勾ヲ
ヲモ勾巻ニ表

△小丑丈ハ物ノ字ハ弐ニ猛迫ハ模

一遅　ヨワキ　ヨワク　ヨワシ　ヨワル　ヨワル　ヨワ　ヨワ　ヨワ

和

輪 わ　わとて二ツ浦半嶋半きゝハも茅ノ里ノホ二月ノ里ノハ里廻ト書　ワキマヘナキるゝ

いるあゆ ワキマヘナキるゝ

鰐 ワニ　迷奥部ノ千匂よまゝ　ヤイロノ豊玉姫ノりしゝ

無理 ワリナキ　只一ツ匂一然ト云の字　ワるゝ子すも果ハ姉ゝ也迚

棵子 ワリコ　ヒワリコるゝ只ノ内　カヒ飯ナトもきゝハ笑　檜カ割子　破子割籠

悪 ワロキ　一ツアレキニノム　依ク匂

若 ワカ　俺ニツ物ナトニハ上ニツ光ニ　匂去俺ト物ろゝも光ニ拔　依ク外ニ有　ワカヘワカヘハル　ワカヘハルサラカ一りろと

草 春　初草新　内只一ゝ

意

解尼

筱 ヨサ　只一サヲナクルマ打ゝて有　サヲ今云ヨサ　梭ノ字

雅 ヨサナキ　悲雅イトケナキ　ヒハハ表ゝ　打ゝ童ミトリゴろゝた匂　ゝも匂ゝ宮ミトリ井ニ匂ともも匂尼

釋奠 ヨキマツリ　孔子祭春秋ニ有　以始為三悲孔子　又ち一祭ハ式嬪

女部花 ヨミナヘシ　秋ろゝ一ツ文字ニ　きゝ花ハ吳名の　このて拍子ノ

教 一ツイナヨミ鳥一ツ物ろゝ　一ツ物ろゝ物ろゝ　悲狩ニ打鳥ゝろゝ　つむ立ひてゝ

鴛 鳥ノ匂鴨　鴛ニ食五ニ仕　ゝ迷ゝ匂の内可悼小

鴛食 皆ヒ　悲雅依ク琴迷城

遲稲 ヨシ　物秋ゝ稲ニ打玉ニ匂　田匂映稲尼書映字　ワキマヘナキ　田ノ出後奠

おろゝ 只一ツ押ニ匂ゝハ打　ゝてあゝ　ゝ　ゝ　

△若菜 春ノ

△ー水 日栖已井 又ハ松子目 春ノ 又有リ

△ー鮎 春ノ

△ー柏 春ノ

△ー鶯 春ノ

△ー和布 春川モ春 夏ノモ方伝和布ノ

△ー菜 ナヘテ春ノ 夏ノ 夏ノ花佐ノ夏ノ ノ草ノ ノハ春ノ ノ ノ翠ノ

△ー苗 夏ノ 帯出務ニ ノ

△ー竹 夏ノ 今年ノ冬ノ

冬ノ黄鷹ノ

△ー楓 ノ

△ー駒 雅ノ

△ー鷹 ノ

△ー鶴 ノ

△ー別 ワカレ 句去ノ ノハ ノ ノ ノ

一綿（ワタ）

一轍（ワタリ）

菊のきせ綿　車借（ワタリ）

道路ニ匂

一渡（ワタリ）

匂ヒ（ワタリワタルワタレ元三字）

仮名（ワタリ）辺（ワタリ）ミハキ〻ハモ〻

△一只ト新三ツ世間ニあるワ

ヨキ敷度一定一俳井

△一舟（ワタ）倫ヒ

定ヲ〻ハ船角田

川ノハ船ヲ

前ノ出物ヲ〻匂新

表傷ヲ悲ニ逢川

△渡辺　梓ん

△渡川

△度会郡　渡匂相阪

一薪（ワタカマシ）

ヲタ〻ニ匂

一私（ワタクシ）

只一我ニ匂ん

一地楡（モカウ）

秋の草ハ百顔ヨハ

大和本草ニ有

一我（ワレ）

匂ヒ去吾ヒ用倫世も

△吾君（ヒキミ）　逃意の君倫

△我立杣　新峠ヲ越ル逃我山我居山

皆逃新ニ拭我匂倫ん

△吾妹子（ヒキモコ）

△一う

一破（ワレ）

破子ニ表ヒ碎（ワレ）依ク匂

一絶（ワツカ）

一ツハツカニ表

匂ヒ

一罔（ワナ）

網ナト依ク匂

一煩（ワツラフ）

病ノ〻ニ一行ワツラフ又思ヒナヤミ

一ハ上ニ二ツ行ヒ悩ヒ苦

累神代病ニ病ノ物ヤミ

外ノハ匂ん

一童（ワラハ）

倫ん排イトケキヤウナ井

ヲ〻匂ん匂ヒ去キハヨサキイトケ

キヒを匂匂ヒ

△カリーハ行ノ上有

一瘧（ワラハヤミ）

童ニきハ物ヤミ病ヲ

ノ上ニ有

一ワラ、カ

ト云詞アハラカナヤカヲト

ヲ匂依ク匂ワラケテも

一藁（ワラ）

一ツ排　草ヤー茨

一ノ内ん

一圓座（ワラフダ）　只一筵なれども きこしめすを 御座を 伝ひ 匂ひ

一笑（ワラフ）　只一字に表ニコヤカ匂 咲ひ日字

一原（ワラ）　木と木ノ草と草ノ木ト叶ト表ハラニ春 春草 根ヲ掘ル春

一蕨（ワラビ）　伝ひ〳〵も只一 水ノ畑

一涌（ワク）　多〳〵

一篝（ワク）　一ツ避迫ニ付依ル

一ワクラハ　匂ト意ハ匂

一嬾葉（ワラハ）　一ツ夏 笹ト意ハ匂 ニ〳〵 消〳〵書葉匂

一態（ワサト）　の詞二ツ斗

一禍（ワサハイ）　只一災も因〳〵

一業（ワサ）　一ツ仕業ト一ツ 事ニ付表ワタシ世渡 を匂 △只心ノ我ニ船 さを 立ちつゝのるゝ

一事（ワザ）　二ツ世只一角な二ム神ノ雑 神の系ニ付ル ふれと匂 御ノ殿ノ人ノ葬 葬ノ哀傷 葬ノ文ニ有ル席ニ

一早田（ワサタ）　物城秋田匂稲ニ表 秋の田ニ付早稲出務

一脇（ワキ）　伝ふ〳〵一ツ 腋ふ〳〵

一辨（ワキマフ）　伝ふ〳〵一ツ

一鷲（ワシ）　推量ニ終ル山峰ハ 一内ハ鷲ハ 嵯峨殿ノ

一走（ワシル）　ハシル付鷲のる ワシルも 走ルか〳〵

一佗（ワビ）　匂去ロビル三字仮名 一ツ佗しきニハ二ツ付ル 佗〳〵ニ表

一早稲（ワセ）　物城稲ニ付秋の田 ニ斗ト匂早ニ匂

一忘（ワスル）　四内意ニ△草雑ノ 夏萱草ノ花ハ 忘ル迫表

一事（ワサタ）　神の系打ろうれと匂
卿一殿く人一葬礼と哀傷く
葬打ろ二有な席ようく

一早田（ワサタ）　物戒秋田匂稲ニ表
秋の田ニ打早稲出

一脇（ワキ）　伺ふて　伺ふて一ツ脇ふ

一雑（ワキラ）　伺ふて　伺ふて一ツ

一就鳥（ワシル）　推量一内ハ蟹ふあ
峡城殿く

一走（ワシル）　ハシル打鶯のるワシルも
ちるカいく

一佗（ワヒ）　匂去ロル三字仮名佗〳〵ハ
一ツ佗〳〵きハ二ツ打ち
佗〳〵ニ表

一早稲（ワセ）　物秋く稲ニ打秋の田
ハ早ク匂早ニ匂

一忘（ワスル）　四内意三ツ△一草雑く花ハ
夏く萱草のるく忘ニ通表
申匂悲草ニ通匂申表
忘ニ四内新ちふふふまふく
新〳〵一ニ一内ト申ハ又有と忘ニ
新の八表イツクヨテも只ニ△一霜春忘ニ打く

△一水　物ニ人の上ニ二ツ上ニ三ツカウ
カウハシカウハシの内一ツカホル
一ツ△物のふの香カウハシ
カクハシ

一賀（カ）　一ツ祝コトブキ匂〳〵
年の数のるふ斗年満
又ちく匂ようく一年賀
雑く

一鮫（カ）　只ニツ夏、夜雑く
柱ニ打一遣火ニの焚く

一歟（カ）　疑ふるふハ匂去かの字
ひふカトカハきふふく

一香（カ）　物ニ人の上ニ二ツ上ニ三ツカウ
カウハシカウハシの内一ツカホル
一ツ△物のふの香カウハシ
カクハシ

△人の袖の一
ニホヒふふ人ハ袖衣
番の一もれ
ちふく物のカウハシカホル
ちふく書く
ちふ三ニ立ツリカハ袖衣
ちふむちふ〳〵
ひふ香二の内ニ香二の外打
久て有〳〵

△枕一人一移一
袖衣

△香の個ふ雑
各香

△芝（カホル）ふ
ちも呂ニワ

香の孔ふ物ふふて打ふカハ八表
タキモノニ表ニ出ニ伝カ
きふハそ匂

△コカハニ
香ニ打瓦匂

一海津物（カイツモノ）　蜂蚋海ニ打巡津ニ
表カ匂カ匂ニ休字
津く匂く ふ蟲ふ

一榜 カイ 打ふくも一内舟にてハ
ちて櫂に和名掉とも書く

一軽 カロキ あて二ワ

一肩 カイケ 肩カタ打カ匂 時ナ
臂ヒも匂ヒ子ヒも匂

一河 カハ 匂く体く △川社 軽夏 推ス
抜きハ氷神を △川島
まる夏祓畳く
峠島二内く 桁津辺江の新ま △一鹿
有峠
芝ハ新く依り新城く △一傍 傍ハ傍ス辺
ま匂

△一竹 迷く弱竹のるく皮の久く
分なるふも武蔵世の久く
△一青の両 両ニ表川青の叶匂久
勅城出雲の一ワ
△一長 舟ろくてる △一門 門ガ 表
ちて亀く
戸匂扉 △一舟 為て誹

△川柙 水柙に満川ニ匂水ニ不絶
迷く樫川字ニ匂別ぬ
エビロ柙ともかくにロ柙ト
出勝柙ニ打一内春く

一蝙蝠 カハリ 夏く雅に奇く迫ハカハ
おりと清てもむ一て扇
はきく蝙蝠ハ蝙蝠の夏雅
扇ヨ打

一替 カハル 四ツカハス匂カミカハル表
カフルモ同くも

一くハ曇り 二ツ打く中ニてハ
匂去

一彼誰時 カハレトキ 彼く誰彼ニも匂く
雄鞆匂時ニ城く
黄昏打て有カハ
タレとも有 △耀渡星 カハタ 出稼ぎ出ぎ出 渡ニ匂
一蛙 カハヅ 春虫迷他の季まて久くるとき
他の季ヨ久てて久くるとき
打ニて有 △目ろ蛙目の表
一骸 カハラ 云傷くまを見るとき
くくくく身の枝るとき
一尾 カハラ 一ツ所城鷺ニ打
尾遍ろと一内春

一土器 盃ニ打
数ヨ打器ヨ打土
世ろ
一干ニ匂マ伝匂
表もきくく

一乾 カハク 只一干ニ匂マ伝匂
表もきくく

一水表 カハヒロモ 鉄雑雑衣ニ匂一匂カ
舟ニ紙の打草一の外皮衣
ものも一ツ鉄鞆ニ不絶
行ものも一ツ鉄鞆ニ内く行圓のる
芋聖も一内く

一草 カハ

一カハス 替字カ云ふ只ニ二ツ打
かくに匂枕ハ高く
神カハス憑

一彼誰時 雄鞘 匂時に成く

一蛙 春出る迷他の季まで一匹

一骸 云傷んだ身の枝

一尾 一ツ所に成費て

一土器 盃 盃 器 皿 器 器 器

△内〻の道　長閑〻の道

△季伐材　内〻ハ春秋一ツ

一返　カヘリ　内〻ハ田代

一顧　カヘリミル　内〻ハ返見

△省　カヘリミル

一賽　カヘリマウシ　内〻ハ返マウシ

一楓　カヘデ　秋散も秋青し　内〻ハ夏

一門　カド　△一松門　△招の門　△一田　△瀬門の一鳴門　△首途　△御門　△帝門　△一角　カド　内〻ハ

一繒衣　カトリノキヌ　△一袖

一歩　カチ　内〻ハ

一勝　カチ　内〻ハ

一梶　カヂ　内〻ハ

一揖　カヂ　内〻ハ

一ガチ　内〻ハ

一鴨子　カリ　夏迎の鳥

一鴈　カリ　△一氷　△一帰　△残雁

△氷　△一古

一勝（カチ）　尺一ツ　勝（スグル）　猪

一梶（カヂ）　秋物に多し　七夕のるみ　引に依り雁　尺一ツ

一揖（カヂ）　丹垂てなきを　梶よいひ　櫂楽　拓　詞二ツ斗

一ガチ　詞二ツ斗

一鴨子（カリ）　夏此に　鴨まわり　の意名　秋一夫一妻　秋冬と二ツ　鴨に　氷鳥　結て　の鳥　の字　の並物

一鴈（カリ）　旨物に　△一ツ氷　春南に　北へ　帰る　越の海　物之さま

△残雁　△一ツ氷　△一ツ帰　△一ツ氷

△一ツ氷　△一ツ氷　△一ツ氷

△一ツ氷　△一ツ氷　△一ツ氷

△一ツ氷　△一ツ氷

一假（カリ）　[illegible]四ノ枕ニ寐等語
ノ屋ノ[illegible]ノ雑之接ス
ヲ一世ヲト又頁ノ枕ノ枕ト枕ノ
ラルヲト結二モ至ノ初月ノ初ヲ加テ
初ラ[illegible]テ四ス

一借（カリ）　ムラ[illegible]テ二ツ斗カセ
カスモ二ノ内ノ一ノ枕舍
ヲ[illegible]ラヲ[illegible]ヲ借ヤ[illegible]
[illegible]ヲ結ヲ[illegible]

一刈（カリ）　ヌ一草ノ一ノ内ノ[illegible]
ハ[illegible]ノ草ノ[illegible]
草ヲカリ[illegible]ヲ借刈ノ[illegible]
秋物ノ刈ヲ[illegible]ノ又刈
ノ内ノ[illegible]

一ノ萱　[illegible]ノ雑ノ
[illegible]ノ[illegible]ノ[illegible]

△刈萱関　刈萱山稼嵯ト[illegible]ノ設ノ
萱ハ[illegible]ノ刈ノ[illegible]ノ刈ハ外
[illegible]ノ萱ノ郎ノ刈ヤ[illegible]
今借ヲ刈ノ[illegible]ノ不知ノ[illegible]
[illegible]ノ[illegible]ノ[illegible]

△刈生薄（カリモカリ）　秋ノ刈ノ内ノ生ノ内ノ
枯生ノ薄ヲ[illegible]ノ[illegible]

一殯（カリ）　モカリト斗モ

一枯（カレ）　草木ノモヨ[illegible]ノ木枯ノ冬
上枯秋ノ[illegible]ノ雑ハ
秋ヤヨ[illegible]

表ト云ヒ
匂ヒモ

△水個　一ツ雑水乾

△虫ノ音涙　一ツ秋ノ人ノ[illegible]

△冬籠　一ツ雑ノ
一ノ内雑ノ

△夜離　[illegible]ノ内ノ一ツ雑
[illegible]ノ匂

△枯ヨ囲吸ハ表離ハ表ヒ匂ヒ匂ヒ

△名木名草　[illegible]ハ[illegible]
[illegible]ノ[illegible]ノ[illegible]

△草ノ枯　[illegible]ノ上枯ノ
[illegible]ノ[illegible]ノ[illegible]
外ヨリ

△枯野　[illegible]物城出[illegible]ノ
色ヲ[illegible]ノ[illegible]
秋ノ

△枯生ノ浦　一ノ内ノ[illegible]ノ冬
秋春モ生ノ
[illegible]ノ[illegible]

△風　ト木枯ハ[illegible]ノ[illegible]

一籬（カリ）　雑存ノ火ノ秋ノ匂

一掛（カケル）　旬去三字仮名ハ表
掛ヨ匂　見ホ匂
賭モ匂

一世有（カケル）　二ツカシント思ヲナノ詞一内
掛キ[illegible]ハ秋有ヨ匂世ニ

一カヅラフ　[illegible]ノ秋ヲ[illegible]ノ[illegible]
二ツ掛ヨ匂

一考（カナヘ）　カツカ[illegible]ノ[illegible]
占ニ[illegible]ハ[illegible]

一蟄（カヘル）　尺一ツカヘル[illegible]
一ノ内

一カヾグル　篝撥灯を挑
衣を裏ヲ[illegible]ノ内ニ
斗マ[illegible]字ト衣ト字
[illegible]ノ[illegible]ノ[illegible]ノ[illegible]
掛キ[illegible]ハ[illegible]

一庫（カヾリ）　何ヲ[illegible]ノ[illegible]ノ[illegible]ニ匂

外しお

△枯野　色枯れ草むら〳〵

秋く

△枯生ノ尾　一内ニ伝カ冬

△甫　ト木枯ニハ枯ノ

秋春ニも出テ

一舟　雑存ニ火の玉ノ

一掛　句去三字仮名ハ表

掛ル句　見ホ句

賭も句

一苔有　二ツカラント思ヒ

掛キ〳〵ハ苔有ル句ハ

一カヾラフ　二ツ掛ル句

一考　カワカ〳〵ろ〳〵も　一ノ内

占キ〳〵ハ

一蟄　只一ツカ六ル

一の内

一カヾグル　篭撥灯を桃

衣を裏ろ　の内二つ

斗マ巡ル　ヒと衣と字

かれと芸月ノ　カヾルとカヾル

ノ掛キ〳〵ハ　掲ル

一暉　何ろ〳〵も　一ツ　一先ニ句

曜ろも　耀ろも

一紫山子　田佐ノ　秋物城

毎山子ニ　ゆれも

文字ヨキ　ハ苔山

の字ヨハ句　子字

ハ出物引　扱鳴子の内　一ツ有ル　抜

も句も　ろ〳〵と又ハ　ろ〳〵　ろ〳〵　傍部

一鏡　只一ツ似物の　一ツ上二ツ見ニ

キ〳〵ハ　古ノ　ノ　ノ　ノ　ノ　ノ

ノ彼ノ雪ホ　林只一ノ内ニ

九ノ圓ノ　ト苔れ　△五月ノ　一内

マロ〳〵ル　ハ苔れ　夏ニ

△十寸鏡　白銅　雛

△氷ノ一　月ノ一　池ノ一　山ろノ

氷ノ一　傍ノ一　おろノ一　おろ　似ヲ

一通　只人ノ　ト一ツ　ノ　ノ　ノ　ノ　ノ　ノ　ノ　ノ

もの　ろ　ハ　ノ　ノ　ノ　ノ　ノ　ノ　ノ　ノ　ノ　ノ

ニも　通ル句

△人ノ　只人ノ　ノ　ノ　ノ　ノ　ノ　ノ　ノ　ノ　ノ　ノ

ノ　ノ　ノ　ノ　ノ　ノ　ノ　ノ　ノ　ノ　ノ　ノ　ノ

句只ノ　ハ苔

一肩　只一ツ　カイナヒザ

ノ　ノ　ノ　ノ　ノ　ノ　ノ　ノ　ノ　ノ　ノ　ノ　ノ

傍(カタハラ)も勾傍(ともあり)
あるいは勾
△片設(もうけ)
△片撲(ウチキ)
勾
△片糸(ヒモ)
△片(カタ)
△隻(カタ)鶏(ニワトリ)
△片(カタ)
△片(カタ)

一士(カタ)　二ツ斗一　進士まき〳〵

一形(カタ)　二ツカタチと二ツ世形ハ形也
ヨカタハ勾カタチ勾ヲ也依勾
会傷ハ形ハ勾ヲ也

鎧の字形ハ表又
勾〳〵
勾付ハ
勾
休岩ハ代ハ形

△形(カタチ)　物ハ二ツ姿
ヨ表伝物
彼の名ハ文也
形ハ石形代
ハ表

△代(ヨル)
△屋(ヤ)
屋(ヤ)

一比(カタヨル)　一ツ

一傍(カタハラ)　一ツ片辺(ホトリ)辺也勾原勾
庁辺ヨハ勾方添傍
ヲ辺ヨハ勾方
ヲ辺ヨハ勾方

一語(カタル)　一ツカタラフ一ツハ上二ツ物
昔ハ二内物ヲ
ヨ二ツカタラフ
ヨ二ツカタラフ

一蝸牛(ツムリ)　雅史ハ牛ヲ〳〵

一刀(カタナ)　一ツ剣太刀等形ハ鉾も
表位ヨ形ハ硯ヨ形

一交野(カタノ)　斤方ヨ
〳〵

一茹(カミツケ)　茹ハ
ヨ〳〵

一傾(カタブク)　物ハ二ツ方片ハ
夜多ハ
ヲ多ハ

一敵(カタキ)　一ツ進
車ヲ
ヲ〳〵

一難(カタキ)　オカ名ハ通
色ヲ
ヲ〳〵

一堅(カタキ)　一ツ堅田ハ表雅ハ表固
モ
ナトノカタキ
ヲ〳〵

一形見(カタミ)　一ツ大方意ハ言傷ヲ
記念
ヲ〳〵

一互(カタミ)　一ツ多ハ
ヲ〳〵

一筐(カタミ)　一ツ籠(カゴ)
ヲ〳〵

一交野

一姦

一傾

一敵

一難

一堅

一開見

一互

一筐

一忝

一帷子

一彼

一餉

一のまもや

一父母

一筭

一鯉

一カツヲ木

一カツヲ

一桂

学文抄 1表

月の一ちゝの内一つ桂よれ桂花物
よあつて月の桂るまゝ
花ハ秋の月よ加之照月ハ匂物ハ非
あらてハ桂

△一ノ花 押並てハ物一内夏ハ秋あ
花月の花のるもの月のるもの加と桂ノ
ちりて咲つゝ花や月の花ハ安之
月ハ七月月ハ新し信ハの小舟掉さゝ 昌桂
あや世発月の月の異名をねて桂のセナ
詩文ハ皆月のるもの桂の花と也月のるもの
咲りのいゝ古物ニ秋とあり 茨桂のカツラニ花

△一里 桂ハ表 桂川御祓之夏ハ桂里の女く
茨て秋ハ加と古説ハ

一蔓 草伝ハ一つ 玄度
も一内と葛 葛ハ
ヒカケ等ハ

一髮 只一髮の抜ミ打 先ハ女の
髮のハ加一 蘢菊内

△玉ゝ花ゝ 雲のるもの
雲の異名ゝ二の外あり打文字何
れも可書とも白本後物斉又髮
ハ付ゝるもの
ありゝ

△諸ゝ

葵ハ桂のるも
蔓のハ

△ロサホカツラハ
つけてハ桂く
伝物桂も蔓

△葵のゝ
ゝ世ゝ

一被 一ツカツケモノも一内とカツキ
のあハ一外ニ打ハ被帽
一内と冬ハ改演師佛名又

一葛城 岬峯山号結て
迫外と云迫

一ゝつゝ 文水弟ハ死蔓
真ことよ

一鐘 只一人相一改ゝ矢名の内一ハ三
打鐘と斗ハ斉建

△時別 改ハ相ゝ後一内
改ハ後結ハ斉通
夜後の内
入相ハ有又

△鞆のウ
いこ夜後又ハ入相
入相ハ一ハ云ゝ時ゝ旬
斉のゝゝも暁後ハ
弐月注

△猪鹿

△弧ゝのー

△見鐘 ハ
漢内のゝ

△一の音 ハ
ハ

△林鐘 六月
打ゝて有あつゝて
有ゝゝ也能

△一ゝ 鈴 鈴磬斧
拭ハや磬ハ打ゝ改と矢名と斧ハサ
もきハ也

一カ弧 金白銀内一金ハ打ハ
又ハ掛ゝ沼のゝ
も只ハ外も以上二ハ
金の所獄表ゝ表ゝ
世新皆表ハ一後ゝ新ハ其暁有金之

一魚 四ゝ
ゝ後ゝ二カ子吹ハ表ト程度
輝ゝ
ゝ
ゝ

一葛城

一のつと

一鐘（カネ子）只一入相一度ノ異名ノ四一巡三鐘ト斗ハ齊建

文水第七死鷹（カハ）

ハ鐘ト云ヒ真こしとよ

△時刻ヲつくる後一内ハ朝ノ夕ノ鈴

△鈴ノ夕ノ音ハ後詞ノ後ノ書

△一ノ音ハ後詞ノ後ノ書

△林鐘（六月）應鐘（十月）世内一ハ後

△一〻鈴鐘磬斧

△見鐘（チャウハン）前年ちとハ

△鐘（カネ）

△鈴（カネ）

△鈴ノ夕ノ音ハ後詞ノ後ノ書

△鈴ノ夕ノ音ハ後詞ノ後ノ書

△鈴ノ夕ノ音ハ後詞ノ後ノ書

表〻辛崎〻〻〻辛〻句唐〻句

一枳（カラタチ）雅称〻ウハラカトロ
身〻〻句斗

一から武（カラムル）
ハめ〻〻〻

一劫（カウ）　劫石万劫ちゝよ一万劫ちゝよ一内切きゝハも

一講　既講ハ経ケ〳〵　講男ちゝせり

一頭（カウ）　一カシラ　依ク有ル　夏実ハ我ハ橘ハ打子ノ字きゝハも

一柑子（カウシ）　屋迪甫ハ拔部ハ甸　御拾子一内梵ハ

一橘子（カウシ）

一冠（カウ）　位勅冠冠ハ位勅迪折　甫ハ拳の形ハ勾　始爵初元結　上有ハ

一蒙（カウフリ）　何ノ子も一ツカフリも打ル　家のるカウフルちゝハ勾　ル

一彼（カノ）　上云詞ニ内斗ニ勾　彼二内岸ハ二ノ外彼岸　誰彼

一彼岸（カノ）　難波国ト出羽彼岸彼国ハ拔渠ニ打ル　何ノ子も怒ル三既川死ル　ル勾斗　彼誰ハカノ　ハカノカノも勾ル

一鹿子（カノコ）　夏ハ子表ハ結ル打ル　鹿ニ打ル子蛾の子ニ内　性ハ子ハ火串ハ火串ハ　出羽ル　荒ル　ちゝの羽雅鹿の　打ル子ハ有為ハ

又有一

一額（カリ）　扉ヒタイニ　きゝハも

一書（カリ）　何ノ子も一ツ画ニ打ル文勾　搨端書も打ル子ハ

一撥（カク）　琴羽栄　落ル簾屑　ちゝの内三ツ斗書ニ勾尼　きゝハも　撥ク字ヨキカ

一此（カリ）　ちゝ　詞打ル世　世ハ　世ニ勾　世ニ打ル

一隠（カリ）　四ツ蔵ニ表本下ちゝ　隠四内怵ル所ニ　隠ル勾

一隠家（カリ）　ちゝれかちゝり　琴笛可ケ〳〵　雅ル神楽ニ表ト呂ニ勾　ヨちゝと勾楽ニ勾尼

一楽所（ガク）

一カグラリゴモリク　ちゝハ　伯倒の枕詞ル　ちゝも　ちゝちゝ勾ロクラ　きゝちゝにきゝハも

一蔵（カクス）　口ニツクラ会ちゝきゝハも　ちゝよゝ勾　庚神代

一かや（ミヤ）　秋草ル行ル　茅カヤ刈カヤ　一ツ　一内ル萱莚　秋草物ハ去

一萱軒　一屋一茨ハ秋　物城

△刈萱関 刈萱ハ筑前排

一鶏 カヤ鶏 雉

一喧 カヤ喧

一鍾 只一鍾金里ヲ刈之ヲ有鍾軍 鷹 矣名称之弦一ノ内し

一竈 カマト 居城窓戸ニ匂門ニ表ニ民のカマトロ多ク新ノカマト山形ノ之ヲ扉ニ付ケ一ノ内

△炭竈 炭ー ちゃ公扉ニ付ケ一ノ内しかうまと陸竈帯

三ツハ竈ー竈ハ炭ヲ焼ヲ一ノ外ニ陸ヲ焼ヲ竈帯

刈ヲ之ヲ焼ヲ只ニ新ニ二ノ外ニ刈ヲ之ヲ

△答弦 ちゃ 右二ノ外ニ刈ヲ之ヲ

△瀧 世形ニ刈又表ニ渦ロ

△御形 カマキ 麦草ニ蕨ニ刈本ニ匂竈ヲ也ヲ

一景 カケ 只一ツ新陰伊ホ匂 市ヲ待

ヲ之ヲ日月ヲ待ケ キノ

ヲ之ヲ日月 陸ヲ

ヲ年ヲ

山只一ツ初ノ森ノ残ヲ中川ヲ名帝ヲ

ヲ之ヲ名帝ヲ

一影 カケ 匂去陰京伊匂光

新ヲ伝ヲ

新魔ヲ去ヲ匂

匂去新伊京匂

一陰 カケ 山下山下道本ノ

山ヲ

△陰 ヒヲ

ヒヲ

△陰の草ぶき 陰之 排他

△蜉蝣 陽炎 春ニ蜻蛉秋

夏ニ螽蟖雑ニ

虫ニ

一家鶏 カケ 家ニ匂扉宿ニ

家ニ表所城ニ

一かけろふ 陽炎

一かげ 関路陸路説ニ

月ノ一欠詰ヲ

一関 カケル 月ノ一欠詰ヲ

一翔 カケル 只一生ノ花ノ匂羽廻

一掛箱 カケコ 掛ニ匂指筍

一桟 カケハシ 只一所一峡雌掛ニ匂橋ニ

表似物ノ二ノ内

一かけぢ 関路陸路説ニ

依ヲ嶮ニ掛ニ

一覧 カケ 只一所掛ヲ匂插一ノ内水

鳥

一家鶏（カケ）

一かけろふ

陽炎春 蜻蛉秋 夏 蟬 蟬雅 虫 ハ 蟋蟀 蜻蛉 蟋蟀 蜻蛉 雅 ヒ 内 蟬 蟬 蜻蛉 蟋蟀 蜻蛉 伝 又 ア ル

△蜉蝣（カゲロフ）

△陽炎（カゲロフ）

一桟（カケハシ）

呂 術一峡 桟 掛 匂 橋 ニ 路 陸 路 説 ル 依 カ 嶮 ル 掛 ヨ 嶮 ル カ ル

一かけぢ

月ノ一欠 詫 ル ン ル ル ル ル

一闕（カケル）

呂 生 紙 ノ 花 ニ 匂 羽 廻 ル ル ル ル ル ル ル ル

一翔（カケル）

呂 掛 匂 箱 筒 ル ル

一掛箱（カケコ）

呂 一 桝 掛 ヨ 匂 通 ノ 内 水 ノ 字 句 ル ル 水 ヲ 鳥 ハ 格 別 ノ ノ 也 ル ル

一筧（カケヒ）

掛 ル ル 也 ル ル 匂

賭 ル 表 ル

一賭（カケモノ）

伺 子 ル 一 種 ル ヨ ル 又 ル ル

一子 一 屋 ル ハ 一 見 ル 馬 ル ル 売 飼 詫 ル 参 意 飼 ル ル ル ル ル

一飼（カフ）

呂 一 市 高 賣 ル ル 匂

一買（カフ）

雄 童 子 稚 ル ル 伝 ル ル ル ル ル ル ル ル

一ごて　同て色しるしの
形色まき〜ふた　表　瀧

一かて〜　とよみ　引出ものし

一飾　仮て　一一馬一内
装飾ものまうて又
あり　題撃ミ表

一笠　呂大勢　引小物五〜
新笠の字表て
ニもニもニへ

△一舎　一内排　△篤ノ進梅

花一　ちよハ初て　又ちて　△一松　松ちて
ちて　排　△簪　匂笠物一向
億説ちて　甫民大降初分ちる句も
あり

一疾　病ノ匂

一襲　仮て　一一淡ノ竜匂
竜ニ匂オモキさきハ
オロ仮匂又ちて一ちて
梅一梅一春卯花夏菊一秋松一雅
皆物城ノ　初ふり云て四ちカナル
ちて

一重　△重重　弓ちる匂し
くと二ちて

△ちる羽　城〜三匂つて城きよ
きく〜　陽物ちあり

一鶺　雑鳥ノ鳥鶺〜　鶯ちく鳥鶯
ちもきく〜

△一槁　七夕　秋夜ノ蛙ノ城
七夕秋又ち〜鶴ノ初のちる　秋夜ノ雑物ちて
のちちりお鶴一内し　鶴ちあひ

一衫　淡雑ノ

一挿頭　仮て　一髪ニ表
匂ちも梅ちて匂カツケ
モナトニ匂カンサレも一
の内

△一の綿　春夜ノ梵ノ象
走又ち〜

一棟　仮て　一ワ
秋ノ実も秋ノ

一餓鬼　匂ニちノ　仮ものカ
鬼有巻ハ　ちよハいて

一垣　ニ所作　△垣　神垣ちの
数ちて似物の内　垣ノ表瑞雑
も表又ちも

△一ニ架　カコラハ
表

△人目垣　岩一沼
透一　黄代一ちち

△檜目一ち
二内排　厚　蝶ひ文字ニ
委一

△苗代一岩一
沼ちよハ所

△間見　ニ外所城意地
垣表見ニ匂架
窟ち
雑ニ内一ワ八仮ちて又ち垣神垣妻ノ玉垣井垣
ちの内一ワ上ハ上ニ

△一コメテ垣　お子ノ垣ニ内ノ

△玉一　雛　ちハ

△御一守　廻ノ扉奇
紙屋ノ御

一袈裟（カサ）　袋雑ノ

一挿頭（カザシ）　イロイロ一般ニ表ス匂ヒモ柿ニ匂カツケモノナトニ匂カシナシモ一ノ内

△一の綿　春夜ノ禁ノ歌　走ヌ

一柿（カキ）　イロ〳〵ノ一ツ　彩ノ実モ彩ノ

一餓鬼（カキ）　匂ヒ走リ〳〵ノ気ノ傷カ　鬼有巻ヨハイ

一垣（カキ）　二月條　神垣ノ

△一ノ　垣ノ内ノ垣ハ表端雑

△人目垣　岩ノ沼

透ノ苗代ノ　ノ内ノ

△苗代ノ岩ノ　二外所城意地

沼城ノ八所　△一間見　二外所城意地　垣表見ノ匂架

△一コメテ垣カ　ノ内ノ

△檜目ノ　二内排障懸ル文字ノ

△一ノ　垣ノ内ノ

△玉ノ離　本ハ

△御ノ弁　廻ノ扉奇

垣京ハ北ノ新扉御垣ノ　帳屋ノ御

出殿御ノ　垣ノ

△草ノ松ノ　垣ハ

外ノ笹ノ等排ノ　垣ハ

△透ノ　城外ノ木

一限（カキリ）　ノ際ニ匂カ

一杜若（クキツバタ）　夏水草ノ若字ニ

一カキノクラス　暗ノ若字ニ匂ヒ

一粥（カユ）　粥ノ字ニ匂ヒ

一粥（カユ）　カイヒ

一粥（カユ）　ノ粥　ノ粥

一亀（カメ）　ノ雑ノ　ノ雑ノ

△上山　蓬莱ノ仙間　ノ雑ノ

一紙（カミ）　ノ雑ノ　ノ雑ノ

△一屋ノ　ノ雑ノ

△傑紙　薄紙ノ

一神（カミ）　ノ神代ノ　ノ神ノ

△上久　ノ神ノ

△神〻〜 表

△神楽 冬府の子も帳

神の宮ニ表楽美タシム匂ヒ〜〜〜

一畏（カしこマル）

△一サカリ（ハヒサカリタル）　△一を上る　一円に

豆撫（ナデ）ル　撫も只匂ひ

よきく

あけ　三月ヤ十日髮ミ撫　表意まあ

九華し　主上の帝く　上るるし

△一に頭ノ色一白相白髮ミの内

出羽ミの出も扨ミあり　ヒロカミと

白カとハ　人の毛髮長頭　カス表とく

定程出て表ヲ　つ〜え結ミ扨

△一に　つ〜ヒあり　△一に　扨表

カスス一円ロ　髮をなく　髮をおろ　扨

ろり

△一に　かう〜くさ〜ホハ表迪匂と

△一に　一筋イ

△一に頭顔毛髮再ホ匂

△一に匂し　△髮に表く

△迫髮を〜　一円し夷と日本よ

〜〜〜〜〜〜

一上（カし）　扨新のハ表ウミ赤

ウウハノホルアルを匂ハ有

てしよと

一摩（カし）　よきハキ内く雑市く豆く

散落ホハ夏く

一柏（カしハ）　名木ロ一名て多散落ハ秋

握よきハ先柏よきハ

△児ヨ柏永月一南良

蕃度　アカラー　朝一男ろ

△白一白握ヨ伝　△桶一桶のよ　きひ扨

ろ一円ち秋　△三角一　柏ろ円く

ホ〜ホ柏ヨ長ホのよ　神供の長ヨ

ホ扨ア長ヨハウヒホ種　△石一　水イ一

岩石一　玉一ちのよく柏扨　石岩表

△女帝ヒ　の見ヨ柏扨ハ

△白ろ〜ハ　長ホホちちと　旅く

一柏ヨ（カしハテ）　帳ヨ扨ク表　木柏

石柏ヨ扨ハ平手扨ハて

ろ一　膳夫（ヒラテ）　神代

一物鳥（カしトリ）　秋く鳥の字匂

柏柏きハホ

一カしマミ（カマ）　一ウアナカマ〜も

一円非読

一鯉（カしカ）　秋魚ゴリ扨ハ　別物く

ゴリ鰍　出名張ろ　小の長全

ろろ扨ハ

一頭（カしラ）　樊の頭ヨも一円く　カウベ

伝ヨ扨ハて　頭の色一雷

一円雑味雉

一炊（カしク）　尺一雉　火ヨ匂可炮

多ろ

一鹿鳴（カしマ）　峡巡ク一帯ろハ峡

巡城と迪云　鹿鹿ニ表

カミ帯　伝ヨ高伝ヨ　アラスト迪

一カしケル（ヒカヒ）　伝カ匂

一畏（カしコマル）　只一張ヨあ〜ホ　カ父ヒケナキよ

カしコキ面

一賢（カレコキ）　ケンの字乃ん二ツ和き
ん二ツ四ツ二ツ也ハ打
甫匂文信匂匂ト

一毛桃（カレキ）　毛むくじゃらの桃
皆ゐとも匂

一峡（カヒ）　山の一山のひあひ
山谷に匂谷唱ふ猶可依匂

一このび　鹿火秋夜ゑ蚊火夏夜
匂ゐられも春信匂いつれも

一甲斐白根（カヒノシラネ）　国名新ゑ峡嶺
ゑ雅られも望
匂ゐ嶺の一一ゑ出場

一ひつつる　位因ゑ匂
張まあゑ

一甲斐（カヒナキ）　ゑ三ゑ国国の果変
雅ゑ虫ゑ迷ゑ見吹ゑ殺ゑ蜂
雅貝一角午貝おゑ吹ゑ
ゐ一付刻の匂ま信匂ゑ

一貝（カヒ）

△泡貝　蜉　空一　蜉ウクキん午ゑ
△実匂一一破一拾ゑ　蜉ゑ城ん
ゐ蜉城ん迷　△一ゑ蛇蛤
△忘一梅一梅乳一ゑ一

都一蝉一ゑ一梅子一雀一
ま午一千鳥一板屋一ゑ一
ミフ一袖一鳥一ホフ一ゐ一ゑ物
蜉所ホ城

一替蛙（カヒコ）　尺一蜉虫の内春ゑ飼
匂子ゑ匂表ゑも何や
所城屋ゑ打ゑ何子来子
ゐ一子ゑ表ゑ何子ゑ何
もゐ一何子子何川月カヒコ
一ゐ月ゑ月カヒコ
ゐ月ゑ鳥の子打
何ゑ子ゑも匂
鳥の巣ゑも打ゑ
ゐ一ゑ子ゑも匂蜉ゑ城ん
ゐ一ゑ子ゑ春
ゐ一ゑ子ゑ春
ゐ一ゑ子ゑ春

ミフー 神ー烏ー ホラー

蜣所ホ城

蠢 カヒコ 尺一蜣虫の内春く飼ニ

匂子ニ匂表ヒ匂子匂や

所城ニ匂表ヒ匂子ヒ

卵 カヒコ 匂子匂川眉カヒコ三ヒ

鳥の巣ヒ子ヒ匂子ヒ匂

鴨 カモ 冬鳥ハ夏迷ヒ物春

鷺ハ竹合水鳥匂鴨ヒ

鷗 雛巣ヒ雛

迷ヒ

かもめ 一ツ哉もかもまきふ

ゆたち〜 匂匂

加茂 カモ 蜱榊取ホ葵ホ

羚羊 カモシ 雛 廣ニ表 雁

匂去 嵐 東風ニカ多吹ホ吹

風 カセ 用野ホ吹キ

春秋〜風 連春東ハ雛ヒ春ヒ

ゆるき 春ヒ

夏納涼ニ表寒

△ーすきま 吹キ止

△ーめるき

△ー蓋

△ー祝子 帳ヒ風 神ヒ 雛ヒ

嵐 祝子ヒ

△春風ニ秋ーニ松ーニ嵐ニ春ー

△風 ニ扇匂 神風匂風ニ

△風 匂

△ーニ 我ヒ匂 ヒ

△ーニ 松雪声匂

△ーニ 羽吹匂

△ーニ 帆匂心アヒ風 雉

抬 カセキ 雑ニ秋ヒ

數 カス 物ヒて四ツ数カフヒ

表数ヒ匂負ヒ

△ーニ 三十四十一三ヒ

△ー字 匂ヒて

與

一春日（カス）

一遥（カスカ）

一霞（カスム）

一掠（カスメル）

一代（ヨ）

一世（ヨ）

一夜

一夜

一夜

一よ

一萬 ヨロヅ 万ニ表

一弱 ヨハル

一齢 ヨヒ

一淀 ヨト

一拳 ヨツル

一自 ヨリ

一寄 ヨリ

一悅 ヨロコブ

一徒 ヨロ

一倚 アフ

匂縁とかくか △寄辺の水 戦迷寄辺ニ匂

一度数 鷹詞ニ数四ノ内ニ

一丁 遍 排 栞

一節折拔 玉葉 貢物ヲ運ブ人数ヲ数ヘタリ家隆 夏依匂ヲ

一余所 意ト只ニツ有リ 匂ヒ匂ヒ二ノ内ニ

一准 尺一メクラフル類ナトニ 伝ヲ匂ヒ

一粧 一ノ内意ヨ

一四 四トヨリモ有リ 匂宝 遍 低ヲ

△四町 斤 戒町 △四方 尺一方ニ 匂面ニ

△四絃 一ノ内 琵琶ニ出勝 琴ヨ

△四平元 反 出 四打

一讀 一ツ一経 誦 任 表依ヲ匂月 讀神 吉ニ外

△一歌

一除

一欲 ヨリニ匂ヒ千句

一呼 一ツヨバフト打ツテ三 二ツ

一呼子鳥 春 呼子ニ打鳥ニ 匂ニ鳥ノ内ヨ

一横 二ツ新ノ八表ヨコタハルヨコマ

△一雲 △邪 二ノ内ニ八表カ

横川ノ水 迷宮 比叡 表

一善 匂去 能 吉 用 勝ニ匂

△宜 ヨ八峰野 ヨ八只 吞ニ匂ムヘニ

△吉野 ヨ字ヲクヨ 峰野ニ匂吉ニ匂芳

三ツ吉野川 迷斗 青垣山 秋津野 吉野ヘ東

岩ヘ吉野川 迷斗 国栖 春 遍 秋津宮

ヨノ 桜モ

一婚 千匂ヒ

意ヒ 表

一よさ八 ヨ表

ヨシ 顔ヨ

二ツ斗ヨキノ字

それとても桜のくもあを

一欲（ヨク）

一呼（ヨブ）

一呼子鳥（ヨブコドリ）

一横（ヨコ）

一善（ヨキ）

△吉野

△宜

△邪

△一雲

一婚（ヨメ）

一よさく八

一よかの紀

一宵（ヨヒ）

一蓬（ヨモギ）

△蓬嶋

△一杜

△一生

△一丸寝

△一同

△一蓐

一よるかい

△一こさくもの

△一こさくもの

一よるかい

太

一田 句去 △耕 春田ニ句陸ニ句ヲ田佐ヲ

△田返ス

△田ヲタノミカメ

△田ニ苗稙

穂句 △田 畑畠 △田ニ穀ニ句き

△田ニ氏ふ姫ー鶴 △田 田上主田ちと

△田ニ鳴子外板僧都紫山子

△田ニ呼ー浩呼ハ物城畦 △田ニ垣佐

△田ニ非物道ニ句 △田ニ垣作物ニ △田ヲ返ス

△田ヲ植ー歌夏物城 △田ニ立

△田ノ緑ニハ

△田ヲ刈田寺田色所田ヨリ田ノ

△田ヲ取引ク 夏物ニ

△秋田 物あーセ △タムケ鳥 新

田句頼ニ句 △田菴 所城雑物

△田面

△田 秋田

△田子田長 ハ遍ニ

△田川 △大御

田 雌 △田中井戸 逃ニ依リ新

△田子浦 田ニ句子ニ句田

△田蓑嶋 田ニ句 雌逃ニ川嶋内

△手 △ー馴 △ー放

△ー折 △ー東弓

△ー向

△盥水

△大徳

△当麻祭 四月

△多く

△鯛 雑 揚 鯛ハ北

一内ニ

△行 ニ句ニ行ツイテ

△ニ句先ニ表

△ニ句ニ大ニ句

△田蓑嶋 田甸峠迩川蔦門

一手 △一馴 一ツ △一放 一ツ

△一折 一ツ △一東弓

△一向 一ツ向ニ匂表ニ

一大德 殷懃ニ僧法師ヲ表又ハ大ニ匂

一當麻祭 四月

一鯛 雜 揚網ハ北

一タヽ

一戲

△盟水

△行

△鳳流男ニ女 殷懃タヽニ内

一撓

一タヽヤスキ

一谷

△谷

△一ノ戸

一ぶた

一姉

一堪

一喻

一尋（タドル）

一太刀（タチ）

一徘徊（タチヤスラフ）

一橘（タチバナ）

△一氏

△一寺一都

光世草

△柑子

△山橘

△庭古州

△夏子一

一忽（タチマチ）

一たま（タマ）

一狸（ムジナ）

一タヌキ子イ

一たる（タル）

一足（タル）

一童（タル）

△童井

△一氷

一婢婦（ヤカ）

一婦人（ヤメ）

一鬼（ヤメ）

一鷹（タカ）

△著一徊

一鈴指一羽

一乳

手まとも匂ふ去
為り八表し

一逗 二十五

一童

一氷

一嬋娟

一婦人

一鬼

一鷹

冬之異名一名冬季三ツハ
鷹と季名同季
二ツハ鷹と狩名同季
二ツハ鷹と狩名同季
二ツハ鷹と狩名同季
二ツハ鷹と狩名同季

△著ー 細巻ー 黄
ー鈴指ー羽ちしのー 鈴指ー

先春し

△ー梟 小山鶏ず
又鳥鳴鳥将 泊山ー狩鈴
同指 白尾徒尾

△ー梟
化係婦鷲

△ー梟
オロス梟立 もヨカフル鳥ヤー
鳥風鬼ー ー鷹 入ル鬼ル

皆夏し

ヒハリ鷹 夏之 △小鷹

△野されの鷹 雑ー内地鷹
陸奥ヨ雑ませ
コタカハ
△ー雉 鶏の
△ー 鶏

△ー 鶏

鳥冬鷹之 新もる 倫起

一鵰 夏鳥 冬ヨリ
鷹まあ 鳴 ト迫

一寶 百姓も

一簟 竹匂莚 夏し
又斎あ 排斎

一高（タカキ）

△高峯（タカミネ）

△一砂

△一圓

△一天（アマ）

△一野

△一津宮

△一殿

△一瀬

一便（タヨリ）

△一ニヨスカ

一崇（タヽリ）

一鞠（タヽラ）

一只（タヽ）

一戰（タヽカフ）

一タヽム

一漂（タヽヨフ）

一違（タガフ）

一扣（タヽク）

一正

一仆（タヽスム）

一タヽミアヘ

一誰（タレ）

△一松虫

一タヽム　ガサスル依カ匂

一漂　只一ツエタノタエノ表ハスモ
イサヨフニ匂依カ表ハ
ヨウ〳〵ヘ〳〵タヽエル
ものの内一ツ
二ツ大方ヨ方ヨ方と只と
二ツヽ　チカフニ匂

一違　只一ツタキ三面ノ匂ともカニ
匂テニハノカヨハキ〳〵ハ
延ノ石ノ石ノ石ノ石ノ石ノ

一和

一正　ヱて直ノ匂タヽヱて
ハヱて直ノ匂ハ
ハヱて直ノ匂ハ　ハヱて直ノ匂ハ　ハヱて直ノ匂ハ　ハヱて直ノ匂ハ

一イ　只立ノ匂　非細ヨモ
匂　非行歩ん

一タヽミア　夏葵ヨリカラク
味ひヨカラス食物ン

一誰　匂去偏タノ
文字ヨリ彼ヨモ黄昏一時ニ
匂誰ヨリ彼ヨモ匂タカ時モ
ハヱて文ヨモカタ時モ
ハヱて文ヨモカタ時モ

△蒔ノ文　斎ン
ハヱて文ヨモカタ時モ

△一松虫　多意

用ヨリ匂待ン匂　龍神
まふ者

一龍　匂物ノ悲　悲乱ン書海
補　海ニまた神ト面ヨリ文ヨモ

△一都　悲都ニ打祈ニ
悲都ニ打祈ニ　悲都ニ打祈ニ　悲都ニ打祈ニ

△一馬　一ノ馬

△一御顔　天子ノ顔
一内

△一門　一内祈
龍ノ外ニ

一ノ駒　駒ヨリ一内馬
駒ヨリ一内馬

△辰時巽　百韻
巻ノ文ヨモ
巻ノ文ヨモ　巻ノ文ヨモ　巻ノ文ヨモ　巻ノ文ヨモ

△一ノ龍　匂ヨリ龍ト巻ノ文ヨモ
ヨリ巻ノ文ヨモ　ヨリ巻ノ文ヨモ　ヨリ巻ノ文ヨモ　ヨリ巻ノ文ヨモ

一立　匂太奉ノ結ノ匂
匂太奉ノ結ノ匂

△物　立ノ匂　打弥ノ匂
面ヨリ　打弥ノ匂　打弥ノ匂　打弥ノ匂　打弥ノ匂

△春秋　ヱてノ
ヱてノ　ヱてノ　ヱてノ

ワヽノ媒イ　等皆
匂　等皆

△建建　只一所
匂

△一所　只一所
匂立ニ

△一田　峠立ニ匂田匂龍
一月一夜一姫ノ出陵ノ祭
打ノ出陵ノ出陵ノ出陵

一田鶴（タツ）　只一鶴ニ対シ零ニ書
雛ニキ〻ハ也

一尋（タヅヌル）　急ト只ニ三ツタトルトメル
ちとゝ匂ハ匂伝ヘキ〻ハ也
〻繹神

一携（タヅサフ）　只一手ニ匂ニ匂添ニ
キ〻ハ也ナツサフ
キ〻ハ也

一タヅキ　便のるふ一立木ニ一断
木ハ立木ハ別ク
人斧ニ依ヘ匂ヘ匂ヘ立木ハ
枌ノ断木ハ不孤也むと云孫間書ニ使ニ
又立木ハ立木ハ又ハ二一二ツ
こゝろ

一種（タネ）　枌ニ歌或ハ恨ハ一ちとゝ二ツ
世ヲ捨タナツモノ捨タナツモノ
侍匂匂ハ匂ハ甫面タチニ千種
ろ〻ハ匂ハ匂ハ

△花一　花ハ春
草ハ大方秋

一草木一　雅木実ニ表匂ヒ
草ハニ木実
匂ハ匂ハ匂ハ匂ハ匂ハ

△一井　春迄枌ニ戒
只一一槁一毎小舟ちとニ以上
二ツ

一時　一オロス春枌
戒

一棚（タナ）　只一一槁一毎小舟ちとニ以上
二ツ

△一霧　棚ニ表霧ニ匂
秋ハ一一底ハ匂ハ匂ハ匂ハ匂ハ
一ツ棚ハ匂ハ匂ハ匂ハ匂ハ
〻靡ニ表ハ匂ハ後ハ靡ニ表ハ匂ハ
ま匂ハ手ニキ〻ハ匂ハ一ハ匂ハ匂ハ

△引

一穀（タナツモノ）　春ハ田面ハ匂ハ甫ハキ〻ハ也
種ハ歌ハ花ちとニ匂ハ枌匂
日本記ニタナツモノハタツモノハ
タナツ訓ヘバタ田物畑物ト云
ハ也ハ表ハ種ハ〻ハ也

一七夕（タナバタ）　秋夜ハ月日ニ匂星ニハ
月次日次ニ匂ハ七夕ハ
懸笑義ハ也

△一ノ衣　緋衣ハ字ニ匂
元ハ也
株戒丹ハ字ニ匂カスナトセ也

△一ノ船　七夕ハ事ニ
天河年ハ渡
匂ハ
頭糸鵲槁ハ匂ハ秋ハ月日ニ戒
星ハ世ハ光ハ物ニハ也
△織女ハ秋ハ衣ハ朝顔ハ二星ハ天
川ハ也ハ
雅玉

一峯（タヒコロ）　一ツテモ多ハ
ハ匂

一タラマ　殿ハ達ハ
ハ匂

一垂乳根（タラチネ）　毛ニ面ハ乳ニ面ハ匂ハ
一ハ男一ハ女ハ内ハ只ハ
一ツ集ハ元ハ
タラチネハ子ハ刈ス
依ハ匂

一屯（ダウ）　一ツ扉殿寺面ハ室ニ匂
ハ表ハ
塔ハ面ハ連ハ皆表ハ

一堂（ダウ）　八俗字當作鳴音潮

一鳥（タウ）

一ツ扉殿寺面ハ室ニ匂
ハ表ハ
塔ハ面ハ連ハ皆表ハ
八俗字當作鳴音潮

一七夕 秋の月次日次の句に七夕歎災義むかしとせし意

△一ノ衣 緋衣の字に句スナトせも 元ゆくし

一ノ船 株杭丹の字 匂

△七夕事ヲ 天河年渡 顔糸鵲橋おいれも奇 秋の月日に拭 星に打世乞老物こあ〜〜

△七夕ゆうて顔糸鵲橋艶橋柔 織女秋去衣朝顔姫二星乞天 川おろ〜〜 ひろ〜〜

△朝顔姫 薬 岩

一ツ 雅玉

一岸 タキコロ 一ツテもも タキも面 恋し匂 連石のもも

一タラマ 恋し匂

一垂乳根 タラチネ 畑林 親の慈名 親父母 カイロ ものの 子に孕 子に匂

毛に面 乳に面 匂ともタラチネとハ親ノ 一男一女 松内只 一ツ集ツ元 依り匂

一乸 ダウ 一ツ扉 恋寺 面に室に匂 ちく表く 塔すも面に 連に皆表く

一堂 ダウ

一鶏 タウ 八俗字 當作 鳴音 嘲 和名 豆木 鶏ちく トキ〜〜 コヒ 羽ちと 羽ちと 羽ちと 羽ちと

一専女 タウメ 女の通称 ツ郎 一向に 羽ちと 女の通称 ツ郎 と二ツハ

一頼 タイム 四内 恋に 二ツ憑 ヒタスラニ神ヲタノム ヒタスラニ神ヲタノム ハ憑 タノムメルハ世ヲタノム ハ世ヲタノム 少 羽し

△空頼め 頼めしるのむる 頼ハ 彼方より云 羽に 羽に 羽に 羽に

一楽 タイラム 只一神 平に匂 ともタイラム タイラキ ツム 本匂 冬ノ内に タイラキ ツム 本匂

一技 タイラフ 一ツ競 乞一内

一貯 タクハヘ 只一ツ

一焼 タク 只一ヤク 面 面 折 折 薪 薪 ノ 煙 煙 火 火 ト 火 ノ 煙 栄 煙 ノ 煙 ハ 不付 苦 水 烟 類 皆 匂 水 ハ 不付 苦

△焼香 懸

△焼火 皆 乖 榾 周 ノ タク 火 と 奇 ノ タク 一ツ 焼 と 一ツ 焼 れ と 打 と 焼 と 一ツ 焼 と 一ツ 焼 と 一ツ

一工 尺一匹とも 飛騨ノ建ハカ

〇鳥 秋テラマキのるし ユミ
おの伝ひるきく

一類 只ト意ニ二ツ口斗ニハ
ルイ ニ匂 多クラブハ別のるこ

一玉 瓊神 珠玉ニツノ 柳ちと 襃美
ニツ以上四ツ折

〇鉾 ニツ道ニ多道路 れ行
匂 たくさんハ道ニ

〇麦 ゆの麦谷雪ニ表冬作物
芒ニ内此玉襃美ニ似物ニ
匂ニ

〇柏 谷の多ろ襃美ニ似物ニ
岩石ニ れ砂物ニ表

植物ちと襃 〇垂 屋ニ文ニ
見の玉ニ スト斗ハ有
れスルトキ 〇小 貌

〇串 榊の多物ニ
ちと ちと

〇笠 雅襃
美ニ

〇巻蔦 夏ニ ニ
文字ニ
秋ニ

〇津鳴 帳述峡新
日ハ岩蔵の ニ
ハ逆峡ニ 襃美ニ
面冊外ニ 新の玉
ニツ三ツ

〇梯筒 襃美ニ加ニハ
襃美ニ

〇つり壺 の新し神代ニ
ニ

〇ろ〜 襃美ニ
ニ

〇玉匂 〇ニ 玉章 匂玉札ニ
匂匂ニ

〇ニ夕〜 匂 麻魂
ニ

〇ニ鳥 の玉の
ニ

〇緒 ニ玉匂
一カ月ニ
ニ

〇玉章 匂玉匂 命の玉
ニ

〇ニ夕〜 匂 麻魂
ニ

〇ニ鳥 の玉の
ニ

一魂 玉ニ面ニ珠 一ツ玉ニ上ツ多〜
ニ井ニ一ツ

〇金魂 多〜
ニ

〇多〜ニ井 命の 命の
玉ニ 折 面 面
面ニ オモヒ 心情ニ 多〜ニ 匂 魂ニ

〇ニ玉ニ
匂

〇ニ多〜ニ井 行れ
ハ口ニツ ニ ニ 状

一緒 ウカル ニ 生 多〜

〇極 行ニ行ニ 襃美の玉ニ
魂ニ 玉ニ匂 極ニ匂 状ニ 熊ニ

一穿 ニツ

〇多 秋状ニ 熊ニ

一魂

一鮭

一給

一邂逅

一長

一嶽

一竹

△一の山 嵯峨ニ城山字ニ △一の城 酌 酒のうつわ 物 △一の園生 城 規王のタミ〜て〜 物の式ニき〜〜ふ 依り雁堂の物〜も △一宮一都 物ニ匂排斉宮ゆゑて 物ニ匂 △一河内 催馬楽ノ文字ニ匂 排河 物と又ハ見ハ川辺の物〜 物ニ匂 物〜 物〜 物〜

△蓼花ノ錦ノ江ノ穂

本居翁ノ流セル夏畑鮎ヲ水ニ入ル

一奉（タテマツル）

一ツタルト一ツ以上二ツアルミ
きゝハヤサクルニ句立ニ
きゝハヤ迫甫ニ

一滝（タキ）

只一ツ新一庵ヲ一ツ仏物一川合
四ツ打ク

△一峡ノ△一枕（庵近）

辺地ニ居ル人ノ奇怪ナル水ノ枕ヲ作ル
ニ居レバ迷ハズ
本所嵯峨山ノ枕ノ通ハヤ甫

△庵数（イホ）

外堀一向キハヤ

△一律ノ心ノ花ノ一間ノ一

（北城堀ニ）

（北城ノ）

一ツ庵ニ打迷

△沙（タキリ）

（北城ノ）

一ツ焼ニ打ヤク今ハ面ク

一薪（タキギ）

キミ句ニ句排タキモノ打
句ハモカホルキヲハヤキコリ栄
凡木ホミ句所ノ薪ニ打
一ツタクニ打ヤク面物句栄ト
句カホル甫面ヲ句ヨル
モ句依ヲ句香カウハシロト句句
句太タエハ三字仮名トゾエ
句憶物ハキハヤ句ハ

△一絶（タエ）

△タエ名ル ハ句

一タエ（タエ）

只一タエタク久ヨフタエタルトハ
きハヤ文字ニ意耐解
緩ルヤ

一摘（タエ）

一ツ漂ニ打泊堪
浮動ハ寛ハヤ

一ツタエタク折々ヨフ
面タヨフタエタクタエタ
間ニ打ヲ
舟ノタエトヲ

一たゆ

一ツ

一為（タメ）

打ク

一タメル（タメテ）

ハヤ

一試（タメス）

只一マヨニ句ビ
きハヤ

一ツ氷枝春是モ一句
例ミきハヤ

一例（タメシ）

只一遍ニ百姓ニ一句ニ
アヨヒトクサ（オホシタカラ）
ハヤ句打ヤ

一民（タミ）

一訛（ダミ）

一殻（コク）

古タミテ
ハヤ一句ニ

一慥（タシカ）

行ヲヤ一ク

一猿（タシ）

二ツ一路蝦夷ノ道ノ
ハヤ

△一ニ句一句ノ三句限

△一く句太△一ノ宿所戦ノ舎
出羽ニ

△旅ノ都 ニ旅古郷ヲ旅ト只ハ面屋ヲ旅ト面ニ旅吉本所ノ△ノ都ノ吉ノ面ノ面ノ内ヲ旅ノ

△顔越岡ノ山ノ分ル野ヲノ排

一度 ヲ

一袂 一ツ神ニ匂 袂ノ所ニ匂 本下キハ

一保 只一持ヲ一所ヲ持ノ匂ノ国ヲノ一戒ヲ持ト

一助 国神人ヲノ上ノ心ノ人ヲ

一ツ援神

一襷 只一ツニ面テニ匂ヲ

雜助キハ木綿ハ

帳ヲノ一ノ内ノ

禮

一禮 ヲ礼ヲ礼伝ヲ又有ノ

イヤヲイヤナレトイライヲ

改ヲニ直ヲヲ直ハ

後ニ拔ノハ後ニ拔ノ

一鈴

一例 病ニヲ南ハ面 物病ノ

雜

一零落 匂ヲヲヲ伝附

キヲ頭ノ字ヲヲ

ヲヲフレヲ出ヲノ

雜匂ヲヲ

切字ヲヲヲ

ヲヲヲノ

一霊芝

一黎杖 雜切字ヲヲ

アガザ不可ヲ

一ヲ匂ヲ 匂去 一孔

匂去ヲヲ

一列 伝附ヘ

ツナルハ祈ヲ匂ノヲ

一輦寄 車ニヲ テクルマ

又ヲノ

倚ニ匂 禁ノ

一蓮臺野 蓮ニヲ

弥ニ匂

ヲヲ

雜 ヲヲ

一連日 ノ子ノ抜ノ孔抜

ヲノ内千匂ニ伝附

ヲノ字ヲヲ

匂去ヲヲ

一零落 排 切字ナキ句 頭字ヲ去キ 去キ ヨチフレと出ル

一霊芝 レイシ 排 切字ナキ句 芝ニ打ル

一黎杖 レイヤウ 排 切字ナキ句 アカザ不可キ

一引篭り 去 一孔雀

一列 伝付ヘシ ツラナルハ折カ句ニ

一輦寄 レンヨスル 車ニ打 テクルマ 又ハ 輿ニ句 輦ニ

一蓮臺野 レンタイノ 蓮ニ打 蓮ニ打 弾ニ句 又ハ

一連日 レンジツ 一子一枝一花枝 ハ子ノ内千句ニ信付 ハ改ノ字ハ

一れや 句去留リ ハ字仮名ニ ハ中ハ面留ハ

曽

一そ 句知句去留リ ハ句去

一ぞ 句去

一十 十ニ面

一揃 ソロフ 只一揃 蘭 一内 一信句夏草 必

一側 ソバダツ ソハふ姫 立ニ句 敬西字

一側 ソバ 只一カタハラ依句 句ヲ面 ホトリ句

一峠 只一峠ニ峠カケ子依句 句 峠ニ谷峠 谷峠 ハ句 岐峠 ハ

一ツホウ ホウトヨム ツウルホウ ホウ 儒ニ連句 面 句 ツホブル

信きハ句 俳ニ打 細降 微降

定家○小倉

一卒塔婆（ソトバ）　味塚石碑ノ面

一榔（ソトモ）　外面ニ折外ニ面迫甫匂ヒ外匂ヒ田面ノ匂ヒ外面ノ匂ヒ人ノ面ノ匂ヒ外面ノ国ノ匂ヒ是ハ雁北国ノ匂ヒ

一外（ソト）　二ツ外ト連折甫ハ面ト外面

一櫟（ソリ）　重借ノ出ノ人ノ家ノ内ノ馬丹車ノ人ノ雪車倉津屋記ハ雪船ノ櫓ノ匂ヒ皆匂ヒ

一ツガヒ　ツヽハノ船遠ノ人足尾山ト云ヒ

一反橋（ソリハシ）　輪ノ書橋二内鳳凰斎ノ匂ヒ面

一そよ　詞一ツ風ノ人ノ風ノ人ノ風ノ人ノ

夫

ソコソハト一ツ面

西

只一両但ろ〻れ内出稼但の一と両出ハ又ろ屋ヒ

坐

一ツウカル心もとなソロキウ
クハおもろきくソロキき
ハおし寒きくカ何ヌてもロ
一スロニ初く面くユクリナキ

嬢

匂ク

只一ク初嬢ともろ恨ニ
きくハてウラメにそ

匂ク

一ツナタ

ナタニ折コナタカナタカ
季ノ一ソナタアナタカナタの
間ハ皆初く足一コナタ
斗ハ迴面トし

一ツナレ招

先巡作只ノ磯一内
則チ初又添列松
とふ時ハ棚添こ
匂別チ初伝列表
ノと又見則傍一

備

ト出勝水則伐一と
ふの内ク
只一奉ニ匂斗
一倍カ

空

四ツ沼ノ雲甫一言ろこの
苦ニ用ヒて用
空ノ字ハ表ヨ之て用

半天面大天ハ折
又ハ面ト
きくきう アマセ井
雲の上ろくく匂
の迄ちときうの先

雲雲上
人を井
の内ク

月一言一焼一海
一物語ウハソラ
ウセミニ空匂殿ハきくの先

人を井
の内ク
ちとの内出稼三ツ
世間初カウウニ匂

一海一酔一位

一ヅウ

族孫
雄

染

初ろ〻二ツろ三匂
一低し二内ク啓ク徑
出稼ともかな香一

背

初ろて二ツ
叛ろ

僧

啓倫只一都ニ初墨染
の袖ろとふ嬢ノ
尼ク〻の内ハ匂ノ侵ク塞ろと
秋ク雄カ〻ト出稼田信一
川枝鳴子の内又一初ろて
ろ尾物ニ戒蜻きくろ先

都

九頭ハ初ヒ

園

文ニ匂ろも面ヒ

草紙

紙初ヒ面ヒ

其

サカナヨシ

匂会ソレソナタニ匂

暁

啓暁ニ初ろ朝
ろふ蝦蟇夫ニ匂
ト新ニ三ツ物戒扉
一生きくし初ろう是ハ生
まれ生ろ面匂ヒ

△ー韓神祭 二月 排神ニ内

△祇園祭 ロ本是ハ六月ニ

久ケマ多カ苑ニ の内 新ノ神ニ外ニ打

一當初 一ツ昔 イニシヘ匂面

其夫匂排 昔年ノ時

一削 一ツニ 掻打之

ソキ尼 紙ヲ

二内 別ニ

一ぞや 匂去ル匂リニハ

打ル

一杣 只ト新ニ先峭ノ新ノ

峠ノ排 匂ニ 又杣

△杉木 ト新ニ匂 の新不付

△ー木 峭排 △ー人 峭遍ノ

△ー川 峭杣下ヲ ヲ斗ハ峭迷句ニ

△我立ー 依又依ク 峭ニ

新ー内 峠ノ 雖

△蓬ノー ハニノ外ニ リ打ノ峭

一添 匂本添テ ル匂リ打場ト

匂三字仮名 面副同

△ニ臥ー 床 ツ意 内

横津ノ ノ傍ニ不猛川ニ ヲ斗ハ峭迷句ニ

打添ニ匂見則 傍ー ト川ニ ト傍

添ニ匂ト 也甫ワ古説ハ匂 傍床斗ハ

一云分 領スル 抱ル

ワカツニ匂

一庇 ワ久ヲ ツ庇ア ヲ庇ア ニ内

庇井ニ ヲ ヲ仮名

イニ番

一ツ若干 ノ

一ツヨバク 單 計ニ打

一ツコトナキ ヲ只一其夫ニ

匂

一損 何ヲ ツ破ニ

キハヲ 傷害ニ

一袖 匂本衣打 ノ不堪メモト

匂 高ク一匂モ又

△ー香 高ク

△袖ノ時両 同ノ

同ノ 物ニ 袖ノ

考ノ物

△ーノ凍ー行水 匂用ニ匂

△ーめ 但ニ匂 依匂迷 袖メ

△ー垣 本序 袖ニ匂 袖ニ匂 袖ニ匂

△ー尾花ー

一初 匂去 初ヲ匂 二ツ三字仮名

面ニ ハツウ井ニ匂 アタラシキニ

一蘇迷盧山 秋 峯山ニ匂

一ツコバク　一ツ若干よりくゝ
單許これ

一ツコトナキ　る〻只一其夫ニ
匂

一損　何そゝも一ツ破ニ
きゝ共傷害ニ

一袖　匂衣袂ニ不堪ニ
匂　高く一匂も又
一香　匂

△一袖ノ時雨　同のるゝ
同のるゝ
名の鈔

△一ノ凍　一行水　竹間ニ匂
依匂迷
袖めゝハ指別

△一めゝ　但匂ゐゝ袖め

△一垣　本所袖ニ匂
袖匂雜

△一マクリ　る〻
匂会初て匂ゐ二ツ三字後ハ
面くハツウ井ニ匂
きゝハそ

△尾花一

一初　アタラヒキニ

一蘇迷盧山　秋あゝに
嶮山ニ匂
須弥山の名　東白西紅
須弥山の名　南ハ青く
須弥山の名　東ハ黄ニ

一騷　只一サハカニキ四ニ
丈夫ハ女のなきゝ
なきあゝ

一曽見加久太　偏改山伏
土勝僧

匂万葉ニ文字ニきゝハ

一十代田　十三面代ニ
代示姫千町田ちと又
匂去苗代よりし

一誹　只之謗ニ

一得物ト〻　匂会匂つき物
きゝ雲霞烟
旁の名

△平物ニ平ハ鈔戒　△一ニ物煙水霞
戒ニ井ノ庭　胸ノ煙ちとの名

一そゝ　匂去
ゆりハ打

門

一津　只ト新三ツ津國ハ難
△羅汰一表一

高津志賀ー大ー粟ーホ牛

△高津宮 大津馬ちと 雉

迷ふと雨ふる

△天津仲ー滝ー傾ちる 佛家の

ーおろし四ツ迷ーー匂ふ蓮花

匂去る 滝ーと斗ハーニ内と連云

ハ云鳥のあさる

啄

只一草ハム虫ハムち

迷面ト雨ハ云鳥

ニ信力匂

築地

所城築山 築く

ちて 川合二ツ斗

地ニテ内堅ニ打植 城

朔日

一ツ日 朝 昨日 今日

助ホこきーハ

行ふ 一ツ

序

追儺

冬 斧葉し 追

名匂 花面ハ

ると出 鬼やらひ 雑名ほうく

斧 松匂 排 漬 匂

ら招 斧の 招 松のせ

ふの内出 鬼 松火

ちち 炭 匂

漬松

△火事 照射 炭ち火

追儺

非該

兵

只一遍ん ツヨキ面

匂

茅花

春草 穂も 垂

花の字 匂茅

匂面雨ハ 折 粽ニ

きふる

翅

行ふ 一羽ニ折羽 吹

ー面 ちねき 青羽ちと

匂花きーハ

雑 花のムちハ垂 行ふ

只一白おーちと垂れて

垂 花の字 きーハ

椿

市

新 排

椿 折

△ー餅 雑 出勝 市

燕

春く 鉄のうち

ハクラノちとし

迷ヒトス鳥ハ目 又ーちと

う 乳モく 巣 渡 春 内

去イスル 乳 ワレ

壺

花の ハ行ふ

△桐ー一ツ内ハ の 弧

屋

まきーハモ ツクヒサマ

おるよあ

△ー碑 名匂 これも

將裏東

ハ別のちく

房

上ーハ扉ー住 房

意こあ

董

ちと又三 ちの面 世 弧 ふ

三ツ斗ふ

行ふと一ツ屏 御ーハ房 城

蓉

只 ツボ きふ

蒼 蕾モ ちく

氣

只一龍 叶 ふ ニ 匂 朝 ツ

一刻

一椿 ツバキ

△一市 ツバイチ

一燕 ツバメ

一壺 ツボ

△一餅 ツイヒモチ 雑 排 出 市 勝

△一碑 イシブミ

△一董 ツボ子

一房 ツボネ

一蓉 ツボミ

一凰 ツト

一土産 ツト

一集 ツトフ

一勤 ツトメ

一土 ツチ

一槌 ツチ

一釣 ツリ

一鶴 ツル

一つる

一椽衣 ツルバミノコロモ

△一将衣東

△一董

△一雁

△一桐

△一毛衣

△一郎

△一殿

△一巣

△一林

一雁

一雁

一雁

一剣（ツルキ）　一ツ大刀カホミ
　形し

一塚（ツカ）　呂ハ木ソトハ石ノシルシホ
　面ノ陵墓ハ打墳
　陵墓面△塵ー　呂ハ非
　品ノ二ツ又ハ一ツ
　△皆ノ東ノ間ニ又一ツ
　ハ川ノ上ハ合四ツ中ハ握
　呂ハ打ノ上ニ使ノ匂

一東（ツカヘ）

一仕（ツカヘ）　呂官ハ打ノ上ニ使ノ
　司ノ匂キ

一疲（ツカル）　一ツ蛩又ハ
　ウラルシノ匂又不婚

一司（ツカサ）　一ツ雉位ニ祝仕ノ匂ニ辰ノ
　一日秋神ー宮ー木
　皆一ノ間ノ△野際岸ー

一使（ツカヒ）　一ツ雉ニ意ノ
　ニハ有ー
　呂並ニ双ニ

一番（ツカヒ）

一強（ツヨキ）　物ノ上ニ二ツ兵ニ面ニ
　思ハ匂ニ井ニ

一蔦（ツタ）　秋又ハ紫春　茂夏　枯冬
　呂ノ上ニ蘿

一拙（ツタナキ）　尺一ニ
　呂ノ匂ニ怯

一傳（ツタフ）　物ノ上ニ四信ノ通ノ
　ツテニ面ノ匂
　道路ノ匂

一ツダミ　雉子ノ吐乳ノ如ク非該
　病原論曰吸吐上音小児
　由哺乳冷熱不調見所致也

一徒然（ツレ〳〵）　一寂ニ面ニツカミ
　意ト呂ト二ツ共ニ
　キ〳〵ハ共ニ匂ニ

一雑面（ツレナキ）　意ト呂ト二ツ共ニ
　キ〳〵ハ共ニ匂ニ

一つ　匂去ノ匂リハ二ツ

一都鳥（ツトリ）　雑ノ木鬼ハ別ノ
　物ノ

一綴（ツヅル）　詩哥ノ一謎ニ三ツリサセ
　ラ虫ノ二ノ間ノ一ノ袖
　面ツヒリ改謎墨帷衣ノ
　依ノ匂ツクニ又畑ノ二ノ間ノ二ツノ
　畑ノ

一亜（ツカナシ）　一亜ノ匂
　ツラオリ

一扯 ヒキ 匂 悟 ヒ ク

一傳 ワタフ ある〻〻四伝匂通匂〻〻ツテ三面匂ヒ浦ヒろと道路匂

一ワダ〻 雅子の吐乳のごとく非議病原論曰唄吐上音小児由哺乳冷熱不調見所致也

一徒然 ワレ 一寂三面ヒ匂ヒ〻〻ハそそも匂ヒ

一雑面 ワレナキ 恵と呂と二ツ毫ニ〻〻ハそ〻〻ハそ〻〻ツレヒ三ヒ匂ヒ三ヒ匂ヒ三ヒ匂ヒ

一つ 匂去ツリハ二ツ

一都鳥 トリ 雑と木鬼ハ別のあん

一綴 ワレ 詩哥なとん一襟三ツリサセ三ヒ虫ろ〻〻ニ〻ヒ内ヒ一ノ内ヒ一ノ袖面ツヒリウタ〻ヒ三ヒ内ヒツクノ依ツ匂ツクミネ畑ヒ

一亜美 ツカナヒ 一亜ヒ匂

一九折 ツラオリ 峠道路ニ匂折ニ匂九ニ〻〻ハ〻〻ハ〻〻ハ

知ラレタル面トシテ知ラレタル面トシテ知ラレタル

一綱（ツナ）　ニ思フ一ハ打ツテ面ニ偶ニ打ツ面ニ
一ハ糸級信ク勾ク覚ク信ク
打ツテ面ニ
繋ル

一維（ツナ）　打ツテ二ツ一舟排
連ク依ク面列ル
可　顔行　並ム

一行（ツラ）　打ツテ二ツ一ツ連連
ルト二ツ一ツ連連
面トシテ　珍ク先ハ

一連（ツラス）　一ツ行連ク先ハ
多ク打ク信ク勾ク

一貫（ツラヌク）　氷ハ柵ク
柱ク軒垣ナト結ハ柵

一氷柱（ツラ）　三字仮名ヲ
ニツ
ク勾ク勾ク
ク勾ク勾ク面
意ト呂ト二ツ
ク恨ク愁ク

つゝむ

一つゝき（ツム）　行ク
一ツ

一摘（ツム）　ツモル　ツモル
ル
ツ

一積（ツム）　ヨリ勾ク逐神迫云
一ツ道打ツ
有　を出ス

一終（ツヰ）　一ツ草オイ但ハ春ク
一ツ草萌ル表

一角（ツノ）　ニ一ツヨキ依ク
勾カヨレ

一暮（ツノル）　打ツテ四ツ続ク勾
徒ク
ニ乃ク　ホを接ク

一續（ツク）　字去近ハ勾信ク
キ

一付（ツク）　白ク抵ク
ニ乃ク付キ
ナツク

夕日の

一突（ツク）

一四ツ鳥（ツク）　雑ミツクト
出撥

一澪（ツクロフ）　行ク
ツ只又
作ク面

一筑波（ツク）　ク八峰文字不
筑ク
ク道　言葉
打ク詞

ニ勾衍ク武姫
ツクバト出撥

一角（ツノ）

草萌ル三春ノ表

一暮（ツノル）

只一ツヨキ依カ

匂カヨレ

一續（ツヅク）

ナ之て四ツ続ミ匂

徒ラニ布を接ちし

ニ用ル

一付（ツク）

字去近ーハ匂依カ

きーふもよりきーふもの所依

ナツクちときーふも

一突（ツク）

白地撞ちしの

ニ用ル付きーふも夕日の

一四ツ鳥（ツクロ）

雑ミ出物

一繕（ツクロフ）

行ちて一ツ四ツ

ツクロ又御ちて作ちミ面

一筑波（ツクハ）

△一ノ道 ニ方言葉ヨリ訛

ちもハ峰文字ニ不拘

筑ミきーふも

△筑摩（ツクマ）

雅所国の名ミ城ー一鳴

筑摩面ト也市

ク島の略語ト

△筑紫（ツクシ）

雅所国の名ミ城ー一鳴

きーふもの筑紫面ト也市

ちの筑紫ちーちの

一作（ツクル）

ナ之て二ツ田ー詩ー

家造ちしの四二ツ

ツクロフ伝て面ル

ムて四ツ付ミ匂作ミ

きーふも思をつちちと

ちちり花三月をーちも

一屬（ツクル）

秋の鳥ム小鳥

音東

一轉（ツクミ）

一机（ツクエ）

定家つくちもちーふ

オミツキ面ケウクミ

きーふも

一江蒲草（ツクモクサ）

雅水草ム

蘭ミ市所

九十九変出物ム

是ハ排俳文字きーふも江蒲ト

一畫（ツクス）

四ツ月キ

四ツし内ム

一妻（ツマ）

俗ム人倫一妻一女姉ミ

匂七夕の一迎ム二面ム

七夕ツメハ面

△軒ー衣ノ一ハ端のるれ又三ツ本ノ

ー迴甫匂ア之と面ムよ設もる

△爪のちしー三匂甫きーふも

一艶（ツヤ）

一爪（ツマ）

二ツツメト二ツ琴ー琴ー

掻ちーよ打ツマとツメト

打ツ面ケ匂ちよムー

△瓜木　面ニて又ハ排　木ニ
匂詩經ニ蔓ツマキトウ　樓ニ
軒のつまハ瓜ハ
△瓜琴　只琴の
二用ル

△蹟　一ツメ　岩ニ面

一詳　ツマビラカ
只一番ニ
該ヨあ〜ニ

一礫　ツブテ
一石ニ面岩抛
匂

一具　ツブサ
只一該ヨあ〜ニ

一晦日　ツコモリ
皆今日　明日ニ不晦
日ニきく　月籠略

一告　ツケ
ゆゑて二ツグルモ二内
ー野ハ面

一拓　ツケリ
雑木く黄楊櫛ちて
岩ハ　告
面カ

一杖　ツエ
一ツ句ヨ　ちて　休錫杖ニ
折六輪ニ表　光歌賀
ちと付ク　歌ニ
ちと句ち　卒御

七十国八十朝

一傳　ツテ
意トロトニツタフニ句ニ
面ニ便ニ　ヨスカ
面カヨ　ちと句ちと意
ちと句ヨ

一次　ツキ
ニツ斗　次く續く
あ行ニ
庶ニ句ア行カ

一月　ツキ
秋白去月弦の上ニ句
月並の
△月　月並日並　ニ月ニ星　ニ月ニ
ニ月ニ　ニ月ニ　ニ月ニ
△月ニ　長月　神ニ月ちと句
△月ニ　明日の字むと
△月ニ　今日　明日
△月ニ　朝入相　暮夕
△三日月　三日の一
他季ニ　他季ニ　待ハ　雑秋カ
ニツ出ル　ニツ出ル　ニ月と三日月と
日次の日ニ　三日月ハ日ニ向
△二日ノ月

△有明　存ス　夕朝　全部補分
匂ニ月　ニツ　ー　ー　ー

月

△月 月並日並 秋句去月並の一句 月並の一句 月並日並 月並日並 月並日並

△月の友　一友　八遍に月を友

△月代　詞　夜ごとに月の代わるごとく

△月次祭　雑　月次の月　夏

△月　さやけさ　冴て伝り匂冷し　一秋

月の内の月　月の内の月

△月弓神　月の森

△月の宮　月の森

△月輪　山城　林は上　一山の

里有明浦　越後　一山信の

△月草　雑　月の草　月草

△月毛駒　雑　月の毛駒

△月の光盃の縁　月の光盃の縁

△他季月　他季月

△星月夜　斎

△月の秋　月の秋

△月見　月見

△月次月　月次月

△月の友　月の友

△月の神　月の神

△月の基　月の基

△月の名禁

△月の名

△月の名

△月の名

禰

一音子　句去ちらす　也表之て句ヲ　句少ミ　拙

一根子　杓ニ垣ー岩ーなどニ嵯ハ尺ト名所ト二以上四之嵯の嶽尾上ヨリ也遠山ナト二面高ー白ー越ー不ニ一山ーナトノ名ニあ一ハ根ハ嵯の上に垣ー岩ーナト句ヲ嵯ノー　杓根ハきハさらり根ヲ隠ス　作下ホきり　△高ー白ー越ー富士ノ山ーナト皆峯ニ　△垣ー岩ーなどの杓ニ垣ー岩ーナト

△人寝ニ蜷物ノ△人ノ生類植物ノ表ク
曲句△蜷物ノ人ノ心ゆゑ皆城
△蜷ノ一ツ雁鳥ノ
ラモ依時一
△ヨトノ鐘夜ノ刻△ノ髪
癒夜△ノ不城人ノ蜷ニ出務人ノ所
△又ノ夜ノ別有△時一ツ子ニ句雁
△覚子四月ノ排
ちとの内おのへて又一ツ
古説甫きうゐ
斗と△寤覚ノ内マ暁ノ情
あり
回ちとたハ正ノ一千句本式△眠只ノ蜷
ちとハ好てもとも
二ツ寝国スルイ等三面蜷トうとて
句城句句とも起臥ニ句俗ノ眠ハ夜ノ
古式イツモ眠ハ只一とも但民間書ニハ
ろ
△閨只屏夜寝眠屋ともに表
△人ノ寝面子ハ
収てとあ
蜷のめ

一練ニ玄雀子ヨリヒハリ
夏ニ羽スケ将ニ
きハを春ノ玄雀と
出務鶴鶏鷹ともし

一練子ノ一ツ子ノ
練を雀ちとに
つとくし

一子又十八子カフ
一内ノ一ノ糸七夕ノ秋夜
一内祈きハを伝勾匂

一頑子カタム只
一内祈

一妬子タム只
恨ニ子タク子タキも只一
ウラメニ勾
ハル

一鼠子ツミ一ツ夜獣ノ部子日子ノ
時ノ内ノ一ツ打ツて
日ノハ雁蜷城を一内ノ

一恐将子ナライカリ
変雁庶ニ打蜷き
変勾て伝勾
雁程

一妄人子チケヒト
懸ムの一ツろ
子チケヒハスナホ

一子日子ヒ根引ノ松とも出務
新の松の字ニきハを
也面甫勾

一合歓子ブ雑ホ
出務花ハ夏とも

一猫子コ只
ハ千句ニ主ノ

一猫子コ只
ハ千句ニ主ノ

一猫子コ只
ハ千句ニ主ノ

一妬 子タム 呂 意こ子タムタキも呂一
角しソ子ミ打ウラメミ匂
恨ミきゝハル

一鼠 子ツミ 一ツ奇獣ノ部 子日子ノ
時ノ内ニツ打ツて亥
日ノハ鼠蛛城ニ角ニ

一恐将 ナライカウ 交鼠 奇獣ノ部 子日子ノ
うかゝ恐ル乾出務
奇匂ニ伝ル麿ウ
の打の字ミ打 鼠程

一侍人 子チケヒト 慧人の一ツ子ニ
子チケズハスナホんな
ゆし

一子日 日ニ根引 松も出務
新の打の字きゝハも
子ツ

一合歓 子ブ 雑ホくカウガの木と
出務乾夏ことゆ
出務乾 ハ子匂ミ玉ニ

一猫 子コ 呂 ハ子匂ミ玉ニ

一袍冠 子キ 遍帳宣ル出務典ハ
ハ子有ニも祝ル
面甫匂

一車 子キ 七ノ内ニれハ慧建祈ル
ハ代面匂ニよろ
子ノ内ニ

一貌 子ヒコロ 一ツ非後ハ
ムもきゝハ

奈

一京 ナ 呂 ハ子匂ミ玉ニ
ちゝ
ちゝ
ハ子匂ミ玉ニ

一名 ナ 呂 ハ子匂ミ玉ニ
ナリツハ名ミ打ツて
麿ミ打 水草ニ

△ナメル 子匂ニ名ニ
呂ト意ト二ツ名モ残ル匂
子ノ一春ニ食ハ

△名最草 夏名三ツ外ニ面ニ
日草出務ニ

一菜 ナ 春草乾も春揚ル物ニ
呂ニ 子ヒ一ニ名ニ
ゆるゝ法の
ゆ揚ル

△菁 ナナ 一ツ憐タキ揚ル
呂ニ

一縄 ナハ 一ツ縄ハ
面ヒ系伝匂匂

一苗代 ナハミロ 一ツ春物城
子ヒ道路ニ匂ニ面ニ匂
ハ稲ミ匂
呂ニ

△多銭

春草乾も春揚ル物ニ
子ヒ一ニ名ニ
ゆるゝ法の
ゆ揚ル

△一ミ打ツ縄
面ヒ系伝匂匂

一ツ春物城雌田ニ匂苗ニ
ハ稲ミ匂代ニ打ツ十代苗
ハ子匂ミ玉ニ

一何（ナニ）　句去ナニナドトヨバレテ句ニ用ヒラレタハ皆句イワイカノ類ナリ

△幾（イク）　八句何ノ代ノ詞ニ用ヒル句

一雑波（ナニハ）　俳徒華波速　字キ字ニ一律俳ノ方

△一寺一渡　俳

△一鳴　俳一方

△一御彼　俳

先ハ夏ノ表ノ上洛ノ時不定ノ雅ノ

△一のて　何ノ字ヲ句ノ

みちとせ迄　戒　新ノ排歌言ノ

△一律道　一句ノ

一絹　昇ノ折ノ面ノ

全ノ折又面ノ

一苗（ナエ）　夏本物ノ　俳田稲ノ

句ノ若ノ早ノ初ノ

一月苗代ノ

一なるか　句ノ

一なべて　一ツ　おしなべて　ハ並ノ表シ

一也（ナリ）　句去ノ

句ノ重ノ

△為（ナセル）

△ありけれ

一成（ナリ）　句去ノ

句ノ危ノ

△一ト也

△成の字のなるなり　ハ向

△ちりかか　ちりかか

伊セ物語ノ

一業（ナリワザ）　一ツ　実ノ

一生（ナル）　一ツ　句ノ

一鳴（ナル）　一ツ　句ノ

△子一字　一ツ　物ノ

△神　一ツ　句ノ

△滝　一ツ　句ノ

△海　一ツ　句ノ

△戸　一ツ　句ノ

△子（ナル）　一ツ　句ノ

一成（ナリ）

句去ス　△一ニ危（ケリ）　成ル　一ツ　ちるゝんとちるゝしと　△一ト也　一句ノ上キ　△為（ナセル）

一業（ナリワヒ）

一ツ　サ句田ナトニ句ヰ　伝句一向キ　△一ハ一向キ　句田ナトニ句ヰ　他句ヨ

△ちるゝ　伊セ物語ヨネキ　句去為ナセル　ナセル一ツナストナス句ナルモ　一ツ　ナスモ

一生（ナル）

一ツ　実のちるゝニ物の生るゝ　句計

一ツ　鳴ニ句ヲ　鳴鐘ノ一ニ鳴子句　ちるゝ句世ル　又打ツ　句世ル

一鳴（ナル）

△鳴子ノ字　一ツ　物城愁引板僧都ノ内　△鳴神　雷ニ句夏ノ　△鳴滝　一ニ面新嵯迷滝新ト共ニ外　△鳴海　海ニ面　△鳴戸　一ニ面戸ニ句柿ノ　陸奥ノ新ノ

△鳴ニ　△鳴子　流ル　一ツ　玉ノ

一馴（ナル）

四ツ外ニナラス　以上ノ句ノ習ニ句狩　右ノ句意ノ句ニ　別傍ニモ四句ノ　見

一猶（ナヨ）

句去　句去ル句ニ　句去ル句ニ　句去ル句ニ

一等閑（ナヨサリ）

旦ナケ　やりちるゝ　ゝん文字　ゝゝ

一左（ナカラ）

面　煙

一中（ナカ）

句去意ニハ　内ニ句

△中意　一ツ　句ニ句ニ　△中衣　一ツ　句ニ句ニ　又ツ

△中神　紳ノ　長神

△中ニ　世中ニ句　世間ニ句

△中ニ　世中ニ句　世間ニ句

△中ニ　世中ニ句　世間ニ句

意ノ中意ノ意ノ句ニ中ノ字　結ル人中意ノ句ニ　立ツ句ニ句ニ　意ノ中意ノ意ノ句ニ中ノ字　結ル人中意ノ句ニ　立ツ句ニ句ニ

森ノ代

△中河　新迷沖中川ト八　又打ツ

一半（ナカハ）

二ツ中ニ句夜半ノ　天ト二ツ空ニ面天ニ句半ノ表　句ノ面ニ表　天ト

一流（ナカレ）

一ツ　ナカハ　一ツ迷　棚流ト水ハ付　てゝ　水ニ流付ル

△流木　排柳流ノ　一句ノ流ノ　逃城

浮木ニモ　一句ノ　△名流ル　排月日早ノ流ノ　月日流ノ　新ノ

年ノ流ノ　名ノ行ル　流ノ句ノ

一存命（ナカラ）

状歌光面桜ちるゝ　句生死ノ新ノ　句伝句　桜ちるゝ句ノ　玉結命ノ命ノ面　句ノ永長ニ句

一心（ナカコロ）

一ツ　情景ニ句

一長（ナカキ）

四ツ永ノ四ツ内　長ニ永遠長ニ句　一ツ　ナカナカ　ちるゝ

△永日　春待依句　遅日ト　出勝春日ト依句　二ツ　遅日ト　二ツ

△長夜

秋夜の明ら心轉寄匂秋のとき又
一ツ二ツきくみハ
俳扉長ミ

△長床 神祠長れ中

△長神 神両説

△長岡 峡ハ里 七峡之文

△長両 雑長面 霖

△長面 瑞甫遁

一詠 ナカメ 意こゝロとゆ一ツ詠字寄詠
ちゝ二ツ見ゑ匂ハ
顧見る目寄匂ハ
目覚ー草ウキメカラキメクルキ
メちゝ月ハ其外ハ大方
△ナガメ ちゝ両ゑて
ちゝ月ハ二ツ長両
出務長匂物ハ拔サメ両ゑ面ゑ余ハ
ハ拔

一なよか 一ツ嫋美
△ヨビカ ナヨカト訓ル
蕨ウルハトモ訓ハ
ちゝに匂カナヨヒカハ心ろゝ
ちゝに匂カナヨヒカハ心ろゝ
△ナヨビカ 一ツ嫋美
ナヨカト訓ル
ちゝに匂カナヨヒカハ心ろゝ
ちゝに匂カナヨヒカハ心ろゝ

一靡竹 ナヨ タケ
靡キ竹ハ
竹ハ弓ハ
ナヨカ
ナヨカ

一鯔 ナヨ

一灘 ナダ 衝と只と二ツ
滸

一宥 ナタメル
一ツ非流イサメ
イハ依リ可嫌

一なれ

一なれや 面嫌留
ちゝ月ハ
ちゝ月ハ

一夏 匂去 季ハ 匂去

一准 ナヅラフ
ちゝ比ちゝ
ちゝ比ちゝ

△夏迫ミーヨ瀟ー待 等春

△夏冬ーる てーえ
ゑ
ゑ

△一虫 虫打 虫の
匂
夏虫云ル
伝ちゝ
ナカシ
大ル意伝ちゝ
ゆうきこ
とゝ

一懷

一泥 ナヅム
一ツウラフ
ちゝ
きゝ

一駒付 ナツク
ちゝの
只一ツ
大ル意

一秋 ナツ
秋の七草の名を分ハ
秋の七草ハ
秋尾花 萩 桔梗 朝顔 女郎花 葛 藤袴 可恨
菊 紅葉 月草
菊ハ七種ノ花ハ秋ハ若菜の
ハ七種ノ花ハ秋ハ若菜の
佛の七スヾナスヾ白これハ七ちゝさ

一七 ナツ
秋の七草の名を分ハ
秋の七草ハ
秋尾花 萩 桔梗 朝顔 女郎花 葛 藤袴 可恨
菊 紅葉 月草
菊ハ七種ノ花ハ秋ハ若菜の
ハ七種ノ花ハ秋ハ若菜の
佛の七スヾナスヾ白これハ七ちゝさ

一楢 ナラ 雑散秋ー柏ちゝ
柏ちゝ一ツ 楢ハ川ハ歳面ゑて
物ゑて

△一栄 七ツ内 秋物 拔 排散

一習 ナラフ
手習ちゝ
ちゝ一以上二列匂

一並 ナラブ
一ツ二ツ言ゑて
宮ちゝ面ゑて
面ゑ

双岡ー池ー

一懷（ナツム）

一泥（ナツム）

一刈（ナツク）

一棗（ナツメ）

一七

一楢（ナラ）

一習（ナラフ）

一並（ナラブ）

一なめし（ナラ）

一京良坂（ナラ）

一嘗（ナムル）

一泣（ナク）

一啼（ナク）

一浮（ナク）

一投（ナクル）

一慰（ナグサム）

一媚（ナマメク）

一惱（ナヤム）

一追儺（ナヤラフ）

一なまり（ナマリ）

ヨニツ下ニカミツ
なまり〜肖〜

一なげ

ナゲレ 情ノ情
モ只一空タノモノナケ

ヤリの心欲ミ
きっ八

一歎

ナケリ

只ト意トニカナシム付
くるき〜白〜
きっ八

△ナゲキノ本
〜ウキ根ホ

一枝〜ノ茂

物枝〜
排木木ミ匂ヒ

浪の心のもし
浪ニ匂心ミき

一なごろ

一奈古曽関

峠名ノ字
ふもと
ハ

一なごむる

ウオレヨル心ヒ体ニ表
和ツ兄ハヤラカ成ル
ヨミカナヒヒカヤラカロマカ
夏 桝門名ニモ

匂ひよし

一名越袂

ナコシ
ノラ

越ヘも匂ヒ
夜ノ内ナゴム
面ヒ

一撫

ナデル

只一刷ニ示唆行物ノ内帳ヒ雑ヒ
口伝

△梅子 夏草
梅ニ表

子ニおしきっ兄ニ言掛テハ匂ト陸ニ〜ト常
夏ハ〜石井ハ又一五ニ上ニ之金の銭の花
ニカ 行ヲ〜ヒ大方意ヒ心匂
ナサケ
慢ハ不唆ヨリ匂カナサケ酌
と意ニ〜めハ又ヒ〜
玉酒の花ニ初ニ情ノ内ヒ

一情

ナサケ

一梛

ナギ

雅木
常盤木
内ヒ

一水葱

春水仲ヒ
花夏
小〜柄
も春ヒ

匂ひよし

一無

ナキ

匂本ヒ〜ヒ〜ヒ上句下句各一ツ
ヒあ〜ヒの中ニ〜ヒ〜ヒ三字仮名
もろきヒあ

△一ニ アヤナキナヒ
ちと匂ヒ孟

と書ヒ

△一ニ アチキナキ迪甫匂ヒ

△一ニ 空ヒ

カレアラスナイカレロ皮ヒ花ヒ
メチキ ヒちと匂ヒ勿非 莫ヒ

△一ニ ハカナキ匂依

△一ニ ツリナキ迪甫珍三説
匂ヒ

△一ニ 雅面幼きヒ
ヒ〜ヒ〜ヒ〜ヒ〜ヒ〜ヒ
戦ヒるヒの孔ヒ二ヒ
快ヒく

一渚

ナギサ

只ト砂
ニツ洲
森一院

△波徴
ナミカヒ

宮岡家ホ河内
新ヒ一ツヒ雌ヒ
渚ニ外ニ表ヒ
てヒる

一滑

ナメラカ

只一ツ雌

一無豊

ナノレ

一ツ無孔成ヒる
ヒライニ打ナメゲヒも

浪

云ヒけヒ匂ヒ
浪ニ匂ヒ
ひけねヒ雌
孔の浪ハ白孔迪成ヒもあ
ヒにもヒ孔の波ヒ
冬ヒ

△浪の露 物迪 秋ヒ

△浪の雪 物迪

△浪路 丹ヒて 信ヒ 蔦ヒ 道ヒ

△浪把 丹ヒて 蔦ヒ

△浪の皺 迪 道ヒ

ヒ敏のヒ孔ヒ迪成
浪の上のヒヒヒ云ヒ

△白浪 一ツ盗人の
一ツ雌 迪

一益

ナミ

品ヒ之て ニツ木一去人
居ヒ一と思ヒ
後ヒ波カ足一船の内ヒ
浪ヒひけヒヒし ニツ内ヒ

△駒ナ デヒと表ヒて者
ナラヒルヒ不限

△ナテヨシナ

△一ニ ハカナキ句依 △一ニ ツリナキ面白き説

△一ニ 雅面幼きヲホケキホカキ句

△一ニ 雅面幼きヲホケキホカキ句

戯るるの歌ニ

渚

ナギサ 汀 森ー院 △ー人ー

滑

ナメラカ 只一ツ 俳

宮岡家ホ河内 新し一つし俳し 俳ニ外ニ表ス

無禮

ナメレ 一ツ無礼成る 無ニ不通 ライニ打ナメゲとも

浪

ナミ 波 波 波

良

一鵰鳥（ライノトリ）

雑巾神ちとに迴匂
時ハ匂カ

一雷聲（ライノコヘ）

の字入一巾神
と出修よ一百韻ニ
ハ〻

一蘭（ラニ）

秋草ニフチカヘ〻ル
季ニ二ハ〻ル一季ニハ
ハ〻

一將（ラチ）

一馬駒ヲ洗シ
垣ヲ不嫌扉

一首

排

一らる（ラル）

去ラ〻ハ
三字仮名

一られ（ラレ）

中ニモ匂フ
中ニモ匂フ

一らん（ラン）

ハ三字仮名ハ二
ハ〻めんつんぐんぐん

一らう（ラウ）

中ニ匂フ
中ニ匂フ

一らん（ラン）

古説甫匂嫌カ一字
別字あつき
匂ハ行ハ行ハ

一欄干（ラカン）

オハヒマ出務所城橋
の一ハ扉ニカレ
百韻ハ不好

一廊（ラウ）

一ツ屋
細殿依竹日記
樓門吉左行〻〻
迴ハ表甫匂

一ラカハ（ラカハ）

一ツ乱の字ニ匂甫ハ表上
暫の字不嫌労ハ
とまそ乱ハしき心労
の字ハもきそ乱イタツ

一勞（ラウ）

上ニ匂一き心とイタイ
成心イメハんちとく
ハんちとく
迴ニ甫ハ上ト
鶴ニ嫌イタツ匂斗

一鶴（ラウ）

一ツ多ハ法師の
仕勤鶴の
ハ題いれ

一ツモル（ラウ）

一臘月（ラウゲツ）

一落日（ラクジツ）

一羅表紙（ラヒヤウし）

羅まれ
綿ちと

一螺鈿軸（ラデン）

嫌螺ニ匂羅の衣
紙ちとるとき〻

武

一無（ムナキ）

匂ハ
依ツ
ハ〻

一漏（ムロ）

ちと
有漏
ちと
欠怠

一痘（ムロ）

雑巾ニ
不嫌枠と

一室（ムロ）

一ツ欠寺
塔堂ニ
表扉

一無 ム 扨ナキニ 匂ニ依テマヒ弁ウ井ウ井ウ

一漏 ロウ 上ニ出テ有ル漏ヨロヒ 一ツ処休ミ

一室 ムロ 一ツ処寺塔堂ニ表扉

一痘 ムロ 雑草ノ室 不燥枯ト

一室八嶋 ムロハシマ 雑草ノ室ハ嶋 下野国ノ室ニ表ス

一室泊 ムロトマリ 迷作播ノ国ノ室ニ表ス 女共ニ不塗ノ泊ト出ル

一室卑ウセ ムロヒウセ 秋草早稲ノ室ニ表ス

一室 ムロ 早ニ匂ヒ室ニ表ス 俳稲名ニ一ツ氷室ニ一ツ新

一年要郎 ムカヒ 八伊勢ノ室ニ表ス

一荊 ムハラ 雑草ノ荊 花夏実ハ秋ノ荊棘ニ表ス

一むと ムト 二ツむと四ツ ヨロシキ者ハ

一鞭 ムチウツ 匂ヒ草

一行縢 ムカハキ 脛足ニ匂ヒ匂ヒ 縫ニ表ス

一むかつを ムカツヲ 峠向ノ尾上ニ云ル

一向 ムカヒ 向ノ尾ノ尾ノ尾上ニ表ス 匂向岡武蔵向日里蔵ニ表ス

一迎 ムカヒ 向ニ迎ニ表ス 一ツ 遠雲ニ待ツハ処ニ

一晋 ムカシ 往古ニ表ス 匂ヒ高キ者ハ

一ニ月カ小 暦の字不燥ニ表ス 月ニ表ス

一勞 ラウ 匂ヒ 上ニ出テ有ル勞ヨロヒ

一藺 ラウ 臘 臘ニ表ス 藺ニ表ス 藺ニ表ス 藺ニ表ス 藺ニ表ス

一臘月 ラウゲツ 臘ニ表ス

一落日 ラウジツ

一羅表紙 ラウヒヤウシ 依ヒ 羅ニ表ス

一螺鈿軸 ラデンジク 螺ニ表ス

ムツ 打六田衍巫六表田三角△六の輪改錫杖出務△挾面△六道路死出山三瀬川ヲ渡ル△六字路河海他佛依ヲ拝ス△六ノ字路河海他佛依ヲ拝ス△六ノ字路河海他佛依ヲ拝ス△六ノ

内しも磯△菊一蘭一ちと云も
色一内△一庭 琴と九重ゴロハ打く
△一雲 怒と后のゴロ 壁一内△一雪 仙境のゴロ
壁都のゴロ
こ一内と△一野 奈 青 紫 表

一椋 ムク 秋実ハ勿論 ひらくて 排懸酔 元酬元

一報 ムクヒ

一馬 ムマ 俗語の 呉駒 呉駒一心上三猿と紫ノ
の例ゴ 呉駒 ゴ 呉駒 ゴ 呉駒

一無常哀　人生の悲しみに合て句
傷懷舊　しみじみ一切の句てく
　　しみる苦悩の句に結て意趣
　　意趣の句に結て意趣
　　意趣の句に結て意趣
　　意趣

植 ウヘ

蹂 ウトム

内 ウチ

憂曇花 推物拭

氏 ウヂ

宇治 ウヂ

團扇 ウチワ

瓜 ウリ

得 ウル

賣 ウル

美麗 ウルハシ

潤 ウルホフ

漆 ウルシ

惱 ウルサシ

魚 ウヲ

カハ ウカハ

伺 ウカヾフ

遊女 ウカレメ

穿 ウガツ

浮 ウカブ

鵜飼 ウカヒ

夜川ハ出羽ニ有ル歌枕△離れ荒れ
俳句離レ離レノト夜川ハ打ツ
△鳥津鳥ハカモメ雑ハ鳥ノ鶴ノ
ハ又ハ一向ニ真鳥ト鶴ノ
てきて〜さいるると牛ヲ
迷ふる〜〜〜△鴉ノ羽ふく蛾雑蛾
迷ふも城鴉一向ニ迫ハ
△鴉阪鴉ハ古月鴉ニ面越中鴉阪川ト
よあり迷ふ〜〜〜△鴉ハ舟ヲ〜〜
と連歌云舟ニ鴉川ト

一歌

一ツ言葉一ツウタフ歌一ツ歌
島ハ沖波ハ波ハ波ハ
のうちの内一ツ四迫ハ余
りし
△一ニ謡フ哥ヲ表△一ニ唐奇面△
ニ謡フ哥ヲ表△一の言葉
ちと謡ふ詩〜〜〜〜
△謡ふ後と記ス
匂匂ハ神玉の物ハ名ヲ
催馬楽の謡物其物ニ
祇ニあて物鉄ハ城
神玉あ謡物の名ヲ
面き〜〜〜

一疑

一ツ迷用ニ疑ヒ
いふハ俳△ムシロノ心イワ
ふ〜〜〜〜〜〜〜△ウタテキんゅ
ふ〜〜〜〜〜〜〜
ふ一後ニあ
伝句匂く

一轉

ウタテ
ふ一ウタテ心のウタテト一ツ打
ウタハウラ〜〜〜〜〜
又外ニウタテ一ツ見ハウルハ
ふて物ハ物ハ
也花ウタ〜〜〜〜〜
別ニ物ハ〜〜〜〜〜
ウタテ心ウタテト

一寝

一ツ悲哀〜
ウタ〜〜〜〜〜
ふ一ウハ〜〜〜〜〜
る匂カミ
匂ト

一愁

ふ一ウレタキト打
ウレハ花二ツ
悲哀悲ト
ウキワラキ匂
恨ニ〜〜ハ

一嬉

ウレシキ
ふ一ウ
二ツ

一嘯

ウツリ
ふ一後〜
次ニ匂ト

一討

ウツ
ふ一討ヲ侵
進打伝句
匂撃ニ

一打

ウツ
人の業
ヨ打ル
雨降色
ノ一ト

一空

ニツ斗ヲ〜〜〜〜〜〜〜

恨ミきゝハて

嬉 ウレシキ 喜ト只ト 二ツ

嘯 ウソフリ 只誘ク 次ミ匂ク

討 ウツ 只討ル 進ム伝句 匂撃ニ

打 ウツ 人の業 コヲ用 而信色 ノ一も 打ニ面ニ 匂ニ

空 二ツ斗ル 匂虚言ち ノ不盛 △空蟬 只蟬ノ ウツ ウツ ウツ

一浦 ウラ

衍ても可ても句去ル烽ノ浦ヨリの半も輪も不堪
半ハ助字ニ半ハ輪ハ不堪
此の中の時ハ輪ハ不堪
と八一ツ〻〻〻

月ニ成夏衣ヲ脱ル卯花月ニ成テ月ニ成テ五ツ△卯花衣自然モ物成ル△卯月
木原ニ一面ニ花ニ一ツ成テ不好詞ニ成リ

一黄鳥 一ツウクヒス 黄鸝ニ同ジ

結ル蚊成ル句ニ成テ三ツ百千鳥ニ打ル鶯
小キ方ノ鳥ニ蚊成春ノ△一ニ時鳥結テハ夏
△一ニ枯野霜結テハ冬ノ△一ニ冬ノ一滝二ニ成テ鶯ニ打
テハ先冬ノ△一ニ外面ノ三ツ
ノ鶯ニ成テ春ニ
ノ鶯ニ成テ春ニ

一受 一ツ清ニ成ル句 サツクル成ル句 鶯ニ成

一敬 一ツウヤマフ 一ツ句ニ成ル

一生 一ツウム

ちとゝ成テウヤマフ
ようけ成テ佐生ニ成テ親王ハ折ノ成テ
有ル△産ニ成ル成屋ニ打ル△一養ニ酒ノ孔
食ル城△せゝこニ俺ノイルオフ成ル句ノ
面ニ折ニ成△人ノそゝ生ルノウ依ル句ノ成テ
オフルハ句ニ物イオフル生ちゝ句ノ成ル字ニ毒
△孕月悩ムと成ル句ノ成ル字ニ句ノ
表ニ△孕月月並ニ悩ム句ノ一句ノ
ウマコ 一ツニ板又有ル子ニ人ノ上ノそハ打ル句ノ成テ面ノ

一孫

一詛 祈ニ面ノ多クハ 恵ニ非ル 呪ニ成テ

一承 一ツ受ニ成ル 領掌ニ成ル

一ウケラカ花 秋草ノ白ク 花ニ成ル

一動 一ツ動ク 三ツ揺ル

一臺 一ツウテナ 一ツ屏蓮ハ

一宇佐 一ツウサ 一ツ宇佐ハ

一兎 一ツ兎ニ成ル 兎ノ毛ノ 兎自然ト成テ

一驢 一ツ兎ニ成ル 兎ニ打ル馬ニ打ル駄ニ面

一憂 一ツウキ

一浮 一ツウキ

一海 一ツウミ

一飢 一ツウエ

一流

乃

為

牛（ウシ）
尺一慢特牛内一内ム丑時民
内ハ[illegible]ヲ立ル〜蜚特牛トハコヲテ
牛ルコトヒトヤモヲ立〜 特牛
頭大成牛ム

後（ウシロ）
[illegible]
△依獄ム牛角ム△舟車の[illegible]
遠ク信ム 牛車ハ自食ム
ウシロ 物ヲテ二ツノチオクル
一遠ク見ル 二角 非見ム

潮（ウシホ）
一ツ 湖 塩ニ帝〜塩ニ焼一ツ三ツ
外ニ 節ハ五蓮 塩草ム三ノ外
物ヲテ[illegible]

失（ウセテ）
物ヲテ二ツ
ヲニ角マ
伝ム

絹（ウス）
豆 確ム 一角
ウスワリ日ハ物ヲテ
ヲニ角ノ[illegible]

薄（ウスキ）
ウスハ二ツモ三ツモ[illegible]一ウスキト二ツ
リ食テ四ツム 猪ニハ一ツム
△一氷ニ物ム一ニ[illegible]
一四ム角ム

羅（ウスモノ）
一ツ 蜚 但依ム 拭ム薄面物ニ
ム羅ニ物

藺（イ）
塩ーム
夏草
述ム

意（イ）
本ニハトヲ河
只ム心ム塩
底ム有ム五
ムヤ[illegible]

井（キヽハヒ）
只ト衍ニ三ツ烽水ノ字ヲ[illegible]ム塩
六井川角△井関 姉井角六井川ニ
表樞廻[illegible]ム△一直井ニ角 蜚
ヲ井ヲト物ヲテ[illegible]△一同井二角ム
扉也ニ直ト[illegible]ム井ニ角 蜚 直一角
井角 蜚 ヲニ角 蜚ニ角ニ[illegible]△一手ノ里
角ム

居（イ）
折蜂或氷柱ヲテ[illegible]ム宮ー夜ー
ノヲ物ヲ塩ーム物ヲテ[illegible]ム面
一ニ雲井角井ム姫△一ニ蛛ノヲハヲ[illegible]ム塩
一ニ表ニ角ニ△井 詠ム表面ニ角
物ヲム△一ニ鳥ム角井ニ不塩△

猪（イ）
一ツ 雑文ム時ヲ物ヲ蜂ム[illegible]ム
十月 物ヲテ[illegible]ム蜚ム拭△猪ノヲ
伏ム一ツ内 蜚ニ拭ニ角ム

田舎（イナカ）
只一田稲不[illegible]中ニ角舎ニハ不塩
屋ニ不塩 縣郡ニ物一ーカト牛ハ
衍国ノ名都ニ城 都ニ角ニ△
一ハタラニ 蜚△稲麦ハト出物是ハ稲ニ物ム

韻塞（イン）
一ツ内ム
寺ニ連ム角 南ハ物ト宮ニ不塩ニ角
宮寺ハ角物ニ井モリムニ中
秋ト南非秋目出ムノヲ
蜚ヲハ拭

宮寺（ミヤテラ）
蜚ム
蜚ニ角
蜚ム

将（イテコ）
ヲ[illegible]
あ〜も来ニ角

雅（ミヤビ）
一ツ内ム居ニ

乃

野

延

偃

長閑

咀

登

後

海苔

居

猪

田舎

韻塞

宮守

将

一汰（ノリ）　一ツ法度規一打つて出す△水一流先流（後の流れ）伝句一桙△
一両二句と勅と依句一桙△
味噌両に表と又句に勅桙△一
皇恐大君ると打△師偏傍表と山れも
法一句と法螺に句

一賭弓（ユミ）　春弓一句賭ると
句ウ
くふると載ると二句し

一乗（ノル）　物ノ名　二ツ名　表
句ウカ

一暴風（ワキ）　秋風と野も分ると句地獄
多ると八句甫依カ表一遠
一内達打三句北条に竹菊八
行ると載ると三句し　竹菊八

一遁（ノガル）　世ヲ一罪ヲ一
逃ると二ツ
逃傍句

一宣（ノタマフ）　一該と回
同詩
申ス偏ヲ
傍カ句

一望（ノゾム）　二ツ月を一望と八
月と句を月傍
遥臨に

一呑（ノム）　呑ム
飲に

一匂（ニホフ）　只一筋と四馬に
イカルニ
きると

一除（ノゾク）　ト云詞二
斗除ト
一ツ除ると
ム退傍カ句

一演（ノブル）　只傍カ非
張伸に偏
師ニ打

一師演（ノブル）　冬夜題遍し
波伸仏名唱ヲ
の間一出拵と打ち
山伏やくはいく

一拭（ヌグフ）　仏名の人言ひけて拭と
句伝ニ打ち夜題遍し
句伝ニ打ち夜題遍し△野伏傍句立一野と
△野伏傍山伏とつきたらハ指剣
句ウ山伏とつきたらハ指剣
句ウ名物と三字
仮名に名物句ウ
△一雪春と

一残（ノコル）　暑残と△一庭残と△一菊残
△一蛍一蚊文と△一
△一氷冬と△一菊宴冬と

一荷前使（サキノワカシ）　冬禁進荷ニ面前
上打マニ不媚

一退羽打（ノキウツ）　雉鳥の羽一内式ニ媚
陰ニ句と打ノ
トニ云ふと

一耳（ミミ）　上句ノ弟ニハ七を而已と

一軒（ノキ）　二ツ端と一端と二ツ端と一端ニ打
屋院画表前ケと一句ウと
豊院画表前ケと一句ウと
もきて武勅借一ノ玉水一ノ玉水一ノ玉水皆雑城
△一菖蒲迷夏物と

一尾（オ）　鳥獣ると二ツハ物の尾一城一羽ニ不
煙一尤一上ニ句ウに云ひけハ一内と
△一張句一の国の竹の仮名をの
上衍ニも行ケと口ク
句ウ表ハ句カニ句ウ芩高根嶽山の
句ウ表ハ句ハ一内又一打ケて
句ウ表ハ芩高根嶽山の
表ハ芩ハ八嶺に書△一尤一ツ薄
枯芩秋と尤句ウ一内
秋物と折芦鴨ちの芦地内

一男（オ）　二ツオトコろ女の内一桂一ると二ツ上
二ツ一山表と
内し益良雄ると
迫雄嶽面と
△オトコろに子打ると
桂一ると出物ちと一蓮一内と
折御表　外文字ニ委一坐

於

尾 オ
鳥獣ノ尾ニツハ行ノ只一成ノ羽ニ不
煙ノ尾ノ上ニ句ニ云ケハ一句ニ
〇ノ張ニ句ノ上ニ折ニテモ
ノ国ノ所ノ仮名ハ
句ニ云ケハ一句ニ
ノ向ノ一カワノ八ノ向又折ノ
句ノ表ハニ句カニ句ノ岑高根嶽山ノ
句ノ表ハ岸ノ八嶺ニ書〇花ノ薄
ノ山ノ表ハ岸ノ八嶺ニ書〇花ノ薄
秋ノ枯芦秋ノ花ニ句ノ芦毛駒ノ内
秋物ニ折芦鴨ノ芦毛駒ノ内

男 オ
一ツオトコヤノ内一桂ノ
三ツノ山表ノ内〇雄モ男ノ
内〇益良雄ノ
〇オトコヤノ内一桂ノ
〇雄ノ男ノ
〇オトコヤノ内一桂ノ
〇雄ノ男ノ
桂ノ〇出勝ノ〇ノ子ノ〇ノ親王ハ不苦ニ依句
〇ノ〇ノ〇ノ

一忝（オホケナキ）　勝ニツ行ル　[illegible]

一覆（オホフ）　ニツ

一公（オホヤケ）　ニツ　オホキミ　一ツ　[illegible]

一多（オホキ）　四ツ　数多　句句句煙

一覺（オホエ）　オホエル　オホユ　[illegible]

一仰（オホセ）　ニツ　オホヤケ　ニツ　オホフ　オホユ　[illegible]

一驚（オトロク）　ニツ　[illegible]

一棘（オトロ）　ニツ　[illegible]

一衰（オトロ）　言ヘテ　[illegible]

一大臣（オトド）　進位　句斗　大臣句　句大　敗大臣　大ヒ

一昨日（オトこ）　[illegible]

一弟（オト）　一ツ　[illegible]

一劣（コ句ヒ）　[illegible]

一生長（オトナビ）　[illegible]

一落（オチ）　[illegible]

一落葉（オチバ）　[illegible]

一織（オリ）　[illegible]

一下（オリ）　[illegible]

一折（オル）　[illegible]

一居（オリ）　[illegible]

一拜（オロガム）　ツリ　句　表ヲ

一可笑（オカシキ）　[illegible]

一穏（オリヤカ）　[illegible]

一獺（オソ）　[illegible]

一恐（オソル）　[illegible]

一同（オナジク）　[illegible]

一襲（オソ）　[illegible]

一後（オクル）　[illegible]

一奥（オク）　[illegible]

一俗（オリテ）　[illegible]

一下（オリ）
一織（オリ）
一拜（オカム）
一穏（オクヤカ）
一獺（オワ）
一同（オナシク）
一奥（オク）
一親（オヤ）
一頁（オフ）
一行（オコナフ）
一長（オサ）
一筬（オサ）
一荻（オギ）
一起（オキル）
一翁（オキナ）
一殖（オキ）
一居（オリ）
一折（オル）
一可笑（オカシキ）
一恐（オソル）
一襲（オソ）
一後（オクレ）
一映田（オリテ）
一生（オフル）
一治（オサマル）
一發（オコル）
一沖（オキ）
一規（ツキ）

一補 一ツ 一掟 オキテ 一ツ山ノ一ツ一句 原氏乙女の巻ま ある句し

一丸 オシマツキ 一ツ扉

一惜 オシキ 意トモ二ツオレも 可惜但甫句之古元 面も名殊ノのお

一追 オヒ 四ツ一風 逐ヒ 一句

一老 オヒ 呂又蛟物の内ま 一ツ一ラクも一句く 甲近ノ字不為

△人ノ怵進ノ三昔今ハきふれノ白髪改 の空眉のかれ表之人の上ハ表只ふれも句ノ三 存今歌依り表之命翁ハ句ま之 ノ三賀ハ自ふ〜若句物髮ふれハ城く

一帶 オビ 呂一袋似物ふもも句ふ 但袋城ハやオブ珮 オビモノ表三重ノ大の意

一澤瀉 オモダカ 呂又二ツ 鐘打之て 又ふ五十 心重句

夏水草 オモカケ 烏芋ノ孔く 姿形ノ句皆面く 〜も表ふ

一係 オモ 進倫の上二ツ月孔の内一ツ上二ツ △倫ノ面句 ノ三ふるノ一ハ不自△ 異皆句△ノ三係新

一舒 オモムロ 呂又感心 元ヤカ依り 句徐ノ

一趣 オモムキ 呂ヨモムキハ 定家なの仮 名く

一飯 オモノ 一ツ排御表 物句飯カを 切行ふ表之 膳所憑依り

一重 オモキ 呂又二ツ 鐘打之て 又ふ五十 心重句

一思 オモヒ 南細オモフ不姪 恋ひ以 ふ世句 ノ三思ふ物病連句用 ふ 恋ふ 想像思ふも物 禁 に元色

一押 オス 物之て二ツ推ふ 二内をちく て句 をくハ

一畠 ハタ 書貫なの るく細ば 句斗 ハ日表 ふ

一畔 クロ 半自然ふ二日百頼ハ句を 一ツ田造ノ 物ノ城雑ノ 道きく後

一句 呂又二ツ 鐘打之て 又ふ五十 心重句

一黒 クロキ 物ろり 二ツ墨 黒布ふ

一栗 クハ 雑木新ノ春 春物ノ一芽紫夏 ノ子春史ノ雑 色北ハやし

一配 クバ 呂又賦も 一内絹 一説

一烏芋 クハイ 春ハ草ノ沢浮 ノ仍もの

一加 クハ 二平 二内

久

久

押 オス
物ヲ二ツ推ス
二内ヲ
ヲシ

具 グ
まの具ヲ
ヲシ細ハ
匂牛

一句 イチク
物ヲ日表
ヲ

一畔 イチハン
物ノ田
道

一黒 イチクロ
物ノ黒
思ヒ

一乗 イチジョウ
雑木新ノ春ノ橘
物ノ城雑

一配 イチハイ
物ノ円絹

一烏芋 イチウイモ
春ノ草

一加 イチカ
物ノ円

一國 イチコク
ノ一彼ノ名ヲ信
ノ名ト
名所ハ城
ノ海ノ名ト新ノ
ノ津神神ノ城
ノ京ノ国ト云フ
ノ風流ノ内ノ
ノ見岳大和ノ
ノ見

一窪 イチクボ
物ノ国

久迩都 クニツミヤコ
新ノ国

一口 イチクチ
人ノ上ノ水ノ山ノ
四ノ吉祝ノ
ノ口ノ表ノ人ノ物ノ

一朽 イチクチ
物ノ新ノ木物雑
文ノ稲ノ排物ノ内ノ秋ノ物ノ木実ノ

一鯔 イチナメ
雑奥ノ

一梔子 イチクチナシ
百日木花
匂ノ染ノ衣
物ノ実

一栗 イチリ
秋花ノ落ノ
物ノ冬ノ秋
物ノ実ノ

一樅 イチスギ
雑木ノ若
反歌秋
樟ノ

一繰 イチクル
物ノ

一来 イチクル
匂太コヌキテ
匂ノ行ノ
来ヤ
匂ノ

一郎 イチルハ
一ツ所ノ
ヲカ平
恨ノ羽雅
語ハ

ちれたり申云

樞 クルル 冬カレと丹せて 戸扉 戸徒 好詞

車 クルマ 尺添一水一輩三内出稼 〈因代世栄一小一只而〈栄一 馬駒

丹拭依句 〈三アー恋 羊鹿牛内 〈ハ徒

胡桃 クルミ 秋木一原 歌 拭カ句三信

陸 クガ 道路 匂ン

ダチ 一傾三匂

家鶏 ケダカ 夜一の内 家三匂ン 面扉 用 拭家鶏

百濟 クダラ 国の名三匂ン 不堪 新拭天和の 〈川一野〈行 羅野 拭枯野 百傷三面

碎 クダモノ 排し 拭三匂 排木実 面ン菓 菓

暮 クレ 匂ン 匂ン 匂ン

一呉服綾服（クレハアヤハ）　進りハトリとせし鳥の字に句俳

一呉竹（クレタケ）　呉井ふるし　言ひけ者に句勢に匂ハ〻
俗見北刻し井の弐に煙し
呉服ふるものゝ三井ハ〻面も

一紅（クレナヰ）　呉一雅し一の名のるに朱赤ハ句に依
廿し素摘名のるに都ハ〻雪
仙果の〻個垂部のるに
藕後し一内

一酉（クツ）　一榮トハ
橡に句省るに
一水一二内

一轉（クワシ）　呉て一屈（クワシ）　一内く

一クチル　呉沅と師伝に
俗乙廿原名に
水井毛に句

一鞍（クラ）　呉馬駒結一
る嵯馬表駒に句

一久名（クナ）　陌神く
都神（トガミ）く　猿田彦

一藏（クラ）　呉一扉典六本
斤と云庫に
申〻房城
八倉ろ〻表

一位（クラヰ）　行ふて一司ハ
きゝそ句に
面と〻みの
つけハ一内

一喰（クラフ）　呉一公に表
正字も

一海月（クラゲ）　雅巡と虫見に
文字不媚ウニノキ
宇句本ノ月ハ月ノ
水井毛に句

一競（クラブ）　一馬呉内と夏く校
〻暗部山トハ馬山トハ内
クラブ山ノ叫ハ暗に云ふ云ふ

一暗（クラキ）　呉一公に表逾蛟と
正字も

一汲（クム）　一ツ酌一杓群水汲
一内くクムアカツキ逃拔
廼奇汲一内し

一功畫僧（クウヅノ）

一組（クミ）　呉一髮を〻〻一内
こと〻し草角但自然を
呉一髮を〻〻一内
但ヨリテ松ニ
の下クラキ〻
匂奇ノヤミに表而一キ
雨一内

一杭（クヰ）　呉一ツ井ゼも
一内
機の　橄

一墓（グ）　カ〻ルくすぶ
谷グトよめり

一水鶏（クヰナ）　一ツ夏奇逃
俗乙形きひとい又北女の
表ふ〻ふ〻ふ〻ふ〻ふ〻
狹鶏字ヨシ
鶏尼ウ
一内く逾こ不姪

一偲（グツ）

一潛（クル）　呉一ヒツム依ワ
句ヤ見ハ〻
いふ〻ふ〻

一鵠（クヾ）　雅

一悔（クヤム）　ク〻ル　クヒテクヤ
ク〻ニテ二内
一ツハ亥ヲ二内
呉ヘクヒ　ク井ニウ

一熊（クマ）　千句ハ
輪とハ
月の
吸の毛

の色のるに月ニあ〻そ月の字句アツカ〻月
ヨ成一〻野嵯と三〻野奥ろ〻ハ山類く
〻啡と云嵯の名と朝一ろ〻ハ百員あも
キ〻〻ニ表

一隈 物かくて二つ月の川の曲々くも二句 然出て巻之て又ゑ

一鵠 雑十句 ゑ鷹 ゑ千句

一草 字会生 雅始て生ハ春く種 句多字きゝ元〇ノ口ハ一元 一荷一ヨリ物ノ角畑一芋一芋元芋元ノ苦一

初ノ口ゑ世ゑ依り面之て之一 〇一元ヲ元ノ一ゑ元ノ元元一元元ノ元元一元元 一又元之一むノ元元元

也

也

屋 ヤ

[illegible]

八 ヤ

[illegible]

櫛 クシ

[illegible]

鯨 クジラ

[illegible]

雲 クモ

[illegible]

曇 クモル

[illegible]

國 クニ

[illegible]

栖 スミカ

[illegible]

藥 クスリ

[illegible]

葛 クズ

[illegible]

曲 クセ

[illegible]

楠 クス

[illegible]

続一句〇一徳葵秋一束稲の中に歩行
〇一石壷桃壷ニ打〇一平手ニ打々ニ面
柏手ニ打之又柏八の名ニ〇神信ニ面〇
一幡八ニ面峠男山鳩頷ヲ打
申表一山離一山今ニ可そ
一秋帳生残放面の内出物〇一尋
〇一橋此折れ〇八ニ打又面ニ〇一陰峡
折一ニ面〇一陰ニ岡峡一重陰陽ニ又
一人ニ

一矢

一ツ年一又ニ打之ニ
香〇一〇〇〇〇〇〇〇
匂〇絡ニ矢ニ打竹ニ匂排〇一猛
心一ニ打多キ一句飾武ニ〇一ニ匂面ニ最
〇

一や

打合を煙ウタロイトく匂トウ
多ヒテてハ不当迫の や 伯 敗
只今のやハ一ニきて先 打今ハ不
好

一ヤハ

匂ニハ二ツ

一和

ヤワラ 只ナゴヤカワラ
カラ一ニ匂匂
〇清和ハ打之
春と迫ニ東ハ雅ろ一と八匂ヤラ風
〇

一宿

ヤド 只一宿一ハ上二弘屋
所城宿の舎出物〇一舎ニ打鳥
月弦の舎ハ面月の宿ハ本所〇
仙一所城一ニ内く

一舎

ヤドリ 人の上三ツ鳥月弦ろ三ツ折く
人の上の八所城ヤトセレろ一ニ内く

一寄生

ヤドリ 高初ニ扉宿ニ面舎ニ外打之て
匂ニ雅く木ニ匂匂ニ木

一遣

ヤル 打一方ニ折ろ
一水扉柳雅 老ニ打一水ニ見
付ろ見一水付ろ一一ニ池
五ニ表打ろ庭の地ニ出物〇時やぬ
丹田ニて一ヤリナス水出物〇
沈やぬ〇に字も先ハ匂ろ一匂ニヤラテ
習一ハ二ツ折ニ中ニハ三字仮名ろ

一頓

ヤカテ 只一ニ三面
依匂匂ニ忽
伝匂匂

一やよ

の羽一すのを
守ろ一初し
強あ一ニ

一三月

ヤヨ 伊ニ尼伝も文字
ニ一山峡一ニ内

一やつろ

ヤツ 只一ニ寝
首ニ一ニ内ヤセル
伝匂匂ニ

一奴

ヤツコ 一ツ命御一ニ内御ニ打
非宮僕〇ニ内一ニ内
ろと南命あ一ニと

一梁

ヤナ

一柳

ヤナギ 只一ニ三面
夏巡柳鮎ニ打迫表ニ依一打
あ一上り一春下り一明一秋伝一ニ
只青一一他春三ツ上三ツ一ニ
伝〇一ニ内一ニ
〇春柳城青一
稲ニ打又ニ巡伝
一ニ内一ニ内一の
表ニ内一ニ今一の

〇一稲延御延一内春柳〇稲ニ打又ニ巡伝
一ニ内ニ内ニ内〇木芽ニ
一と先ハ多く迫流櫂 加文字ニ
ヤハル 一ツ ニ匂
不塩ニヨハ
ニ く遂ニ字
カ 儀名ニ く

一行

一止

ヤム 打ニ元
匂表ニ傳

一焼

ヤク 一タクニ一折迫面打ヤケヤキニ内
焚ニ雖ニ〇野ヨ一草一原一山一
皆春一一持春巡類物ニ城系ハ物
〇一陰一水〇タク一ヤク一薪一薫
打ニ考南今一ニ茅薫表利く
ヤ、 良 稍く一ニ一ニ一宝 打く

一山

ヤマ 折ろ一頼ろ一匂〇生物のヤめぬ峡ニ匂山ニ匂
一ニ匂〇一凡一ニ一ろ一ニ内ニ内ニ

一頓 ヤカテ 只一トミ間 依句句ニ忽 伝句句

一月 ヤヨ 三 ヤ 伝ナセ仁ハ文字 ヨキ〳〵ハセ

一奴 ヤツコ 一遍御一所御一所御一所 非宮僕 ヤツコ 亥の一所 ろくと甫 倫あ〳〵もと

一柳 ヤナギ 只青一他春三以上三ツ一 春 物城青一所一の

一行 ヤウハル 一ツ 不塩ニヨハル 丁ん逐ニ字 カ儺名ニく

一止 ヤム 初ニ依句 句表と傳

一焼 ヤク 一タクニ折連甫 初ヤケヤキニ口 焼ニ 皆春一 ヤ一新 一薫 一以ツ 物ニ城 ヤク一新 一薫 一以ツ

一ヤ丶 ヤ 良 ヤ 稍〳〵

一山 ヤマ 一句 一生 一風 一ツ 一人の眉 一眉 一の字 一姫雅 一口祭

一稜 一所城 一所城 一所城 一所城 一所城 一所城 一所城 一所城 一所城

一ツ一 一ツ一 一ツ一 一ツ一 一ツ一 一ツ一 一ツ一 一ツ一 一ツ一 一ツ一

末

間 ヤ 字本際アハヒハサマアヒタ合マバラ
イトマ等匂ヒ一ミ遠ー近匂ク
不嬢ター元ー不嬢ター元ー不嬢ター元ー

未

未

一間 マ 字本際アハヒハサマアヒタ合マバライトマ半匂ニ一遠ー近匂ニ不嫌ニ匂ニ目迄ヒ不嫌ニ匂ニ目迄ヒ不嫌ニ四ツ城ニ匂依匂匂ニ心ハ誠ニ打ち

一真 マ ナ 凡凡凡一内ツ一ニ打ち白道成心ち ○一金吹金一内吹匂ち丹造一内閑ニ匂ち ○一鳥鶏 青々ち ○一砂一イサコスナコ又ち匂ち州ニ打ち ○一青オモヒ 石岩ニ表高砂一内新ノ方歌ハ面ニ州ニ打ち 八匂匂ニ一地地ニ打ち地ニ匂表ニ土ニ匂ち ○一木戸一柱ノ内一ツ木ニ匂木ニ匂屏 柱ニ回ち表ニ匂ニ匂ニ匂ち ○一蓮一伏 二ツ圓ニ表轉ニ匂表ニ匂ニ匂ち ○一屋本屏ノ屋の 内一意ち ○一橋呂格一内木ニ匂 ○ 一木橋呂格一内木ニ匂 ○ 頭倫怒僧ニ打ち 一内ち

一瞬 マバタキ 一ツ目ノ字ニ匂 見ニ匂 **一瞬** マバタキ 一ツ目ノ字ニ匂 ち ち 打ち表 匂ち

一随意 マヒ 凡ち ち ち ち意 意 ち 意 意 意

一免（マヌカル）　脱ニ

一曲（マガル）　ヨ一メクル依句匂ヨクマクセちとまきハ花

一万劫（マンカフ）　一ヨロに表イサヨレジウ　一ヨロ迷ミモ匂きハ花　一マカフ　慈表　仏ニ匂

一籬（マガキ）　尺一尋向　邑ちく　所城垣表　又あり崎　△仙せめイ又一ヨ一し　△一カ島表之く　城垣表　扉垣表

一任（マカス）　ゆハく　一ニツ　一迷（マヨフ）　表物傷の内ハ　一ツと古説　△雪一ハ　一ツ雪一ハ　雪一ハ　雪一ハ　雪一ハ

一ちくハ不苦物傷　乞表一ハ不言　表物傷　色一しハ　表物傷　色一しハ　表物傷　色一しハ

一又（マタ）　匂去古説　弐目ハ　坂句復　亦還各用ヒカシ意大同小異し

一まゞ　匂　早イ匂

一班（マダラ）の羽ニツ　ハダレハ形　一全（マタケし）　ニ一し

一速（マタキ）　二ツハさキ　ハヤモ匂　とやき心　一シキ　一マダ　一ツタキ　きく花遠　くまのクし　又早きクし　カはらく　匂

一稀（マレ）　ワクラちく　匂意ト　匂　匂意ト　一まれ　の羽一ツ　行ハ一　うたハ一　の有の

字ハ表　有に匂

一ま袖（マソデ）　ち独のち　ちゃまハ　一不順（マツロワス）　神代

一祭（マツリ）　一ツ夏祝　ちまハ　ちまハ　ちまハ

祭

政

松

マツ

マツ

ハス

先

待

マツ

貧

マツし

悲

招

非

眼

マナコ

學

マナビ

客人

儲

マウケ

申

マウス

枕

臣等

マクラ

マクリ

手

時

マツリ

巻

マキ

表

負

マケル

抹

マツリ

まや

儲 春秋の内一表ニ

醸 指掛の極説也 雁排栄ニ匂カ 咲ましきカ

誠 何ノモ一傍匂 真後匂ヒ匂ヒ盛 ○てゐ一実宣元 苟神代

孫 マゴ ウマゴ 一枝 カト

又ハ二一玄孫ヒ一円又ハ二一子ニ人の上ヨ てハ初ハ子ヒ表ヒ

まて の詞 匂夫

正 雑木ニ成ハ秋木ニ匂ヒ匂ヒ匂カ 杜中 ○草ヒ三木の外ニ ○ヒ 雑甫ハ秋ヒ匂ヒ

馬刀 見ヒ文字 見ヒ拔マ テカ名ヒ

将 ニ廿 ヒ三四匂 ○辞の〇ヒ 当流迪ハ雑甫 拔ニ焼ま しきカ

増 四ツ三ス 内ハヒ勝 ヒ甫益添 匂ヒ匂ヒて匂

水上ニきヒ比 有増ニ匂

嘗宗祭 ツサムノ子 宇多御門の御外祖父 仁和五年四月廿日始

槙 一ツ雑木ヒ 一ヒ ヒ迪甫不 拔匂ヒ ○島表 嵯峨ハ成

牧 一ツ欲ヒ ヒ馬 駒ニ匂物野羊 きヒ比 ヒ様修匂 ヒ比

八マキ 一ツマカ フマト フ迷 匂彷字

眉 ヒ二餐ニ匂 ヒ毛の ヒ不 ヒ一霜非冬 ヒ一子カ ヒ一書 ヒ一 ヒ一 ヒ一

計

計

一食 タイ御ノ朝ノ焼ノ御ノ内ノ一也

一毛 呂ノヲ吹 鳥ノ内 マシラカ 匂トシ

一氣 何ノ鳥ノ鷹ノ何ノ何ノ折ノ夏ノ内ノ 匂ノ

一門 匂ノ

一器 匂ノ

一ケニ 匂ノ

一峡 ケニキ匂

一結目 ケチメ

一結指 ケチサス

一賂 マシ 花ノナレ ナト内ノ

一守 モル 一ヒル一モリ一以上 三ツ護モリ

一架 マセ 呂ノ所城 旦芭カラ 皆表ノ

一まセ マセ

一益良 マスラ

一雄

一まセカ

一の薄 カキ

一十寸境 カキ

一ま 匂去ノ 上 匂二下ノ 匂二ナ

一交 マジハル 一ツ上ニ血ヲ ヲ接ヒ

一マジ 一ツ 蠶物

一マシラ 雑ノ 城ノ

一在 マシラ 一ツ座 匂有ノ 座有ノ

一マシ

一肇 マシ 呂ノ蝿ノ 一内ノ蝿ノ

一織 ケガシ 呂 一ニ折 キリーキ 匂ヽ 毎 ー狩夏髮拔庶ニ折ニトモシ火串サスヤウ 貶物の名ヽ

一獸 ケダモノ 呂 一イツツノ蛾ニモ 不蟲物ニ匂 ー獣ものの字

一消 ケツ ケタスケハケナシケスのケ字匂去 消キ元ヽ匂雪ーも 消ヽキ文字ニ ふーー

一削 ケヅル 呂 一ツ

一興 ケウ 感ー 不好詞

一ケヤ ケシ 一つかヽト書 ムニ不媚気 文字キ ヽ先

一ケシ 一ツ心トヽ 心匂ニ毎

一ナク 明日匂今朝匂 ニ不媚奇ノ詞借ヽ 雨

一今日 キフ 一ツ 旅日ー 今日ニ不媚奇ノ詞借ヽ 雨

一狹布 ケフ 衾ノ細 ニテ内ヽ 布ニ用ヽ

一細布 ヘソ

一脇息 ケウソク 一ツ 脇 息ニ きそくヽ

一裂裟 ケサ 慶雄 墨染 ケサヽ

一今朝 ケサ 一ツ朝 アシタ 表今 きそくヽ

一ケサ ケサ 雅ニ ヽ清匂 サハヤカ折アサ ヤカ カサヤカ内又 ヽ

一假粧 ケサウ 一ツ 意ヽ

假借氣裝假相モ書氣文字ニ不媚

一懸想文 ケサウ 假粧ケヽ ヽテ一内 意ヽ

一煙 ケブリ 日去 傷ヽ ケブルトハ三字仮名ニテ名ヽ 哀傷ヽ品 ヽ火類匂 ヽ胸ー 思ヽ 嫌 大方 意ヽ 意ヽ 火類ニ 匂カ

ヽ巡物ー月合テ二ツ斗 嫌火類ニ 仮名あ ケブルトハ三字仮名

ケブリモ 俗匂三字仮名ヽ

一芥子花 ケシノハナ 春草ーノ香ーノ内 慶火類ニ匂 排雅

一下知 ゲチ の詞ヽ 仮名ヽ ヽ匂ヽ 嫌ヽ ヽ匂 仮ヽ

不

一不波関 フハセキ 峠ヽ

一佛法 ブホウ 日ニ ヽ

一懷 フトコロ 一抱 ヽ 匂ヽ

一太 フト 大ヽ

一淵 フチ 只ト約ニ ヽ 將同ー 淵ー ヽ内異 巡拭ヽ ヽ表巡拭 ヽ

一藤 フジ 春 ヽ 只一氏 ヽ氏 ヽ衣 ヽ

ヽ三折ヽ ヽ江折 故面ヽ ヽ 氏 難 排ー京 ヽ京都大和ヽ氏ハ出 ヽ衣 ヽ

忠色 ヽ結ヽ ヽ雅ヽ墨傷ハ表 ヽ壺雅アヽハ ヽ

春ヽ 然ハ春ー内ヽ サヽハ世 ヽ 傷ハ表 ヽ壺雅アヽハ ヽ

ヽナヽ先 波ヽ 限ニ云ヽヽ ヽ巡拭限匂 ヽ

ー若葉春ヽ

一蘭 フヂバカマ 秋草ヽ藤匂 ヽ不 媚依匂 面ヽ ヽニ他季 ヽハ ヽ

一経 フル 折 住三面 古 舊匂 ヽ蝶ー舞 雲ーの内一 昔ハ匂ヽ

一振 フル 折ー ハ 今鈴 ー神ー ー舞

一古 フル 折故 日 用ニ 匂昔今

不

芥子花（ケシノハナ）春草一ノ香一ノ内〜

下知（ゲヂ）の詞〜仮名ふりて匂ひ嬰ふれそ

不破関（フハノセキ）峠〜

懐（ナツカシ）

淵（フチ）只ト所ニ云ヘ共一ノ内異也〜

太（フト）

佛法（ブツホウ）

藤（フヂ）春艸

蘭（フヂバカマ）秋草〜藤〜

振（フル）折〜

経（フル）折〜

古（フル）折〜

降（フル）

深（フカキ）

札（フダ）

三（フタ）折〜

蓋（フタ）

補陀洛（フダラク）

船（フネ）

觸（フル）

揖檣帆ノ〇そてはら八浪枕浪路〇イラテ丹
万流ロ手ノ文字ミきふ伊豆ボノ国ト衛ミ皆
逆箱ノ〇世ヲ浮ノ也云一説ヲ多ノ〇二葉ヲ
一葉ノ舟ノ也云一説高ヲ寄舟ノ句高表ハ
舟句箱盛ノ高ヲ寄舟ノ句高表ハ
排艇ノ〇木巡排ノ木ノ山も排巡ハ
板木巡ノ〇ムヤヲ借合ル〇箱ノ〇箱ノ句箱ノ伝ノ
表〇ヨノ長ヲ〇ヲ〇ヲ〇

一子 俗ニ男ノ類ニ付テ子ハ蜷物ニ巻上四折ノ
△親ノ人ノ子ハ惜ムベキ事ナリ惜ムベキ子ハ
斗モ依句有マ〻キ
いやゝ孩子ハ子ハ惜ムベキ事ナリ惜ムベキ子ハ
ちゝ夫をぢやるゝ云景ハ惜△田ノ船ノ里ノ
俗ニ惜△ミ井ノ子句物ノ一外ニ有アカハチハ
稚子句云々ハ表物ニ一外ニ有アカハチハ
も不婚△ミ親カワイカ父母の
を思ひて云々ハ表物ニ一外ニ
俗ノ一外ニ△ミ子ニ子ガ
ミナレノ人ノ子ハ
別ニ有ル表句ニ△親王ニ世不
句ト異ル児ハ惜子ニ表ノ打ニ

一小 句小ニ句を嫌ハズ文字ニハ一ノ字雅
遊ハ春ニ引俗春雨雑ニ△鳥番ノ
使廷秋ハミモ鳥ニ句相撲ト出勝△鳥
雑度ニ秋ノ一番依ノ又ヌニ△鷹狩

字句△ノ殿甫本所ノ又扉ニ△車文字ノ
同ク車三内ク
と井ハ岫峯山結ヲ
△ノ新綿冬ノ
冬ニ内ハ春ノ
物ニ
ハ

一冨士 ノ裾野ノ川岸△
△ノ新綿冬ノ雪物空ナ
冬ニ内ハ春ノ

一節 物ニ
ハ

一曲 節ト曲ト

一柴原 高物ノ雑ノ表丑虎子原ト

一柴 排西況光栄
の名ヲ表ニ京ニ
ハ三ツ
帝伏

一林 新ニ
ト下佐
句不婚
崎山下

一防 表ノ鉛ニ何ニ
折火ニ句コヌル句ハ
篭句ノ不婚ニ
一説臥ニ句ニ伏屋ノ伏

一篝 表ノ鉛ニ何ニ
折火ニ句コヌル句ハ
篭句ノ不婚ニ
一説臥ニ句ニ伏屋ノ伏

一臥 俗ニ物柴ニ巻上三折
ノ伏臥ニ用偃ハ表△人ノ
ノ宗ハ起ル句△物ノ
ノ伏屋ノ折屋
ノ伏見ノ表見句詠不婚
ノ臥表物ノ
伏臥ニ不婚甫世ハ伏句
雑ノ依句ニ
雪雨ノ海
雪ノ海

一衾 一斉 袋ノ伏臥ニ
△花ノ斉
雪雨雑雪ノ海
雪ノ海

秋鶏五三木竹小三匂鶴ト書サレハツミコフリ皆
秋世円只一すりハ小三不媼子依匂匂△一松引春
子日初子の内出猶△一キツムも春迄ハ夏〆
△一青十月発句三出一平句三ハ△小陵鳥
秋小三匂鳥不媼小雀ニ〆雀キ〆出△一鶴四十
カラの内出猶△一山鶴春鷹ノ異名〆小三匂迄
山匂猶三匂迄ハ匂

一木

コト

匂〆〆〆

氷

盈 只一 **益** 氏 **一毀** 只二 **一異** 只二

殊 コト 二ツ一更ノ声ト 折ニ表ス 凝ル **一毎** コト 四ツ年一ハ匂

一言 コト 匂△祝一只毒ト 況ノ言ニ打 **一琴** コト 一四ノ緒琵琶ノ内一物ノ音一弟牛又 **一理** コトハリ 只二言 事ノ姿 **一柔** コトヽロ 只二車 毎 **一今年** コトシ 只一年二内トセニ打コブミ打 **一東風** コチ 春風ニ匂凡ノ字 **一巨** コナタクシ 只二

一如 コト 二ツ半 **一事** コト 折言不嫌 **一詞** コトハ 折葉不嫌 **一徴** コリ 只一言 非妻新ニ云カ欠 **一凝** コル 心ノ雲ノ内一タ一ハ冬ノ霜雪ナリ **一金** コガネ子 御歳ハ表カナ物トハ打ノ字 **一焦** コル 只一遍丹木 コルミ二内

△氷間さむきさるく所 荷水ニ城原氏あり

△氷間 さむきさるく所 荷水ニ城原氏あり

△氷間 さむきさるく所 荷水ニ城原氏あり

△氷間 さむきさるく所 荷水ニ城原氏あり

△氷間 さむきさるく所 荷水ニ城原氏あり

薫（コカル）　只一火ノ移ル句ニ用ル

陵鳥（コカラ）　秋鶯四十雀　小雀　小鳥

風（コガラシ）　冬風　枯折木　木枯　色　佞秋

こよ（ナフ）　一句閑雅ニ無題ニ書　勝　句スクヒ　心

暦（コヨミ）　雑　用ル　新

今宵（コヨヒ）　夜　句今夜　書　句今年　今日不蟲

後（コヨ）　句ウヒロミ　句ノチ　カクレミハ　キ

達（コヨ）　句ハ　排　非木ノ字木ノ字ニ句　神ノ字句現ニ折　玉ニ句山彦　天彦迚不蟲甫句ニ音声響　キノミ句魑魅ニ木魂ニ

樹神（コタマ）　一句排　非木ノ字木ノ字ニ句　神ノ字句現ニ折　玉ニ句山彦　天彦迚不蟲甫句ニ音声響　キノミ句魑魅ニ木魂ニ

答（コタフ）　一談ル　應ル　一句　言ニ不蟲應鐘ハ　十月ノ句ニテ

是（コレ）　句世モ　夏モ　句

太年（コブ）　只一春ノ年　トセノ年数　ノ句ハ表迚　太ニ句

こそ（コソ）　句去　ノ句ハ　千句ハ　ニハ不好

駒（コマ）　馬屋生駒　ト表ス　隙ノ駒ハ折　非読

こまか（コマカ）　句ニ蛍　句ニ　一句ニ　若ク　ニ

へり（コマヘリ）　ム　ニ　ム　ニ　ム　ニ

兒 俗ニ表記 ハナシ 俗ナラス 又おろかなる

好 表意ニ三通 メキナハおろかなる

児手柏 雅木 側柏ト書 柏ノ内 児手子 ニ句 句モ同 盛年黙然 義ニ義の ひめ 花咲 世帝死 又 ちご ニ一 木 きく いも

葉 秋 落ル 枯ル 冬 木 きく いも

槽 舟 山ニ 幻 舟ノ ヤマ ハ ノ内

極楽 這 多 ムキ 公 花 句 彼岸ニ 彼 俗出 演 川 句 世帝死 又 ちご ニ一 木 きく いも

昌陽 ヤマ ハ ノ内

こや 非該 雲 句 此 句 ひてそも 蜉蝣 ハ一つ 形 く 飼 排 ハ一 章 一 迎 月 一 切 帝 一 皆 秋 ノ 排 一 依 句 猿 一 月 ヒマ アキテ 出 演 ロ 句 ヒ ナヨナハ ヤ 又 ち ニ 日 復 鳥 手 矢 ナ ニ 折 依 リ 句 モ

駒 馬屋生 駒 隙ノ表ニ 折

高麗 紫 句 此 句 新 城 國 名 ニ 笛 ノ 錦 ロ 一 内 狗 山 恵 句 甫 ハ 表 く

細 コマヤカ

濃 百 小 文 字 句 不 嫌 ハ ヌ 不 嫌 微 モ

コマカ ヌ ヤ ノ ヌ 若 ノ 折 返 ス 折 帰 ニ 句 ヘリ ム ヌ て 春 依 句 又 ち ニ 一 非 春

苔 コケ 雑 物 一 物 ナ ヌ 以 上 二 ツ 苺 モ ハ 一 むしろ 物 甫 奇 連 雨 変 ち く あつらく 奇 ハ 一 菴 ノ ア 排 甫 ハ 玉 ノ や 一 ち 物 ハ 一 下 依 句 状 ち 路 道 ニ 不 嫌

哀 哀 傷 ハ 一 地 ア ツ ノ ち 一 生 物 生 生 句 表 た 赤 一 ハ ノ 雫 物 ち く て も 雑 ア ム み ち ト セ ハ 春 ハ ノ み ち ま し 一 衣 一 袖 一 袂 状 之 褄 之 排 星 席 表

辛夷 コロ 句 志 意 マ ロ ハ 神 ア 胸 情 帰 吹 掌 ハ 一 地 句 也 不 嫌 意 ハ 心 ト 月 ち 国 ア 胸 月 ロ ア 出 腰 ニ ハ 一 ハ ノ 友 論 ハ 一 依 句 ハ 一 梢 物 ハ 一 梢 松 ニ 句 物 城 待 ニ 依 句 ム 揺 一 く ハ 一 ノ 花 ニ 花 ハ 城 嬢 ニ 不 嫌 ニ 依 句 ム 揺 一 く ハ 一 ノ 花 ナ ト 角 ハ し 表 ニ 玉 ル 春 物 城 一 ハ 一 梢 一 ハ 一 ノ 水 一 浪 雑 雉 又 迷 城 段 ち 依 句 ル ム ハ 一 ノ 水 一 浪 雑 雉 又 迷 城 段 ち

心 心 清 き 一 ま ち ム 句 ま ち 一 ハ 一 ノ 雲 縹 城 雲 ニ 句 迷 ち ム 秋 物 ム 泪 句 ハ 一 雲 縹 城 雲 ニ 句 迷 ち ム 月 食 て ニ ち も 生 一 ハ 一 ノ 月 ち い ム 秋 世 ニ ち ニ 雉 胸 ノ 雲 胸 ノ 音 笑 ハ 一 火 胸 ノ 火 ノ 内 一 火 ハ 一 ノ 鬼 多 ち ま く ハ 一 ノ 蔓 雉 ニ タ ヒ ケ カ ム ち ム ハ 一 馬 雉 馬 ニ ハ ち 駒 ニ 表 く ハ 猿 雉 猿 ニ ハ ち ニ ニ ち モ ハ カ ー ノ 馬 上 血 彩 く 雑 ち ま く ま ち ま し ハ 一 ノ 月 屋 ニ 句 岩 風 ニ ノ 内 ハ 一 海 ハ 物 の 海 逃 城 ち ム ち ハ 一 あ ひ の 風 ニ 句 ハ 一 イ ち ニ 意 ち 依 句 意 ニ あ ち せ ハ り き ち ム 一 葉 一 句 帯 ニ 不 嫌 ム の 隠 ノ 前 ニ 行 ち 但 糸 の く ち も 又 花 ち 帯 ニ 文 ち 結 ち 也 ち ち ち 又 冠 ち 行 ち ち ち ち 冠 の 頭 ち 結 ち ち ち ち ち 一 ち 一 ち 一

肥 只二 コヤシ

来 コンクルキダル 五ニ匂 未下ニ似タリ 表ル ヒ ヒ ヒ

衣

一作兄非江家ニ説ニ云

枝 一ニ云 一草木枝ヲ別ツ也 ○一説ニ枝ヲ折ル也 ○一説ニ身枝ノ公表ノ云ヲ以テ也 ○ニ心ニ折ニ匂ハ上津ノ皆ノ面ノ匂ハ○ノ花燈ノ梢柄ノ煙シ 枝柄ト云ルモノ三面○ノ花ハ七夕ノ多ノ一ノ 二外ニ折ノ之ヲ以テ雅九ノ花ハ七夕ノ多ノ一ノ

江 一ニ云 ヲ以テ 匂ヒ 一ニ云 ヲ以テ 匂ヒ 一ニ云 ヲ以テ 匂ヒ

一手（テ）四ドニ表状ノ句　肩脚ノ句　盥水ハ桝出勝ニ洗ヒ水ハ外ニ表ハ一ヲ付ヒナ付ノ句ナリ　△ハ休ノ句ニ休ノ句ニ　心ハ一習一筆墨文ノ句ニ依リ　玉モテラ玉ノ字ニ打ノ原ノ文字ノ　きハモ一ニ井ノ里表ハ切ノ　ツイテトハ句ニ句ト

一て　と云ヒ一と云ヒ　略語ノ語ノ句テ

一て曇り　句ノ句ハ文字ニ表ハ句　て曇ハ大切ノ百頼三千句ニ三年ハ近世ハ　一打ノ今もきハ山ハ

一照（テル）　テラスハ神依句乖　灯火蛍ハ押ノ　鳥ノ木葉ノ内ノ

一てよ（のよすて）　句ノ句ハ

一浦布（ラフクリ）　非ノ表　句作　あもハ　布ノ又

一寺（テラ）　一斷ニ信ヒテ一ハ上三ハ　肝むまひて　布引陸ニ打ハ表ハ

一斷木（テラツヽキ）　秋季ハ打ハ鳥ノ句　表ハ寺ノ木ノ木ノ不媚　東ハ表媚ノ　別物ノ雜ノ　鳥旨木兎ハ

一調度（テウ）

一蝶（テウ）　春ノ蝶ノ　句ノ愛ノ　句合ノ

一蝶車（テウルマ）　句ノ句ノ　句車ノ

一て　と云ヒ一ハ句ハ　テハ句言ノ句

一愛（アイ）　句ノ一ノ句ハ媚ノ　愛ノ句ノ　アヤナキ心ノ

一泡（アワ）　句ノ一ノ句ハ　媚ノ句ノ　句道ノ句　句何ノ

一粟（アハ）　ハ一ノ　ハ一ノ　ノ野ノ一ノ句　ノ泡ノ句　粟ハ雅律ノ打ノ泡律ノ

一哀（アハレ）　ハ三連ハ　ハ三カナ　ハ三ハ　ハ三ハ　ハ三ハ

一て 上左詞一四三ッ後ノ三ノ八句訳ノ上ノ句

一愛 アイ 何ト〜て〜ても一一ノ句不煙〜て一一ニ托ス 意ノ中ノ句ノ一ニ必然甫説ハカナキ抒ノ 煙ノ一ノ句ノ中ノ句ノ一ノ句ノ中ノ句ノ一ノ句ノ中ノ句

荒 アル 初て四所城ハ一アツキアラマシキ アラロ子皆打ベアラロ子ハ面成一 スサフハ作ても不苦△所ノ一跡 の新匂△一田一野 排迫依句城 △一変冬荒ニ打 新 匂△一風のあき表アルトメテ打△一ロチ 野一打男一所 残ニ匂

主 アルシ マウケ 旦一逼ラぬ也一内 三ニ打有ニ不煙 迫句ニあり 孔の一目の一逼孔 ノ一残一 進む号家ニより

饗應 アルシ 人アル進ニ打又ニ心煙有ニ 迫ハ匂 ハ匂 迫ハ匂 酒ハ匂 今用ヨリ 古孔不苦

青 アヲ 四位今ハ二ツ拘 緑ニ匂色ニ云ル 生ヲ 春ニ迫ノ△一葉旦ニ茅木 ヨ雑ニ木の△一系 の夏ニ平人の所ニハ匂 △一系山一拘 山ニ苗ニ若狭ニ一表 旦ノ所ニ煙△一を ノ一羽一拘ノ煙△一を 春ニ物城北ニ木 △一柳の弐ニ煙 も一内ニ押ニ出 △一木五反ニ △一紫 クハ物匂紫ニ赤 △一丹吉赤ニ橋 枕詞ニ土の玄武 ノ一ニ吉ニ匂 吉ニ匂ニ白きニ

白馬 アヲ ムマ 白ニ表ス 拘ノ一内青ニ 春馬一内青ニ 馬一内青ニ 白ニ表ス 白ニ表ス 白ニ表ス

暁

匂ヒニ〇一起依句題一内裏〇其一雨題明ニモ分ル

茜

アカネ 一ハ色ノ字赤ニ匂ヒ 雑雨翔タ丸ニ

上巳

匂ヒ 揚ニ打 昔ハ〇匂ヒ 上巳トヨムモ

揚

アガル 一ハ上ニ打 匂ヒ

アガル 別畑

アカ 一ラ柏

暫時

白地ニ文字キ

蓼

アヲヤギ 一枝出ル

鶯

一紐懸

花

アヤメ 一野ハ表 ニ傷ヒ

一怨

アタ 旦一冠ニ 雌ニ

赤

アカキ 冬ノ赤ニ不煙表ニ 二ツ斗ニ打 仙色ニ 色ニ打 一雪ニ内ノ 〇ニ吞 峰里ハ雑岡峡石ニ表ノ 砂州ニ匂ヒ 匂ヒ 明ニ

贖物

アカモノ 匂ヒ 悪ノ御一ハ 逆ラ 変ラ 月ノ 枝ニ委一 依句又

近邉

アタリ 旦一新ニ 内ノ荒 野ニ匂ヒ 新ノ京又ハ

暖

アタカ 旦一春ノ 又ハ 冬ノ一ニ表ト 三ツモ

可惜

アタラ 旦一オヒムニ 迪匂 一玩表ト

新

アタラシキ 旦一アラタ 一ツ打ク 一玉ヲニ

遊

アソブ 旦一楽ニ 匂ヒ 一内ノ 〇一ニウカル 迪甫キ 〇一ヒトモウカレメタハ 〇名ニハ匂ヒ 〇一ニ打ク 〇御一モハ名ニ

楽

アソビ 一表ク 東一ハ

預

アヅカル 旦一関白 ク

一塾田

アツタ 斗八雑 欲ル旦ニ 義ヲ匂 田ニ句暖ニ

集

アツマル 旦一ツ 一ニウカル 匂ヒ 依句匂ヒ 村ニ

暑

アツキ 旦一ツ 秋一内 ト吟暖ノ 匂ヒ 〇一志ク 〇一日暖ノ 表病煩ニ

引

ユミ 一木 雑ノ排 香ノ

辛

アツキ 旦一内 ト

厚

アツキ 一ツ斗 重原キニ不煙

東

アツマ 旦一屋 ト一ク 陽ニ表 拾

二内ニ依可甫外改〈一東風ニ匂〈アヒ〉術
都田舎越路皆城〈一花本所〉ヒカヒニ匂
四河ニ赤れ花ニ表ス嬰拙ワ四の字ふ嫌
〈一拙商帳冬来強神楽出搭ヒ云字ニ斗
と云羽二ツ

アナ（アナカラヒ）

一穴 師大和術痛呈ニ書く文字きハ也

一師吹風の色雑迫ス甫ニ匂流〈ス一ニ表く
師ニ表〈一師吹風の色雑迫ス甫ニ匂流〈ス一ニ表く
ゆ迫の羽ヒ一嵐ヒ流〈ス一ニ表く
一師出甫ヒ連ニ匂く

案内（アナイ）

一ツ アナツク 慢神書ク 慢モ

一ツ 怪ヒ 結ヒ 結ヒ

一方ニ匂加委し

一アナタ（アナタカ表カナタの転皆ヒ）

一跏 人の

ヒニ表ヒ一ツ鉄の足ニ表ス匂

改（アラタ）

一ツ 初ヒ表匂ニ表アラタマル

二ツ 初姫 きヒ

夕〈云反の羽〈ス一ニ表アラタ匂ニ表アラタマル

荒ニ匂ヒ一ツ表アラタマル

姫ヒとに不嫌狩ヒ月ニ表

顕（アラハ）

一アラハル 上四上四

一アラハル上四上四

アラハルも四内く

一闘（アラフ 争 競）

霰（アラレ）

ヒ三色ニ花ニ花ニ花ニ表

ヒ三色ニ花ニ花ニ表

ヒ三色ニ花ニ花ニ表

ヒ三色

嵐 アラシ

二用ニ句初ハ秋三内）アル、ハケシキ之姿ヲ云フ〜有須カ嵐ニ〜山風ニ焼エカ〜ル〜ハ〜ケシキ之姿ヲ面之ヲ表ス

現人神 アラヒトカミ

天子ノ事ニ日本紀ニ言主神月ヨリ〜ユヘ現人ニ現ハ現ル

編 アム

ヤシ〜ハ三字仮名五字ト一内一字句

但句ニ孫板

飽 アク

〜ハ不足ノ意ニ不飽秋ト云モ〜ト出

上 アク

の初ノ〜ホ〜カミウハ皆句揚ル書蜘蛛ヲ揚ル意ニ拳ル神

芥 アクタ

一蓋ニ句一火一内雨火ニ打△一川衾一ハ打蓋ニ句

藍 アヰ

旦又ハ反物天利作夏花ハ秋山ニ一内源板ニ句ト紅葉ニ句ト色抄

非 アラス

句

現人神 アラヒトカミ

綾 アヤ

旦ニ雨一遊アヤハトリモ一内アヤトリハ又ヲ句ニ連ヲ〜ハ〜ヲ甫句ニアヤナアヤナキ

あやか アヤカ

一内ニクム

あや記 アヤキ

危 アヤフキ

旦ニアヤフム又ハ表之ヲ

過 アヤマチ

旦ニ誤ト表之又一アヤマキアヤマ

菖蒲 アヤメ

奇 アヤシキ

天 アマ

四アメトシテモリ高天ニ表空半天匂宇宙両ニ

海士 アマ

旦ニ遍所表ハ句ニ里ハ一ノ度

海士 アマ

不媚ニヨ而ヲ〜テハ而ニ外ニ元ハ句ニ元句ニ

天ヲ面ヲ〜テハ而ニ外ニ元ハ句ニ

天川ニ面空ニ匂雨河字句秋ハ句ニ

出移ニ月日ニ織星ニ句ハ秋ニ

七夕ノ〜ハ句ニ秋ハ句ニ

星ニハ表天川ノ〜ハ句ニ

七夕ノ天川天ニ句ニ玉抄△天地一下一原ハ

七夕ノ〜ハ姫天象天川ノ外ニ

△天浮橋一岩船雨一岩戸ハ

△天乙女雨建乙女ニ内△天絶

天下ニ書△天羽衣雨衣ニ句羽ニ△天

山ニ出移ニ表ニ表一木霊ニ句ニ表ニ句

海松ニ表ニ表ニ句ニ表ニ句

天ニ句

海士 アマ

あや記 アヤキ

菖蒲 アヤメ

過 アヤマチ

危 アヤフキ

奇 アヤシキ

天 アマ

海士 アマ

海士 アマ

△一ノ〜ハ〜ノ〜ハ〜ノ〜ハ〜

さかづき 盃 酒を入れる器 〈海士小舟白帆迷城〉
舟 句 小舟 月 月 又 蜜 一百 遍 一百 遍 〈〉 稀 勧 場 〈〉
つる 釣月 〈〉 〈〉 〈〉

相 句一段半 段二句

十谷一迫出羽自然二モマタ伝附アヒ句

アヒタ表男ニ句

合 句一段半 二月合ニ句 ナヒキ一段リ

樗 アツチ

夏雲足中出羽棟ニ〜〜〜

色〜〜〜

表〻

朝 アサ 名 匂 只一

浅 アサキ 四ツアサも形〻

高 アキヒト

秋 アキ 匂季

秋沙 アキサ

明 アキラカ

鮎 アユ 夏

歩 アユム

アユ風 雑アユ風に

両 アメ サメ

綱

阿彌陀 アミダ

足 アシ

歩（アユミ）　表ハ紙足ハ足ハ足ハ

ーハ大和をうゝしれい出陽一志し

左

一早（サ）　ハヤ　ハヤ化を表句　早ミ句

一小（サ）　ケトケ句ケヨに匂ト連吉元匂氏
ー夜ー枕ー細ー栗ー浪匂句氏
〈狭衣ー庭棹無きゝを杜鹿小
男鹿氏ゝ　ケ靜も万葉氏字対
字ゝ無もきゝハを

一サイ　蜂ミ蟲クスキ　小巣の下く巡
ーロゝゝ

一犀（サイ）　雑獣　雌

一前張（サイハウ）　神楽ノ名故
帳冬衣ん
雅雌其物を侍てを雪る一一

一催馬楽（サイバウ）

律　我駒　次田川　高砂　夏引　賀川
東屋　飛鳥井　走井　青柳　伊せ海　庭生
我門よ　我門す　大路　大井　伐水　榊　鷹
子達路　道口　更衣　何為　鶏鳴　老鼠
張名
邑　菜名尊　新年　梅枝　桜人　岩垣　山城
真金吹　伊勢国　菖蒲城　小川　河口　此殿者
殿西　局内　此殿　真川　上ナキ　ウタハコヤ　寄
鷹山　美作　藤の生野　妹上　我　浅香　野馬
妹上門　席田　大宮　角鹿　本薬　宴山　酒飲
骨此之女　田中井戸　無ヵ堀　雑使路　袋川　石川
奥山　奥々山　吾家

一幸（サイハイ）　ハヤ　ハヤ　ハヤ

一サイ　ダウ　ミ　巡　春の初　彫物の

一三枝祭（サイクサ）　四月大和三輪神御祭　春の初
の九日ノ祭ハ
辛川の祭ハ二月ノ大神祭ハ

一サハ　の初一古元二
ーハ之ところの
ユ表

一サハ　ユ表左ニ左ハ不嫌ニ
の約ニサウハ
ユ表左ニ左ハ不嫌ニ
ユ表ケサリケキ表ケ
ユ表ケサリケキ表ケ
ユ表ケサリケキ表ケ

サハ　の約　古元二　ヨロシ　サヤサモ　表

サバ　の約　呂サハ　ヒ　ヒ　左　左　表　ヒ　ヒ　サリケキ　表　ヒ　サカラ　表　サヤ　表　呂ト新　二　竹　池　依　句　自　ヒ　ヒ　自　ヒ

サハ　夏神　句　自　ヒ　ヒ　甫　ヒ　句　成　句

サハリ　意　ヒ　ヒ　サハ　ヒ　サハ　ヒ　ヒ　ヒ

物の咲に月日の感ろく句

盃 サカツキ 一酒の器 秋夜ゝ句

有 サカナ 呂一奠ト 酒ニ迫句

悪 サカサキ 一ラ毒不蟲 アレキミ句不祥ニ

榮 サカユ 一依句ニも 取ハ夏物ノ風ハ冬 依句句ニ ハ依句句 きハなとも

榊 サカキ 帳 雅 輩

サカシラ 一サカイ ハ句ニ ハ句ニ 句ニ

サカサマ 一サカイ ハ句ニ 句ニ

サカシキ 一し

賢 サカシキ 一厭智 一句カシ コキミ表 ラ居ク

壊 サカヒ 呂一欲ノ 表之ゝ 境ニ俠ニ

小夜 サヨ 呂サミ心 ち居 サミ句之句 ゝもよ

佐代姫 意 小夜ニ あ

負 サタカ 一高ニ 表サカ きく句 高句帳

定 サタメ 打古元ニ 今四ニ 句ニ見ニ 表極句

央過 サタスクル 俳 歌

され 行ゝ 一ゝ 春 秋冬 多ゝ 云 句 ハ 姿 ゝ 下 畏

誘 サソフ 一サヅナ 一ザ 句字ニ 一ゝ 二ハ

五月 サツキ の羽 呂一 月ニ 句ニ 殘句 蟲

薩男 サツオ 男一句 殘句 蟲

晒 サラス 一ゝ 句ニ 云説あ

更 サラ 迫二妹ー 三角打コ 句ニ

授 サツク 一受 句

サナガラ 一年ニ も表 ナガラ 打ゝ

皿 サラ 行ゝ 花ー 色ニ

競 サラヘル 老ー ハ 裏ゝ

不去別 サラヌワカレ 怠別 句去 雅去

さゝん 弟ゝ 中ゝ 仮名 ハ三字

更科 サラシナ 呂一 句ニ 実ニ 句ニ

玄及 カウラ 一月

サヲヒヨ 妹ニ 句ニ 実ニ

賞 賞用 句ニ 一月 使ー 答ハ ー句ニ 一聲 句ニ

サヲ 句ニ 云説

サヲ 句ニ 云説

一塩 一サヅナ一 ゾの匂字ミ きく斗六

一誘 ハ ヌ 二ツ

一薩男 男一丙 綫ミ匂 ほ武蟲

一五月 の羽 月ニ 匂ん

一更 更二妹一ハ之て五上 三角ハ之サテ表ハルハカも 匂ニ云花あり

一授 一受 匂

一サナガラ 一年ミモ左 ナカラハ之て 表サシ

一皿 行ケて一 花一四色

一競 光一ハ 裏る

一不去別 性別 匂去 雑去

一賞 使一賞人一の内一賞 一月

一サヌキコシ 縁ミ匂 寒ミ匂

一さゝん 中ニてハ三字 仮名

一更科 三字

一浚井 夏昇流ミ匂寒 雑も 晒不蟲

一晒 暴ニ書 油布ミ

一覚 爰ニ寝一醒 オホエ字 匂ニ 多匂

一寒く 二ツ 四季 春一秋一冬二ハ上 匂ハ 月ハ 月 春ハ 秋ハ 冬ハ 月ハ

一狭筵 秋の夕二内 衣ミ 匂ハ

一三字仮名

同表蟲匂去の文字ハ

フカキカハルミエルちのるく

ケフルハミ字仮名

一障子 一扉用ハ 拾子戸部 匂ハ 不蟲匂ニ 入一 荒ハ

一佐野渡 大和ハ 紀伊上野ミ 自然ニて 渡ハ 二ツハ 池一 京

和州一舟橋一中川一田 上野 巡ハ一図

紀伊嵯

一咲 サク 折ふして四栄ー三句ー句ー句ー

酒

世ニ多クトカクテ多所城荷冬ク神楽
歩ミニツ△一夜ー一円ニ夜ー六月の
公ヨリ三位ニ醴ニ胡酒神代△味ー雑也
△醸酒雅ヲカムサケヨリ

叫 サケブ
一撲の呼ヲ勾
叫勾人の臣
詰依勾ヲ

砂 サゴ
イサゴ マサゴ 一円ニ世打ク
スナモ一円ニ世打ク
てスナモ高ー新ヤク
表ク高ー新ヤク
岩ニ表 州ヤク石

侍 サブラヒ 遍士
ー一円
サブラヒテ
の司ヲ

才 ザユ
一カシラ
キ依勾
勾

枝 サエダ
ヒ一単木ニ
ソクホヒヲ

枝 サエ
ヲ備
ヒ

繩 名ク多雅ニ左ニ不煙
チヲ打ク海螺ニ表又勾ニ
見ミヲ史ノ部ク海螺ニ甲螺ニ

螺 サイ
一屋ー茨ノ内一ツ三
一草ノ部ク海螺ニ表又勾ニ
ヒ表ス表ニ折ニ竹勾ニ

笹 サイ
一菴ー直ー茨ニ排新ニ
ヒ表ス表ニ折ニ竹勾ニ
舟ーの表ニ排ニ内ー表ニ
句小勾ヒ排ニ内ー表ニ
竹勾ヒ排ニ内ー表ニ
八ク物城ヤ勾ー
クモト出物ヒ一蟹ニ
ヒ表ニ物ヒ一蟹ニ

蜘蛛 サヒ
一蜘蛛ニ
ヒ表ニ物ヒ一蟹ニ
ヒ表ニ物ヒ一蟹ニ

細石 サイイシ
一荻ー浪の内一連ニ
ヒ出物細ニ
ヒ出物細ニ
ヒ出物細ニ

私語 サヤメコト
一ツ奇怪ニ
サヤメコト
密語ニ書ニ

私言 サヤメコト
一サヤメコトニ
慧雅ニ
密

栗 クリ
一毋ー小ニ
毋ニ
毋ニ

棒 サヤ
一棒ニ
ヒ一円ニ

メ サヤ
一サヤ
雅草ク毋ニ
ヒ表ニ
ヒ表ニ

崎 サキ
一崎ニ
ヒ一新ク
ヒ表ニ

先 サキ
一先ニ
ヒ表ニ

鷺 サキ
一鷺ニ
ヒ表ニ

枝 サキクサ
一三枝ニ
ヒ表ニ

鳥 サヤ
一鳥ニ
ヒ表ニ

サシ サシ
一サシ
ヒ表ニ

モ草 サセモ
一サシ
ヒ表ニ

相ノ サシ
一サシ相ノ
ヒ表ニ

名ス野

一鏹 カラカネ 一鉄 鏹衣 水溜 陸鮎俗 一溜江

一寂 サビシキ 寂寞 表の内又表 上久翁 寂 表 一サセモ 蓬 雅草

一サモアラ 有 左表 任他

一指 サス 用戸サシ 掉 匂 日の一月の一 月日

一流石 サスカ 字不嫌 雅也 一サスキ 桟 扉

一左遷 サスラ 排 雅別 科 罪 科島守

一餘寒 サヨ 春内匂 酒 返 一薔薇 サウビ

花 夏

幾

一木 キ 匂口 匂 匂 匂

一木（キ）　匂ハ匂ヒ　匂ヒ　匂ヒ　

△北野ーニ表野句ハ八月四日

来 キタル の字句コレクルキテ互ニ句キテ第ーニキタルキタリ三字仮名

岐 キ **岨** ソ 峠ー找嶮ク木ニ句岨ニ姫ー路モ峠ー火トツヌテハ姫ノ字ノ字ノ字ノ字

稲 キツネ 奇雑キツネツリ二ツ

宜 キ **祢** 遍軒 称宜一句岩勝祝子ハ連表用句誓連ハ之ヲ表ヲ表ヲ表

由

湯 ユ 呂一内 烟 温泉と俗自然ニ

ゆ ヨリト云 みわたる 呂一

纐帯 エハタオビ 一仮ノ衣ノ内 可纐ヨリて 俗ニ云 借肌

陰ノ衣 依句 ニ句 斗肌ニ打ノ久ル帯 帯トハ別ノ帯一内 纐衣ハ ノ久ル

寛 ユタカ 成心ニ ユタカ ユルヤカ ヒロキ 依句 ユキ ユルハキ ノ比

故 ユエ ユエカ イカヒカ ニ成ル

百合 ユリ 夏草一文字ニ サ心ろ サ心ろ 早 サ 安

宥 ユルス 呂一 容 免 許 由ノ久て ノ久て ノ久て 戌黄 伝 赤色 ノ比 ノ比 書

癌 キコリ 迫ノ 椎木ニ 句 木 ノ比 木 山 椎

象 キサ 歎 新 ノ ニ表 百 顔 ニ 不好 ト 依 ノ山 大和吉野郡 ノ 鳴 時 翁 鳴 ニ ノ 階 キサハシ 階ノ内 扉 橋 ニ表ス

后 キサキ 雄 懸 ノ ニ 人 ニ ノ ノ て ノ 実 ノ 成 ノ 皇帝 居親王 ニ ノ 付 又 て ノ ノ ノ 春 ノ て ノ ノ ノ

衣更着 キサラキ 二月ト書ても 更字ニ句 ト ト 始まる

君 キミ 大 ワ 公 迪 句

聞居鳥 キヽスヱトリ 一内 ナ ニ 句 居 ニ ノ 鳥ニ 句

消 キエ の字 句 ケ ほろぼす ほろぼす 物とく ほろぼす 揚 ほろぼす ほろぼす 句

岸 キシ 呂一 彼 一以上 峰也 山ノ ノ ノ ニ ノ 依句 彼 ノ の ノ 彼 ハ 雄 陸ノ ノ ノ 除 ロ ノ の ノ ノ ノ

厳 キビシ 一サヨレキ ツヨキ 厳 ノ ノ ノ ノ ノ

肝 キモ 心 きもの ハ 魂 依句 句

キビハ 雄 雉 童 ヨサナキ イトキナキ 表 れ ノ 雉 書 ノ 皇 ノ ト リ コウナ 井ニ 句 句 ノ と 遠 ノ ノ ノ

癌 キス 呂一

一エルヒスル　文ミスル心ヒ　エルヤカミ匂

一エルム　一エルキ　一エルヤカ　一ツ内ヒ

元文不媚　寛元　紙ニ書ナモ古依匂匂

一床　一能本所ニ表所ヲ成シ　一扉　一ユカシキ

ちゃのく先ヲ成シ　石ノ　一ツ内ヒ　ユカヒキミ匂　石ノ

意ヨロトニ為不媚　意シ　弟シキ

のしくに匂ナロカヒ　匂　甫ニ表ニ

一所縁　逃懸依匂　林匂　依匂匂ヨ

全く　ほんと　知ると　匂　甫不媚　意ヒ　媚ヒ　媚ガム

匂　甫不媚　意ヒ　依匂

一豐　ヒタカ　ヒエルム　エルヤカ　ヒタノ　ヒエタノ　ヒタフ　ヒタ

ヒタカ　ヒエルム　エルヤカ　ヒエタ　ヒエタ

一夕（ユウ）

一往（ユキ）

一木綿（ユフ）

一雪（ユキ）

一結（ユフ）

一ユミキ（ユミトリ）

夢 ユメ

努 ユメ

指 ユビ

維摩会 十月廿

弓 ユミ

目 メ

芽 メ

名神 メイシン

名所 メイショ

和布 メ

女 一作妙

女

一女 おんな 白氏一市ニ村茅屋ニ住ス△一草一句ハ見ル不堪ル△一ハ見ル空シク△他ノ傍所ニ見ル△一草一句 薛物城ノ草句物ト排ル△一侵鳥光院ノ句ハ三ツ也ノ駒ヒヒ鳴ク△一合ノ加賀ノ句ハ三ツ也ノ一ヒカリノカケヒ△一クバセ意ノ合ノ加賀ノ句ハ三ツ也ノ一ヒカリノ△一モアヤニウツリキノ句ヤ忠三内出羽△一離桔表句ノ△一モハ二路遠ク△一モハ二路遠ク△一出羽木芽ハルカニ見カケハマ依句先ハ一内ノ△一モキリテ雅遠ク遥ニ内△偕トハ一ニ外ノ一匂キ一ツ也

一和布

一名所

一名所

一名神 雅若ノ春州ハ夏水草ノ一所城北野神 春日神ノ名ノ神 新ノ名ノ三輪神 新ノ神出羽ノ 唐ノ新ノ句ノ新 国名城新ノ都 吾妻 鄙南条皆城 匂去匂限唐ノ新ノ句ノ新 路筑紫 九重田舎 幾路筑紫 関ノ句△一花△タテ二ツ不苦△一ツ付キ 匂目ニ都東ノ△一月作ニツケテハ打 浦舟ノ句ノ△一ノ浦泊舟ノ句ノ△一ノ 文ノ堀推摘 椙皆ノ色ノ枯ノ秋ノ

一芽 ろと云ノ一目モ遥 匂ノモハルハ物偕ノ せまりきノ

一名草 秋ノ 枯モ空ノ色ノ枯ノ秋ノ

一名木 散ハ秋枯ハ冬桐柳 楸 椴 檀 作ノ 文ノ堀推摘 椙皆ノ色ノ枯ノ秋ノ

一菅 草名 文ノ堀推摘 椙皆ノ色ノ枯ノ秋ノ

一目戸 妻戸ノ 戸ノ 匂ノ

一馬道 ハ御ノ馬匂 ハ表カ御ノ下ノ 柳陰ノ枝ノ

一めり 匂ノ

一め匂り 表中ハ匂メリ匂ル 匂

一目カル 蛙ノ部出

一愛 メテ 一内 目ニ出ル 匂ル

一珍 メツラシ

一名香 香 香

美

恵 呂 神慮 不嬌メクミメクム もとゝ迪云ゝて

廻 巡曲 用 曲水宴 盃を流す 三月三日 坂 水トヨアカリ 出殿

めや 匂宮 ゆかれ

メサシ 設 女の 女曹 紀の

召 呂 メス

身 呂 秋 逸 ウヒ ハ 意 自 勅 城 而 ヒ 代 非 世 ヒ 代 ヒ 代 ヒ 代

美

三

三文字

緑

物ニ一空水 淺ニ以上二青二句赤白
ちゝハ行〳〵し 翌年ハ用△一立招君
春一流春雅句伝
ハ行〳〵し 代や百万 昌隆
舟ハ雅△一ノ林ノ苺
盗人のうたてハ雅 △一ノ外れ〳〵
△一の空雅也ハ春と也ハ空一
雅 碧空ニ空ノ雅成
同仙同故 嵯峨△一子一表嬰児ト書
四五ヨリ七歳斗迄の子ニ表ス 京迪 惟甫ハ状
イハケナキ也ハ童ウナ井皆匂句ニ新ニ注ニ
円字ニ非スト民間書

三十代

嵯峨ニ句 御字ニ句 代ニ不媚
神田社田御田付ト書ク
御戸帳格別ノ物

道

句留り新芽徘ニアラズ
徘ニ非ト〳〵 れ是ハおもうる
し又意の〳〵
学一夢路意〳〵 法一ぶの一
百九ハ 玉行 巫 所 法 〳〵
△一ニ技ハ 陌九ハ
甫句路しいあ 徘アラズ
徧ほひるとく 法一る〳〵
ハ句非徘ノ
馬車五ハ行る 城ニ
ひのんりうひの 城ニきゝ
伝句 △一空空 ひあ
導ノ 術ノ徳 遷 空空ニ表ス中途ト書 陸句

陸奥

國名新城 奥四内ク 道路句

見

陶 キハ 城ク

△一試カリミル句 △一詠歌一句 △一向
見ル句 三字仮名ク 観見ニ句
見伝句ニ句ニ句ニ

海松 夏水草茂き時海底ニ生ス

帝 御

瑑 物ノ

彌陀 佛

亂 物ノ

恩波

溝 水

窓 窓

霙

水 水

滿 物ノ

首

一瑞籬（ミツカキ）　瑞垣ニ用ヒル表ニ神垣ニ表ハ神垣ニ表ハ玉垣の内出物△ミツカヒロ石ハ柴ノミ用ヒル表ハ又出物ハ垣妻

一美豆（ミツ）　雌　一髪結（ユフ）（モトヽリ）（ヒヽツラ）　髪結

一えつをかん　居ヲ　見ル句　居表句　一貢（ミツキ）　一ツ　御　廻ハ表

南句御ニモ句貢ヲ斗モ一内領ヲ内ニ稲田ヲ

一峰（ミネ）　只ト新モ二内　雲ノ一ハ廻ハ二内是ハ雌何涼　峯ニ高根岳ニ　向尾表ニ峯ノ灯ト文字ヨリハ山ノ一ヲ　高根白ノ越ノ不テノ山ノ一ヲ　新ニ山ノ一ヲ　甫一向不嫌ヲ峯ヲハ出ル

一皆（ミナ）　折　一南（ミナミ）　行ヲ　雑ノ京三月中ノ午日二ノ時ノ下午日　輯新城男山八幡

ヲ表ハ表ハ依時

一孤（ミナシ）　怀ニトリコ外ノ童子ナキヲ表ハ

匂ヒ子ニ表ハ

一簑（ミノ）　只一太ノ勅匂　匂田ノ一島ハ表ハ

一貸一内代ハ多代ヲ　一ハ之ヲ表ハ一出出ニ　表ハ者ヲ　甫ハ秋ニ用ヒ　小勅大勅匂ハ　改ヲ毛勅

一己日（ヒノ）　枝（ハシ）

一満（ミツル）　ヲ盈ル月　天神ニ外表ハ　依句

ハ表ハ又依句

一自（ミツカラ）　オノカラ　迪ハ依　句

表ハ一ハ龍ニ　一ハ音　一ハ　一ハ　一ハ

春帳料 枝 一内曲水宴ニ用ル 只一新 二屋只ト新三山西ノ

一宮 帳只一新 社表屋ハ宮 ノ表帳宮 ノ屋 古々ハ

一都 只一新 一族 三内古説ニ外ニ 百敷大内皆ノ大宮ノ新 旅古々ノ旅 ノ屋ノ 旅ノ屋

一勅 一該 依句

一親王 一逃子ニ甫表也不煙 甫ニ先ハ 表ニ帝ヲ依句

一尊 一天方帳ノ金ニ 用神ノ字キ

一艶 艶字一疑艶艶ニ用ル一ツ南ニ 煙姉ニ南暇ニ 書ニ

一幣 帳御不煙古御 麻ノ折 ノ表ニ

一御射山祭 秋訊訪

一樵

一雎 雎水鳥ノ

一陵 陵 塚 表ニ

一砌 所 庭 崖 ノ

一三木

一右 只一ニキ

之

一行幸 一御ニ表御 行 依句 御幸ニ

一耳 只 川 ナト

一木兒 雛ノ鳥ノ 鳥ハ別物

一短 短ノ二 一日冬ノ 夜夏 夜ノ 夏ノ

一詩 只歌 表訊謡 句唐歌

一師 海 彩 只 内 一走

之

詩 呂歌 表訓謠 句虞歌 又ろと迫いやる

死 呂一味生ハミ句命も句生ー イチー高ー山向きハ出山ハ句哀傷ノ詞ノ△ー出山峠山 出の田長夏鳥時鳥ハ哀傷ノ△ー

師 亀多 呂ノ内ー走

一文字 呂去ト句△現ト句 ハ大分ハ句ドトハ句 ハ句 ハ句

名の色ちり△芝クラ物くさ排△芝クラ物くさ排△道芝その空ノ
栄クラ物くさ排△芝クラ物くさ排△道芝その空ノ
行ふそく一ツ世ノ高ハ屋く
行ふそく一休く浪ー迷浪の
て信句 額の浪ちく迷城

一皺 シハ

一嘯 シツ 非議

一斬 シバ 二ツシラクも二内 姫ヤ時ニ文字 きくやそシハシノ玉 ウタカタシハシノ玉 アカラサマ

の浪ー玉ゆ〜ミ句二ツハちー

イサメ皆句

一屢 シバ

一シバ鳴ハ打〜て
又ミ一牧
ふ〜句甫不媚
ふ〜句甫不媚

一ー シ

みまし句ゆ〜表ヤ句ゆ〜表ヤ句ゆ〜表ヤ句ゆ〜表ヤ句ゆ〜雑借

一入 シホ

只一ミ句ニ句ニ句ニ句ニ句ニ句ニ千△ー第
入ハ向きくハ千△ー第
ー等ミ刈ハ句
の出ー刈ハ句

一塩 シホ

只一月

一焼ー一潮一ハ上三潮ヤ月ニ月ー小
ト津山打三ノ外△ー竜ー打〜ー及
ー木ハ焼ー内△ー及〜ー潮月ニ
同ー△ー屋ー海ニ竜ー打〜ー及
千鳴打△ー海ニ竜ー打〜ー及
きくのそーがマ新ニ竜ー打〜ー及
打ー力ニあて歳サ竜ー火の孔ハ
句△ーヤキ海ーヤハ雄タクトハせん
△ーサイー先ト書先ト句ハ書先ト句ハ書先ト句ハ書先ト
のくるくるアハシテ〜ー本ニ〜山ハ
嘆ミ迷ニ月排△潮ろ〜ぬ〜ハ〜ー内
小海鳴ハの内出勝く△ー千の山生元
のくるくる傷ミ嘴排ー三ノ内山字句千ミ
打浮世ー月ニうき世に不媚△ー三ノ外ミ
ー力ー草打ろ〜く〜ろ〜ろ〜ろ

薬 ミヨム 只一物ノ名ニシテ匂

蹉跎 ミトロモトロ 只一往乱雲 文字同

紫 只花ヲ

鴨 ミト 雅鳥ニ 神鳥ニ 文字

袖 ミト 雅 雅只一

部 ミト 屋カウレ 匂ヒ山伏

端書 ミカキ 恋雅車形 形書ニ形 鳴

冒頭 ミニ 依句ヨリ

尻 ミリ 只一後表 カシロ不姫

後 ミリ 只一退後 皆匂

退 ミリ 只一却ニ 除ハ依句

知 ミリ 匂イチ サシルキ 皆匂水尾 ハ不姫ヨリ 只一知シルキ

シルベ

シルキ ミルキ 只一験モ一円水尾 表 不過車匂ニ 斗一竿モ 帯 虫ノ一リ金ニ 匂ヒ一外ヘ 恋ヨ迫 岩田帯 出勝ヘ 出勝ヘ 出勝ヘ 恋光秋ヘ 恋城宮寺出勝ヘ

印 ミルシ 上ハ上三 知ヘ 匂イチ

記 ミルシ 只一ヲ表 知ニ 匂

紫苑 ミヤ 秋草ヘ 見ヘ 許 草出猪 匂ヒ色ノ

飾モ一円 雅カ秋ヘ 紫匂

枝折 ミヨリ 排枝ヘ 匂折ハ匂表ニ 常匂ヘ 排形帝ノ形ヘ 匂

業 ミウサ 一リ一形 久ヘ 事ヘ 有

志賀 ミガ 排排 渡リ 信濃ヘ

文字 ヘ一山越 雅旅ヘ 死ヲ ヘ一ノ高屋 所城 ノ一形 迷ヘ 桝一ノ御 枝先夏 秋宮上洛ノ ヘ一寺 排排ヘ一御 枝先夏 秋宮上洛ノ ヘ一ノ山 嶮 迦ヘ 志加 ハ雅ヘ 雅ヘ 雅旅ヘ 前 迷ヘ 迷ヘ 迷ヘ 出 匂

鹿 ミカ 秋ニ荒 子照射 怨形 内一スカル 一カセキ 一カヨサシテ 一ヘ 一ヘ 一形 ヘ 一形 ヘ 一形

新故表之変〜迷ふ

下 四折下同 ○ミツム沈 枝皆匂オロスモ匂ん ○ミ陰 陽 拙 ○ミ市陰 岩陰市匂や恵 ○ミ表 白 匂市 ○ミ表 白 匂市 ○ミ表 白 匂市

下枝

汲照や

白

調

人倫

下

子キウ

篠

フヾキ

薄

二ノ

凌

強

入

椎

東雲

恐

敷

霞

釋教

生類

四手

茂

滋

鳥

島氣

しきり

榕

錫杖

鶺鴒

時分

ミデ打

島

茂

野山の〜も夏ハ二山よりハ
至物枯反ニあ物又往来
山のミとりなつてもれ茂た夏
物ニ枯夏まあ毛物ニ
物の茂るもも物ニ
ニ秋雉ニ〜の孫ハれ
ニ秋雉ニ〜の孫ハれ
ニ秋雉ニ〜の孫ハれ

おりて又ゑ一こる氷のムるゝ
非ミ打凝ル一内ーサヤリ物借し
風ミきゝハたよ△志着春し
△ー折物ゆ

一毛　のまにて匂ふ表　一シモト　枕詞
排ゝの孔ゆゝ　ユフ　ミモト　槿木の
枝ろものゝし　ろたきゝハたミモト

一シモツケ　又草く

恵

一繪　画ヒ蒔ー内ヨカリコ書ハ
木書ハ形ヒてる一△ーに
く草木ヲ地ようく
李ヒ物城季をりのも
表咲迷し△ー島ーま
ムくゝ　ムあ回花△ー島ーま
ムくゝ　ムに葉あ〜茅ミー

一襟　襟し　一笑　豆ロヲミ表ミヨ
ヤカも表句ヒ
非該花の又メ
ルー内く

一蕙具　春草迷半夏の君で
の一　サヤヒ　ち伝
ヨ若菜ミ形

一衛士　遍雨ーノ多火奇し外衛
中衛近ーの内一依句又
ヒ

一酔　ヒ　ムくゝ只酒の沙法形殺
ムの紛も一内し舟ーの
ヒ句ハちとも古く分合ハ
ヒ仕事ゝ土佐日記アリ

比

一日　ヒ　句天象モ並モ日前△天象イ日ニ
天象月句月並ノ月城△日並ノ
ハ天象の月も月並ノ月も城し
△日輪をさてしハ天象し△
日並日ハ春ノ夏ハ秋冬ハ永ノ暦ノ暑ハ
寒ハ暑ノろゝし天象ミ成し△ハ孔も出ハうろさて
ちとあつて天象ミ成し△ハ孔も出ハうろさて
日ハ句今日昨ハ明ハろハ仏合ハ並ミ不苦
今昨明一字ノ字ノ剖ハ△天象のハ

行ゝゝし余の光ヨ八日分てもよう
△日ミ至きハ仏△日ヨ火ミ成るあ〜
火ヒ日ヨ火ミ成るあ〜
夜盈分てよう一△日影くト二ツる
日ハ乳とニハろ一△日影くト二ツる
ニ内し△日ハ出ハ朝日表日昇日又ヒ
朝の心の日ハくゝし日の出ろ
時句旭ヒ△日ハ入ミ夕一表ー斜又ヒ
イミ春ー△日タハミタケキ字句時
コあ〜仏で依句吁闌ヒ△日和日ミ句
天象ドハミ表ヤハカミ不煙ニハ日の字
きハ仏氷結ー△日吉糸四月上申日
日ミ句△日ミ星分てよ日並ヲハ城△
日ハ俄ろて月の俄ろ一△日俄位日ミ
句ツクミ形△日ハ入一日句△終日ヒ好ロ一
日ハ句時句終不煙ヒメモフ一ヒメモス
とハせて終夜ミ甫句△日ハ冬ハ
と甫云△アヒ日夏ヒ△日ハ冬ハ
天象の照ノ内雅くテハ又ヒ一日ミ句く
糸物城ヒ冬日ミ句アハ子ハ句ハ
影法句神ハ蘆ヒ鮮ノ髮ロお依句物
神ハミきハ一草ロお豊ハ物ハ依句
△日本日次大八州大大和敷島高ヒ國
耶麻騰大和島オニロ島豊秋津州
千苔秋瑞穂國靖蜻洲アキ秋津羽國

日 ヒ

句天象モ一並モ日前△天象ノ日
天象月句月並月戒△日並ノ
ハ天象ノ月句月並月戒△
△日輪ヲ云テ春夏秋冬ノ永ク遅ク暑
日並ノ日春ノ夏秋冬ノ永ク遅ク暑
寒ク暑クトスル天象ニ成ル△
ちとあつ〻と天象ニ成ル△
日ハ今日昨ノ明ノ
今昨明ノ字ヲ訓ス△天象ノ一

△日ニ並キハ△日ヲ火ニ成ルあ
火ヲ日ヨ成ルもあ△月影ノ
夜盈ヲ月ノ刻ニ△日出ノ朝日ノ表日ヲ月ヲ又ハ
日ノ刻ニ△日出ノ朝日ノ表日ヲ月ヲ又ハ
二ノ内ノ△日出ノ朝日ノ表日ヲ月ヲ又ハ
朝ノ心ノ日ハ心ノ心ノ表ノ日ノ出ル
轉句旭ニ△日入ニ夕ノ表ノ日ノ入ル
イニ委△日夕ノ表ノ字ノ句特
コ有ノ依句所ノ闌ニ△日和日ニ句
天象ノ日ニ表ハ夕ハ不煙ニ△日吉祭四月十申日
きノ日ニ迷信ノ△日吉祭四月十申日
日ニ句△日ニ星ノ付ノ日ノ並ノ日ノ戒△
日ノ戒ノ月ノ戒ノ△日ノ徒ノ位日ニ
句ツク特ノ△日ノ次ノ一日ノ句△終日ニ好ノ呂一
日ニ句特ノ終不煙ニ
と甫云△アヒ日夏ニ△日ノ
天象ノ照ノ内雅ノ夏日ニ句アリ又ハ一日ニ句ノ
糸物戒ノ冬日ニ句アリ又ハ一日ニ句ノ
影佐ノ句神ノ蘭ノ鮮ノ髪ノ
神祭ニ草ノ日ノ是ハ物ノ依句物

△日本日次大八州大大和敷島豊秋津洲
耶麻騰大和島オヨロ島豊秋津洲
千吉秋瑞穂國晴蜻洲アキツ秋津洲國
苔原國斗ハ物迷古例ヨリ秀真國日本
の国ノ浦安國日域ニチイキ内自ニ
カンフレも迷ニあるそアヒハラ國斗物迷

火 ヒ

ヒ一ツ一ツ一ツ一ツ
ヒ一ツ一ツ一ツ一ツ
ヒ一ツ一ツ一ツ一ツ

琵琶（ビハ）四緒ト云ヒ琴ニ対ス 弟ニ対スル兄 不煙 百貫 ○ 枇杷

檜原（ヒハラ）雑 花公実 夏句ニモ用ル 植排 植ハ人ノ字毎ニ植キ植キ植ル人ハ句ノ春 檜ハ神代ニヒメカキ高植ト

人（ヒト）

獨（ヒトリ）

等（ヒトツ）

二（ヒト）

偏（ヒトヘ）

軍（ヒトヘ）

醴（ヒトヨサケ）

獄（ヒトヤ）

肱（ヒヂ）

肘（ヒヂ）

畢（ヒル）

干（ヒル）

畦（ヒル）

扣（ヒカ）

光（ヒカリ）

東（ヒガシ）

左（ヒダリ）

ヒダヽテ

帯（ヒモ）

常陸（ヒタチ）

ヒヨリ

ヒヨリ折日

ヒカ多吹

扣 呂 ヒカ 引勾 **ヒカ多吹** 風勾 雑

光 天象呂 物之 光信ニ 夜晝月日勾 月星ナト 雑常ノ

東 呂 表 隠 表ニ 屋 風 勾

帯常陸 菊島 神ヨ 奉ラ

左 呂 ヒタリ 左 **ヒタヽケテ** 取度 人ノ 告ケト

直隠 所 神代 永屋 亀

額 人 表 髪眉 表カミ 表ニ 依句 勾

向 文字 向字ニモ **ヒレ** 袖 勾

ヒツカ 勾

潜 一眉ヨリ 一角ニ

稜 稲表 物 穂ヲ 告ケ **羊**

坤 猿モ表 雙ニ非ス **枢** 扉 **鄙** 新 国

雛 人形ノ 巣ハ 鳥ノ 雑

艮 峠 海ハ 逃 雑

單 襲非夏 一文字勾 偏表 勾 夜ノ字 表ス

肱 呂 勾 肘 肩ニ 勾

于 呂 上ニ 表ノ 夜モ 嫌 表ス 柄 信ニ

畫 呂 日モ 夜モ 嫌 表ス 夜ニモ 雨

醴 也 一文字表 勾 夜ノ字

田 呂 勾 土ニ 勾

比 呂 勾 ヒヂリコト 表ス

引折日 雨

平野祭（ヒラノ マツリ）

開（ヒラク）　初て二ツ花ノ表ト云ふあり

氷室（ヒムロ）　夏畑辛くして啡暑寒の心ニ匂新ニ住て一向心△ノ氷ハイカ雪ニ表く似せ物の雪ともあ△ノ室ニ氷を表△ノ室ニて氷様ノ雨の内書をと又ニてもと世間云先氷ハ昔ヨリ云つくり氷奥表ニてアリこの字よみつくり△ノ雪ニ夏ノ月も夏△ノ田夏田ニ匂ノ氷ニ水をうまて冷を尚ほらく又ノ山の苗田ノ如く水をうまて冷を尚ほらく△ノ山城新しノ内ニ日膳物ハ春△ノ膳物ト云ふ△ノ面鏡氷をうつしたる△ノ根ハ春ノ畑氷池ニ多りあり△ノ畑冬氷ニ多く冬ニ匂氷ハ雪霰ニ匂氷ハ表雪ニ表ハ氷ハ表雪ニ表ハ氷ハ

引（ヒク）

蜩（ヒグラシ）　雅蜩ノ出勝く依句又ハ蜩ノ頃ハ表ハ蜩ノ出勝く△ノ蜩ノ夏ナヒ蜩ナヒ匂ノ蜩ノ夏蛙眉ニ引匂来子ヒコ出勝く△引板田を結ノ秋ノ匂匂ヒ板ノ表物ハ蛙ノ匂ノ秋ノ匂ノ表ハ蛙ノ匂ノ表ハ蛙ノ匂ノ表ハ蛙

毛

毛

蓑 茂ノ下ニ衣キ人ヲ
御ノ隈川ヲ表

藻 呂 水草雑川モ雑花ハ夏浮
草不猶ヒ
句ノ屑ノ臨草排此門又ツ
おくてゐ三ノ外ニ九十九髪ハ

毛 髪 白髪
の毛ニ句

彦 山ノ天ノ
音ノ内
一ツ以上三ツ

おゝ山ノ天ノハ神のひきこ 木魂ニ句迪不嫌
△音ノハ音姫ヲよめん山神ノ帳朝ノ日
のうゝ日ニ句

孽 草木
造ノ

稗 蒔ハ夏ニ
秋 おゝ出ヲ夏ニ実ル
ノ花ノ山ノ
世をやるこ

鶉 春翁ノ
口ヲ俗ニ翁
おくて夏

膝 呂

敗 呂

楸 秋ニ

灸 依句ニ句灸ハ
ニ外ノ灸ノ
空天雲井半天

瓢 雑物ニアラス
多ク表ノ花
トスハ夏物
多ク秋ニ

庇 屋軒ノ内ハ
句ニ斗ト迪ニ
甫ハキリ花ニ
表ニ廣ノ内

師 本所排姫ニ
アラス神ハ
ノウニ 注ニ

延喜草 松ノ
句 草ニ

陣 俗ニ山ノ槁ノ市ノ八イニ山ノ神ナトモ
排姫ニ用ノ柏ノ胡桃ノ百合ノ内ノ上三ノ

姫 神ハ
注ニ 雑深神

秘 隠スワムキ
ヒスナト言ノ
もきくノ花

聖 呂 先
啓

迪俗ニアラス甫俗トーの御代ハ聖ノ道文
ハ全ク俗ニ伺ノ
ハ全ク俗ニ伺ノ一ツ賢人カニキ付ク

菱 夏水草ニ
花モ実モ
夏ニ

郷 呂ノ雑
新ノ
ル音ト

声ノ内ニ句

比叡 山ノ我立山我居山ノ一ツ
峠ニ立ニ迪ノ
春日ニ三笠表ノ
ナル新城横川ニ表ニ

紐 呂 茂 斗ハ悲花ノ女ノ内又
一ツ斗ノ

南 獻ノ春蛾 梵ニ 神離神
孟子ニ 雷内膳トリ 皆蛾小社ノ

比翼 呂
ハ子ヨナラ
エタヲカハス

連理

[illegible]

三

[illegible]

諸

[illegible]

脇

[illegible]

唐土

[illegible]

喪

[illegible]

許

[illegible]

専

[illegible]

舊

[illegible]

下

[illegible]

元

[illegible]

求

[illegible]

望月

[illegible]

森

[illegible]

守

[illegible]

洩

[illegible]

疱瘡

[illegible]

催

[illegible]

持

[illegible]

最中

[illegible]

求 モトム

望月 モチツキ

モチツリ草 **餅** モチ

森 モリ

守 モル

洩 モル

催 モヨホス

モヨ草 雪 両

疱瘡 モカサ

持 モツ

物 モノ

最中 モナカ

貶 モナシ

武 モノ

物部 モノヘ

百屋 モヤ

以 モテ

持 持参 将神

饗 モテナス

應 モテアソビ

戯 モテアソビ

モギ木 本物ノ枯キ〜

燃 一火の沙汰匂

萌 一ツ大方春燃匂 火ノ世ニ〜 野山ちらほら 物

紅葉 呂一梅櫻ナト一草木ニ以上三秋△ノ 橋ノ布 俳諧 橋ノ天象匂七夕のるる辺 三ノ外ニ拾ノ五ニ一ノ北 リタルハ拾別それハ呂一ノ内ノ △遅ノ桑 の外ニ拾ノ五ノ△ノ三草木の葉 匂ノ依句表ニ甫云△ノ秋の季ニ 時雨者をむしたハ秋ノ△ノ楓 田アニ一音ニハ上ノ△ノ三葉ノ若 夏ノ△梅楊のノ秋物匂 △ノ流ノ△ノ秋物匂 △ノ逆物秋 ノ散冬ノ散物 ノ秋冬両説甫冬 ノ秋

文字 一文ニ表依句れニ成ノ現 草一ツ 菫匂ニ表ニ依句双紙匂 △ノ篠ノ匂つれ匂去ニ用 ノ敷ノ三ノ表ニ表ニ依句 ノ敷ノ三ノ表都大宮雲 ノ内ノ表ノ出勝百百 ノ内ノ表ノ古御匂屋ノ古御表 ノ内ノ表ノ内惣ノ内ノ鳥 ノ内ノ表ノ内ノ鳥

門司関 衍長門 烽 啡字ニ書ノ 衍の関ノ内ノ文字ニ言 ノ文字ノ内ノ文字ニ言 ノ伝句 ノ伝句 ノ伝句 ノ伝句

百 折 百 八ノ十ノ伝句 ノ伝句 ノ伝句

瀬（セ）　兵衛一川上　柊△水無川衛一の外ハ表ハ水毎ハ水ハ雌雄△見川ハ表ハ水毎ハ水ハ雌雄△見川ハ表ハ水毎ハ水ハ雌雄△見川

関川関〻所川口の新関関一内〻△一
山ミルハ峡俳迷ニ在ハ迷俳只ハ行ヲ
アラス旅不限 晩月の夏も
テリトヲ句日法句オ山ニ出句の次ヨリ
旅句匂つきる句旅まる〻句俳か
別ヲ〻△一ノ長川迷〻新〻一内〻
折し

寸

一す の詞句不共用ヤ リリ留リ

鷹ノ立夜鳥ノオロス夏と云ル
先春し△水鳥ノハ春〻ヲ△鳴
鶴〻ハ雅し

一巣 イヲ〻ヲ鳥ノ春し燕鶺 鷹春〻 鷹春〻ト云ル之ニ依句カ

一簀 大方所し スキハ扉 スかきスコ屋し スタレ ヨハきハモ又ハと ふ伐る

一崎生ニ内生ノ畑ニ白ノ所原三文ハ氷峰
ミアラスむニ内△ハミハ表ハト極
る句いう皆島ハ島ト表ハ句
け伐むし△ハミ戸沙 イサコ ハミ石岩
表ハ

一洲 スト 新ト ニツ 峰

一透垣 垣ハ所俳垣 ニ内透ハし 間ヒきハ

信州七年五度ハ雉

一諏訪 祭 雑

一居 ニツ伐 匂 ミモ

一皇 一大君帝ノ内 ニ三ヲ三ハ 依句皆ハ 皇神ハ太神

一スゞナシ の実ハ豆ニ夜 きハ実モ匂

一筋 ニツ

一摺 豆ニ機織ノ 弐車カス ヲ実大ハ

一する 匂シテ セニモ匂

一駿河舞 神楽の内冬 摩国名ニ 煙

一スガル ニ内

一すゞる 秋蝶ハ鹿 ハし 捉ヒ

ノ虫理ノ出物雑又ハ

一姿 ニ内ニ 匂鳳 先匂ハ 依句表

一スガリ 蛛ノ巣ハ不煙撞 ニ内竹スガキハし

豆透ニハ アラスリミハハし

一洗 スカロ

一すゞひ スキハ ハし

ハ大方忍スカサ ラテハ一内し

一篩 スタレ 一ツ用童ニ匂ハも不煙ハ鉤ノ
車絡伯伊勢ノ芦ノ内玉タ
ノ本角ハ一内重ニハし
御ノ一内所ハ△オロヒヨメタ
コテナハ所ニ城ハ所ハ内一ハ之ハ重ニ電
あハし△青葉ノ青ノ緑ノ等夏ニ
内雛平人の家居ハ△素泊雑と

一篠 ハ

一砂 スナ

一捨 スル 句スルステン三字仮名ハ世ノ身ハ
林ハ所ハ林ハ大方忍二ツ伐
廃ハ匂葉ノ弄ヒ
イサコマサコ内ノ之也ノ外ハ之ノ
ルもハ古元ハ
表石岩ニ表州ノ所

一集 ツトフ匂

一裾 スソ 裾ノ裳裾川
表モスソ内
スの野山ハ

一則 ナヲ

一直 ナヲキ 匂ハ表ハ

一巣 スナトリ

駿河舞 神楽の内之名 畑 摩国名ニ

スガル

すかる 秋蜻蛉 おんぼう 枕

姿 三ニ形ニ 匂 鳥獣 先匂 伝匂表

スガリ 二内 竹スガキ おんし

洗

すがひ

絵 一ツ角 重ニ匂 ハ不煙 鉤 車 伊勢 一内 玉タ 御 本角 一内 重ニ おんし

裾 裾 一野ニ 御裳濯川 表モスワ 内 野山 おんし

集 一アツマル ツトフニ匂

蓙 スタレ

捨 アラス 市ニ匂 野匂 禁匂 休 ハ 廢 匂

砂 イサコ マサコ 内 ハ表 石岩 表 州 ニ

直 一ナヨキ 匂 表 ヲ ス ヲ 甫 匂

漢 スナトリ

則 スナハチ

すら 詞 一ツ

すむ 表 蟹 ハ ニ ス ス ル ス ル ス ル

澄 スム 天 水 ち と ハ ち ス て 二ツ

住 スム 匂 所 ハ も 匂 所 城 行 栖 ハ 居 ハ 吉 皆 匂 ハ 吉 雑 墨 吉 ハ 墨 匂

直 一ツナヨキ スナ ヲニ 甫 匂 ト ヲ

鋤 田ヲ 佐 春 髪 ヲ 撫 ヲ 千 匂 ヲ ハ

過 スグル

雙六 スゴロク 表 双 ニ キ ハ 基 ハ 拙 ヲ

字去ル ヲ ナト 三字 仮名 ヲ ヲ ハ ヲ ヨク ニ 匂

勝 スグル 一ケ 匂 ハ 増 ヲ 依 匂 匂

健 一スクヨカ スコヤカ ニ 一ノ内 ヒ

スクナキ 一ツ 匂 スコキ 匂 小 ハ ケ 匂 ハ 鮮 少 ハ 匂 も 依 匂 也 甫 キ ハ

救 スクフ

奥 山 ハ ヲ ヲ ヲ 二ツ

宿世　一宿像ニ成ル文字　きしかた　悪ク意ヲ　悪世

一ス毛　蘭府ニ打ル土の枕成芥ノ芥ニ成ル　悪世

一ずや　中ヲ云ハ匂　ゆるりまハ　打

一須磨　峰　上野　悪世

一樓　一住ル匂居ル匂所城　十句ニ内ニ　ちゐぬハ所ノ字ニ匂ニ

一栖　只一住モ　家モ　匂ル

一相撲　小鳥使ノ一番技手取の内ニ　只昏秋ニ草枕ノ又　ゐつれも　匂ル　非ニ鳥ノ鳥ノ字　非スマカタキト表ス　有ル

非秋

一菅　只一雑　雑ノ遊　物ノ一内ノ義ノ空　の内ニ上三ツ　雑ノ枕ハ物ニ内　一内ノ今ノ府ノ荒　雑ノ新ニ城ノ打ル　只出勝今ノ原ノ伏見新少ノ打ル　氏ノ原ノ原ノ新ノ出勝皆雑

一スケナシ　毎人ノ名ノ出ル出勝ノ武蔵　色ニ猶ノ紅ノ人ノ匂ノ　きくハ　遍路文字ニ匂家ノ出ル出勝ニ匂　所城

一家出

一スゴキ　の詞　一春夏　の詞二　ナイサキ　匂ル甫　の句仕ノ　名ノ十凄　ヒヤカ月李ハ　一秋　一句　一ハ　ハ　伝句　匂又匂ニ迫季ノ　匂ニ月表ス　ニ匂ニ　霜鴨時雨鷹千鳥

一ス井ミ　一感ニ匂表ニ　ふ信ノ二ノ　ふ遊ト　ニ匂ニ　ニ信ノ二ノ　ニ遊ト　ニ匂ニ　ニ表ニ　ニ信ノ二ノ　ニ遊ト　ニ匂ニ　ニ表ニ

一相　只一ノ一ノ一参ノ一窓ノ内ノ一太井　の内ニ上三打ル　ル物城キ　ル宝ニ　ル信句サレスギ　ル遊ト　ル匂ニ　ル若ニ　ル若ニ　ル若

一スサメ　又ハ一ツ止ニテ△荒ニアル句也ト云フ人アリ
一スサミ　一慰ニ句表ニ用ル。ロニハ表ニ用ル句ニテ遊ブモノアレモ字ニハ一句

一椙　只一ツ一ツ一本一茎一ツ一大丹の四ツ上ニ打ル物也ト云フ人アリ
一秀　若生ノ音ニ用ル

一好　只一ツ一ツ一本一茎一ツ一大丹字ニ用ル句ニテ遊ブモノアレモ字ニハ一句
一角　隅　カド句
一執行　只一ツ一ツ一本一茎一ツ一大丹
一炭　只一ツ一ツ一本一茎一ツ一大丹
一墨　只一ツ一ツ一本一茎一ツ一大丹

一董　春草壷　一内ニ
一速　忽　早ニ句

一誦　一経一句ニ
一殊勝

一末　句ニ巣ハ句△一稍行衾裾野ニ句
一李　実夏　春桃ニ打
一鈴　只一ツ一ツ一本一茎一ツ一大丹

一スヽ　雑草笹ニ打ル句スナスニハ別ニ表ニ表ス
一スヽロ

一數珠　玉引ニ句数ニ句思ヒ玉渚
一硯　句又句ニ句表ニ
一スヽタレ　一ツ大ノ句ニ
一勧　進前ノ句ニ句表
一洗　一アラフニ表ス
一鱸　秋釣　秋

薄（スキ）

穂一尾花一スクロ赤ヤ三四上三
枯 芒（ススキ） 蕙（ハナ）ヒ旗一ツ〻〻△
川生ー秋△枯生ー冬依
句春秋冬ナモ成ー△枯
ハ冬 穂花ヒ乾ムヒ冬ナ 紅〻△キリフイ
スクロー ヤケ〻ナトハ春〻 スクロー出テ又
秋ヤ赤ハ三ツ〻野ヤ ヤ〻ハ三ツ
〻信句スキトハ ヒ スクロ草モ
スクロ野辺ハ〻 △ー散尾花ヒ尾
花枯ナトハ秋〻 △穂ヤ〻穂ハ化ヒ〻
秋賦為〻ヒ〻〻 ヒ〻 物 賦新撰

雀（スヽ）

雛ー色時ー外〻 ヒ〻ヒ〻ヒ〻ハ 特〻句色句
時〻ヒ 蛍 賦タカ〻句時ヒトラ
色時ナヒ蛍〻依時蛍〻句△ー
鷹秋〻ヒ〻〻ー〻ヒ〻ヒ〻ヒ

△賦物篇

山何　石林原鳥鵠鷄主出入巖風隱河陰垣田橋椿卯木花ノ井雲草下伏花ノ木招斧冒藍山風桜人

里雫雉岸衣北雪百合巡火人栄姫女口蟬関蕾手鳩畑鬘産榊木綿煙寺彦梅露霞心鷹ニ声鷹鈴糸越錦

何路　家今古市石細通夢西苔下舟遠山浦隠狩夜底K旅宮立雲雲井別作長中驛海川野車園濱二天朝東関段岸田都渓神谷目塩意氷陰馳

何木　常錦常盤歳千唐笠枝杖流埋萌岩撥梅ノ花ノ白盃栽浮沉老若里白赤朽凡山宿り枕松二冬船日二百本名節琴弓塩副御輪谷庭草

何人　家市里古稲浦宮衣子贄殿庭船島千草遠方先若女神唐髭狩桂田旅氏鷹山杣陰月空都使名官鉤常中綱囲代樵村本津昔哥舞現鵜飼江翁田舎裏思雲上上心天立津道行下諸船遠津隣夢東便宿政丈木氏桜遠近捨雫立磯制

何船　春夏秋冬奥代出入稲枝石岩初早鳩荷帆泊小鳥御女千渡唐桂川夜朝夕柴片破妻迎馬浮鵜浦白草仲津上下枝車屋戒柏苔葉水百捨橋島引木葉御調諸越鈴松釣市渓向海

朝何　市機匂庭戸床鳥渡嵐東風景髪露顔川狩日柏霞雫霜月日月夜雲鶯涼鳴菜紫起草舟凝氷水声手道出濕羽寝塩鳥

夕何　栄庭星泊千鳥渡霞露顔風嵐景狩川月日所日浪塩詠雲草紅暮園山畑舟凝弓氷声手雫袋道水霜時雨帝立つ〜月夜

花何　色蓮菅浦凡笠篭影髪擂添妻男女浪添野心藍櫻盛見人摺

朝夕花花庭
青白手下初御
片薄風水屋
所田草馬手心
衣物鳥色
此外舊賦物雖有數多於不宜者略也
何世袋千垣玉以上新
添之一字露頭二字反音

薄筏垣瓶園山袋衣下重

花何

春林色錦匂所友時
樞庭契面奥別恡
鏡香髪挿頭顔記念
秋袖露埋木蔭雲面
山宿苔閑古郷梢才立心木間衣枝
主風木雪都下ミ名本紐白雲皇
白雪滴菌光姿浪下紐

唐何

糸襷花褐機萩錦
鳥泊神鏡笠垣蓬
匣車招筆墨文琴低衣使涓人
梅枇莚紫紅国草掃
藍麥大濬菊枕舟戸

青何

色糸稲石羽葉花袴
摺田竹橋玉鷹椿浪
苗菜梅馬麦海野
雲草山榊閑駒緑栄
木立蛾手紅素鶏鴛六月

白何

糸石羽花萩鳥蓮玉
髪重玉椿鶴枝つし
波雲雪莫弓背鴛
木菊尾木綿市樫露
衣聲梅曲家本

手何

色糸石枝風玉染文
車心水引枕習縄
招

下何

白色葉萩帯蔵風陰
結染露つし萩思草急
心衣枝消水道絞乱栄
檜樞紐萌裳萌木流
折根声木紅葉

初何

花櫻色市春秋冬鶯
鵠鷹紅葉子日精進萩
建蔵鳥待風若子水
夜田空卯花草露時雨
霜雪嵐染手枕午苗畑舟雫夢念
物尾花山盆夏鷹沙

御何

池階柱贄戸年
符影神門垣笠代田
民鷹園衣袖空綱拭
津名渡哥井法国寺
山社糸舟琴心手榊主木住連火
裳物

庇何

山袴帆破返り寄り便
結鶉下時戸岡思倉
田舎舞心糸忘手嵐岸
乱時雨両紐糸
色板花田花機勾霞
雫霜雪雪氷紫紅
青流星国紅

薄何

南西北東凡帆時津招手神
而川鷹谷下ク朝上浦
復野萩仲津渓島園道
春夏秋冬山河谷岩糸花
石川井若下田玉流雲氷
雪ク朝夕沢沼池

何風

塩板間裏

何水

扱石岩芦市放穂苗州萱
尾鳥虫盧馬車長招章
竹東篠御栄関賓磯楫
苦塩旅水廉火蓬妻小
出入糸置立朝宮繪

何屋

山春夏秋冬石池小賓初
楼遠園門神沢席野
古青梅御水恐州心荒
春夏秋冬入磯初菜抜
庭軒千茅若唐佐萩
百夜百鏡挿頭田記念手
手向宮月下七竹里俘野

何所

涼ふの田

何田

何草

前思恋山三恋氷青朝夕却艾富

御何

池階柱贄戸年又廿日未
狩鬚神門恒至代田
氏鷹園衣袖空綱杖
津名渡哥井法国寺
琴心手榊主木住連火

山社祭舟琴心手
裳物

庇何

山袴帆破返り寄り便
結鶏下時戸岡思君
田舎舞心祭忌手岚岸
乱時而両仕糸

薄何

色板花田花機匂霞
雰霜雪雲傍氷紫紅
青縞暖烟杉と山吹物

何風

南西北東風吹時津招手神
西山鷹谷下夕朝上浦
濱野萩伊津渓島関道

塩板間裏

春夏秋冬河谷岩茶花
石川井若下田玉流雲氷
雪夕朝夕沢沼池

何水

板石岩芦市放穂田州萱
尾鳥虫盧馬車長招草
竹東篠御帯関濱磯橋

苔塩旅水廉火蓬妻小
出入糸置立朝宮繪

何所

涼しみ田

何屋

山春夏秋冬石池小濱初
僕遠岡門神沢席野
古青梅御水恋州心荒

何田

春夏秋冬入磯初草桜
庭軒千茅若唐隠萩
百夜百鏡柿頭田記念手
手向夜月下七村埋俘野
二恋氷青朝夕御芝富
板早夏光若行夏冬青
木白繪放母初御鍬
兎移野上ゆり競引毛
牧衣旗麻織片泡傍上
山御蛛朝芦百蕨柏

何草

翁思恋山二恋氷
教落壁日蕨菱

何馬

翠白下帝市
班古若

何手

花片世現下
恋人野山

何心

色色最香羽茶花傍摺
狩初織昔祝毛唐草
旅玉小夜夏秋夏分山分
野分蛍廉辛巳義代白分
市萬墨塩両冬俘卯花

何衣

古石稲内外鳥年門唐
夜田立便昔結大和恋笹
包本夕

何文

初置下宿直織唐傍
作飾貢鄭衣檜國津
取

何物

初放庭千唐山水夜田
蔭鳴俘野雲花朝都
白鳥菅色萬島津渚
州

何鳥

桜柳山吹呂木弟石五
初花花田極常盛金光
支枯羽茶傍上下俘紅
萌木第二声伐水草今扶
苗青白橋山鳩一翠平

何色

白火雀暮墨
伝子八黄

何世　神君千御浮三之常日一

何袋　花風鞠匂笠子尾弓麻

千何　木人鳥代年草丹町鳴里入重度夜機秋技

何垣　墻ヒ・花招草木梅桜蕙ヲ芦八重神王中袖姫高架ヲ柴園マセ　一重岩

玉何　髪神招椿技柏茶芦虫簾八ツキ京カミ掌匿杵姫子猶作タスキ麦串殿可覃

一字露顕　日火蚊香名菜無也

二字反音　花傾夏個水罪二字反讃之字類也

三字中略　霞低菅庸両桂唐三字訓之字中之二字略也

四子上下略　嘗撫玉章招苗代槁四字訓之字上下略中之二字用也

△本式目

一表句毎句発句賦物三合

一賦毎句ハ侠ヲ二流ヲ三通ヲ

一面ニ新ヲ二紙新ヲ句也

一季句但俳句ハ句也

不成ル

一草木ノ句　一鶯ハ春ノ句　一花ハ春ノ句　一名残ハ春句

一季句ヲ二ヲ捨ル　一名残ハ春句

可成　世界悪安鉄式ノ句　世界悪之年十月日　兎載

一一表句字不苦一一裏の角イ改の句不苦一一裏ヨ

句の死不苦一一裏ヨ

句ヲ二ヲ捨ル　一旅の字旅の

△本式目

一表句毎句発句賦物之合
一賦毎句ハ挟ミ二流者三近ヲ
一面ハ新ヲ旅新ヲ句也
一季句但傳ヲ六句倫ヲ内季
不成ヲ

一第物并ニ句ヲ
不ヲ旅月ヲ花
一惟り〳〵 城郭 一姫 月
一草木ヲ
一拙ハ京関 特ハ峠岩イ
一季句ヲ
可成 茅窓安鈔 明応元年十二月日 兼載

一一表句字不苦 一一裏の角
イ改の句不苦 一一面と裏と
句の死不苦 一一旅の字旅の
句ヲ

一繁字意句に
一濃茶色 句ヲ 俄香ヲ
一月子ヲ 年月ヲ
一月起出ヲ 雲月出ヲ
一吹風ヲ

一紙ヲ句 句ヲ去ト 月面三ヲ
一月花ヲ面 楊ヲ旅 裏ヲ花ヲ旅
つきこそ花ぬれ秋の袖 初しぬれ秋の袖 長紙
袖ぬれぬきぬ紙ぬれぬ 月ぬれぬ

一草木 月ヲ 木ト草ヲ 草ヲ 城郭 花
ヲ 木ト草ヲ 句ト

一勅月も 懐も草ヲ
一楊ヲ花句の面不苦
一雪 六春 月ヲ旅
一海山ヲ 會ヲ 舞 二月ヲ 祝
ヲ 舞 海の字二ヲ 二月ヲ
扇ヲ 舞 又ヲ 船の字二ヲ
ヲ 舞 三ヲ 追加二ヲ 三八ヲ

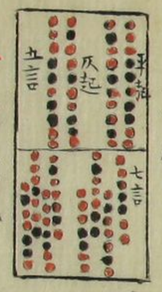
一當時表句毎句賦物ヲ合

面の内に第初を除月字と
よくしねそ歩て孤見雅歌
こと行くもすも不苦。
一当時本と本の間句草り
句に定む　宝永元年秋　昌化 昌信相談
勅而付句ナト大勅の間句義
翻ナ当小勅の名も句孤句
月の月句月月あ〜墨物成
成也

△新式和漢篇

一大概法可用連歌式月支
一和漢共に以句為限但王漢對
句句に及ぶ
一墨物草本等負数和漢通
通用支但両風昔古曉光之
類和漢合に用之
一月雪句に月字無意味
一月句に連歌式月支
一月句日連歌式月支
一月句日月句に物に月句
一月句日月句に物に月句
本く日く風く物日連歌式月
物字換物し　物日連歌式月
一峡述所等分可有辨用〜
分別〜事
一第物見名勝本狩に見吉
雪但に物狩外の俳句
金烏日銀千両　金衣鶯鳥衣燕
霜蹄馬　鯨鐘　物例
一聯句中に定其雪等字の
表裏共に本の表裏物者

芳草春　新緑霖雨　暑氷熟
草木茂の字清和　卯月夏　初涼　朝涼
冷爽　金氣黄落　秋　枯　草木之心　指折蕭之
臘　探梅　春イ　春信　守歳　冬　信書　信
客　非賓客　一葉身　舟　歸字　漂泊　旅
錦字　御　溝水　私語　恋　人名　姓不　為通
為通但　依支　名利　塵　世之意　浮跡　幽　世之意　處　世　出　世之意
一糸　弱糸の名　禅定錫　弓矢の名　天蓋



関白御判

△漢和法式

一端作漢和聯句ト四字ニ書也
一第四句出来之時其句ノ平字其貫之字
ヲ第三入韻ノ字ヲ定ル也

一峻述所等分可有辨用〻

一義物異名幾如紛亂定其

季但不如外多紛今

金烏日銀牛兩　金衣鶯　鳥衣燕

霜蹄馬　鯨鐘　物例

一聯句中不定其季等字

後先之位無定位

草木歳の字清和四月夏　初涼　秋　新緑　森而　暑炎　熱

冷爽　金氣　黄落　枯　信守歳　冬　信書　信

臘　探梅　春イ　春信

客　非賓客　一業身　丹　歸字　漂泊旅

錦字　御講水　私語　人名　為遍

為遍但　名利　塵　浮跡　處

一糸　弱糸の糸　禪定錫

関白御判

△漢和法式

一端作漢和聯句ト四字ニ書也

一第唱句出末之時其句ノ年字其貢之字

ヲ除テ入韻ノ字ヲ定ル也

一表句ハ四句ニ四句ハ四句也内ニ五句ニ對句一所有

一百貫カニ唱句ハ五十句ハ八句目和也上句又此例也

句多キ分不苦　五十句宛也下去ハ五十句宛也下去ハ三

一花四本ハカニ二句宛但隔番也

一月ハカニ尾ニ三句苦ハ三ツキテモ不苦

一雪四ツカニ一カニ四ナカラモ不苦

一三句有物両方ヘ一句宛取其外異名ニテ

出ハ和カニ出勝一句可有

一下ヨリ字カニ古ハ上下共ニ煙今ハ上ノトヨリ

字計ヨ煙下ハ不苦

一五句去七句去ハ物ハ韻字タリトモ可仕也

一名残裏ハカニ對句ナレトモ不苦

○一座一句物

若菜春菜内之愚按歌冬・鄭蹟・杜若・杜丹

・紫姚等異名別可有之於迷他言竟見・橘

花立外実立ハ可有之州ノ中仙寄也指仙

・檜・螢　此外異名可有・蟬　日蔭虫・鈴虫・松虫

以上三虫名替折・熊・蚕・虫指虫・鈴虫面替・龍

・虎・兎・猪・女・鹿　以上替仔名句ニ可用亜載注進・恋家

朝月夕月　以上替仔名句ニ可用亜載注進・恋家

・梶・閨　以上連歌新式分・春雨・促織　他虫ハ面替　以上新式替

玉章・窓・戸・扉・洞　以上亜載注進ス

若草　春ヤ芳ヤ又別可有折

○一座二句替折

暁代　神ニ　春風　秋風　松風　五月雨

居ニ

霖　秋霖　別也　霖字同　今日　夕菴　古郷　旅一　非旅

岡　ニ名所　池月　宿ニ　庭　ニ庭訓　雁

春秋　ニ名所　旅字　命　ニ虫ニ妾薄

猿　ニ異名　ナト別有之

老 以上鳥ト上和漢篇ニ云然者老鶯立類又有也 男 以上桂男一名残

恋花ト一切名 釣名 戀字恨字時雨秋冬等別可有之 朝 以上新式今按朝凡朝名ニ霜等ニ朝ニ字ト面替 雨嵐

昔古 以上和漢篇 鵑 和漢名 茶絮 押ノ替折 暖 暄字在此内ノ別也 以勅追加 暁 日拾 嶺軒 可用也芦

門 以上寺ナトニ 禁 以上名所一 陂谷 嶌 以上同 瀧 日但ノ別有之 海 日春如ノ等別可有之 江湖堤 渚磯汀沼泉泊井林寺

村鶴 以上墨名他進之以上 蓮載住進之

○一座三句 替折

神 ノ代ニ以上名所ノ行猪 花 似物ノ別可有之當時四也 櫻 以上紅葉一 柳 ノ屋ノ 落葉

藤 以上ノ京ノ季替ノ 櫻 以上梅桜ナニ草ノ 塩 以上名所可有之拾 焼 朝 文

根ノ字別 秋冬為ノ紅葉 以上名所 都 以上名所ノ旅ノ 鶏 夜之鳥 以上異名

恋旅ノ 狩 鷹ノ鶏ノ獣ノ 鹿 以上名所ノ行猪 車 以上名所ノ 塩 以上焼ノ 文

学文ノ 畋字類月之 苑有別 以上名所ノ 以上新式ノ 春月

三月四季之間ノ 夏月 冬月 日以上追加

鶯 鶯ノ鶯名異名 燕 日春秋ノ 酒 替折可用之 馬 日意ノ隙

動別有之新式今按 筆 日 履 日 蓮 日物名此外也以上勅追加 家

○一座四句物

雪 三春ノ似物ノ別有之 在明 四季各 氷 以上ツラク但ノナト

雲 以上新式朝 風ノ霜ノ露ノ 空ノタクナト

三ツ一硯ノ一 鐘 以上入相ノ天教ノ 火 此外 玉

有別 以上新式今朝 ノ月ノ月ノ有別

トヲハ替面 夕ノ雪ノ露ノ 空ノ雲ノ有別

蛍載 ノ暮ノトヲ八蓬面

鳥 以上春ノ小ノ村ノ立ノ一行ノ場ノ 火 此外 玉

似物 浮麻ノ夜ノト別也 原 以上

似物 蛍ホ 有此内

ノ詞有此内 寝 以上新式今案 鏡 似物 蛍ホ 有此内

名所ノ柏ノ 葉 若ノ青ノ 面替以上蛍載 草 此ノ

浅芽ノ

○一座五句 替折

世 以上浮ノ間但勅追加 憂 述懐 梅 以上紅ノ

各別可有之意ノ前ノ後ノ 橋 以上ノ郭公ノ 梅 青ノ花ノ

冬本ノ寒ノ草ノ木 以上新式雑無ノ字天住等

冬ノ

可為各所之ノ

○無定数 隔五句

浦 以上所名自昔 山 以上新式

蛍 山 神恋

○付句可嫌

玉章ニ詞 歌詞 敷島道ニ歌

偽ニ真 袖露ニ涙 生死ニ食 生ニ字

命不 嫌 齢ニ老 翁ニ老 泣ニ涙 鳥獣の鳴別の

変也 帰別ツカキニ憂字 以上新式也カ

ツニ恨字 恨如ト 若 似ト 於 典ト

蛍 一説此字不嫌之ニ愚 青 緑 蒼字

按猶可嫌

是ト斯 如此内 白 素 皤字 他進之 以上愚

似字

○可隔二句 嫌 所越也

月ト日 月ト星 日ト星 如是天象 朝ト夕

曙ト朝 如此 明ト 雨ト露 雨ト霜 ト雪ト

雲 雪ト雲 雪ト露 如此物 雪ト霞

霞ト雲 霞ト雪 如此雑物 雪ト霞

霞ト雲 霞ト雪 如此 虫ト鳥ト

○付句可嫌

玉章ニ詞歌詞敷島道ニ歌

偽ニ真袖露ニ泪生死ニ命生ニ字ニ

命不嫌 齢ニ老翁ニ老泣ニ泪鳥獣の鳴ハ別の支也 歸別ツヲキニ憂字以上新式也カヲ

ツニ恨字格如ト若似ト比ヒキ ト比ヒ ニ典ト

蚕 按猶可嫌 説此字不嫌之ニ愚 是ト斯 如此肖似字 白ニ素 青ニ緑 蒼字

○可隔二句 嫌ガ越也 他准之以上愚

月ト日 月ト星 日ト星 如是天象 朝ト夕

曙ト朝 如此 雨ト露 雨ト霜 ト雪 ト

雹雪ト霜ヽト露 如此物也 霜ト霞

霞ト雲 霜ト煙 如此 雲ト霞 如此 招火ノ内 虫ト鳥ト

獣虫ト獣 如此 草ト木草行ト樟 如是生植

巌屋ト関戸 隠家栖 冬ト井 以上所燈之

曇ト雲 霞ト靄 涼ト冷 老ト昔 古ニ

古御 梢ト末 冬ト枯 野ニ生植 砧ニ裁

音ニ声 響 顧ニ見 夕ニ大暮 樵ニ木字

影ニ陰 俤ニ影 遠ニ遥 別ニ帰 以上新式

俤ト俤 所ト村 現ト夢 寂ニ淋 覚ニ淋

植物ニ秣園 叢秋田等 明ニ曙 今日ニ

昨明日 夕立ニ暮字 弓ニ矢 如是類所 句成共 嫌

昔ニ古 寝ニ閨 以上新式今案 吹ニ風 吹笙 別也

蟄ニ卯 以上二字 生ヲ 眺ニ見 麒麟閣

鰐 奥賦 愛連 説 菊賦 如是各与本歌隔

道ト路 文道 改道ト 山路 苔路 文體ヽ国 衍

以上 植ニ山野 色愚 勅

○可隔三句

嵯ト々 山ト峰 類 逃ト々 海ト江 類 夜 今ト々 夜ト 暁イ

木ト々 招ト揚 草ト草 歌ト撞 獣ト獣 馬ト牛

鳥ト鳥 鶯ト鶴 虫ト蝶 蛍ト蛍 魚ト魚 鯉ト鯉

屏ト一斬門類 山ト山衿 浦ト々衿 衣類ト
一同時分ト一一以上新式 衿ト衿 勅追加
名ト国 愚按 国名

可隅五句

同字 神祇ト一尺教ト一述懷ト一
懷ト一 旅ト一以上詞連歌用之新式分

可隅七句

同季 如連歌用之新式

句數

春稚 苟限以三句 為定数 寔 以母為限三三四句之間無定数 苟時句 夏冬旅神祇尺教述懷 懷旧 無常 迷峡 斷 以上苟限三句之間無定数 以上新式 三ヲハ不捨在此内

生植生類 降物 聳物人倫 祓
名所国名人名 以上苟限無定数已上愚

山類 仲用

山麓 嶺 谷 島 洞 岡 改山 関 以上新式 梯 滝 瀑同愚 炭竈 以上嵯新式分炭斗 非云
岩 橋 薪 樵同 猿 以上嵯新式分 鵠 峯 同宗伊与宗祇云

水邊

海浦 江 浚 堤 渚 澳 磯 潟 汀
沼 河 池 泉 以上仲也 水 浪 鹽 潮 氷 新式
氷室 賜氷即是也 以上嵯新式 掌 海 硯池之類 迷三句嵯
愚加流 焼鹽 仲用之外迷新式今案 橋 舟 網 筌
筧 蛙 魚 水鳥類 萍 杜若 菖蒲
草 蓮 蓴 薦 蜑 釣 以上仲用之外迷也並注
笘屋 硯水 以上非迷新云 早苗 非迷新式 今按

居所

軒 床 里 窓 門 菴 戸 樞 甍 壁
隣 墻 以上仲新式 庭 用也新式 礎 階 以上所之用也
カヲ一近年仲用之外用之並注 篤 但當時用也
拾

皇居類 全閣 紫宸 立類

宮 皇居神祇 寺 僧舎類以居 鷗 社 屋棟
名所ホ 所也
不煙之愚

春部

雉 新式 暖 淑 氣 踏 青 芳 艸 以上和漢
篇 管律 貢 茶 蜂 蜻 蜓 鶯 鵠
永日 餘寒 殘雪 雪 氷 消 朧月
草之芽 以上春

夏部

杜 右杜丹 以上新式 新涼 霖 暑 熱
草木之茂 以上和漢篇 扇 並注 薫風 夜短
秋近 雲峯 涼 不加初新忘 以上夏

稚部

冷 秋 桐 芒 蓬 懸 鶉 以上新式 初涼 爽
黄落 以上和漢篇 筋 文勅 残暑 秋光

覓蛙矣水鳥類萍杜若菖蒲
草蓮蓴薦蜑鉤以上俗用之外逸也並注
笘屋硯水以上非逸新式 旱苗非逸新式今按

居所

軒床里窓門菴户樞甍壁
隣墻以上俗新庭用也新式 磋階以上所之用也
簾近年俗用之外用之並注 但當時用也
拾

宮居類 宮名所也 帝所也 不煙之愚

春部

雉新式暖淑氣踏青芳艸以上和漢
篇 管律貢茶蜂蜻蜓鶺鴒
永日餘寒殘雪氷消朧月
草之芽以上春

夏部

杜若牡丹以上新式 新涼霖暑熱
草木之茂以上和漢篇 扇並注 薰風夜短
秋近雲峯涼不加初新也以上夏

穐部

冷楸桐芭蕉懸鶉新式 初涼爽
黄落以上和漢篇 茄枝勅 殘暑萩花
芙花日之 草花黄柄婕妤棄扇
孟嘉落帽愚以上秋

冬部

燎落葉以上新式 探梅春信寄歲
以上和漢篇 凍蝶勅 霜葉並俗可為秋 寥
時雨霜儺名爆竹愚以上冬

夜分

水鷄螢蚊遣火燒蚊之愚 筵御雅非夜分新式
枕床方八疊 又寢以上夜分新式 被愚 浮寢
鳥鳥夢日之愚 月夢世以上非夜分新式 髮
星暗香春如夢以上月愚加 胡蝶夢日拾

聳物

霓勅 虹拾說非僞字脫カ

人倫

人我身友父母誰主以上新式 人名和漢
篇 姓宮以上勅 使士公侯伯子男
汝翁愚以上偏 帝王祖師名仙人
勅進 相翁竹友類進不可 媼愚

文體

顔髮 如此愚不可唾

生植

軒菅蒲 條枕 苔筵 蓬宿 以上新式

梅暦 椿暦 月之 梅暑 梅雨 葉雨 杏雨

菊花酒 桃花酒 〻 浪 愚以上生植 草枕

柴戸 柏門 柏窓 菅笠 草庵

浮木妻木 以上非生植 新式 伐木 月新式 紫

鶴林 月宗伊与宗祐 談也 拾枯 藤杖 瓢

覃 桃花馬 犬〻 粥 藜羹

嚼瓜 含蘭 焼 柏 以上非生植 愚

草木分別物

躑躅 卯花 以上木也 藤 草也新式

衣類分別物

紋 衣類也 新式 帶 冠 沓 以上非衣類 新式

慰部

錦字詩 御溝葉 私語 以上意之和 漢篇

閨怨別字 依句 件 黛 曉妝 美人

以上意愚 上陽人 楊貴妃 如是古事非意定 家卿文治百首人

雜部是以為先蹤拾作去嘗時多分意也

旅部

信書 客 非貴〻之 〻 葉 身 舟 嵯 字 漂泊

以上旅和漢篇 遠郷 故山 月愚

述懷

名利 座 世之意 浮跡 以上述懷和漢篇 衰顔

白髮 老 釣名 隠 逃 退 疎業

以上述懷愚

尺教

禪定 錫 以上尺教 経 士夫 観音 蛤

服若湯 僧 祖師名 以上尺教

雜部

春 雅 鶯 以上雅也新式

骨肉之事 故定山水居類之外無也

体〻用体 用体用 賀不可分 弟二句〻

弟三句〻同体可用之

戀之秋句事

秋句 非意ヲ云ヒ秋 戀秋句〻〻 非意

如是三句連之不可分之

第二〻弟三〻同體可分也他季

同前

和漢句數

和 以五句為限 其内無定数 漢 月但王對句者 及六句

十句之内禁制

面八句 裏二句 以上句 不祥字 戀

恨懷旧 咫名所国名人名古郷

等字不可用之

名利塵（世之意）浮跡（以上述懷和漢篇）衰顔
白髮老釣名隱逃退疎業
（以上述懷愚）

尺教

禪定錫（教之）（以上尺）経工夫観音蛤
服若湯 僧祖師名（以上尺教）

雜部

春雜部鴨（以上雜也新式）

骨肉之恩（故定山水居類之外無之）
体ト用体 用体用（賢不可分）弟二句ト
弟三句ト同体可用之

戀之秋句事

秋句（非恋ヲモテ秋戀句ト云）ー（非恋）
如是三句連之不可分之
第二ト弟三ト同體可分也他季
同前

和漢句數

和（以五句為限其内無定數）漢（同但主對句者及六句）
十句之内禁制
面八句裏二句（以上十句）不祥字 戀
怵懷旧咫名所国名人名古郷
等字不可用之

有僧曰蓋和漢聯句之於萬物之法莫大焉庶幾分異内外高備吾之愚矣金曰久廢于文塵于学不可曾利之也僧曰嗟嘆而去矣而後精考先賢之式甚整手思之蒙豈若而愚之乎故仍以連歌新式改基之追加目作新式今案僧良和漢編目作和漢唱歌作等録之記記中山風而之流猶訪童載法猶記之其外鳥獸草木之類聊以微官勒式意載之於是拾遺網言実隆和也言其志漢也加其詔不亦宜乎雖然略事以取萬之二者也所詮思按弁既為先達之冑莫所忽緒矣

明應七暦三月下旬　　梘下散班

△一日百韻會席法度（里村昌陸作）
一列座句次第之事
一所合句辨之事
一同字同位者之事
不苦之日記之事
一三句以去越續句之事
一名所句日形句同續法事
（法眼昌逸）
天文八年四月

△名所集

石藏 山野 城 尾花 長谷 稲荷 山 月 時鳥 月

泉川 日 奈良大宮 雪 崖 紅葉 桜 森 鶴 後 月 鳥 舟 巻 都 三笠山 岩 蛙 砧 月 狩山

石清水 住吉 松 月 橋 石田 山野 森 雉 菫 鶯 花 鶴 月 苗 萩 蛍 鶴 柞 花 鹿 月 生 時雨 蘭 月 子 鶴 早

伊吹山 峯高 雪 青葉 當吹時鳥 川 余吉河

岩清水 相模関 因幡 養 不破雪 鵲 松 紅葉 木

石山近江 桜 月 蜩

伊香保沼 上野 苔 昔 高理 小鳥 當 ヤ

伊波野

越中雪 鷹 萩

生野 里 丹波 大江 鹿笛 天橋立 雪 月

入佐山 但馬 椎 柴 松 蔦 花 桃

峯月 高 角山 千鳥

印南野 海川 嵩浦 幡 尾 月 底 萩 苔 花 住吉 松 花 桃 尾 花 大和 當 雪 ぐり 柏 萩 葛 唐 水 千鳥 明石

石見潟 石見 武庫

彌高山 備中 雪 庶 無 梅 網 蓑 川 紀 川 滝

妹背川 紀伊 吉野 巌 嶽 桃 藤

岩代 野 杜 尾 上 岡 神濱 岸 松 雪 萱草 鵲 茅 葛 唐 水 街 浦 蓑 笛

生野 未 駒 岡 菫 庶 月 狩 鶉

楢原 筑前 多 壹 貝

入野

入日岡 鷹 苔 蔦 伏 萩 ぐり 紀 鷹 ものの 原 雄 時雨 桃

波

袴 岩 城 時雨 泉川

羽束師 杜 鵑 花

山 寺 高砂 望月 駒 雪 郭公

初瀬 川 山 嶺 屋上 高根 室寺 大和

豊 等 吉川 布 苗 三 笈 原 伏見 ぐり 川 柏 舟 ら 槻 花 鐘 月 雪 檀 原 庶 匂 花 時雨 椎 栗 厂 月 雨 梅 尾 花 枝 鵑 蟬 多 柵 桃 柳 ぐり 吟 子 鳥 砧 葛 代 鴨

蟬 水 馬 鶴 月

羽買山 桜 ぐり

濱名橋 川 雪 月 海 遠 江 駒

つけ ら 面 淺 入 面 厂 松 原 ア 若 叶 舟

宮根山 路 相撲 鶴 ハ の 面 桜 栗 ぐり 鶴 葛 柏 笹 湖 峯 雁

廿 記 菱 月 空

走井 近江 相模 御 筏 空 月 駒

單閑 陸奥 花 桃

ぐり ぬ や 多 と 人 食 ぐ し の に 倶 ぐ ら ら ぐ り

箱崎 筑前 柏 神

博多 花 海

仁

西河 城 滝 松 鶴 鮎

鶴 桃 キ 山 杜 代 鷲

湖海 近江 唐崎 伊 品 我 孟 鏡 山 岸 蛍 月 砧 志 賀 時 鳥

丹生川 原 大和 知 奥

保

錦浦 出雲 蟹

二方里 備中 貢 厂 布 晒 卯 花

堀河山城 山 城 宮 ハ 花 名 代 三 有 す め ぐ り の の

堀江 摂津 芦 厂

蕭 鴨 松 浦 舟 蛍 ハ 女 ホ 鴨 都 鳥 ぐ ら く 御 舟 蛙 高 蒲

橋 ハ 蛍

細谷川 備中 キ ど 中 山

常盤 山社 里城 つし 富士 苔 花鶯 月 雲

鳥羽山田里 大江 淀 砧 早苗 青雨 稲妻 夕立

戸難瀬川滝 大井 嵐山 鵜舟 堀 菊 咲 舟 筏 根 小倉 花 鷺 鳥部山野

飛火野 大和 紀 鶴 萩 鹿 薄

川 嵯峨野 菅浦 十市里 村野 天の川 白 雨 月 砧 鵲妻 ア 摘 鵲 尾上 桜 高 蛾 高 秋 萩 冨緒

橘象山鶯

豊等寺 入相花 葛城 雪 雪 月 井 絶 逢 水

崎 摂津 鳥 月 雪 雪 山 火 冨嶋

柏 住吉 鶴 萩 吉 雁 芦 狩 鹿 薄 駒 春 堂 萩

厂 鶯 柏 虫

豊宮伊勢皇常盤橋近江 柏 東路

鳥篭山 鹿 鶯 柏 苔 猪 鶯 月 桜 砧 十府 浦 陸奥

水 鳥 月 笹 霰 鐘

泊磯 讃岐 柏 浦 床浦 志摩国 月 十 鳥 海

床 あや 身 底 ふる 子 ち あの 床 海 ち 友 八

知

千代古道嶺 嵯峨 月 駒 行 月 駒 雪 雪 月 草 子 日 千尋濱

伊 い あ 面 い い 紀 伊 ち 枕

筑摩河 信の 鷺山 井生鳴 紀 高山

雪 千賀塩竈 陸奥

里

千 鳥 柏

竜門滝 大和 山姫 杜 桃 桜

奴

布引滝 摂津 姫 梅 桜 尾 花 相 陸 雪 絶 桜 青 雨 千 鳥

生 雨 咲 子 鳥 鹿 友 絶 河

東 河

遠

音羽川 里 滝 嶺 鶴 紀 相 陸 雪 絶 桜 青 雨 千 鳥

冬 吉 賀 大 津 宮 卯 花 鹿 雨 行 幸 道 椿 巻 伏 月 井 薄 蛙 鶯 虫

宮 天 吉 栄 伊 野 沼 鹿 つし 換

炭 竈 陸 狩 雪 子 日

小藏山野里 鹿 雪 行 幸 絶 薄 砧 青 雨 鐘 妻

峯 岳 山 蛍 鶯 ふる 幸 柏 ち 蛍 梅 つし

早 苗 萩 釜 椎 鵲 内 野 卯 花 鶯 蟬 蔵 つ ひ ぐ

小野山茶 京 絶 ぐ 炭 竈 卯 花 雪 氷 室 山 橘

山田里 椎 栄 菅 厂 友 草 親 蛍 爪 木

鵲 鶯 春 野 分 栄 つ 車 柳 友 芝 萩 刈 豆 柏 虫 鹿

豊 宮 宮 花 乞 藏 柏 桂 八 瀬 吉 柳

小塩山野 宮 天 吉 栄 伊 野 沼 鹿 つし

炭 竈 陸 狩 雪 子 日

小塩井 手 面 小倉嶺 大和 花 鶯 岡 辺

里 駿 河 ふる の 山 芝 る

小比叡 杜 宮 天 椿 行 幸 吉 吉 音高山迫 榊

箱 鹿 つ 川 栄 戸 姉捨山信の 更 科 鵲

桜 卯 花

緒絶橋 陸奥 琴 嶋 月 雄嶋 磯崎 浦

蛍 つ ち 柏 ち 鳥 絶 厂 鷺 月 笹 ち 陸 ぎ 砧 楊

音無山里 紀伊 鳥 卯 花 鶯 鵲 砧 滝

嶺 蛍 山野 ミ 山 伊 せ 見 柏

若草山大和 賞 志 水 布 留 同

橋 床 住 吉 青 雨

輪田御崎 入 橋 床 住 吉 都 鳥 鵲 鳴 屋 船 蔦 武 庫 淡 川 淡 路 島 野 東 路 鳴 笛 坂 井 蛍

若松原伊せ 宮 鶴 絶 度会 井 鈴 川

遠

音羽 山 里 滝 嶽 山 雁 雪 行 津 艶 砧 背 雨 鐘 蛍 多 山 蛍 多 鶴 山 桜 井 月 芦 桜 実 桜 鳥 砧 山 蛍 蛍 巻 伏 も 月 桜 実 桜 鳥 砧 山 蛍 蛍 蛍 虫

小塩 山野 山 手 桜 艶 大 津 宮 卯 花 麻 雪 行 手 艶 春 宮 天 手 栄 伊 野 居 鹿 つ し 換 炭 竈 淀 狩 雪 子 日

小藏 山野 里 麻 雪 行 津 艶 砧 背 雨 鐘 蛍 嶽 山 蛍 多 鶴 大 井 桟 蛍 蛍 蛍

峯 大和 羽買山 梅 葛 若草 雪 雉 つる 古御

萩 行幸 ぢ ア 絶 本綿 御 狩 賞 子日 苔 辣

梅 庶 榊 尾花 月 桜 嶽 萩 砧 芹 早苗 氷室

椿子 蘭 槿 撫 御手洗 寺 鐘 鳥 鶴 菫 柳 春駒

蛍 石 水 ゆ 見 思草 神 社 榻 鼈 蓋 芝 菊

萱城山 峯 尾上 桔梗 月 谷川 高間 豊寺

神 槁 高 狼 藤 花 岩 楊 榊 畝 鳥

日 彼 時 鳥 神 木 夏 合 出 夜 赤 花 加古 萱 卯 花 虹

神南備 杜 山川 立田 ア 国 いと 社 三室山

里 蛙 稲 草 雨 岩 漬 立 畝 姫

柳 萩 蕨 千鳥 花 鶴 霞

歌 雪 御 榜 榊 月 蔵 ゆ 花 笹 鶴 蛸 呼子鳥

ゝゝ杜 桔梗 崎 **ゝゝ山** 丹波 榊

柏木 杜 大和 鶴 時 雨 三笠 霞

晴 蛉 小野 言 わ つる 見 ぢ

軽 池 市 入江 鴨 蘆

形小野 女 花

金御嶽 法灯 仏 雪

交野 里 河内 原

天 水 ま 愛 橋 桜 後 嶽 生 駒 ア 鶯 薄

庶 稲 雪 つる 母 茅 花 沼 ア 多 立 萩 菌 咸 ぢ

砧 菊 葛 雉 ま 出 ま 史 菫 鶴 萩 招 ゆ 花 桔

亀井 桔梗 河 **河嶋**

新古 信 ま 一 の 衆 を む ま ま

わ ま ま ま ま ま 歌 し の ろ ま の 桜 ま ま 花 ま ま ま 川 孝

きつ 心 ま ま の ま ま の 隙 ま ま ま

神道山 峯 也 招 月 榊 内外宮 萱 桔

松 ま か 住 連 花 ま ま 花 川

友 花 を 花 時 雨

鏡宮 月神 **甲斐根** 甲斐 雪菴 夜中山 月山 梨 葵 花 招

鍾倉里 宮 桂 本 く た て

居 ま ま 金 ま 栄 ん

一 の 里 鍾 倉 ま **相模** **霞**

関 武蔵 ア 花 **葛飾** 浦 下 恵 鳥 卯 花

真間 住 橋 朱 ま か 母 招

椿 間 田 池 梨 花 雪

椿 鳥

芝 椿 鳥

社 若 鴨 **香取浦**

備 朋

友 衣 一 の 一 の ま ま 庭 に 原 の ま く 迷 ま 船 定 家

霞浦 常陸 漁 ア 宮 や 釜 撫 貫 花

神 霞 千鳥 檜 扶 招 **鹿島** 崎 仲 鴻

唐崎 近江 御 枝 四 長 等 行 幸 ま 花 鴨 鳥

鹿 虎 氷 比 等 月 高 砂 柳 鵠

千鳥 戸 野 雪

鏡山 池 花 月 鳥 志 賀 ま 子 鳥 鄙 ま 光 ま 鶴

山 彦 ま 氣 空 大 嵩 湖 海 椿 卯 花

女 奇 花 松 榊 川

堅田 浦 中 蛍 ア 芦 漢 千鳥 母 **陸野** 原 高 嶋 夏 草 夕 立

萩 鶯 招 代

居 ち **亀岡** 招 代 **風越峯** 信 の

可保夜沼上野 桜 鶯 鳥 菅 佐保 嵯 峨

浅 ず 庶 桜 小野 白 鳥

飯山越前 鶯 地 鵠 雪 ア

神田郷 丹波 稲 **梶嶋** 岩 賀 古

嶋 淡 幡 ア 月 冬 招 千鳥

神島 備中 本綿 **ゝ** 紀伊 **飛** 浦

形見浦 千鳥 **鶯** **竜門** 山 筑前

零

香椎 宮 渡 御 扶 丹 千鳥 **金御崎** 長 重

新 備 古 千鳥

刈萱関 新古 守 に の

ま ま ま ま ま

霞浦 常陸 鑑賞花 漢ノ名や 神霞 千鳥 檜扇 招

唐崎 近江 御狩回 長等行幸 雪花鶴 千鳥 ノ野雪 月高 砂柳 鵠

鏡山 池花 月 鳥志賀 千鳥 郭公 光 杜鵑 山彦 雪 高 雪 太嵩 湖海 椿 卯花 菖花 松 神川

堅田 浦中 蜃ノ声 漢 千鳥 舟

陸野 原 高嶋 夏草 夕立

萩鶴 君方

亀岡 招代

風越峯 信の

可保夜沼 上野 浅ノ 蓮 桜

敢山越 前 鶴 雪ノ

神田郷 丹波 稲 嶋 岩 賀古 嶋 千鳥

神島 備中 木綿 ハ 紀伊 磯 浦

形見浦 千鳥 鑑 雪

竈門山 筑前

香椎 宮 渡 御狩 丹 鳴 千鳥

金御崎 美里 千鳥

刈萱関 新古 寺 ノ 紀 花 家 鏡宮 神 芝 月

肥前 播 京 関 ノ 紀 花 松浦 川 秋 月

神藏山 紀 二絃 石 風速浦

笠結嶋 豊後 古 朝 美 十市 裏 裏 新人 裏 新 少 者 月 笠縫里

吉田 神里 山 女 宮杜 祭 吉野 山川里宮庵

出井 大和 象山 青峰 妹背山 朝 水分山 高 十市 雉 金御岳 高 姫 ノ 山 太川 辺 ノ 招 霊 ノ 丁 砧 時雨 呼子鳥 御狩 菅 ノ 神 大宮 桂 卯花 艶 霊 雀 桃 歌 代 花 歌 雉 雲雀 鴨 舟 声 蘆 萬 蔦 蔓 鐘 仏 田谷川 都

淀 沢川 野渡山城 美豆の御田 時 夫の 上 昌浦 鵠 様 代 ノ 文 鯉 恋 江 早苗 柳 左 ノ 鷺 鴨 雉 春駒 ノ 千鳥 味 橋 菴 鳥 羽 ノ 子 舩 鳴 柳 宮 車 月

淀継橋 摂津 月 柳 鐘 洞

横川近江 稲 月 高 時雨 花 行幸 月

余吾浦 海 合 月 招 伊 吹 山 千鳥 ノ 花 春駒 萩 葛

横野 上野

与謝 海浦 浸 丹波 福 立 鳳 鑑賞 萩 若 都 桜貝 厂 恋 ノ 細 次 井 指 蛍

新玉津嶋 山城 宮 俘田 原 早苗 俊 車 里 蓋 鶴 荒 氷 鶏

玉川 岸 歌 文 草 柳 畦 多 桜 月 霞 鵠 氷 招 風

ハ里 桜 津 卯花 柳 招 船

玉川 近江 里 荻野路色冬浪 月底鶉秋見

武蔵 調布 恒朝 〃 〃 陸奥 千鳥月野雷 五月雨

多賀里入つるか

〃 紀伊 旅人 高野おく 玉井 城 氷月

〃 近江 招の下 千とせ 汐 宮杜 嶽 偽千鳥 心色鶴 御狩鯛

賀茂川 雪 竹 呼子鳥 やくうそ紀

高雄山 峯清庵川 招 捲 蟬 段 立田 岩川里岸 河原峰

尾 大和 山倉峯 吉野 高安 高天 神南備三室 高安 辰市 花 鶯

絶 厂 鞭 卯花 柳 招 鹿 狩時 雨 鶴 三津 雪 つし

撞 蘭 招 虫 ゑつ〜 蓋 亀 茂 時 千鳥 秋 船 柞 義

千鳥 鴨 杉 滝 市 ひ 幸 嵐 蟬 〃 〃

高圓 山尾 上峯 野宮 船 白 花 蔵 〃 〃 〃 〃 〃

市 苗 菟 鶯 火 甲 梅 厂 雄 萩 弓 張 春日 梅 子 安 元 尾 花 絶

草 花 卯 花 鶴 菖 鶏

蛍 招 滝

高天 山峯杜 つゝき月 杉 山 高 鶴 と 鶯

里川 晴 雨 音 さゝ 絶 白 雨 市 音

厂 雷

高間山 覓 拾遺 石見 歌 一の木 間 姥 我 少 絶 な 人 九 辰市 大和

清滝 花 音山

手向山 絶月神 雪 花 鶴 〃 〃 近江野 蓑 竹川

大和 絶 花 園 岸

高安 里 立田 生 駒 船 月

雪寺

高師濱 駕 千鳥 招 〃 〃 〃 堪 律 招

玉江沼 若 月 四月 蛍 菅 蒲 蔣 〃 〃 越前 若 蒲 鴨 紫 招 厂 鴛 荻 絶

千鳥 春 駒

高津 宮 杉 津 大和 馬 月 雑 使 極 鶴 雪 絶

海 氷室 長 岑 虫 都 鳥 蛍 招

田簑嶋 雑 広 菊 萩 る 石 竹都 初 菜 の な れ 都 と や ら 高 の 千 と ま る 千 ひ

高師山 近江 鹿 招 蟬 鶴 光 十 鳥 谷川 慶 名 鶏 不 二 稲 田篭浦 茨 鶴

ちか 不 二 早 苗 招 立 高 蛍 千 鳥 鳴 早 苗

入江 招 永 竹下 相撲 呈 稲 花 雪 関 立野 武蔵 越中

檀 陸 葛 駒 引 萩 楓 春

高島 近江 水尾 雪 招 鹿 檜 さゝ

谷上 里 川 鹿 月 明 代 茅 不 十 鳥 梁 柳 あ の 杜 山

招 月 鶯 鶴 雄 鹿 水 尾 迫 白 雪 浦

武隈 陸奥 ち の 陸 亀 招 卯 花 す 雄 安 達 原 及 高砂 山尾上峯

鶯 蔵 鹿 招 鶏 茨 鶯 高 蔵 雪 月 夕 立

玉津島 神宮 入江 紀伊 招 鶴 君 浦 高

尾 幸

野 山峰 春 月 淀 玉 川 桜 雪 絶 茨 花 巣 曽原

柳 谷 川 檜 猿 撫 子 雪

玉嶋川 里 肥前 絶 柳 花 梁 鮎 堀江 招 浦 月 鶴 田中井

千鳥

嶌 肥後 蛍 多度礼

五月

袖振山 大和 桜 月 池 鶴 嶌 招 尾 幸 雪 蔵 信濃 岩 木 絶 月 鹿 山 木 紙 撫 子 雪

袖渡陸奥 袖浦 蛍 羽 小尾 し 雪 撫 子

鳥 招 蛍 砧 千

袖師浦 蛍 ろ 見 四 あ ゑ 尾 紀 深川 筑前 蛍 絶

高角山

竹下 相模 雪間

多枯浦 越中 鳴早苗

立野 武蔵

玉津島 入江 紀伊 花蘭 月鶴

高砂 山尾上 峯

武隈 陸奥 安達郡 霞 月夕立

谷上 川 里 花卯花 月照 芦木千鳥 梁 柳あみの 杜山 鹿 水尾 迫 宮居 月鶴

高島 近江 水尾 雪 柘榴 柘榴 鹿

玉嶋 川 里 肥前 柳 柳 柳

鳴滝 嶽 川 板

宵夜花芳花 岸 渡り時鳥里

長岡 男子 竜鳴 収花 岸

奈良 都 岳 大和 里 高

佐保井子男山 鶯 苔 椿 花 鶴 御 月 鈴 莖 鶯

柳ふる鳥 梅子丁

那良志崎 桜 鶴 富 都 時 鳥

鶯 狩 稲 童 供 徒 桜 城

川 吉野 鴨 月 蛍

さて 匂花 ふる

間 月 両

七瀬淀 花 鳥 川 ふく 風 くろ 山 の 月 鳥 川 住 池

夏箕 浦

波濱 杜 岡 宮 河内

匂花 椿 宿 鶴

交野

難波 鳴 浦

津 江海中濱 難門 里 宮 都 度 寺 摂津

田 養 鳴 長 寺 住吉 芥川 高 津 入 路 草 香 山 生 駒 武 庫

平野 昆陽 吹 夜 歩 の 子 か 舟 桜 梅 桜 梅 さ く 枝 時 鳥 岸

田 三 岸 駒 雪 千 鳥 鴨 月 つ る 蛍 水 蛍 寺 を 見 帖 あ め 者

細 塚 弓 椿 鶏 茂 柳 鶯 丁 鶯 つ み 牧 蛍 萩 弟 茂

花 つ る 夏 菊 鶯

長柄 橋濱 難波入江 揚 宇 信 路 鳴

里 宮 月 住吉 蛍 千 鳥 子 子

招 蛍 舟 苔 月 両 宮 那

橋本寺

古海 濱 浦 住吉 路 高 城

沖 駒 見 個 入 沙 高 城

星 入 永 天 川 夕 日 阪 長等

山井山 近江 さて 真野浦 志賀 尾上 浦 浪 宮 崎

菅 招 ふる 月 鴨 丁 鹿 大津 宮

野路 茅 京 稲 住 花 鴨 芦 鶴 釣 舟 月 陸 丁

奈古 江海 蛍 千 鳥 楼 浦 風 鶏 長居

門 杜 苔 子 鳥 招 苔 菱

越中 蛍 千 鳥 鶏 鶴

浦 伊駒 住吉 千 鳥 鶏 鶴 鳴尾 仲 浦

仲 招 苔 霜 月 里

池 摂津 月 両

招 砧 蛍 庶 千 鳥 伯

長濱 浦 伊 丹 沙 君 ふる 洞川 標 落 水 鳥

千 鳥 名 高 麦 稲 夕 ゆ

草 梅 松 り

流江 蛍 萩 い せ 浦

屋 千 鳥 茂 浪

鳴海 仲 浦 濱 尾

草 梅 松 り 浮 野 海 渡 張

鈴 虫 寄 地 蛍 塩 竜 七 個

鳴 相 阪 山 接

紀伊 神 貝 招

濱 千 鳥 檜 隠 宮 梅 招 蛍

奈古曽関 松 嶋 相 阪 山 接

浮 千 鳥 鶯 尾

櫂 光 東 海

名草 山 仲 山 濱 路 月

名取 川 郡 陸奥 里

信の

信 夫 京 都 梁 堤 水 鳥

花 中 紀 蛍 地 月 五 月 両

逢 せ 関

七里湯

七社 近江 三 津 陸 日 吉 道 月

連 久 き 地

長沢池 居 代 曽 浦 名取川

神 植 亀 獣

古 大上のとの 成 一 一 いさと 者 て 我 名 慢 者 る

接 松

不 二 青 元

青 両 間

地

長沢駿河

鴛 移 千 鳥 ふ せ 貝 鮒 鈴 虫 寄

砧 月 雪 稚 尼 楸

鳴沢

梅津川 里 渡 嶽 井 関 檜

接 ま ま 人 今 花 桜 の 宿 柱 ま ま 式 の 窓 ま あ 接 坂

梅宮

宮

紫野 大和 近 行 今 宮 子 日 葵 麻 四 民

菊 豊 御 幣 丹 岡 山 堂 萩 柏 森 鷹 狩

六田 吉 の 氷 分 山 高 芦 丹

大和 青 両 舟 芦 濱 尾 今

鴛 蛭 花 雪 柳 桜

浦 海 川 嶋 崎 渡 会 有 馬 住 吉 武 庫 浦 芦 鳥 馬

庶 冬 蛍 つ 丹 社 榊

武庫

武蔵野 京 武蔵 田 岡 不 二 つ き 京 尾 実

萩 尾 花 柄 紫 中 花

薄 萩 吾 木 香 蘭 菊 う ま か 花 丁 雄 雪 住 麻 歳 地 童

月 る 里 花 千 種 雪 千 草 虫 夕 立 旅 人 烟

妻 ま 春 両 嶋 南 川 霜

向岡 陸奥 花 鶴 菊 久 狩 月 延田 養 松 冬

武蔵野 雪 地 稲 月

無

奈毛木杜 大隅 住連 称 亘 支

草 菴 滝 波

俗 極 心 座

鳴門浦 仲 水 鶴 夏 海 士 七 を

無

梅津川 里渡 宮 歳 井関 桃園 梅ゝ ふ

梅宮

紫野 和泉 河内 今宮子日 葵 鹿 ひ民 堂 萩 相模 鷹狩 舟岡山

武庫 摩 高丘 舟 高砂 尊 武 庫

六田渡 川大和 吉野 水分山 高丘 舟 音羽川 桂 雪柳 桜 尊 武 庫

浦山 海川 嶋崎渡 今 有馬 住吉 長津 伊 芦屋 浜 尊 蛍 了 丹 社 榊

武藏野 京 武藏 向岡 不二つき 原 足柄 紫 野 花 藏 桜 董

薄 萩 吾妻 香 蘭 菊 うぐひす 花 雪 下草 虫 夕立 旅人 烟

日 月 里 花 霞 雪 下草 虫 夕立 旅人 烟

妻 春 雨 島 角田川 霜

向岡 陸奥 花 鶴 菊 冬 月 延田 養 冬 月 水 住 月

武藏野 桜 桜 月

結神 昔 ふれ ゝ 恋 ゆ ゝ 冬 ゝ 冬 ゝ 室八嶋 相模 下野 東海 宿 都

音羽 時雨 月 蚊 恋 烟 恋 雲 嶋 恋 桜 恋 何

室泊 浦門 鳴 鳴 恋 桜 恋 鳥 追門 室戸 虎

鶴 恋 照 舟 人 伊 子

室戸と 法性のしこと 我 後 首 あ の 後 ま あ る 寺 弘法

出開迫門 備前 伯 賓 仲 合 俟 路 嶋 鹿 招 千鳥

月 舟 夢 路

牟婁郡 紀伊 入 ゆ ゝ

有 偏 ゝ ゝ 偏 入 め ゝ 路 ゝ ゝ ゝ 伊 ゝ ゝ 俟 月

成 ゝ 成

宇

宇治 橋 山 檀 嶋 旭 山 伏見 木 幡 田 鳥 羽

川 里 歳 歳 隈 橋 姫 志 賀 都 倉 寺 俟 菴

花 園 花 押 桜 桜 初 花 椎 辛 苅 萩

苅 つ ゝ ぶ 鶴 鶴 千 鳥 流 船 舟 亀 理 木 布 芽 舟 水 車 砧 氷

歩 ゝ ゝ 舟 月 川 寄 音 雨 木 て 川 長 村 雨 萩 霜 白 州 一 蛍

行幸 武 雪 霜 雪

新 秋

内野 九 宮 野 の 冬 た

時 て ゝ ゝ 代 ゝ

の 道 ゝ ゝ ゝ 代 ゝ 物 所

新 緑 ゝ ゝ 外 ゝ ゝ

春 夜

八 生 山 隆 鹿 桜

峯 雉 鷄 月 花

宇多永室 山 城 ゝ ゝ ゝ の

桜 の 花 ゝ 陵 浮田 杜 大 荒 木 苗 代 桜 厂

椎 栄 鶴 時 子 鳥 連 時 雨 音 雨 早 苗 月 埋 木

院 古 時 院 参 室 寺 霧 の 宮 行 幸 の 時

宇治間山 大 和 ゝ ゝ 秘 院 宮 を 張 し て 武 ゝ 仮 宮 ゝ 音

耳 ゝ 時 子 鳥 雄 雪 霞

宇陀野 御 狩 鹿 萩 永 室 栄

音 鹿 桜 法

桜 津 仏 世 の 夜 新 緑 胡 夏

ゝ ゝ 紀伊 ゝ ゝ 夏 ゝ 夏 ゝ 夏

卯花山 越中 月 時鳥雪 宇津山 駿河 国迄里 葛枫 枯桜

海上 出浮 下総一説安房

打出濱 相模 夏府 浪の 世代 丹 ゝ 嶽 経 賀 駒 庶 岸 秋花 鳴 音 岸 宇祢野

宇留間 美の 東路に 行 ゝ 重之 庶光

浮嶋 陸奥 蛍神 桂 雄氷 山陸 上野

浦嶋 丹後 水の口 月蛍 鶴 鶴関

宇志間門 伊勢 水鶏 月

浮奴池 見 流 ゝ

宇佐宮 豊前 新古

井手 川里 玉水 嶽 大和路 奈良 艶 隠宮 苗 炭 苗代 玉 浮 柵 蛙 駒 垣 音 而 水 蛤 鶯 橋 有島 高砂 艶 原山 淺 陽 金 手 指 少 玉 世 千 鳥 志 草 五月 而 音 月

猪名 川野 指 陽 音 月

野宮山 城 峯 猪 白 中 鈴 鹿 川 小 嶽 時 而

野嶋 崎 浦近 月 菴 蛍 玉 も 為 尾 花 萩 千 鳥 丁 虫 狩 覆 風 雪 時 而 ゝ 孤 浦

安房 千 東路の 崎 濱 浜路 鹿 夏 草 招 蛍 浦 人 梅 子 丁 千 る 鶯 鴉 舟 蛍

野路篠原近 萩 荒 時 而 月 恵 も 為 恵 野上 揚 萩

里 美濃 鶯 伊 地 菴 不破関 萩

椎 栄 郭 公 雪 時 而 月 ゝ 月 而 火 串 後瀬山 若 狭 揚 萩

野中清水 幡 丁 水 月 文 草 野陸浦

肥後 三島 千鳥 永

大内山 嶽 花 火 倉 房 亀 山 嵯 峨 入 江 井 関 岸 柵 荒 山 代 山 寺 大井川

鳴 滝 地 吹 芝 菊 芦 招 丁 水 車 物 伺 丹 鶴 代 鐘 拔 山 辛 音 而 月

鳥 鷺 鮎 鴛 蛍 代 雪 千 鳥 永

ゝ 駿河 思 出 都 ゝ 夜 日 記 大沢

嵯 峨 菊 玉 も 水 草 蛙 音 而

池嶽 月

鹿 狩 神 八 招 行 幸 注 連 川 も 糸 千 せ 世 中

蛍 宮 郎 川 山 八 瀬 滝 清 ゝ 里 炭 富 栗 蓮 門 鶴 瓜 木 ち う く 大荒木 杜 里

滝清水 里 月 花 前 岩 大 蛍 岸

浮 留 駒 夏 草 地 早 苗 葛 笠 時 鳥 鹿 月 丁 水 草

男山 姿 の 天 川 野 弘 行 幸 招 楼 芝 雪 月 丁 南 山 春 日 鱗 老 阪 鹿 杖 子 月 丁 夫 ゝ 淀 の 渡 の 春 限 南 海 の 面 影 ち う 去 実 鳥 音 岸 ゝ 嵯 峨 入 江 井 関 岸 柵 荒 山

大内山 嶺 花火倉庫 亀山 嶮岨 代のちう 鵜飼 桔梗 吹芝 菊 芹 松 小井戸 井戸 岩 鷺 鮎 鷺 蛍 紙 鐘 杖 ひ 幸 青 雨 月 雪 千鳥 水

大井川 桜 山 鶴 桜 幸 青 雨 月

池嶮 嶮 嶮 菊 玉 水車 蛙 青 雨 月 庶狩 神 招 行幸 住連 川 名 糸 子 七 世中 安宮郎 川山

大原 山神 崖 海 鶴 桜 菫 菊 招 鶴 雉 里野 小 招 鶴 雉 八瀬 瀧 清 水 北 良 小野 岸 竹 竜 水 木 ら ら く 炭 富 栗 薄 門 鶴 瓜 木 時 雨 秋田 引 板 霜 抱 雪 月 芽 時 雨 秋

大沢 ー ー 数 五 区 里

大荒木 杜 里 大 蛍 岸 月 花 前 岩 水草

瀧清水 里 月 花 前 岩 水草

浮 留 駒 夏 草 花 早 苗 葛 姫 時 鳥 庶 月 丁 淀 養 の 天 川 弟 孔 行 幸 松 樓 菱 雪 於 子 日 月 丁 南 西 春 日 鱗 老 陵 歳

男山 夫 川 淀 の 渡 の 春 宿 南 海 の 面 影 ら ら 面 影 ら ら

大河辺大和 千鳥 古 桃 老 陵

大峰 吉 の 桜 天 実 を 松 月 板 底 時 雨

奥津濱 和泉 古 天 川 思 ー ー 千 鳥 の 半 あ と を 定 家

大江 渡 辺 舟 つ し

崖 浦 摂津 伊勢 長 掲 渡 辺 舟 玉 も 五 月 雨 つ し

御前沖 賴 実 俊 孝 き 之 俊 孝

図 ー ー 伏 見 渡 を 玉 も 五 月 雨 つ し 紅 蛍 つ ら く 紅 蛍 つ ら く 求 馬 御 前 の 小 紅 茅 舟 の 北 気 ら ら 孝 き 之 俊 孝

大淀 浦 濱 伊 也 夜 松 花 菖 蒲 丁 臨 海 招 千 鳥 寒 見 月 祈 釣 舟 底 板

生 浦 海 月 崎 月

徳 倉 吉 ト 武 蔵 越 元 伊 豆 の 島 ー ー 信 の 雪 の 蛍 ー ー 信 の 雪 の 蛍 ー ー 信 の 雪 の 蛍

檜模
鶴永室鶴

檜嶽 宇治川舟呼鷺砧 月調帯但代拖拓 爰も永奥川長

檜雄山 宇治拓鶴砧 青雨月雫 時雨里人 佛法僧 行幸 住連

松尾 桂里菱 鶴雪月 白雨拖峰

矢橋近江 湖舟 慶ち 蔵島董萩霞拖時雨月雪武士

矢田野 越前 有乳 蔵虫 乙尾

大和嶽 冬路 新千 天ちる 鄙の長路をまそ代人 明石のとりこゑ人丸

野洲 川向京 度 近江 梁苗 榊柳 永刈田貢 千鳥 麥 亀 雫

山井 花月鶴菴 蛙志賀法火

ノー陸奥 浅五 青雨蛍 岩戸水

山科 宮山 里 山城 木幡 岩田音羽 千鳥 拓 梅草 鶴 鹿 時雨

八幡岡 橋長谷川つと 岳艶

山梨岡 宇治 [illegible]

岳原 伊 里 笹苗 鈴 鹿川 竹川 時雨月 拓 雪 神 流

八重山 相模 沼 泉 沢川 花 青雨 駒

岳頼 宇治 月 雪 武 士 人丸 冬は まん 彩家 西園寺

熊野 川浦 山尾 岩 苔 川 ス 艶 岩 苔 衣 毋 花 駒 雪 月

ノー 備中

八幡 岩田音羽 千鳥 拓 梅草 鶴 鹿 時雨

八瀬 新続古 大多 俳徊 早 花 旅 日 雲 霜 氷 煙

山ヶ近 和 月 雪 武 士 人丸 冬は まん 彩家 西園寺

山科 宮山 里 山城 木幡 岩田音羽 千鳥 拓 梅草 鶴 鹿 時雨

八幡 岩田音羽 千鳥 拓 梅草 鶴 鹿 時雨

八橋 三河 沼 泉 沢川 花 青雨 駒

鞍馬山 嶽 河 桜 鐘 鶴 艶 都 月 菴 覚 暗部山 千鳥 青雨 氷 里 奥 大和 琴野 谷 埋木 梅 艶 桜 桜 桃 月 里 谷 青雨 君 代 峯 鶴 鹿 駒 虫 ゆ 死 ゆ 死 ゆ 死

間

檜模

鶴氷室鵠

檜鳥嶽 宇治川丹呼鷺砧 月調布但代挹拓 近江三月名 爰も氷奥川長

檜雄山 青雨月霧 時雨里人 佛法僧 行幸 住連

梶尾 桂里菱 鵠雪月 白雨挹峰

真野 大和 狩 萩原鹿虫 萩葛笹

真野 入江 浦 濱 近江 海

蛍氷鳥 砧 蚕 氷月 鳴 鴛鴦 挹 桜 霜 蛍 駒 霜 梶花

萱原陸奥 里也 鹿 蛍 月 部

益田池 近江 招 萩芝 萩夏人 葛

待恋山 房峰 新古

待乳山 房崎 角田川 一説大和 崩千鳥 雪

紀伊 花 桜 松 葛 鵠 花

真間 下總 川 鶴 夜 千鳥 月雨芝 井舟月 氷 濱

巻向 檜原 山

鶏 鹿 駒 砧 夫夜月川氷 名古 関 蛍 笠 千鳥 濱 鹿

招鳴 陸奥 砧 厂 挹 藤芦 零月 雪 時雨 霞

篠鳴 塩竈 未 招 千賀 蛍 萩 月 雪 芦 蛍

浦鳥 蛍 零 千鳥 芦 砧

松帆浦 淡路

松賀浦 讃岐 白 嶽 霞 千鳥 蛍 多 浦 淡路 し し 招山

松山 千鳥 火事 浦 慈 霞 し し 傳 中 花 雪

梶浦 沖川 厚 山 肥前

野洲 川 霞 度 近江 梶 苗 楊 柳 城 永 川 田 夏 千鳥 零 亀 雪

山井 花月 鵠 菴 蛙 志賀 法 火 し し

陸奥 岩 戌 水

矢橋近江 湖 舟 連

矢田野 越前 蛍 虫 有 乙 乃

大和嶋 淡路 新千 天 明 月 鄙 長 路 き 久 於 人 也

八幡山 神宮 零 挹 接 柘 住 連 寺 鵠 長 月 霞 寺 東調 座 火 鵠 長 月 霞 寺 新 於 ち 男 し に 以 春 の 死 に 梅 さ れ 中 流 の 川 長

岩瀬 新 続 古 大 夏 俳 徊 月 清 輔

山辺和 草 枕 旅 日 雲 霜 氷 煙

八橋三河 沼 京 尺 川 花 青 雨 駒

宮原 伊 里 苗 鈴 斎 川 竹 川

八重山 相模

山梨岡 里 苗 楊 柳 城 永 川 田 夏 千鳥 零 亀 雪

針

比叡派山王唱七所定野ノ鶴千鳥鹿蟬鮎桃
音両唐丹尾花早苗ニ母ヘ人サヨ姐月
狭布 陸奥 錦木細布 石ふく 氣北海
越前 山 宮苔蛍汝
大隅 厳地鷺蟬蜩時雨雪鶴村雨久蓮 氣色杜里野

不

船岡 山野 嵯峨 有栖川塚子日若菊女花
彼 卯花 秀厳 招 桃花
伏見 里山野 木幡関 檜川 橋宮大会会
苗代田 井 吉野 早野 春駒 旭 宿月
招苗 柴 ア 戸 卯 木 揚 炭 女 花 萩 萩 萱 秀
床 反 杜 多 ア 鶴 冬 水 多 鶯 鶯 鶴 虫 鹿 牛
早苗 音 両 行 幸 雪 梅 ア 下 屋 蛙 葛 亦 亦 方
深草 山野 里 貸 孫 壮 都 多 行 忘 谷 鶯
風 地 雪 月 蛍 狩 菴 寺 烟 鶴 鶉 ア 鹿 駒 花 虫 若 多 松
戸 戸 高 さ ク 屋 花 萩 砧
古河辺大和 柳 楊 千 鳥 檜 滝
ア 杜 吾 物 閑 揚 春 両
里 都宮 三 ア 張 三 笠 山 鹿 萩 さ ク 柏 鹿 寺 花 香
走水 樋 口 名 高 女 名 萩
白 両 翔 石 上 古柄小野 藤原
布留 滝 山野 伏 京 杜 嵯峨川 三 笠 山 三 ワ
神都 橋 吉 ク 多 稔 石 鳥居 少 住 連 松
中 多 瑞 招 榊 柳 卯 花 毋 尾 花 ワ ク 華 秀 芳 花
早苗 若 萩 菊 蔵 菖 蒲 思 草 蛙 鶯 郭 ク
鳴 鹿 虫 辰 寺 虫 ク 春 両 五 月 雨 時 雨 雪 月
清水 ア 田 初 せ 找 霜 王 頂 葛 石 上
吹飯浦 仲 徐 多 ク 冬 郭 ク
磯 猿 徐 鶏 鶏 蛍 花 さ ク 貝
吹井 毋 吹 徒 吉 松 月 芦 雑 伏 鶯
揚 立 ア 衛 の 一 の 岩 夜 葛 遠 ク 呼 立 ア 月 外
二見 山浦 浮 せ 多 鳥 ア 笛 蛤 芦 砧 卯 花
月 菊 蛍 萩 柔 烟
二見 幡 ア 名 月 炭 ク ク 節
二村山 三河 京 里 北 砧 常 床 揚 ア 野
崖 禁 地 杜 萩 指 鶏 虫
鹿 ク 辰 京 井 月 岩
不二 山根 嵩 川 裾 戸 戸 高 清 見 呈 柄
芝 山 鳴 伏 駿河 浮 島 京 里 子 三 国
地 氷 室 山 巌 鶏 尾 花 蛍 鹿 栄 雪 烟 辰 多 武 蔵 野 三 稔 花
白 両 卯 花 さ ク ク
船木山 麦 の 時 雨 地 月 不破 関
鶏 月 菊 蛍 萩 柔 烟
伊 吹 用 陽 山 ク の 出 坂 花 躅 花 地 秋 時 鳥
篤 寺 虫 月 麦 多 ク 駒 夕 立 新 古 坂 京 坂
里 関 ク の 関 花 坂 ク 坂 ク 坂 ク 坂 ク 月

衣

伏屋 野 雪 二子山下野
信 の 嵯 鶉 行 住
復 撰 ク 山 ク ク 越 ク ク 寸 ク 見 ク 嵯 多 ク ク 地 ク ク ク
布勢 越中 海 子 鳥 鶯
中 浦 中 ク 日 辰 二上山 鶯 月 谷 鶏
藤江 浦 入 海 松 ア 鶏 蛍 花
岸 横 ア 鶏 蛍 吹上濱 紀伊
多 ア 坂 ア 仲 洲 月
神 社 葛 ア 砧 鶏 ク 遠 山 躅 辰 ア 菊 梅 尾 花 招 海 松
鶏 子 ク 多 貝 蛍 弁 月 辰 多 蕨 花
睦 ク 陸 ア
藤代御阪 吹上 浜 路 嶋
招 山
杜 嵯 ア 地 蟬 花 柏
時 嵯 鶏 鹿 蛍 木幡
小嶋崎 山 浮 船 鶏 我 錦 柳 花 砧 馬 雪 駒 躅
鶏 橋 神 香 柏 渡里 泉 川 瓜 里 関
鶏 板 ト キ ス 作 麻 空 明 久 空 柏 渡 里 子 老 地 招 ア
山野 子 老 地 招 ア

二村山 三河

不二山 根 芝山 駿河

船木山 春の時雨 鶴月

伏屋 野信の

布勢 越中海

藤江浦 播磨海

吹上 濱 紀伊

藤代御阪 吹上浜 紀州

衣

衣の杜 歳 鶴 蝉花 柏

小嶋崎 鶴 橘神香

白浪里 泉川 柏子花

本幡 里 関 蛍

巨勢野 川大和

越大野

昆陽 池 柏原 渡 摂津

古奴見濱騎河 磐城

小余渟 磯 相模

已高見山 雪花

衣川 神柵

衣関 陸奥

越白根 加賀 雪

越湖 越中

越海 鶴 山 越後 鶴雪

児嶋 衣浦

手

手向関 出雲

扑津 摂津 住吉

江

夷陸奥 壺碑

安

嵐山嶽 滝大井川桂戸雑せ嵯峨及園花 きの梵寺椙菴有明楊艶 多行花呼子鳥松虫猿香月 春木と時雨芦槙霞母桜鳩雪野分

愛宕山峯 高雄時雨雪 有栖川

永宮月舟園庭草花招虫砧千鳥招雪衢 花夜寒

飛鳥井 御狩花 螢 縣井戸 山吹桂若蛙

栗田山 相陵東路 朝日山 里宮貸鉢花 楊梅招 梅招 つる鶴雪 野

椿雄 里近江豊明野 天香

久山 大和十市苔久き志章鶴地招青雨 月烏衣丁夏衣花氷鹿滝楊雪佐保姫

穴師 山高拾ふ槻嵩巻高楊艶椿榊 川 嶺郭公 玉も震雲 時雨月花垂五月雨

飛鳥 川里都寺 幸園三宝閑風 宮十市 岩ほ〻 梅柳楊 夏丁鶴蛙砧立の夜青雨月氷雪ふる音

萩葛招 花橘 艶卯花

朝原 佐岡京の花つる花艶卯花雪 浅ち茂蔦 桂子丁萩丁萩丁 岳朝烏鶯 雉鶴鶉鹿虫駒

阿多夫野 卯花 鶉 招虫鹿声 音妻野

つゝじ卯花ふる月桐

秋篠里 伊駒 茂木松 砧丁鹿虫月 雪雪招外宮

寺の佐保姫 花艶招鶉 天川 石原 交野男山 滝星林 招卯花

鹿螢千鳥 音高桃月扇風月の都 猎名昆陽三神猪鈴幸

有馬山 陽 抜庫 音武庫丁鶴晴需艶艶

阿多川 花 浪 生田市川入口漁蛍千鳥鶯丁鶴夕付鳥鹿 蛍 崖 浦雪里 昆陽 仁徳志賀

駒螢楊招葛砧月春雨 スゞモ〻〻音高雪 中雛 雛皮

浅沢川野 佳吉志水花つゝ招 音南つる富浦葛 月

但馬沼 楽若卯花雪螢 朝熊

芝山宮月鏡岩楊神代

阿古木浦 月雪螢 可愛 浦杜 尾張

海松艶 孝鳥鶉千鳥鹿蟬 蛍夏草つゝ更 早苗鶉

熱田 神楊招 安部 市駿河 冬田面 丁夕立

芝 早苗鶉

足丙 相模岡山 艶浮鶴ふ不二武丸の 音根青見竹ふ外山

佐

相陵 山 岡近江 音羽志賀白川石清水走井 岩田湖駒迎楊桜花艶

鶉千鳥 蛙千鳥猪 梅卯花 浦鶴 梅卯花 浦鶴 琴見ふし 虫夏 虫夏

猪 楓 琴見ふし 虫夏 虫夏

猪園精舎庭苔立月夕付鳥 松白烏駒清水

野原杜 相陵志賀清水駒花つる葛萩卯花

幸宮尾花 浦鶴 鶯 氷美白ふ花個代 栗津

狩雪蛙 砧夕浪 氷美白ふ花個代

但妻山 志賀 花 丹夜 浅間山野 嵩

信の不二遠近人谷里艶 楊鶯烟雪

有明山 月雪烏村 招 鹿鶉 安積山 信

佐

浅沢小野 佳吉志水花ろと招 昔南ろる富庫苫 杜若ヶ花雪蛍 朝熊

阿古木浦 月雪蛍 ゆ木 可波 浦杜 尾張

熱田 神楊招 友 安部市駿河 冬田鶴 ア行立

足丙 相模国山 地浮嶋原 不二武蔵の 名服清見竹下外山

相阪山 青羽志賀白川 石清水走井 岩田湖駒迎 梅切花 彦高ヶ花 鶴千鳥 ヶ子鳥 猿 狐琴買ふし 虫夏 ヶ花 鶯 松島 駒清水 稲園 糟倉 庭 弓 月 夕 ヶ鳥

近江海 志賀招 花千鳥 氷奥白ヶ花四代 栗津 砧夕 浪

野原杜 相阪志賀清水駒 花ろる 富萩ヶ花 幸家尾花 為 鶴 鶯 鹿 蛍 虫 鈴虫 雉 砧 鐘 狩 雪 蛙

且妻山 志賀 田伊 次 宿 花 ヶ 丹 辰 浅間山野 嵩 雪 氷

信の丞 遠近 谷里 地 楊 鶯 烟雪

有明山 月 叶 而 村 ヶ 鹿 鶴 安積山 戌 香 尼 陸奥 井 ろ 杜 ろ 富 庫 ろ 招 ヶ 地 鶴 鳴 蛍 駒 時 而 五 月 雨 彩 千 鳥 笹

阿武隈川陸奥 信夫 ヶ 吉 長 国 埋木 千 鳥 永 安達 阪 舟 原野 招 ヶ 乗 為 地 萱 檀 雄 駒 蛙 見 思 塚 山 信 夫 秋 凡 時 而

青羽山 若狭 花 楊 招 鶯 鶴 山 高 根 裾 野 越 前 水 鳥 花 都 雪 時 而 青 ろ ら 夫 田 大 野 谷 ヶ 戌 ヶ 木 と 招 原 厂 鹿 蛍 虫 風 月 雪 時 而 老 松 鶯 葛 千 鳥 冬 青 菊 ろ 砂 丹 青 島

有磯海濱 浦度越中 海橋立

海丹波 大出生野 招 残 清 水 ヶ 新 地 内 外 濱 吹 井 濱 地 鶴 千 鳥 蛍 丹 月 厂 鶯

明石門浦 沖白 鳴 鳴 迫門里 播戸 鶯 鳴 ア 生 田 岡 招 原 笹 ヤ 鈴 ヶ 郎 五 厂 鳥 冬 蛍 鹿 俣 月 青

有乳 砧水鶏 花雪 灯 烟

冷路 鳴鶴 迫門 淡路 渡 辺 住 吉 浦 門 若 浦 ろ ア 地 冬 鶴 厂 千 鳥 鴨 秋 ゆ 招 鹿 白 雨 村 モ 月 霜 三 夫 蒲 麦 庫 画 島

阿波門 月 淡路 浅野原 尾上 雉 ろる 春 雨 若 草 氷

朝倉山岡 荒前 木 花 敏 花 楊 萩 招 凡 鶯 郭 五 月

化野 手 動 国 月 花 鶏 鹿 葛 招 虫 青 ヶ 花 ヶ 為 萩 出 桑 鶯 ア 秋

嵯峨野山嶽 武 ろ 乃 芹 川 京 山 小 倉 富 小 川 花 双 岡 春 日 堅 岬 鶯 山 笹 鹿 駒 白 馬 子 日 鐘 行 半 拝 芝 時 雨 月 蒼 寺 招 厂 立 時 鳥 秋 花 地 雪 山 人

鷺阪山 小 巫 嶺 岩 ア 卯 花 招 地

佐保川 山川渡 川 魚 大 和

春日奎良三笠梅柳揺柘卯花招楸菊山吹
あをゐ井ゐ柵笹蘭萩尾花厂鵑冬鹿
呼子鳥蛙駒丹橋田月神祭調市投壺彦
時雨薛楯雪代羽買山茂ゐ谷氷橋

猿沢池 堤玉も曹甫 挿月 ゆ花 千鳥時雨雪鴨月柏鵑雨氷池霰春雨

佐野上野 丹橋駒芋 厂音里 〻 稂 鵑鴨 駒雪

佐野渡 三つ寄 駒伯

〻園 紀伊熊 井

青山 春 郭公 鹿 立花 卯花

桜宮 いせ 宮 詞 花 色 厂 〻 〻 あ 〻 〻 し 青門

佐夜中山 遠江 里 鹿 岡 笹 根 木 千 鹿 岩 家 時 雨 芝 招 桟 時 鳥 雪 月 霜

久野 草 花 虫 谷

指手磯 里 婆 千鳥 晨代

狭山武蔵 宮 山 岩 招 月 蛙 山 木 え 里 砧 厂 青 嶺 星 蛙

池 島 浦 三 猿 葛 挿 虫 〻 〻

更科 山 里 信 の 鹿 菊 笹 鶏 卯 花 麦

里海士 阿 波 梅 海 招 花 嶺 厂 砧 月 招 雪 浦 風

櫻山 近 〻 三上山

記

清滝 川 蔵 高 雄 亀 山 谷 峯 式 舟 柳 花 挹 蛍 鴨 十 サ ? 〻 月 雪 吹 霰 さ 〻 〻 友 氷

北野 宮神 社 舟 岡 一 夜 招 佛 衣 木 時 鳥 撈 春 駒 花 菫 彦 芝 芽 花 千 百 馬 場 挹 友 陵 松 庄 連 梅 蛍 木 帽 垂 唐 衣 ろ こ の 岡

貴布祢 川 滝 奥 山 大 留 井 岡 蕨 挹 神 祓 鹿 山 蛍 月 雪 青 両 氷 川 上 岩 底

衣笠岡 雪宮 雪 蘭 両 宮 雪 月 鹿 芦 象山 大和十市 青峯 花

鹿寺の招雪月

清河原 夏 川 楸 千鳥 蛍 蛙 蛍 狩 吉野 月

清渚 伊せ

いせの海 月見 玉 ナ リ ツ

清見 関 厚 駿 河 三 猿 不 二 庵 時 蛍 足 挹 川 淀 花 木 え 千 ろ 鹿 鐘 厂 友 鶏 尾 松 駒

月 雪 月 挹 舟 左 逆 駒 烟 浪

岐阻 御 投 侯 桟 更 科 風 越 峯 菅 荒 の 鶏 木 槻 揺 花 笹 ゆ 色 ゆ 鳥 谷 風 乞 五 月 厂 川 砧 挹 鵑

左 逆 蛍 孩 丁 ゆ ろ ゆ 林 家

初原 初 投 関 月 岩 角 駒

象潟 出羽

吉備中山 伯 中 田 谷 川 寓 厂 郭 公

由

弓規山 獄 和 月 檜 雪 ユ キ 拙 迫 岡 荒 川 青 岡 巻 向

弦 島 川 萩 薄 笹 葛 川 萱 花 挹 卯 花 時 鳥 雪 厳 柳 歩 人 之 瓜 木 霞 伊 せ 嶋 遠 山 鯛 田 良 月 雪 風 吹 上 中

雪消沢 若ゐ 万木杜 近 〻 高 嶋 鷺

筑 前 朝 倉 時 鳥 橘 萩 招 三 川 星 池

由良 門 湊 御 寄 紀伊 鹿 千 鳥 鵑 接 茱 丹 鈴 舟 中 月 柏 蛍 見 路 遠 山

企救濱 豊 前

清河原　夏ノ川林千鳥　蛍狩吉野月　蛍

清渚伊せ　清見関　駿河　三穂ノ不二　時雨　足柄川　傾花木ノ千鳥　鏡ノ原　鶴　鳥　松蔵

岐蘇　御殿　桟　更科　風越峯　菅荒の鶏　木曽　揺花　笹　咲笑ふ鳥　谷川　夕立　月ノ川　砧　抱　鶴

切原　初殿　関　月　岩角　駒　象潟　出羽

吉備中山　伯中　田谷川　寓　ノ郭公

企救濱　豊前

由

紀伊海　紀伊　伊せ嶋　遠山　鶴　月　雪　田良　伯　吹上　中

筑前　朝倉　時鳥　播磨　荻　木丸殿

招　川　星　地

弓規嶽　ユキガ　和　月　檜　雪　宍　川　音　雨　ユキ　老　向

鶯　川　萩　藤　笹　葛　刈　萱　花　抱　卯　花　時　鳥

雪厳　柳　歩　人　山　之　爪　木　霰

雪消沢　若ル　万木杜　迫　高　嶋　鷺

由良　門　浅　御　寄　絵　伊　鹿　千　鳥　鶴　桜　茱　丹

鈴　丹　沖　月　柘　蛍　包　路　遠　山

雪嶋　壹岐　磯　馴　招　梅　子　牧　牛

名京山　赤　動　国　新　後　於　後　光　安

〔雨ノ〕〔ク〕〔ク〕〔ク〕に鳴蛙の声ノ多く市ノ賑ひ

大綿　葉川　赤　動　国　優　古　家　隆

〔夏ノ〕〔月〕〔八〕〔係〕〔ク〕〔ク〕〔ク

三嶋江　玉江　芦　柳　招　芦　菅　花　鵠　鷂　鷺　厂　佳吉　汐　長柄田　鳥　蛍　駒　蛍　漢　雪　鴨　芙　霜　氷　月　浦　瓜　青　両　宿

三津　浦　濱　招　宿　摂　津　雉　陵　武　庫　生　駒　垣　江　萩　戌　中　鶏　雪　野　越　中　伊　豆　十三夜　記　月　千　鳥　鴨　冬　砧　麻　個　枝　花　抱　芦　月　呼　子　鳥　し　濱　近　江　北　良　七　神　砧　招　生　面　つげの　明　石　招　芦　麻　千　鳥　枝　鵠　青　両　花　月　夕　都

箕面山　招　萱　菴　寺　月　椙　里　麻　庵　三大女浦

御堂　濯　川　伊　せ　路　鳴　玉　も　千　鳥　招　零　見　麻　神　路　山　角　柏　玉　柏　宮　柱　細　名　鵠　さ　ゝ

宮川　ミヅカキ　佳　連　月　枝　連　文　引　宗　神　風　月　連　三穂　浦　沖　駿　河　原　不　二　沖　ア　山　ア　情　見　風　早　木　七　月　等　招　原

水尾　山　浦　崎　吉　近　江　高　鳴　北　良　里　大　津　宮　ア　ア　ア　ア　ア　ア　ア　ア　ア　ア　ア　月　回　引　芦

三吉野　貳　厂　鵠　玉　章　三上山　嵩　近　江　志　賀　野　陸　柏　椿　椙　榊　月　夜　時　雨　雪　月　回　引　芦

美奈濃川　常　陸　つ　ば　木　る　柏　苔　月　峯

水堂岡　渓　過　蜻　蛉　蛙　早　苗　雪　時　雨　村　雨　氷　蜻　蛉　蛙　蛙　蛙

志

宮城野 原陸奥 本下ノ歌御空歌 雉子 虫 鶯 萩 梅子 菊 雪 招 蛙 椿 霜 鹿 鶯 虫 菴 月 秋 花

水江 丹後 鯉 鯛 鳥 蟬 鶯 月 松 花 雁 芦

白河 庵 歳 山里 松花 艶 鶯 鳥 卯 花 寺 蛙 草花 蛍 虫 鶯 も 吉野 ら 川 花 艶 松 ら 鶯 虫 招

塩竈 嶺 浦 舟 招 ハ 陸奥 舟 岡 招 八十嶋 ア 鶯 花 子 日 つ 舟 音 月 夜 雪 も 磯 蛍 鴨 蛍 月 夜 雪 も 磯 蛍

標野 大和 駒 岳 月 紫野 庶 菖蒲 庶 ア 林 蔵 ア 長 母 笙窟 御 嶽 時 雨 鶯 菖蒲 庶 鶯 菖蒲 庶 夜 鶯 菖蒲 庶 夜

忍岡 河内 時 雨 月 月 雨 神 ア 月 武庫 夏 ア 淡路 招 冬 庶 信太杜 鶯 鳥 卯 柳 花 鶯 蟬 蛍 菫 葉 揚 艶 冬 鶯 月 雨 雪 月 月 雨 神 ア 月 武庫 夏 ア 淡路 招 冬 庶

敷津 浦 摂津 細引 蛍 住吉 霞 月 鶯 艶 冬 時 雨 水 岩 時 雨 艶 庶 夜 鶯 時 雨 艶 庶 夜 苔

志津桜山 駿河 指手 殘 月 鳥 滝杜 時 雨 露 艶

塩山 里 婆 月 月 雨 都 浅 津 濱 近 江 比 良 湖 長 三 山

滋賀 浦 花園 古 々 大和 田 出 家 有 汲 ア 山 日 吉 辛 崎 沖 小 島 花 艶 霍 林 招 橋 岸 改 変 菫 ア 日 鶯 鶯 鶯

平野 雉隠花 招雪 原 菖蒲 藤 檜隈川 大和
苗駒 掃部 郎 乙月 青面 春風 氷

弓馬野 近江 萩 萱 子 招 鹿 狩 上良 山 根 陵
近江 志賀 野 湖 三浦 大原 地花 つる 苗 衣
鴨 時 馬 玉 し 俗 時 雨 月 雪 尾 花 幸 崎 駒
冬 哀 船

比叡 社山 三 字 治 鶯 杜 宮 長 ら 谷 川
高峰 寺 鐘 崎 仏 月 雪 雲 佛 面 生 寺 掃 花 法 花 ノ 灯

日吉 神 官 弘 嘉 大 元 加 茂 志 笑 雀 林 子 百
法 月 法 御 山 桜 猿 雪 招 七 星

比礼振山 肥前 青面 橘 鶴 蟬 ミ 嶺 百 見
高角 山 月 化 用 姫

比治奇難 ヒジキ 播 ヒ 広 漢 千 鳥 青 面
流 雨 ヒ し ま 紀 吹

世

守山 近江 地 青 柏 槇 松 ア
子 ま ら 鹿 蟬 月
時 雨 高 ち 風

岩羽 稲 毋 水 鳥 千 鳥 鴨 鷹 鵲 丹 蛍 神 滝
青 面 時 雨 ら り 丈 芋 ア

門司関 豊前 心 ら ら ア 唐原
玉 京
相模 風 東 路 ら 衣

芹川 嶽 嵯 峨 井 田 芋 ア
子 苗 ら 分 狩 瀬見小

川 瀬 石 川 や ー ー の 清 ル ハ 関 清水 浦
長 明 月 も 流 を 高 て 元 も

関川 山 城 嵯 峨 山 地
蛇 通 忠 孝 水 芹生里
嶽 大 京 月 草 菴

勢多 近 湖 海 夫 橋 寄 金
相 及 ら 分 山 三 上 山 栗 津 梅 貴 川 夜 雪

関藤川 美 の 雪 永 桜 美 中 山 不 破 歌 山 月 舟

秀

菅原伏見太和 沼 改 早 苗 世 花 ア
時 雨 荻 霞 中 井 し 町 ら 笹 ま ら 鹿
冬 明 天 鳴 鐘 祐 月 寄 雪 蛍

墨吉 浦 神 賓 里 塚 津 遠 宮 橋 俊 ア 鶴
菖 蒲 雑 長 ら 菖 橋 ま 津 見 陽

菅田池 地 苦 沼 蓮 若 柳
鴨 水 草 鳥 寄 稲 ら
ア 鶴

頃 佐 江 月 千 鳥 永 柱 鈴鹿 山 関川
雎 芦 輿

俣 山 宮 神 出 ア の 松 弟 住 連 庵 相 末 琴 花
地 庫 鶴 ア 鷹 虫 萩 斉 宮 榊 駅 雪
青 面 松 九 本 ま 芦 霜 鐘

角田川 原 下 志 崎 待 乳 山 房 崎 関 里 月

相陸ろ山三上山要津菖蒲貢川霞雪

関藤川美の雪氷桜　美中山不破　眺山月舟

寿

菅原伏見大和　沼地早苗世花花厂

時雨荻霞田井　了し野る笹すゑ鹿

冬明天　鳴鐘砧月雁雪蛍

墨吉　浦神宮里　鴨水草入箱ろく

岡岸宮　塙津　遠里露金南花

春浦　渡長り　蛍柳ヨト俳寺　幻青見鶴

菅田池　枯若苔連芦柳

少し鵠厂鳥

須磨　浦関　淡路島會島武津生田明石

上野　迴門後山中花橘城別花

歌舞尾花刈丹色千鳥

郭公厂鳴雉鶯もに住宝ころ芦浦荒雪

霜写會也迂琴乃神月秀砧夜五月雨招

菊時雨城ろ睡関狩釜己日夜

須佐江　月千鳥永柱　鈴鹿山川関

睡芦輿

俳　嵯峨　神宮出乃柏家住連庵相東琴花

柏葉鶴厂鷹虫萩斉宮榊駅雪

五月雨　秋九木匹　芦霜鐘

角田川西原下総　待乳山彦崎関や里月

都鳥千鳥鶴蛙武蔵の

雪

菅荒野信の　時鳥　鮭鹿丈夫

木子　義

諏訪　木立の麻衣氷匹　氷匹鴨鳴駒鷲

湖　稲芋月御汲花　御汲花

珠洲海　能登　長濱南厂月御崎

蕾南橋

末松山陸奥　高城野鹿厂冬鴨鶴

花撫　夏卯花月白浪

芦雪霞横雲

△面白之内不煙物

▲初春　若水　若菜　梅　残雪　春月霞　霞

返返長閑　柳　鼓　雁　花　櫻　永日　蛙　藤

▲百夏　余花　卯花　鶴　昔　雨　早苗　樗　蟬

納涼

▲初　稲　蜩　残暑　露　稲妻　秋　荻　薄　葛

虫　月　雁　鶏　鴨　鹿　砧　菊　蔦　葛　桔

▲初冬　時雨　霜　木葉　千鳥　狩　氷雪

▲旅　舎り　草枕　関　駒　船

▲山　梵　峯　高　根　尾　上　岡　谷　桟

▲水海浦淺沖江渚汀池沢崖
沼滝橋浪瀬
▲里屋（笘・茨）門戸窓軒垣庭砌籬
外面菴田ゝ
▲柘榴槙
▲苔草篠笹萍竹栄
▲鶴零鴉鷺（苟苟目ハ）
▲日両風嵐雲朝夕野原岩真砂
石鐘衣類

△体用之部
●居所体　里軒床窓門戸トザシ覆
壁隣垣閨庇樓殿宿東ヤ
菴
●同用　庭外面籬閨枚庇房旬汝易日
●山類体　山峯岡谷洞高根尾上向
葛城杣畑　不二嶽岨鳥攸琴淺間
●川用　滝杣木筏炭竈
●水辺体　海浦江淺堤渚汀沖嶋磯
岸潟川沼池泉洲瀬
滝ゝツセ伏
●川用　浪水氷汐泡永室　多茂み
水　閼伽清水
●体用之外　丹芦蛙萍魚釣筏流浮木
菖蒲蜑個貝真菊蓮傷
水鳥塩屋　海柏杜若　和布モヒホ草塩ヤリ

何人

ひゝ〻〻の思ふ心も春　宗祇

何人

宗祇

春連歌

[illegible]

宗祇法師

[illegible]

宗長法師

[illegible]

肖柏法師

[illegible]

重載法師

[illegible]

宗碩法師

[illegible]

宗牧法師

春連歌

宗祇法師
宗長法師
肖柏法師
重載法師
宗祇法師
宗牧法師
永仙法師
宗牧
宗祇
宗長
宗祇
肖柏
宗祇
肖柏
宗祇
日
長門
重載
宗牧
宗祇
永仙
柏
長
月
宗祇
宗長
日

項 迫 仙 日 我 長 日 柏 項 迫 項 載 迫 我 日 日 項 迫 項 載 仙

柳の糸の　長日
枝ハ早　頃
ふ水ら　迫
別て　頃
青草ゆ　載
埋ま　仙
里人の　日
朝霧　仙
白雲の　日
花盛　月
ころさ　月
村をも　仙
花を　日
物花　牧
青柳の　月
遠く　仙
山の　長
山鳥の　日
誰　仙
遅き　日
世花の　牧
翅　仙
花匣　載
竹一　柏
さの小　頃
万里の　仙
花鳥を　柏
世花の　日
百長　月
花の　月
柳の　柏
花の　迫
月　頃
柳の　柏
花の　長

山のくまとき時の雲
思情の夏陰や死の別れ　仮寝の
山夜鳴くこゑ惜しむ人の
惜しさよ行末の
佳き近よれば
故人
鐘鳴り
岸の花
花と見
思ふ
又
一本柳
誠の
死
夕
雪
花
灯
命
思
花
春
代
生
つれ
梯
花
中
神
風
花
山
月
月
月

長　泊　日　柏　載　長　泊　日　長　泊　日　長　日　泊　載　長　泊　日　柏　日　泊　柏　日　仙　日　長　我　泊　牧　日　柏　泊　長

長　牧　泊　日　日　日　柏　日　泊　長

長　牧　日　柏　日　柏　日　長　祖　日　仙　日　載　日　頂　日　牧　日　仙　日　柏　祖　載　祖　長　頂　仙　祖　日　長　祖　載　日

夏連歌

宗長　雉鳴いそぐ夜の白浪　文衣
几帳　今や清く卯の花　玄之　兼載
同　新しき袖の白し　宗碩
蟬の声　夏山の蔭　宗柏
卯の花山の有明の月　肖柏
夏の夜の月　永儁

夏連歌

八帳　宗長

雨ふるは誰袖ぬらす白浪の今や清くかへる衣

宗長

旧わかれ苔新しき衣之　兼載

宗祇

蟬のこゑ神れ別れの夏衣　宗祇

夏山のみどりの雨の雫　肖柏

月のいろ雲の扉を出ぬれば　永傳

秋連歌

[illegible] 永儁
[illegible] 肖柏
[illegible] 仙
[illegible] 兼載
[illegible] 宗牧
[illegible] 日
[illegible] 載
[illegible] 仙
[illegible] 日
[illegible] 柏
[illegible] 宗碩
[illegible] 仙
[illegible] 宗長
[illegible] 牧
[illegible] 碩
[illegible] 宗祇
[illegible] 柏

[illegible] 長
[illegible] 仙
[illegible] 祖
[illegible] 日
[illegible] 長
[illegible] 日
[illegible] 仙
[illegible] 日
[illegible] 牧
[illegible] 載
[illegible] 牧
[illegible] 長

[illegible] 載
[illegible] 長
[illegible] 仙
[illegible] 載
[illegible] 祇
[illegible] 柏
[illegible] 日

牧　抵　柏　袍　載　仙　抵　長　頃　仝　仙　頃　長　仝　牧　袍　長　袍　柏　頃　仙　仝　長　載　仝　牧　仝　長

牧　伯　長　仙　祖　全　全　仙　全　全　我　全　長　全　仙　祖　仙　全　伯　長　祖　頑　仙　我　長　伯　仙　全　我　頑

時雨降て笛の早苗の秋きぬ　頑

取るも取る笛の早苗の秋きぬ　祖

こゝろ半の秋のうるはしさ　全

人の心のうつりかはる世中　仙

いつとても月をこゝろの名にめで　全

あまつの雲の雲ぬけて　我

天地も月の光ハ半つゝ　長

又きてすゝきの穂に出の秋の月　伯

おもひこしの月に別るゝ長き夜　仙

いつの人や月をこゝろの名にめで　全

もろ切りの月ハ長きなれ　仙

山の端の月に舟さゝ山のそ　全

秋の夜や月を張りくん　我

月をいとはぬ人の心にもあらぬ秋のよ　頃
こよひの月の早苗の秋きて　詮
こよひ半の秋の夜の月　頃
人のかゝるる世中　長
いとゝ月をこゝろの中に　頃
あまつ空の月の光はいとゝ　柏
天地も月の光はいとゝ　仙
又きてなれぬ山のこゝろ　長
かゝる庵の秋の月　載
おもひこゝろの月に明ぬ　全
なかめこゝろの月に明ぬ　全
いかゝ人や月に明ぬ　全
山のもの月に舟さしこぎ　仙
こゝろにあはれをそへ　柏
秋のよの月をこゝろ　全
こゝろにあはれをそへ　全
こゝろにあはれをそへ　全
月はこゝろにあはれ　全
秋の月の月　載
夕涼み月をやのこゝろ　全
月をこゝろ　全
月をこゝろ　全
月をこゝろ　全
月をこゝろ　長
月をこゝろ　全
月をこゝろ　全
月をこゝろ　全

月は白妙　秋の上

長　載　祐　長　牧　頌　公　祐　仙　載　長　公　牧　頌　公　祐　柏　頌　載　長　公　柏　祐　仙　公　祐　仙

△冬連歌

風到〳〵ふかぬ空にたゝるまき〳〵
今朝の霜は地にの形を用ひろめ　宗祇
風さえたしてて山の水の音　肖柏
神垣の月にて夜の雪にてそ　兼載
時雨ある古山のいかに袖絞して　宗長
紙

長　氷仙　宗牧　宗頂　公　長　柏　公　紙　柏　仙　公　牧　公　長　公　柏　長　柏　公　長　柏　公　牧　柏　公　仙　公　長　柏　公　柏　公　長　柏　公　柏

柏　須　伯　仙　牧　長　全　柏　全　長　伯　全　仙　牧　全　全　長　牧　仙　柏　柏　伯　全　柏　全　長　伯　柏　伯　全　仙　全　伯　全　伯　全　伯

[illegible]

全　祖　全　全　全　長　柏　祖　全　頑　柏　全　祖　頑　祖　仙　頑　柏　全　祖　全　長　全　全　全　仙　全　頑　柏　全　祖　全　全　牧　長　全　祖

[illegible]

仙　全　祖　全　全　全　祖　全　牧　仙

△寄連歌

あくん限ハ思ひ止ぬ天地を人の意欲のもとゝ　宗紙
尽さうかしく限に思ふ姿ゆゑ　宗長
のハきるあゝ秋の姿ゆゑ　牧
つるあのはつるを思ふ　孟載
花を義尽さを思ふ　肖柏
義たにまえぬ　宗牧
秋の夜のうゝみはうたゝ　永仙
人のりもえぬ社あ　長
うたやゝ人間に成の人　仙
思ふあてハ忘やハ　長
いとけ中ゝ意も　載
心ゝうひ　
そしても心ゝうひ　
又物つゝ形なし思推さん　
新五章ハうちうを五れも　
ちゝかゝ人ゝや迫ぬ　

九ゝ春ゝ
瓜木のつゝたゝ
草もゝ
あゝ咲梅ハれ
ゝ
ゝ
ゝ

伯　寶　柏　武　伯　仙　牧　長　伯　武　仙　牧　長　頌

全　全　全　

全　全　全　

又七こんの弟言ふ事

頃　右　仙　全　牧　載　迫　長　柏　全　長　仙　全　牧　迫　柏　載　仙　長　全　仙　長　柏　載　迫　全　柏　頃

仙　全　仙　載　柏　迫　全　牧

牧　仙　全　祖　頃　柏　載　仙　全　祖　全　全　全　全　長　全　全　全　祖　頃　牧　載　柏　祖　全　長　全　全　全　全　祖　柏　頃　牧　全　祖　柏　載　長

發句春

享禄元年三月三日

朝霞ゆふやしき鳴四方の春　宗碩

唐衣春やうちめふ秀つるぶ　宗長

今幼のさを山しうやの梅の花　宗祇

人もよしわさをしてのの梅やとの梅　宗長

鶯や市にめつる人やとの梅

世春と思ふやうもむ峯の色

色ゆ山やあーふ秀の

鶯やこうめのてふ　笠　長

鶯や鳴きのふ山ちうき　峯の色　碩

他の世代花に初きこと　長

辻代とあ鶯やこの初

鶯つまれおすれ

あ花とれ

長谷寺に花のけ

ちるこ花上の鐘の夕

山やこれ

なこえを軒ちやを

れ人の花

山ハ

ひ夏ハ人の一本の

ちるあ花のあ

恨ちるこ

行人

明乃

朝霞このて花

ちり去きこ

草菴のあ

山きて思ふ

きあ

さて咲山鳥の

空に

春

春

春

夏

草菴名所

[illegible]

[illegible]

[illegible]

△詞寄少〻

朝ヒ、さる〻
ヲアメリ　アカ子ヲ出ル夕春・秋・夏ハ
冬ー

日

月夜ハヤより　武守ヲ　雨夜ー　朝所ー
南ミネ　ノ　ノ　ノ

硯 石ー向ー筆ー海

繪 寫ー

玉 ー鉄ー岩ー石ー心ー中ー出ー招ー衣ー思ー夜ー言ー色ー月ー丹ー背ー招ー涼ー衣ー浦ー松ー虫ー母ー招ー衛ー玉ー手ー鉾ー水ー橋ー松ー虫ー母ー招ー

寶 三種ー地七種ー友ー保ー月ー鶴ー八ー

金 ー紀ー塩ー

鏡 真祖ー寸ー古ー野ー花ー玉ー鏡ー

太刀 氷面ー氷ー水ー朝ー細ー玉ー秋ー霜ー

弓 ー弦ー持ー

箭 射ー先ー鏑ー狩ー

杖 諫ー家ー

鞠 庭ー角ー音ー数

笠 蓑ー神

蓑 蓑ー古ー隠ー普ー

衣 特ー倩ー服ー鶴ー雪ー押ー羽ー蚕ー水ー月ー新ー錦ー皮ー玉ー月ー

絹 玉ー中ー尼ー羽ー蚕ー小ー夜ー麻ー夏ー

袖 篠ー花ー天ー霞ー島ー

裳 帯ー上ー

布 麻ー惟ー細ー長ー調ー

錦 山ー春ー秋ー

帯 佐ー布ー綿ー下ー

紐 心ー結ー緒ー玉ー

糸 新ー草ー頭ー佛ー押ー麻ー

綿 蓬ー落ー額ー朝ー振ー押ー九ー白ー

髪 里ー色ー

櫛 玉ー

枕 苔ー塵ー海ー雪ー背ー石ー月ー

筵 稲ー苔ー菅ー

床 玉ー

簾 玉ー青ー葉ー玉ー

琴 玉ー

琵琶 水ー

笛 陽ー

車 杉ー小ー七ー栄ー錦ー

代 四ー半ー

船 川ー捨ー

鐘 霜ー夜ー

網 千ー大ー人ー下ー

縄 鵜・千尋・釣・墨・糸・綱

綱 蜜・古・吹子・心・あり・思・個

馬 司・野・取・大津・州・競・十・の・兎

貝 孩・子・花・破・蝉・塩・恋・色

火 白・丑・キ・蜜・モ・モ・ル・ホ・岩・の・中・と・丹・石・釣・漁・人・石・釣・漁・タ・烽・不・知・柏・野・胸・胸・走・火・斧・芝・庭・トモス・蜜・灯・果・灯・ヒ・ヒ・離・火・金・目・白・ク・守・ら・故・き・火・田・舟・漁・屑・ゆ・ー・キ・リ・ー・ケ・ー・つ・ー・埋・ー・灯・ル・法・灯・雪・灯・向・ー・ク・ー・ク・ル・宮・公・ル・気・ル・ル・ル

洞 坂

嶺 雪井 移公童 路 遍露 海 百谷 百川 落 百

山 木 谷 木 谷 木 神木 竹 谷 人 庵 相 相 直 心 寺 響 情 直 恨 岩 合 つき 岩 寺 寺 石 寺 岩 山 石 寺 岩 山 石 寺 岩 山

浜 濱 春 神 音 船 寺 洲 花 多さ 洲 中 田 遠 稲 海 出 濱 守 島 御 とも 舟 塩やき 舟 舟 舟 夜 迫門 御 沙 合 舟 人 浮 洲 嶋 アラ 中 上 先 津 公 船 舟 泊 夜 中 月 白 白 庭 洲 先 中 船

洲 川 流 淺 中 氷 津 氷 淡 川

滝 地 緒 氷 津 画 但 神 古声 心 円 ハセ 古声 心 円 ハセ 糸 窓 心 **川** 朝 鳥 中 川 春 り 上て 杜 早 田 三 途川 夏 冬 夏 天 弁 図 淺 川 流 神 沖 流 神 川門 小 定 辺 上 思 但 濱 ミヅ 砂 島 野 冬 夏 天 弁 図 淺 賀 ヲセク 司 荒 社 涼 ガリ ロ 石 牛 藤 原 合 洲 牛 川

淀 淀川 大川 七 **渡** 七 歩 船 船 川 夏 弁 **沖** 辺 津 石 度 藤 洲 **磯** 中 石 洲 石 度 岩 間 岩 離 つ 入 江 地 上 陸 路 陸 菜 金 ア 鈴 底 山 地 清 水

淵 淵 岩 片 石 底 玉 青 昇 下 舟 淀 藤 川 石 淀 瀬 清 後 七 キリ 氏 石 淀 瀬 鳴 殘 行 て 岩 度 川 早 川 うき 南 西 浪 切 根 浮 世 こつ 岩 金 極 楽 人 歩 淀 入 山 **江** 古 入 竜 路 田 流 田 玉 舟 思 入 浪 切 章 宿 水 竜 岩 垣 入 江 水 田 隠 野 成 **沼** 水 竜 岩 垣 入 江 水 常 寺 玉 玉 入 江 岩 壷 住 吐 三 板 岩 子 里 石 間 山 石 岩 壷 住 吐 走 堤 亀 たる 石 間 山 石 岩 壷 住 吐 走 堤 神 崩 自 井 ヒキ

岸 片 額 行 て 岩 殘 浮 世 こつ 岩 金 極 楽 人 殘 浮 世 こつ 岩 金 極 楽 人 殘 浮 世 こつ 岩 金 極 楽 人

國 冨士 玉眉 もつこ 神 我 秋 千 音 秋津 德 ふつ 大和 玉眉 もつこ 靖 蟬 出 月 の たつ の 安 大和 和 雄 侵 ふ 良 人 人 中 天地 ふ 無量 命 有 極樂 の ふ 見 ふ 風 ふ の 初 閉 唐 ふ の 百 海 ふ 嶋 日本 島 ふ 日本 遠 ふ 城 ふ 風俗 久 堅 ふ 古 ふ 産 九 里 海 ふ 月 ふ 玉 ふ 雄 侵 ふ 良 ふ 人 人 ふ 竹 ふ 庵 ふ 大和 雄 侵 ふ 良 ふ 人 宮 ふ 賀 ふ 花 ふ 時 め ふ 西 ふ 見 ふ 風 ふ の 初 閉 唐 ふ の 百 海 ふ 嶋 ふ 宮 ふ 島 ふ 日本 ふ 新羅 ふ 高麗 ふ 百 海 ふ 嶋 ふ 宮 ふ

都 九里 土産 いま ふ

浪 水 川 ふ 通 語 さら 上 さ れ ふ 高 ふ を 宮 ふ 嘆 き ふ る 浮 世 ふ 俄 ふ 立 ふ 入 ふ 宿 仮 ふ 也 ふ 玉 ふ 玉 ふ 玉

元禄七年五月十八

内閣文庫

三村侯定文庫

三村侯定文庫